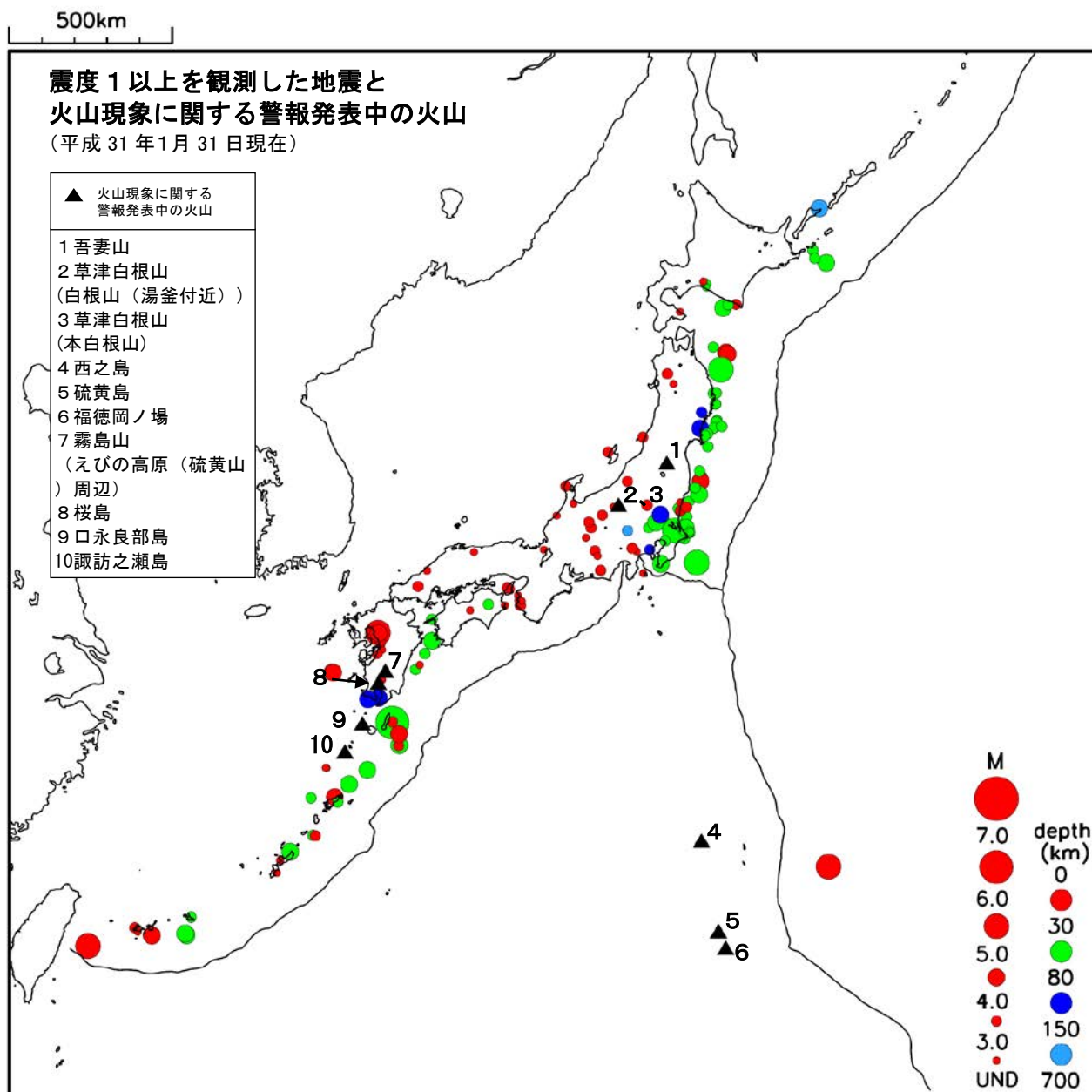


平成 31 年 1 月 地震・火山月報(防災編)

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

January 2019



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

利用にあたって

本書は、地震・火山に関連した各種防災情報や地震・火山活動に関する分析結果の最新版を防災機関等における効果的な利用に供するため、毎月刊行している。

気象庁では、平成9年11月10日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体*及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成9年10月1日より、大学や国立研究開発法人防災科学技術研究所等の関係機関から地震観測データの提供を受け**、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

本誌で使用している震源位置・マグニチュードは世界測地系（Japanese Geodetic Datum 2000）に基づいて計算したものである。

注* 平成31年1月31日現在：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、札幌市（北海道）、仙台市（宮城県）、千葉市（千葉県）、横浜市（神奈川県）、川崎市（神奈川県）、相模原市（神奈川県）、名古屋市（愛知県）、京都市（京都府）の47都道府県、8政令指定都市。

注** 平成31年1月31日現在：国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県、温泉地学研究所及び気象庁のデータを基に作成している。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを利用している。

□本書利用上の注意

・震央分布図中の語句について

M：マグニチュード（通常、揺れの最大振幅から推定した気象庁マグニチュードだが、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードの場合がある。）

Mw：モーメントマグニチュード（特にことわりがない限り、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードを表す。）

depth：深さ（km）

UND：マグニチュードの決まらない地震が含まれていることを意味する。

N=xx, yy/ZZ：図中に表示している地震の回数を表す（通常図の右肩上に示してある）。ZZは回数の総数を表し、xx, yyは期間別に表示色を変更している場合に、期間毎の回数を表す。

・発震機構解について

本書での発震機構解の図は下半球投影である。また、本書での発震機構解は、特にことわりがない限り、初動による発震機構解である。初動発震機構解が求められない場合や、十分な精度が得られない場合には、初動発震機構解に替えて CMT 解を掲載する場合がある。

・発震機構解の図中の語句について

P：P 軸（圧力軸） T：T 軸（張力軸）

N：N 軸（中立軸）

・Global CMT解について

Global CMT解は、米国のコロロンビア大学とハーバード大学で行っている、世界で発生した規模の大きな地震の CMT 解を求めるプロジェクト（Global CMT Project）により求められた解である。

・M-T図について

縦軸にマグニチュード（M）、横軸に時間（T）を表示した図であり、地震活動の経過を見るために用いる。

・震央地名について

本書での震央地名は、原則として情報発表時に使用したものをを用いるが、震央を精査した結果等により、情報発表時とは異なる震央地名を用いる場合がある。なお、情報発表時の震央地名及びその領域については、各年の「地震・火山月報（防災編）」1月号の付録「地震・火山月報（防災編）で用いる震央地名」を参照のこと。

・震源と震央について

震源とは地震の発生原因である地球内部の岩石の破壊が開始した点であり、震源の真上の地点を震央という。

・地震の震源要素等について

2016年4月1日以降の震源では、Mの小さな地震は、自動処理による震源を表示している場合がある。自動処理による震源は、震源誤差の大きなものが表示されることがある。

震源の深さを「CMT解による」とした場合は、気象庁 CMT 解のセントロイド（破壊の重心）の深さをを用いている。

地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査後、修正することがある。確定した値、算出方法については、地震月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/bulletin/index.html>]に掲載する。

・火山の活動解説の火山性地震回数等について

火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査後、修正することがある。確定した値については、火山月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/bulletin/index_vcatalog.html]に掲載する。

・本書で使用した地図等について

本書中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用した（承認番号 平 29 情使、第 798 号）。また、震央分布図等に表記した活断層は、地震調査研究推進本部の長期評価による。

・図版作成には一部 GMT (Generic Mapping Tool [Wessel, P., and W. H. F. Smith, New, improved version of Generic Mapping Tools released, *EOS Trans. Amer. Geophys. U.*, vol. 79 (47), pp. 579, 1998]) を使用した。

目次

● 日本及びその周辺での主な地震活動	1
北海道地方の地震活動	5
東北地方の地震活動	6
関東・中部地方の地震活動	9
近畿・中国・四国地方の地震活動	12
九州地方の地震活動	13
沖縄地方の地震活動	16
その他の地域の地震活動	17
● 南海トラフ周辺の地殻活動	18
● 日本の主な火山活動	48
北海道地方の火山活動	59
東北地方の火山活動	61
関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の火山活動	63
近畿・中国・四国地方の火山活動	67
九州地方の火山活動	68
沖縄地方の火山活動	72
火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報等の発表履歴	73
● 世界の主な地震	75
付録	
● 特集 平成31年1月3日、1月26日 熊本県熊本地方の地震	76
● 1. 震度1以上を観測した地震の表	81
2. 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数	105
3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数	106
4. 緊急地震速報の提供状況	107
5. 長周期地震動階級1以上を観測した地震	108
6. 地震・火山月報（防災編）で用いる震央地名	110

●日本及びその周辺での主な地震活動

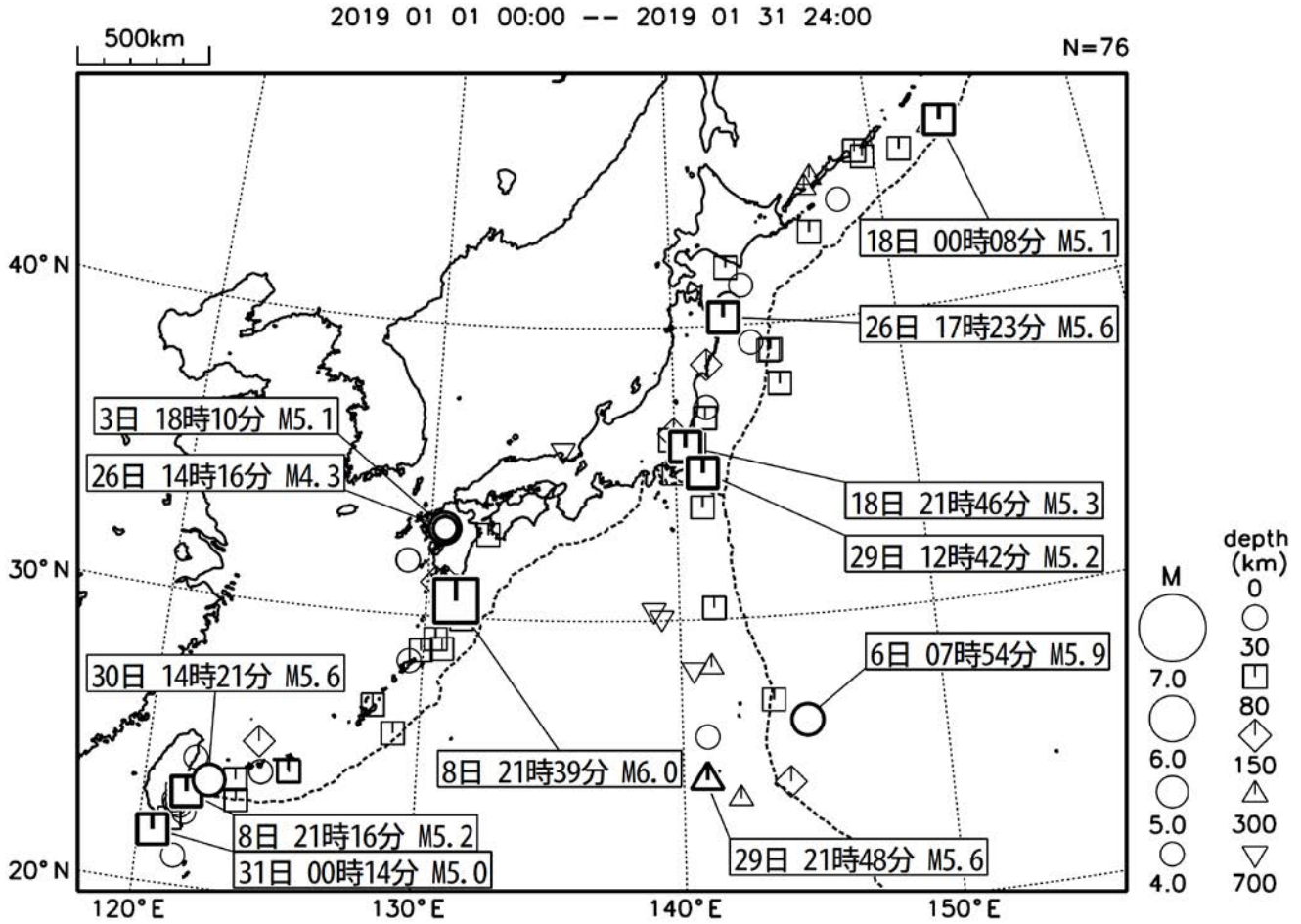


図1 平成31年1月に日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の震央分布図

(図中に日時分、マグニチュードを付した地震はM5.0以上の地震、またはM4.0以上で最大震度5弱以上を観測した地震である)

1月3日18時10分に熊本県熊本地方の深さ10kmでM5.1の地震が発生した。この地震により、和水町江田で最大震度6弱、熊本県熊本市、玉東町で震度5弱を観測したほか、九州地方を中心に中国・四国地方にかけて震度4～1を観測した。また、1月26日14時16分には、この地震の震源付近の深さ10kmでM4.3の地震が発生し、熊本県和水町で震度5弱を観測したほか、九州地方で震度4～1を観測した。

平成31年(2019年)1月に日本国内で震度4以上を観測した地震の回数は6回(2018年12月は2回)、日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の回数は76回(2018年12月は79回)であった(図1)。

1月中に発生した主な地震を表1、震度1以上を観測した地震の震央を図2、M4.0以上の地震の震央を図3、震度4以上を観測した地震の震度分布図を図4に示す。1月中に震度5弱以上を観測した地震は2回、津波を観測した地震はなかった(2018年12月は震度5弱以上を観測した地震及び津波を観測した地震はなかった)。

平成31年1月 地震・火山月報(防災編)

表1 平成31年1月に日本及びその周辺で発生した主な地震 (注1)(注2)(注3)

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	Mw (注4)	M H S T (注5)	最大震度・被害状況等 (注6)	掲載 ページ
1	1 3 18 10	熊本県熊本地方	5.1	4.9	・ H S ・	6弱：熊本県 和水町江田* 5弱：熊本県 玉東町木葉* 熊本北区植木町* 緊急地震速報(警報) を公表 被害：重傷者1人、軽傷者3人、住家一部破損7棟(1月11日現在)	76～80
	1 26 14 16	熊本県熊本地方	4.3	—	・ ・ S ・	5弱：熊本県 和水町江田*	
2	1 6 17 34	宮城県北部	4.5	4.6	・ ・ ・ ・	3：宮城県 石巻市桃生町*	7
3	1 8 10 1	奄美大島近海	4.0	—	・ ・ S ・	4：鹿児島県 奄美市名瀬港町	4、14
4	1 8 21 39	種子島近海	6.0	6.4	M ・ S ・	4：宮崎県 日南市南郷町南町* 鹿児島県 鹿屋市新栄町 大崎町仮宿* など2県7地点	4、15
5	1 14 13 23	茨城県南部	4.9	4.8	・ ・ S ・	4：茨城県 笠間市石井* 栃木県 栃木市大平町富田* 埼玉県 加須市大利根* など3県10地点	4、10
6	1 18 21 46	茨城県南部(注7)	5.3	5.2	・ ・ ・ ・	3：茨城県 水戸市内原町* 栃木県 大田原市湯津上* 群馬県 千代田町赤岩* 埼玉県 春日部市柏壁* 千葉県 香取市役所* 神奈川県 横浜神奈川区神大寺* など6県71地点	11
7	1 26 17 23	岩手県沖	5.6	5.6	・ ・ S ・	4：青森県 八戸市南郷* 岩手県 普代村銅屋* など2県6地点	4、8

- (注1) 主な地震とは、図1の領域内で発生した①M6.0以上、②震度4以上、③内陸M4.5以上かつ震度3、④海域M5.0以上かつ震度3、⑤その他注目した地震を指す。
- (注2) 震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。
- (注3) 空欄については、複数の地震による活動のため、記載していない場合がある。
- (注4) Mw欄の「—」はMwが求められていないことを示す。
- (注5) M H S Tの各項目について、M:M6.0以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度4以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。
- (注6) 最大震度の観測点にある*印は地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。
- (注7) 情報発表に用いた震央地名は「千葉県北東部」である。

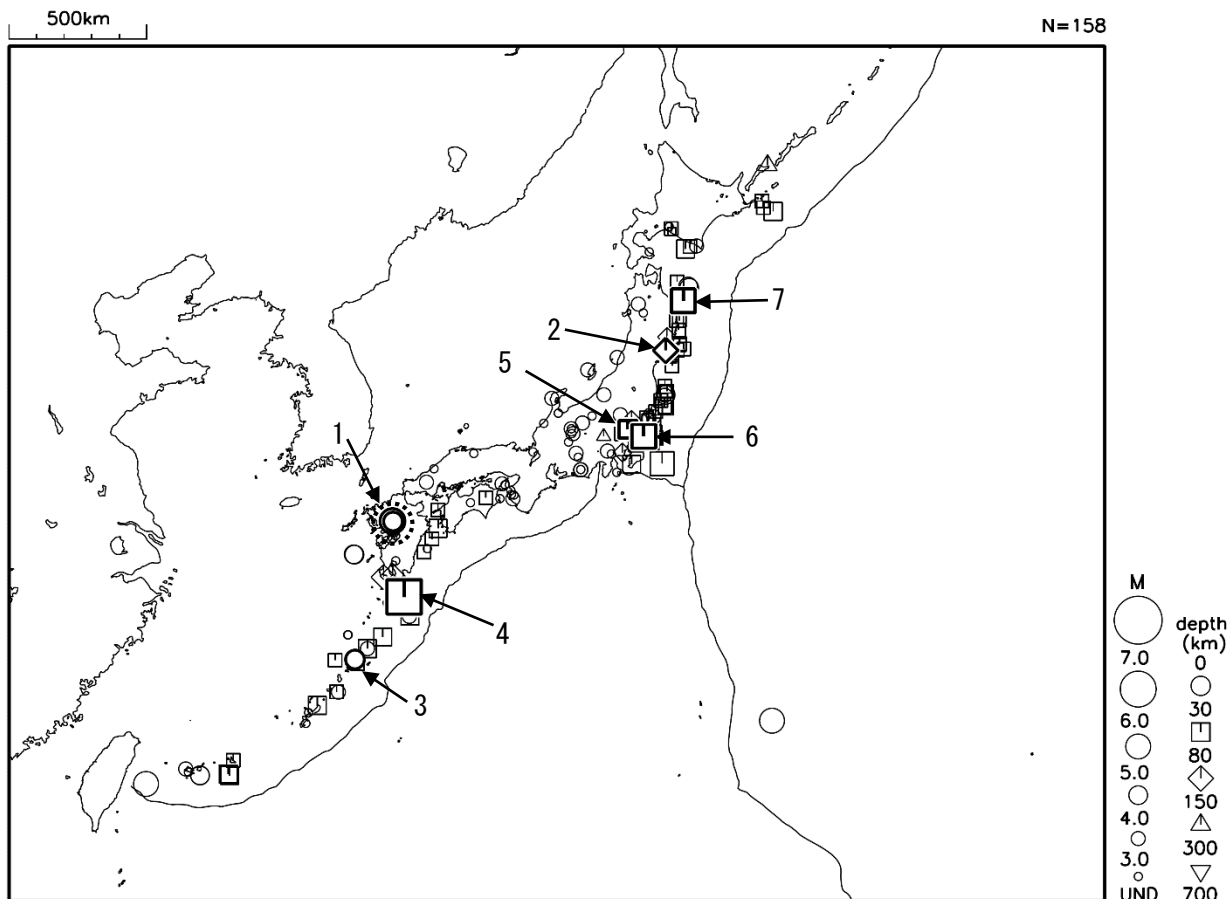


図2 平成31年1月に震度1以上を観測した地震(図中の番号は、表1の番号に対応)

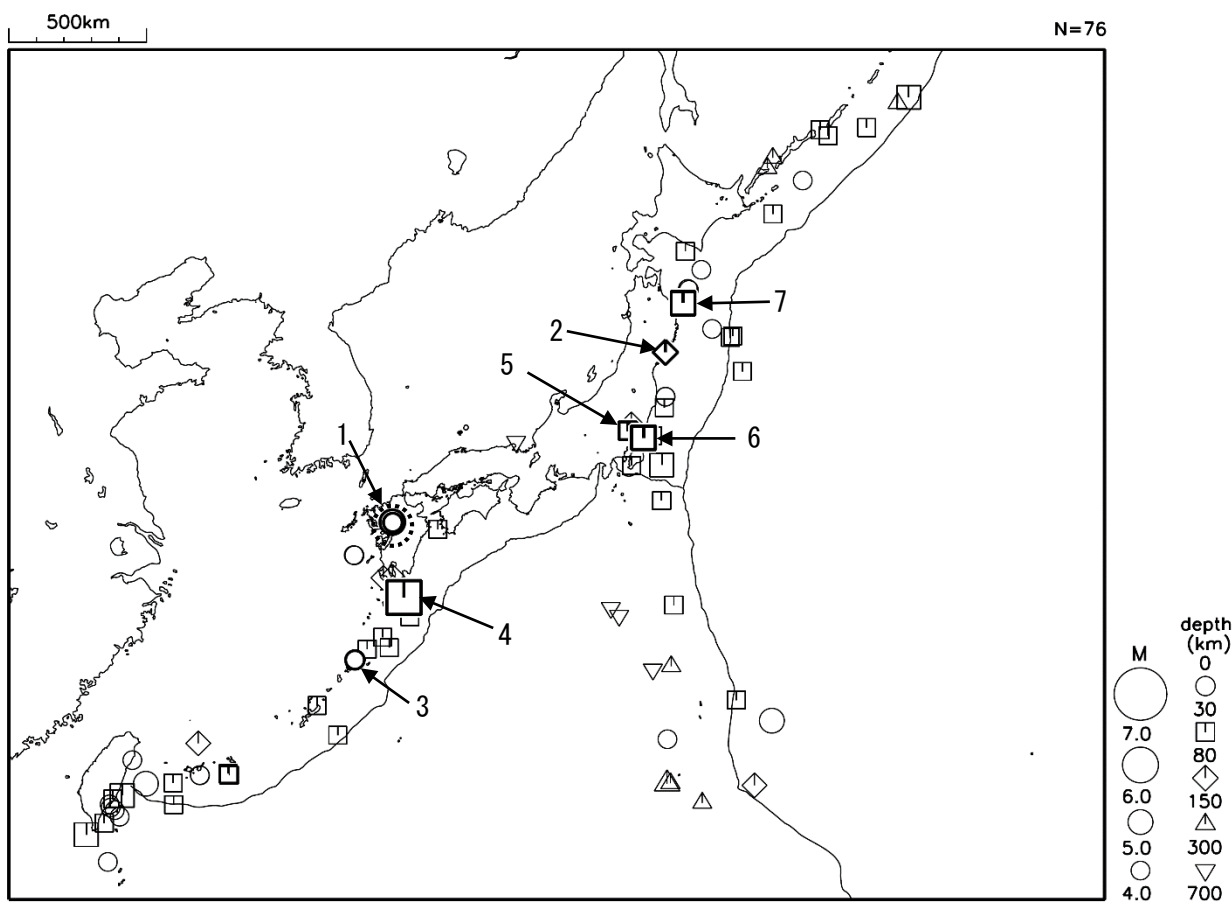
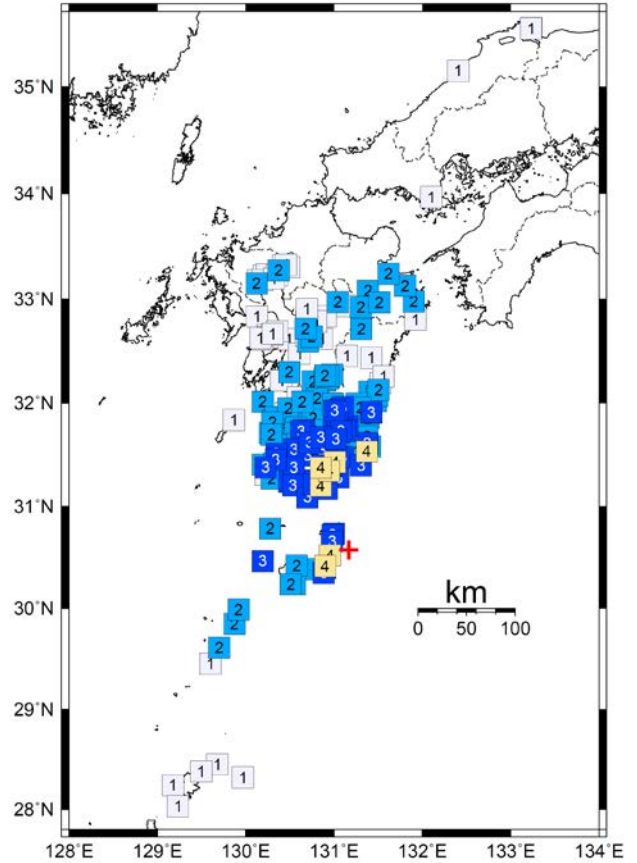


図3 平成31年1月に発生したM4.0以上の地震(図中の番号は、表1の番号に対応)

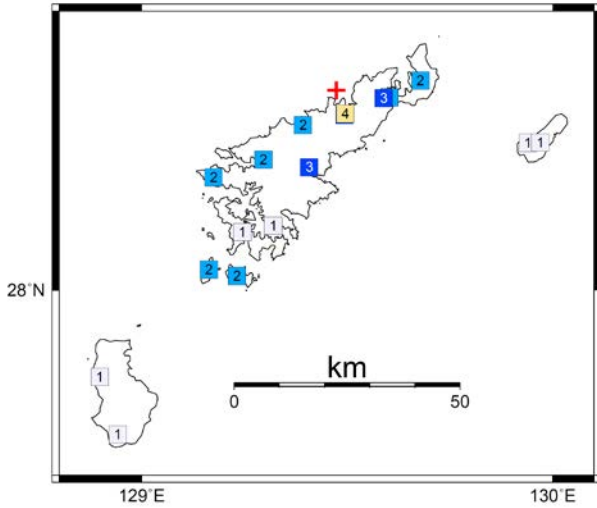
1月3日、26日の熊本県熊本地方の地震(No. 1)の震度分布図についてはp78、79を参照。



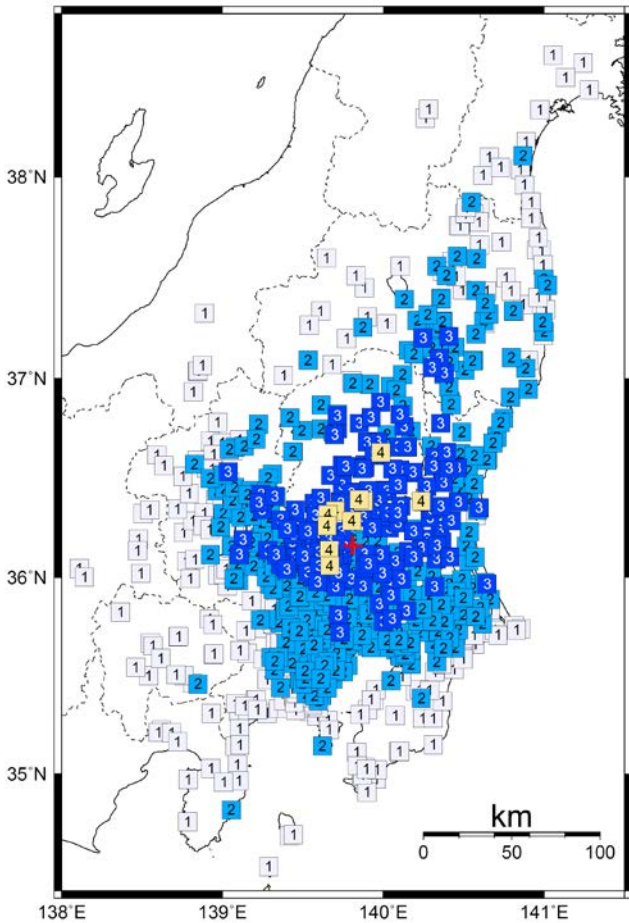
4 1月8日21時39分 種子島近海
(M6.0、深さ30km、最大震度4)



3 1月8日10時01分 奄美大島近海
(M4.0、深さ9km、最大震度4)



5 1月14日13時23分 茨城県南部
(M4.9、深さ53km、最大震度4)



7 1月26日17時23分 岩手県沖
(M5.6、深さ38km、最大震度4)

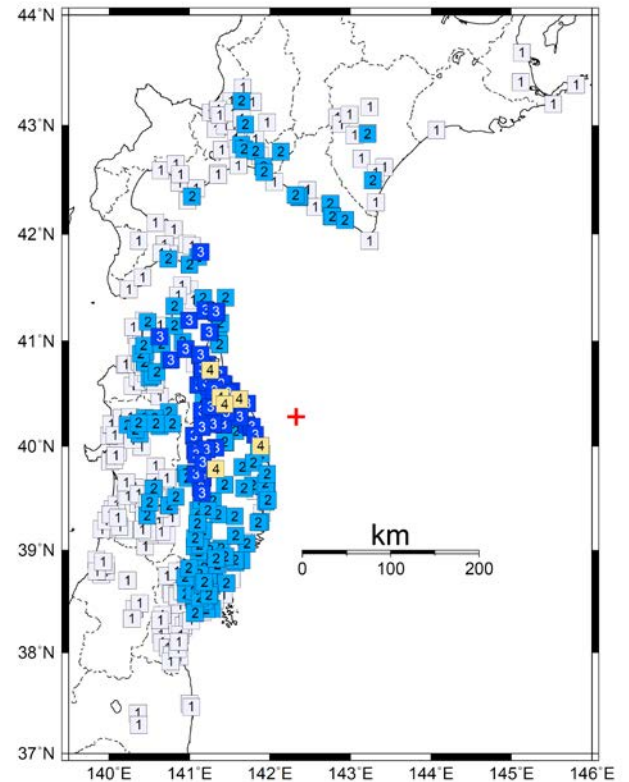


図4 震度分布図

(各図の左上の数字は表1、図2、図3の番号に対応する。+印は震央を示す)

※その他の地震の震度分布図については、気象庁HPの震度データベース

(<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqdb/data/shindo/index.php>) をご覧ください。

○北海道地方の地震活動

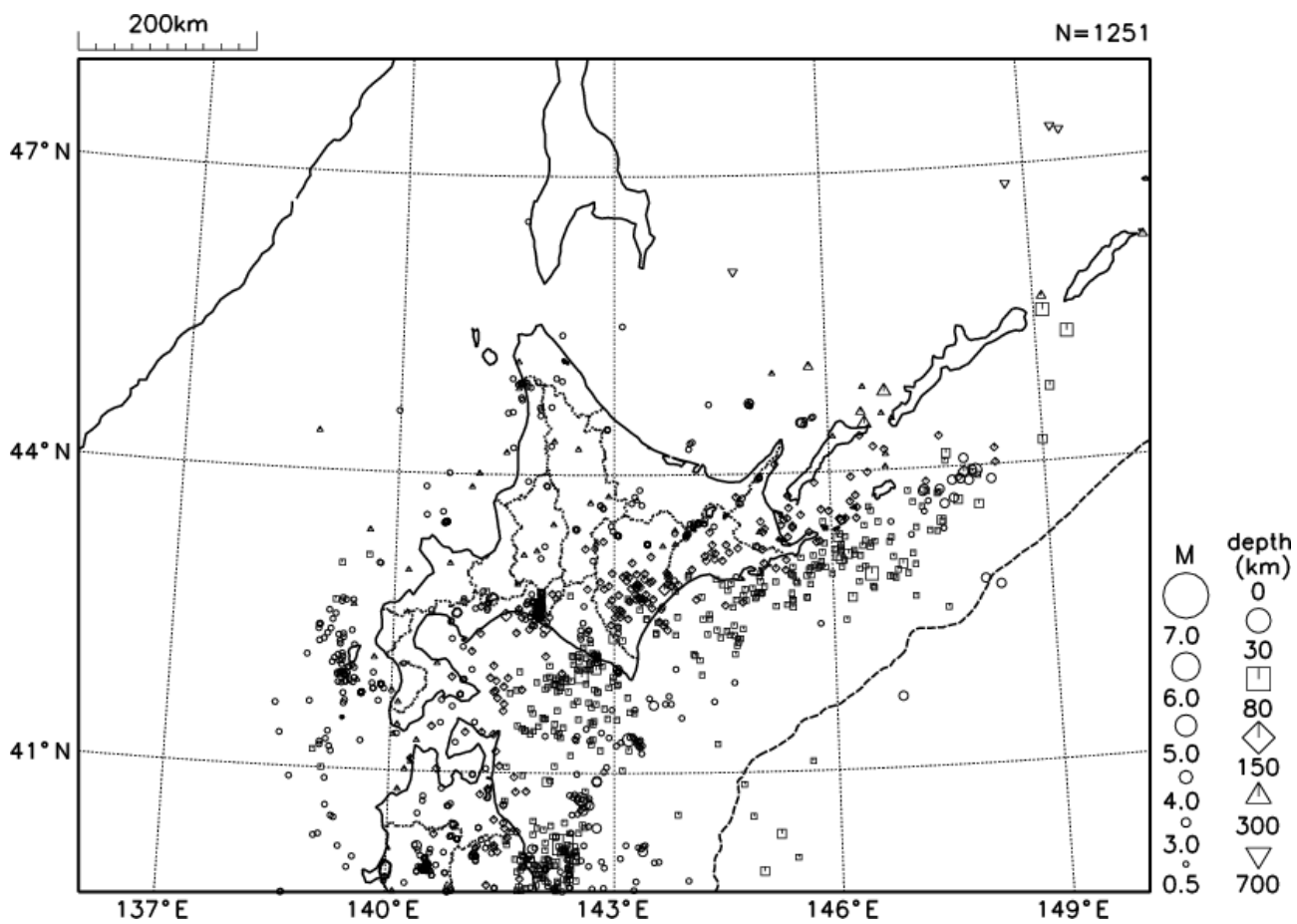


図5 北海道地方の震央分布図 (2019年1月1日～1月31日、 $M \geq 0.5$)

[概況]

1月に北海道地方で震度1以上を観測した地震は15回(2018年12月は15回)であった。1月中、特に目立った活動はなかった。

○東北地方の地震活動

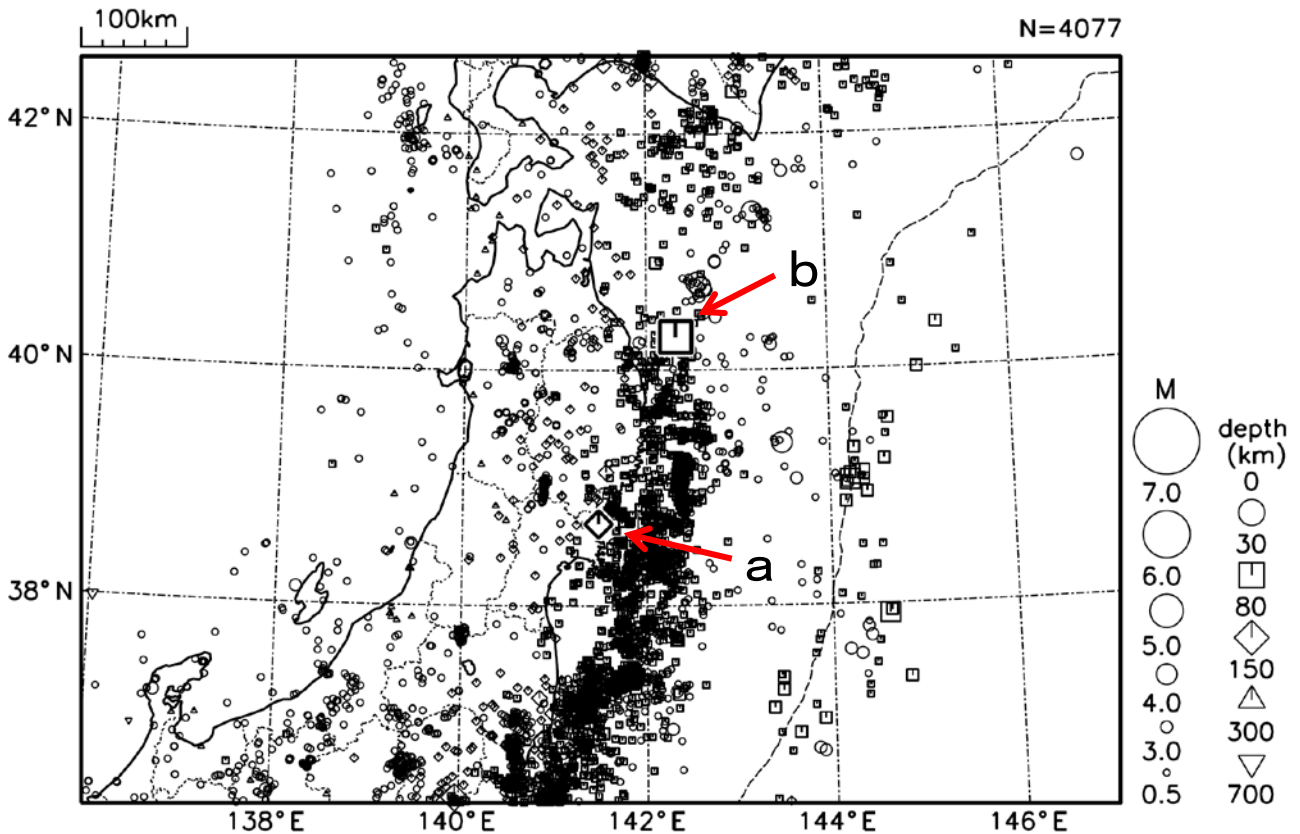


図6 東北地方の震央分布図（2019年1月1日～1月31日、M \geq 0.5）

[概況]

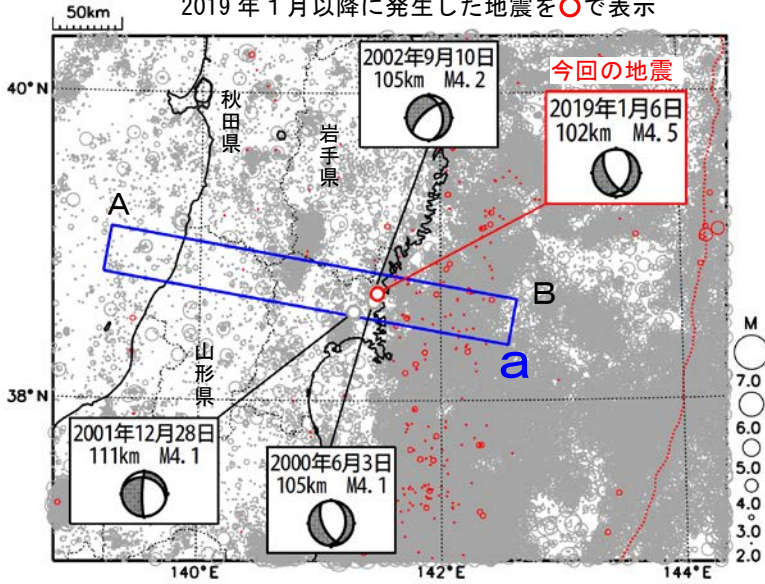
1月に東北地方で震度1以上を観測した地震は34回（2018年12月は44回）であった。1月中の主な活動は次の通りである。

6日17時34分に宮城県北部の深さ102kmでM4.5の地震（図6中のa）が発生し、宮城県石巻市で震度3を観測したほか、東北地方と栃木県、茨城県で震度2～1を観測した（p7参照）。

26日17時23分に岩手県沖の深さ38kmでM5.6の地震（図6中のb）が発生し、青森県と岩手県で震度4を観測したほか、北海道と東北地方で震度3～1を観測した。（p4、8参照）。

1月6日 宮城県北部の地震

震央分布図
(1997年10月1日～2019年1月31日、
深さ0～200km、 $M \geq 2.0$)
2018年12月以前に発生した地震を○、
2019年1月以降に発生した地震を○で表示

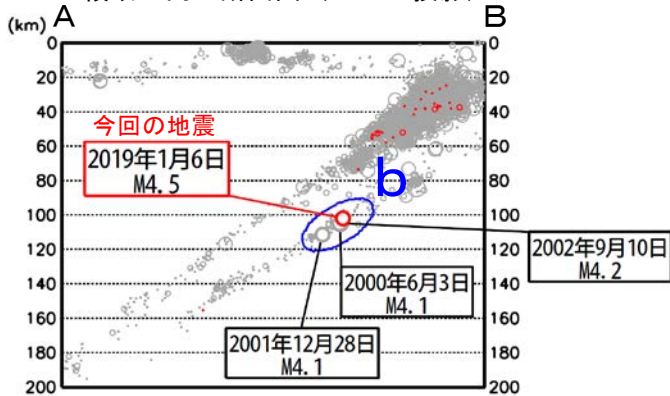


2019年1月6日17時34分に宮城県北部の深さ102kmでM4.5の地震 (最大震度3) が発生した。この地震は、太平洋プレート内部 (二重地震面の下面) で発生した。発震機構はプレートの沈み込む方向に張力軸を持つ型である。

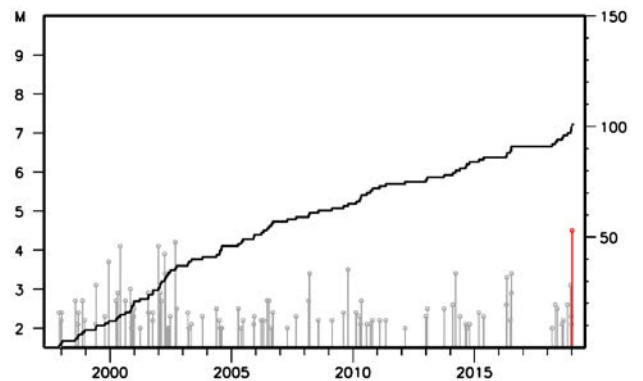
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域b) では、2002年9月10日にM4.2の地震 (最大震度2) が発生するなど、M4.0を超える地震が4回発生している。

1923年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では、M6.0以上の地震が7回発生している。このうち2003年5月26日に発生したM7.1の地震 (最大震度6弱) では、負傷者174人、住家全壊2棟、半壊21棟、一部破損2,404棟の被害が生じた (総務省消防庁による)。

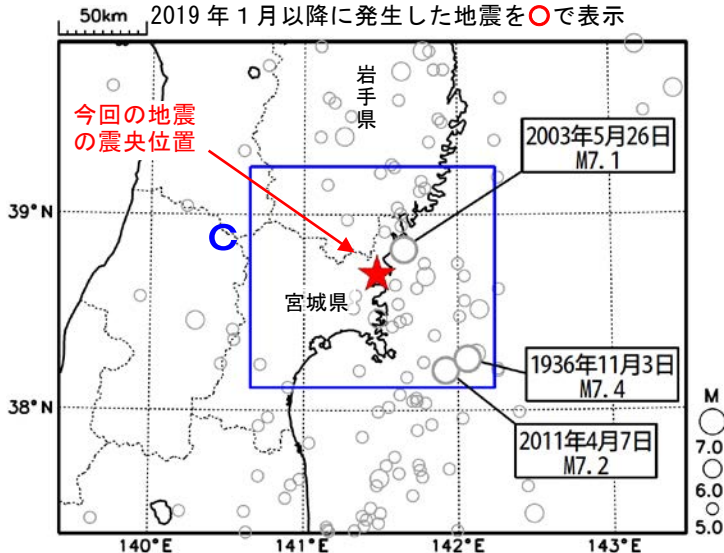
領域a内の断面図 (A-B投影)



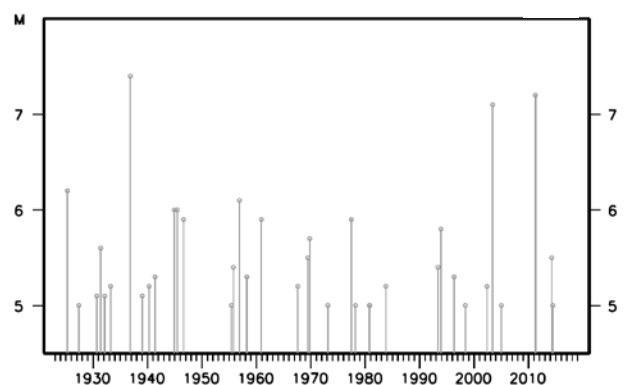
領域b内のM-T図及び回数積算図



震央分布図
(1923年1月1日～2019年1月31日、
深さ60～200km、 $M \geq 5.0$)
2018年12月以前に発生した地震を○、
2019年1月以降に発生した地震を○で表示



領域c内のM-T図

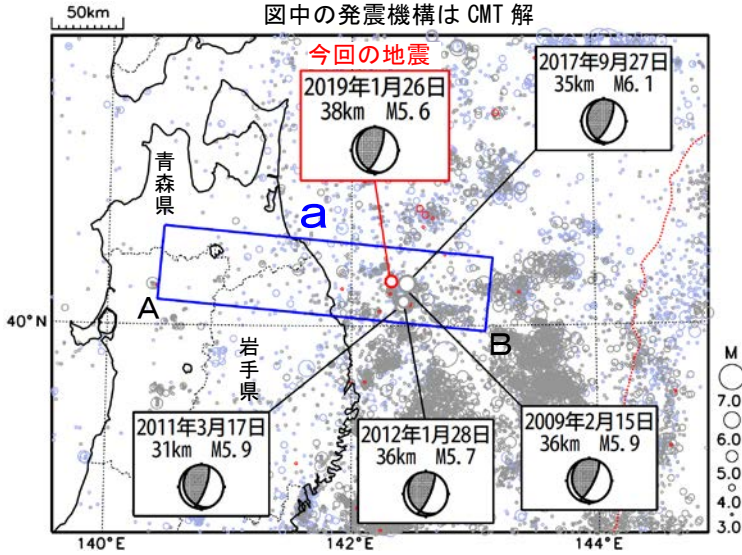


1月26日 岩手県沖の地震

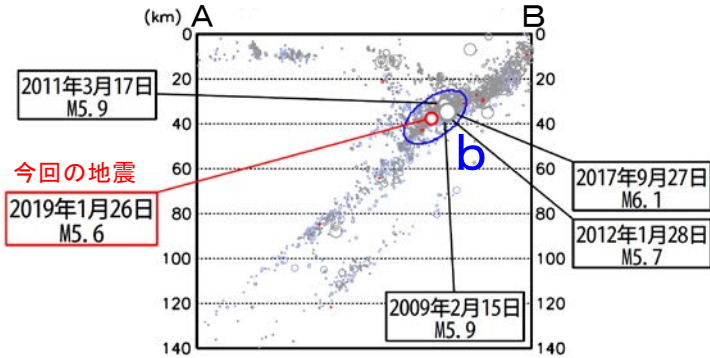
震央分布図

(1997年10月1日～2019年1月31日、
深さ0～140km、M≥3.0)

東北地方太平洋沖地震以前に発生した地震を○、
東北地方太平洋沖地震以降に発生した地震を○、
2019年1月以降に発生した地震を○で表示
図中の発震機構はCMT解



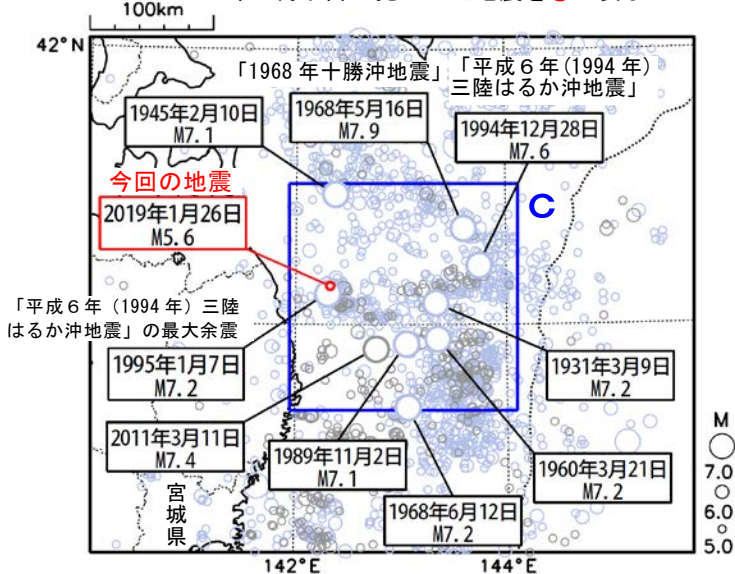
領域a内の断面図 (A-B投影, M≥2.0)



震央分布図

(1923年1月1日～2019年1月31日、
深さ0～100km、M≥5.0)

東北地方太平洋沖地震以前に発生した地震を○、
東北地方太平洋沖地震以降に発生した地震を○、
2019年1月以降に発生した地震を○で表示

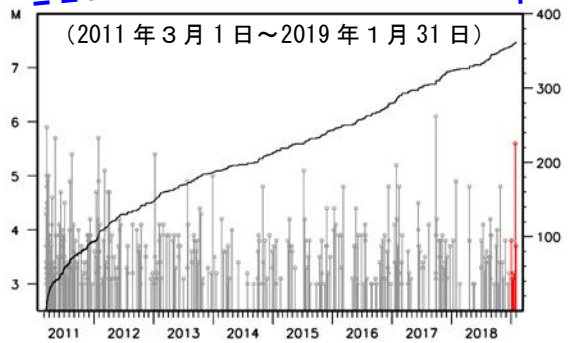
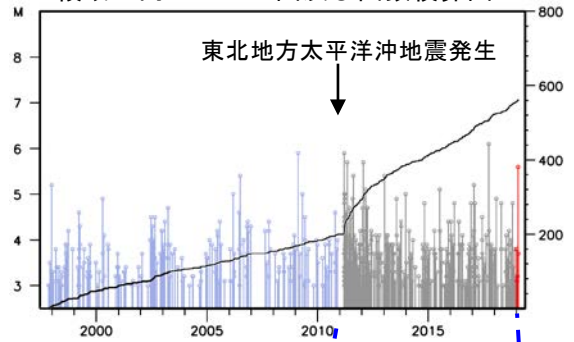


2019年1月26日17時23分に岩手県沖の深さ38kmでM5.6の地震(最大震度4)が発生した。この地震は発震機構(CMT解)が東西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

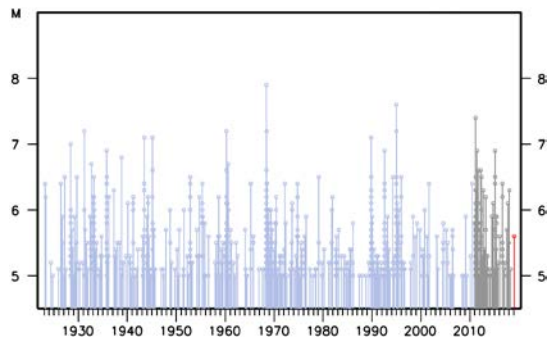
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域b)では、M5.0を超える地震が時々発生している。「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」(以下、東北地方太平洋沖地震)の発生以降、地震の回数が増加し、M5.0以上の地震が13回発生している。

1923年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、1994年12月28日に「平成6年(1994年)三陸はるか沖地震」(M7.6、最大震度6)が発生し、青森県八戸や岩手県宮古で50cmの津波が観測された。この地震により、死者3人、負傷者788人、住家被害9,522棟などの被害が生じた(「日本被害地震総覧」による)。

領域b内のM-T図及び回数積算図



領域c内のM-T図



○関東・中部地方の地震活動

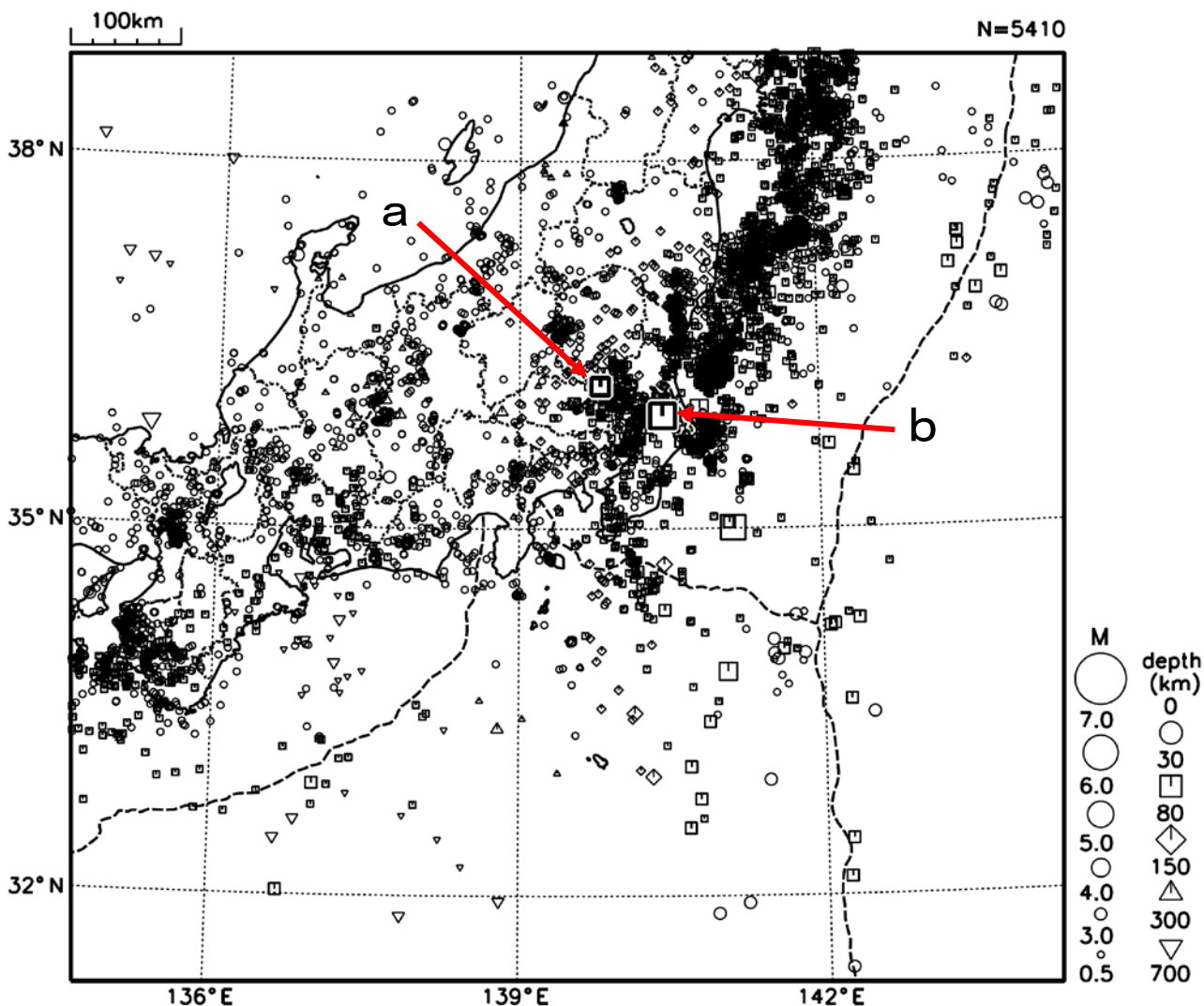


図7 関東・中部地方の震央分布図 (2019年1月1日～1月31日、M≥0.5)

[概況]

1月に関東・中部地方(三重県を含む)で震度1以上を観測した地震は56回(2018年12月は52回)であった。

1月中の主な活動は次のとおりである。

14日13時23分に茨城県南部の深さ53kmでM4.9の地震(図7中のa)が発生し、茨城県、栃木県及び埼玉県で震度4を観測したほか、東北地方南部、関東甲信越地方及び静岡県で震度3～1を観測した(p4、10)。

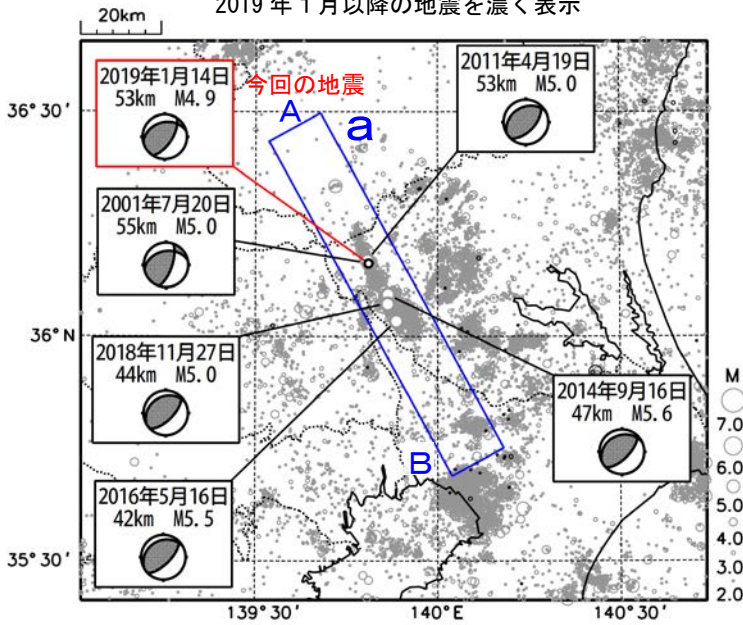
18日21時46分に茨城県南部の深さ54kmでM5.3の地震(図7中のb)が発生し、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県及び神奈川県で最大震度3を観測したほか、東北地方南部、関東甲信越地方及び静岡県で震度2～1を観測した(p11)。

1月14日 茨城県南部の地震

震央分布図

(1997年10月1日～2019年1月31日、
深さ0～100km、 $M \geq 2.0$)

2019年1月以降の地震を濃く表示

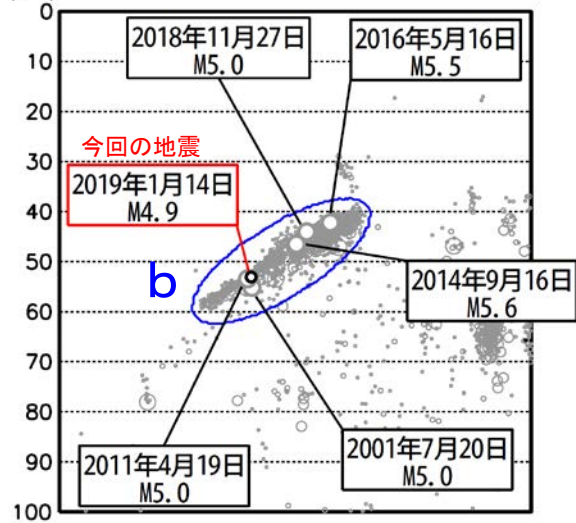


2019年1月14日13時23分に茨城県南部の深さ53kmでM4.9の地震(最大震度4)が発生した。この地震は、発震機構が北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

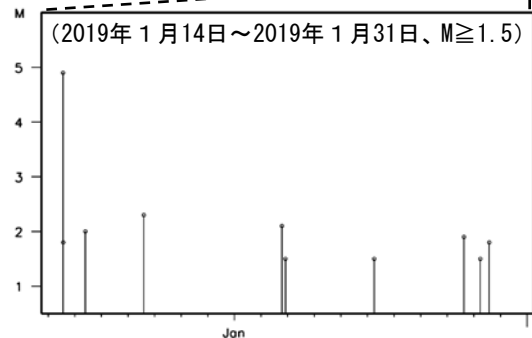
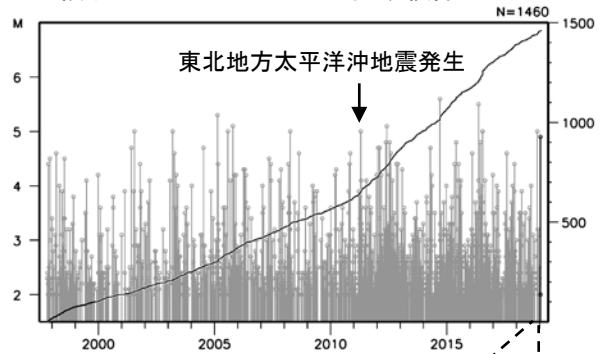
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域b)は、活動が活発な領域で、M5.0以上の地震がしばしば発生しており、今回の地震の発生場所の近くで、2014年9月16日にM5.6の地震(最大震度5弱)、2016年5月16日にM5.5の地震(最大震度5弱)が発生している。また、最近では、2018年11月27日にM5.0の地震(最大震度4)が発生している。

1923年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、M6.0程度の地震が時々発生している。

領域a内の断面図 (A-B投影)

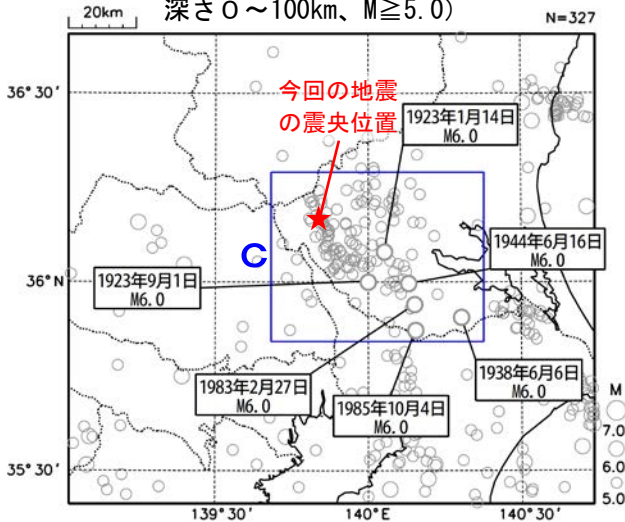


領域b内のM-T図及び回数積算図

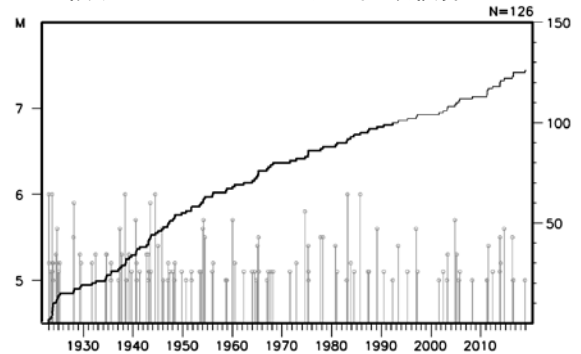


震央分布図

(1923年1月1日～2019年1月31日、
深さ0～100km、 $M \geq 5.0$)



領域c内のM-T図及び回数積算図

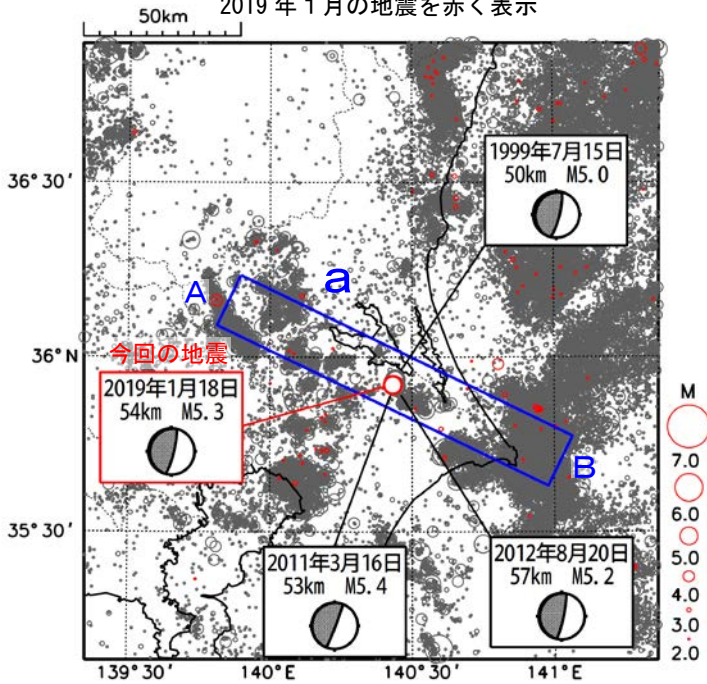


1月18日 茨城県南部の地震

情報発表に用いた震央地名は〔千葉県北東部〕である。

震央分布図

(1997年10月1日～2019年1月31日、
深さ0～100km、M \geq 2.0)
2019年1月の地震を赤く表示

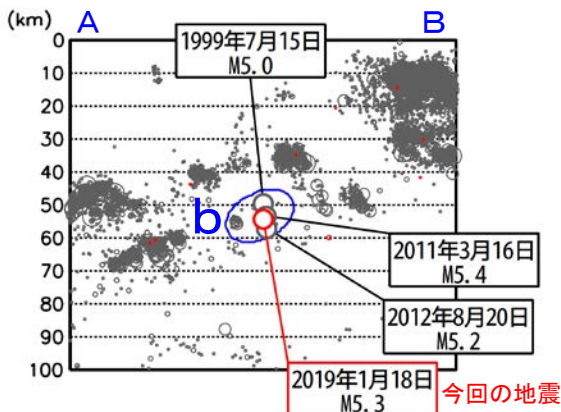


2019年1月18日21時46分に茨城県南部の深さ54kmでM5.3の地震 (最大震度3) が発生した。この地震は、発震機構が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートとフィリピン海プレートの境界で発生した。

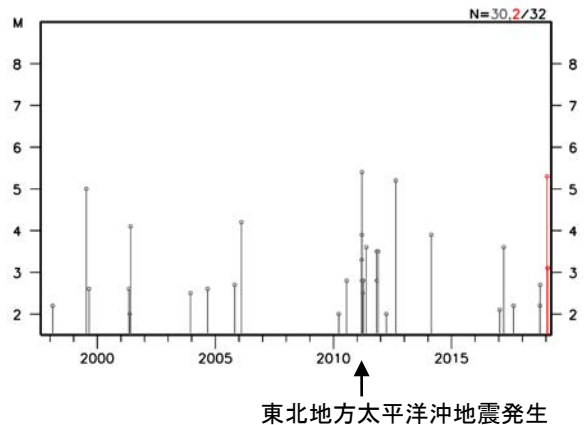
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域b) では、M4.0以上の地震が時々発生している。このうち、最大の地震は、2011年3月16日のM5.4の地震 (最大震度4) である。

1923年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では、M5.0以上の地震が時々発生している。1983年2月27日に発生したM6.0の地震 (最大震度4) では、負傷者11人、茨城県で住家一部破損111棟などの被害が生じた。(被害は「日本被害地震総覧」による。)

領域a内の断面図 (A-B投影)

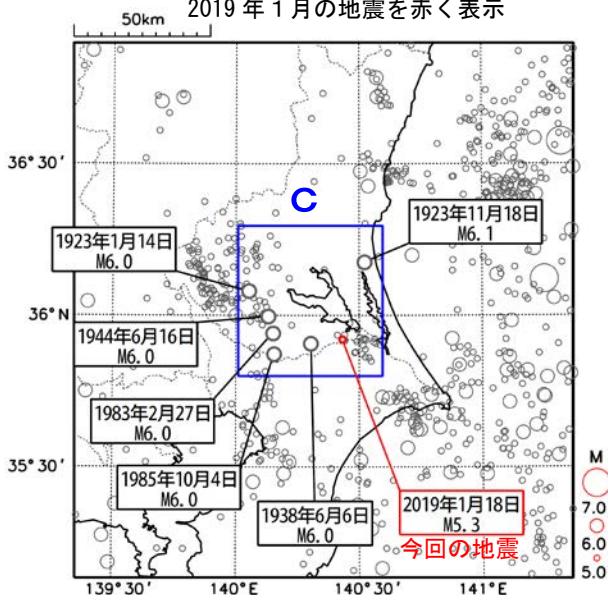


領域b内のM-T図

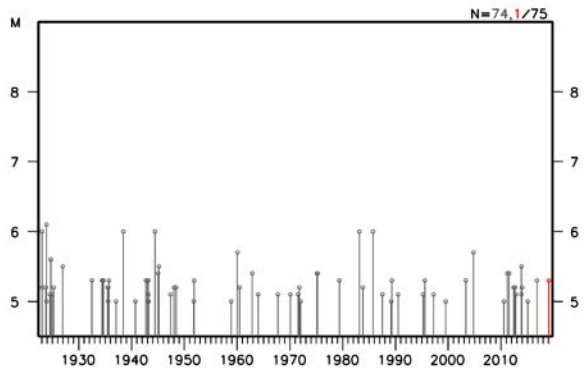


震央分布図

(1923年1月1日～2019年1月31日、
深さ0～150km、M \geq 5.0)
2019年1月の地震を赤く表示



領域c内のM-T図



○近畿・中国・四国地方の地震活動

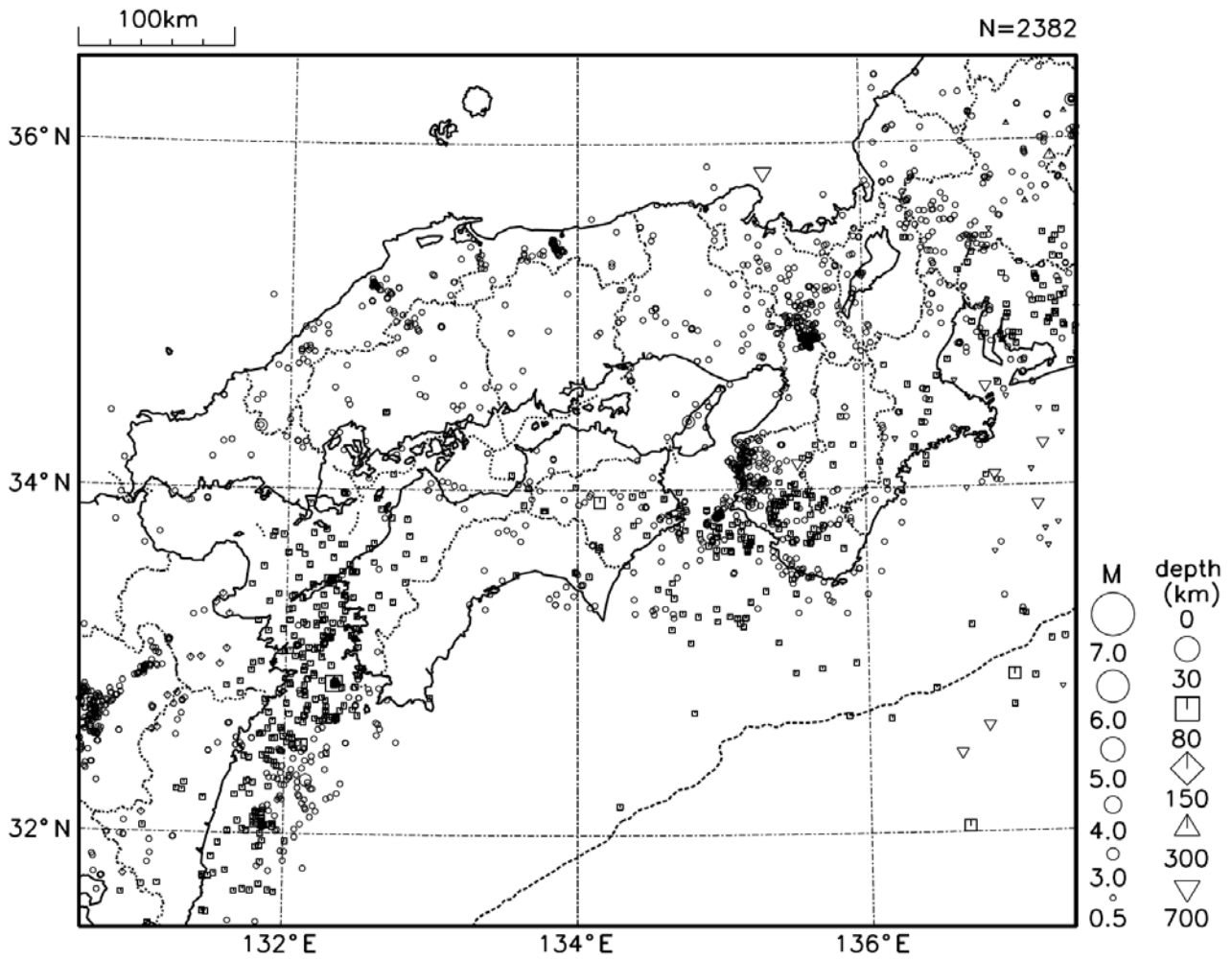


図8 近畿・中国・四国地方の震央分布図 (2019年1月1日～1月31日、 $M \geq 0.5$)

[概況]

1月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は19回(2018年12月は24回)であった。

1月中、特に目立った活動はなかった。

○九州地方の地震活動

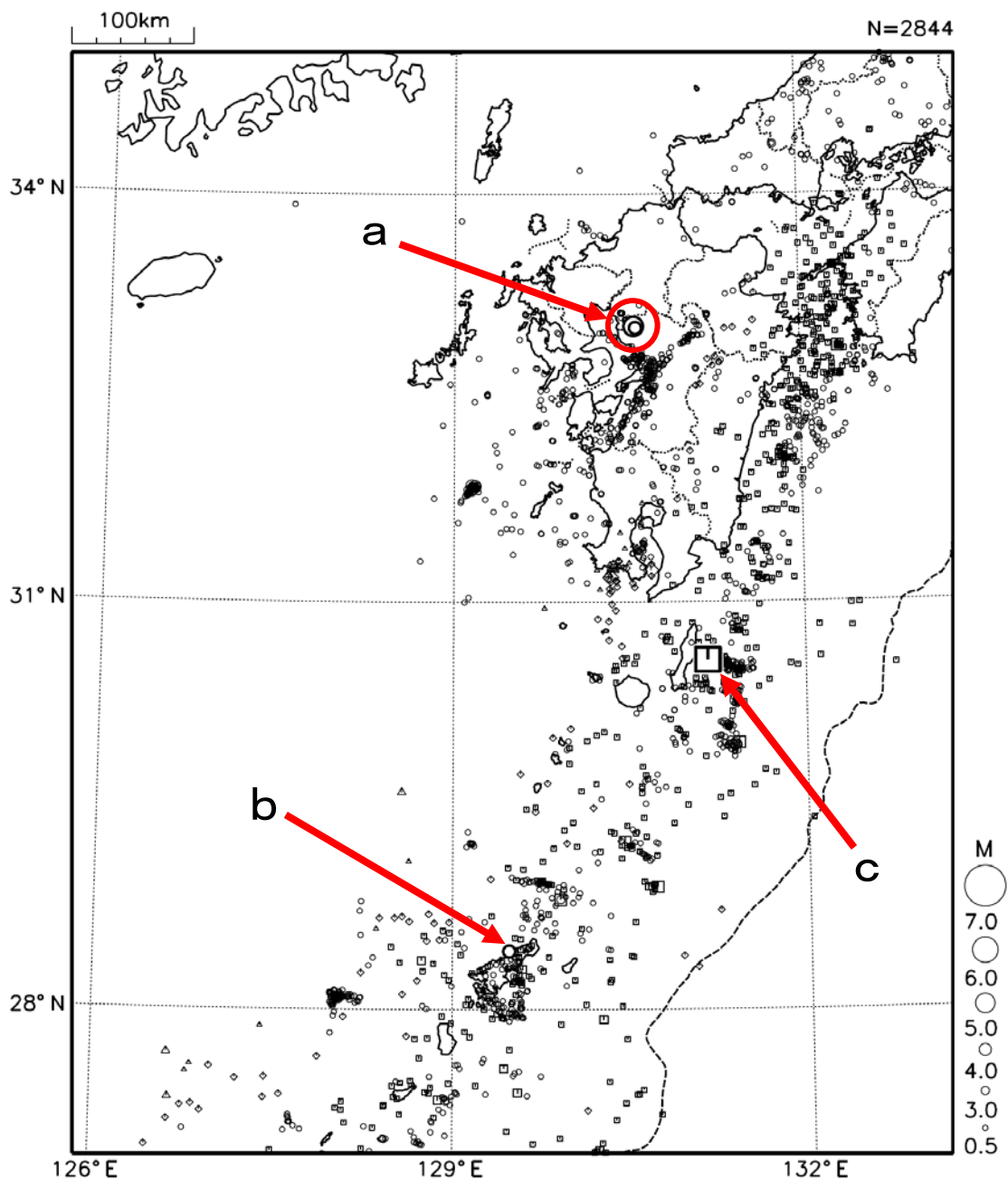


図9 九州地方の震央分布図 (2019年1月1日～1月31日、M \geq 0.5)

[概況]

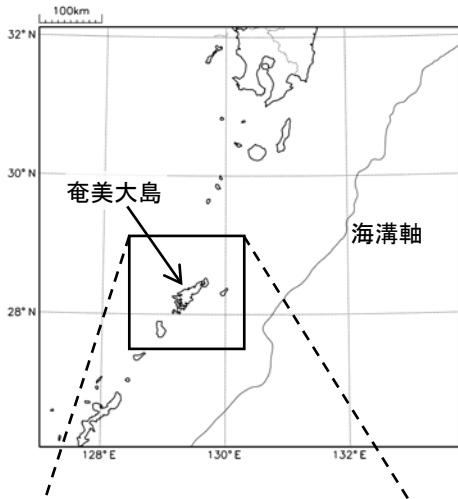
1月に九州地方で震度1以上を観測した地震は42回(2018年12月は24回)であった。1月中の主な活動は次のとおりである。

3日18時10分に熊本県熊本地方の深さ10kmでM5.1の地震(図9中のa)が発生し、熊本県和水町で震度6弱を観測したほか、九州地方、四国地方、中国地方で震度5弱～1を観測した。この地震以降、地震活動が活発となり、26日14時16分にほぼ同じ場所でM4.3の地震(最大震度5弱)が発生するなど、31日までに震度1以上を観測した地震が8回発生した(p76～80参照)。

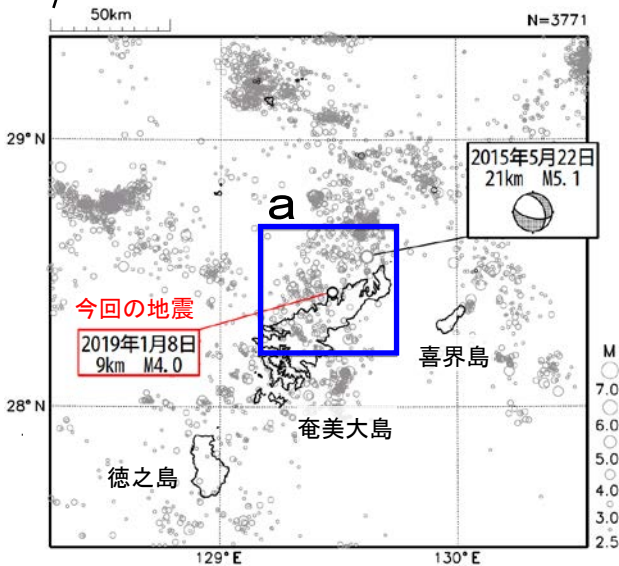
8日10時01分に奄美大島近海の深さ9kmでM4.0の地震(図9中のb)が発生し、鹿児島県奄美市で震度4を観測したほか、奄美群島で震度3～1を観測した(p4、14参照)。

8日21時39分に種子島近海の深さ30kmでM6.0の地震(図9中のc)が発生し、鹿児島県の中種子町、南種子町、宮崎県日南市などで震度4を観測したほか、九州地方と中国地方の一部で震度3～1を観測した(p4、15参照)。

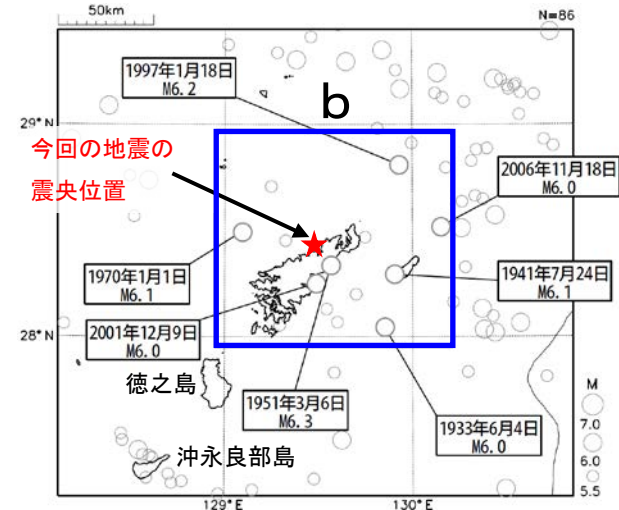
1月8日 奄美大島近海の地震



震央分布図
(1997年10月1日～2019年1月31日
深さ0～30km、M \geq 2.5)
2019年1月の地震を濃く表示
図中の発震機構はCMT解



震央分布図
(1923年1月1日～2019年1月31日、
深さ0～100km、M \geq 5.5)

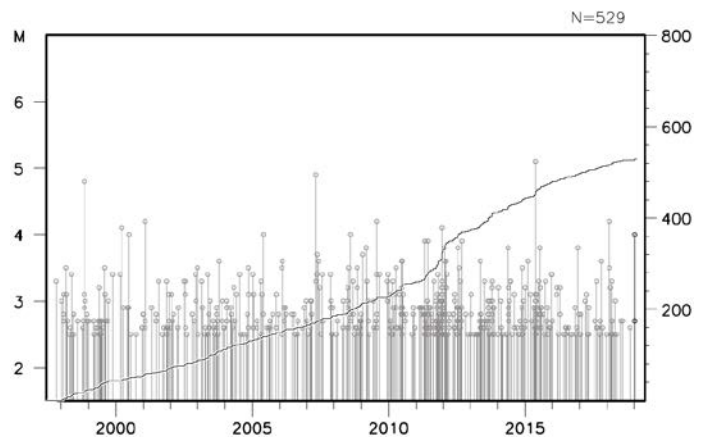


2019年1月8日10時01分に奄美大島近海の深さ9kmでM4.0の地震(最大震度4)が発生した。この地震は、陸のプレートの地殻内で発生した。

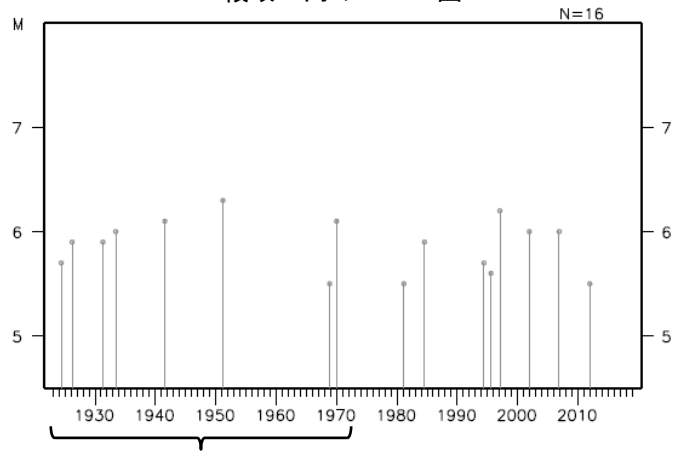
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近(領域a)は地震活動が活発な領域で、M4.0以上の地震が時々発生している。2015年5月22日にはM5.1の地震(最大震度5弱)が発生した。

1923年以降の地震活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域b)ではM6.0以上の地震が7回発生している。1970年1月1日に発生したM6.1の地震では負傷者5人、住家一部破損1,462棟などの被害が生じた(被害は「日本被害地震総覧」による)。また、2001年12月9日に発生したM6.0の地震(最大震度5強)では、住家一部損壊1棟などの被害が生じた(被害は総務省消防庁による)。

領域a内のM-T図及び回数積算図

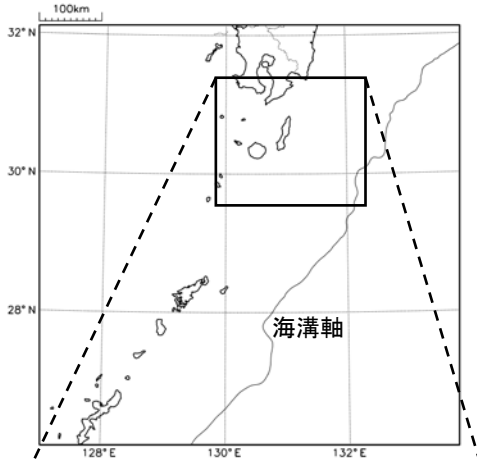


領域b内のM-T図



(この期間は検知能力が低い)

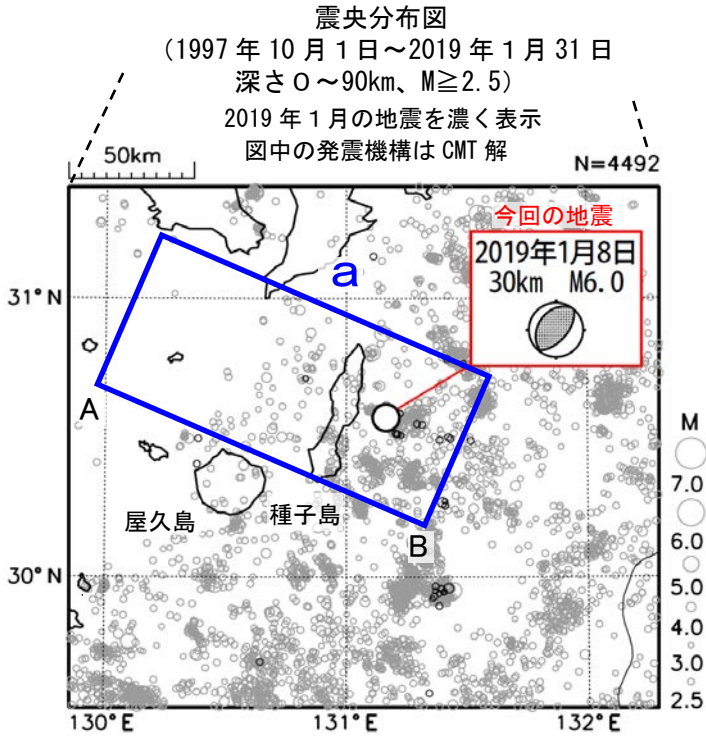
1月8日 種子島近海の地震



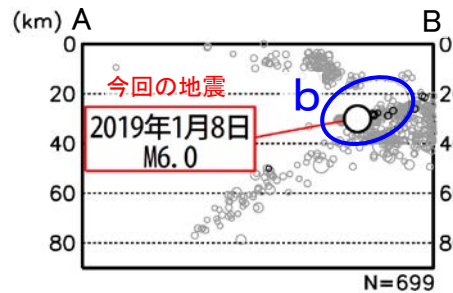
2019年1月8日21時39分に種子島近海の深さ30kmでM6.0の地震（最大震度4）が発生した。この地震は、発震機構（CMT解）が北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）は地震活動が活発な領域で、M4.0以上の地震が時々発生している。

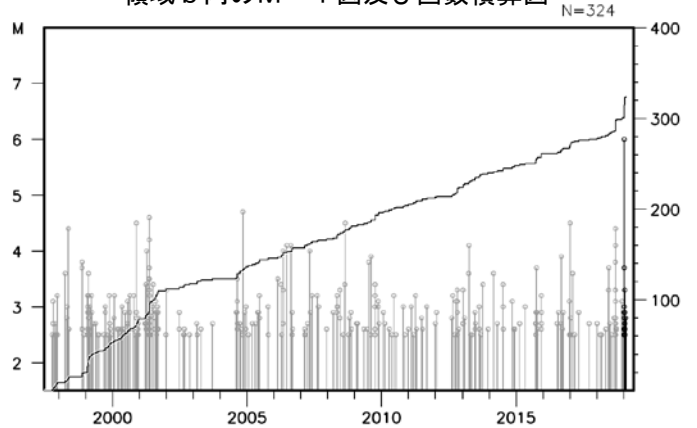
1923年以降の地震活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）ではM6.0以上の地震が7回発生している。1996年10月18日にはM6.4の地震（最大震度4）が発生し、種子島で17cmの津波を観測した。



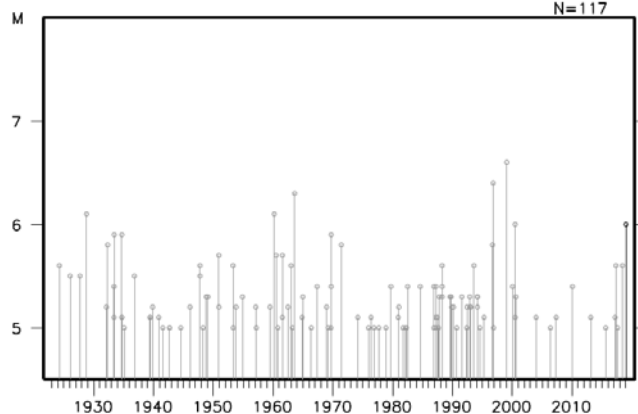
領域a内の断面図（A-B投影）



領域b内のM-T図及び回数積算図



領域c内のM-T図



○沖縄地方の地震活動

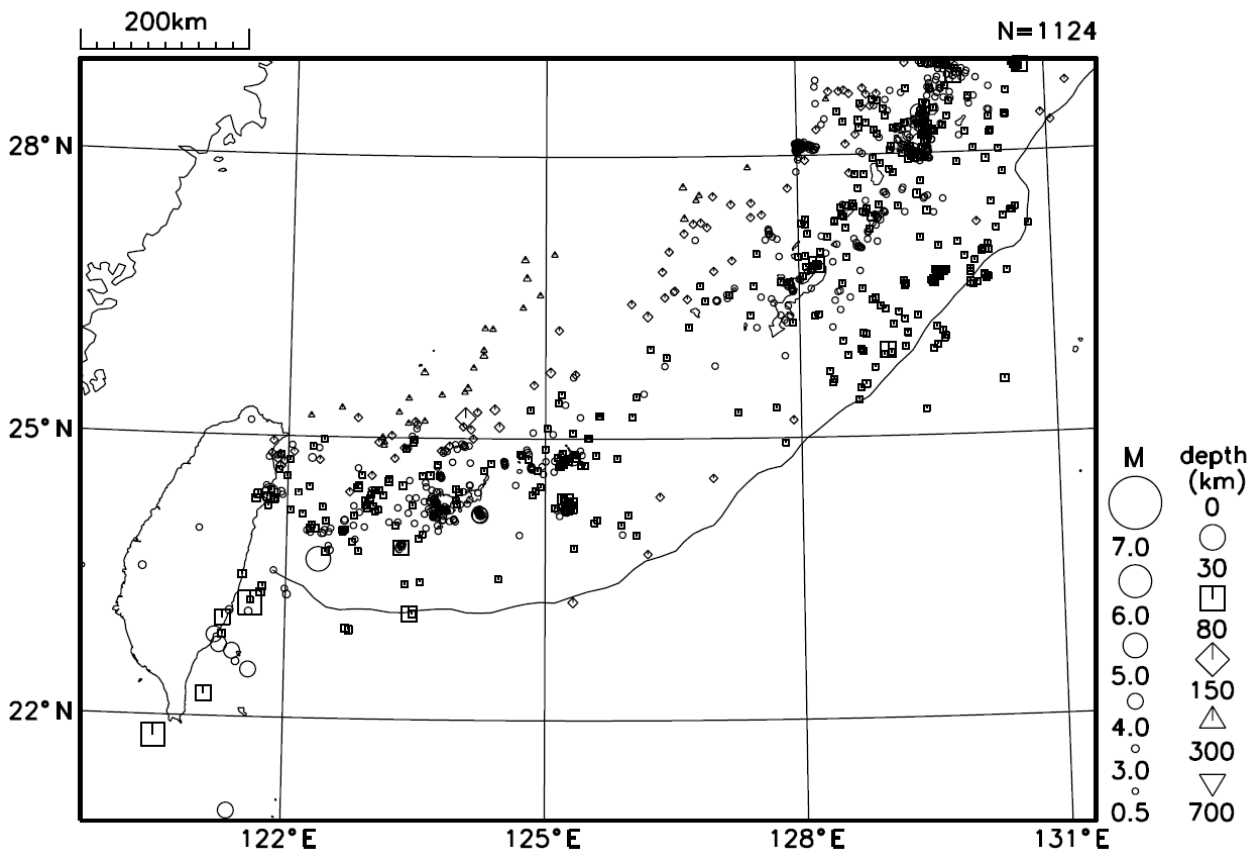


図10 沖縄地方の震央分布図 (2019年1月1日~1月31日、 $M \geq 0.5$)

[概況]

1月に沖縄地方で震度1以上を観測した地震は11回(2018年12月は7回)であった。1月中、特に目立った活動はなかった。

○その他の地域の地震活動

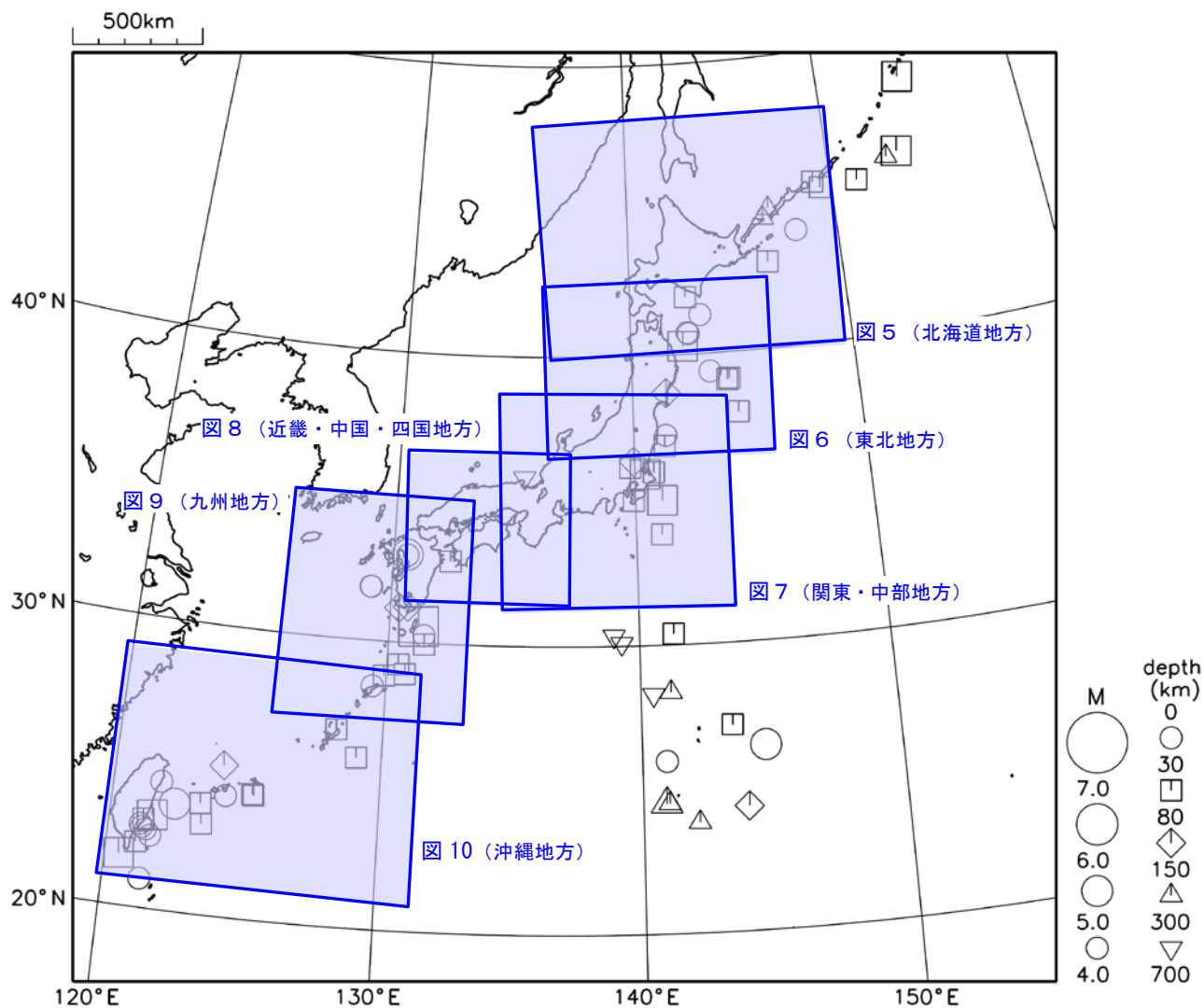


図 11 日本周辺で発生した主な地震の震央分布図 (2019年1月1日～1月31日、 $M \geq 4.0$)

[概況]

1月に日本周辺で発生したM6.0以上の地震はなかった(2018年12月はなし)。

1月中に図5～10の領域外で特に目立った活動はなかった。

●南海トラフ周辺の地殻活動

平成31年2月7日に気象庁において第16回南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会、第394回地震防災対策強化地域判定会(定例)を開催し、気象庁は「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」として次の内容の南海トラフ地震に関連する情報(定例)を発表した。これに関連する資料をp20～p47に掲載する。

現在のところ、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時^(注)と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていません。

1. 地震の観測状況

南海トラフ周辺では、特に目立った地震活動はありませんでした。

プレート境界付近を震源とする深部低周波地震(微動)のうち、主なものは以下のとおりです。

- (1) 四国西部：1月11日から1月16日まで
- (2) 紀伊半島中部：1月18日から1月23日まで
- (3) 四国東部：1月23日から継続中
- (4) 四国西部：2月1日から継続中
- (5) 東海：2月3日から継続中

2. 地殻変動の観測状況

上記(1)、(2)、(5)の深部低周波地震(微動)とほぼ同期して、周辺に設置されている複数のひずみ計でわずかな地殻変動を観測しました。また、周辺の傾斜データでも、わずかな変化が見られています。

G N S S観測等によると、御前崎、潮岬及び室戸岬のそれぞれの周辺では長期的な沈降傾向が継続しています。

G N S S観測によると、2018年春頃から九州北部で、さらに2018年秋頃からは四国西部でもこれまでの傾向とは異なる地殻変動を観測しています。

3. 地殻活動の評価

上記(1)、(2)、(5)の深部低周波地震(微動)と、ひずみと傾斜のデータに見られる変化は、想定震源域のプレート境界深部において発生した短期的ゆっくりすべりに起因するものと推定しています。

G N S S観測で観測されている2018年春頃からの九州北部の地殻変動及び2018年秋頃からの四国西部の地殻変動は、日向灘北部及び豊後水道周辺のプレート境界深部における長期的ゆっくりすべりに起因するものと推定しています。

上記観測結果を総合的に判断すると、南海トラフ地震の想定震源域ではプレート境界の固着状況に特段の変化を示すようなデータは今のところ得られておらず、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていないと考えられます。

(注) 南海トラフ沿いの大規模地震(M8～M9クラス)は、「平常時」においても今後30年以内に発生する確率が70～80%であり、昭和東南海地震・昭和南海地震の発生から既に70年以上が経過していることから切迫性の高い状態です。

気象庁では、大規模地震の切迫性が高いと指摘されている南海トラフ周辺の地震活動や地殻変動等の状況を定期的に評価するため、南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会、地震防災対策強化地域判定会を毎月開催して委員の意見提供等を受け、現在の状況を「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」として取りまとめ南海トラフ地震に関連する情報(定例)を発表している。

[「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」についての頁で使われる用語]

・「想定震源域」

南海トラフ沿いの大規模地震発生時に、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界が破壊されると想定される領域。「想定震源域」全体もしくは一部が破壊されると考えられている。

・「クラスタ」、「クラスタ除去」

地震は時間空間的に群(クラスタ: cluster)をなして起きることが多くある。「本震とその後に起きる余震」、「群発地震」などが典型的なクラスタで、余震活動等の影響を取り除いて地震活動全体の推移を見ることを「クラスタ除去」と言う。例えば、相互の震央間の距離が3 km以内で、相互の発生時間差が7日以内の地震群をクラスタとして扱い、その中の最大の地震をクラスタに含まれる地震の代表とし、地震が1つ発生したと扱う。

・「長期的ゆっくりすべり(長期的スロースリップ)」

想定震源域の深部で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界が数ヶ月～数年間かけてゆっくりとすべる現象で、数年～十年程度の間隔で繰り返し発生していると考えられている。例えば、東海地域では、前々回は2000年秋頃～2005年夏頃にかけて発生し、前回は2013年はじめ頃から2017年はじめ頃にかけて発生した。

・「深部低周波地震(微動)」

深さ約30km～40kmで発生する、通常の地震より長周期の波が卓越する地震を「深部低周波地震」と言う。長野県南部～日向灘にかけては帯状につながる深部低周波地震の震央分布が見られる。深部低周波微動は、P波やS波が明瞭ではなく震動が継続するもので、現象的には深部低周波地震と同じであるが、解析手法に違いがあるため、深部低周波地震が観測されない場合にも観測されることがある。

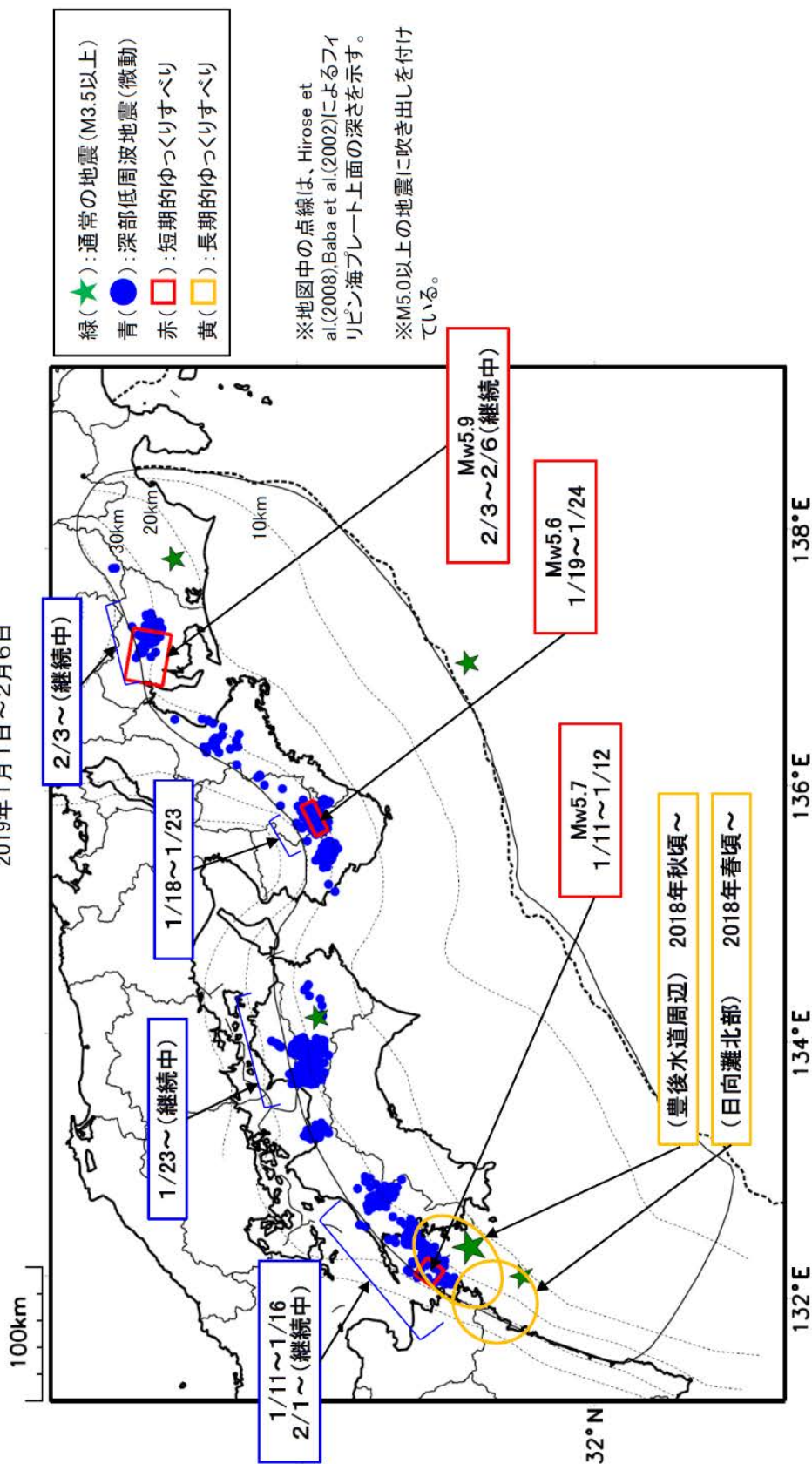
・「短期的ゆっくりすべり(短期的スロースリップ)」

「短期的ゆっくりすべり」は、長期的ゆっくりすべりが発生する領域のさらに深部の、深部低周波地震(微動)の発生領域とほぼ同じ領域でのフィリピン海プレートと陸のプレートの境界のすべりと考えられている。数日～1週間程度継続する「短期的ゆっくりすべり(短期的スロースリップ)」が観測されるときは、ほぼ同時に深部低周波地震(微動)活動が観測されることが多い。短期的ゆっくりすべりは、数ヶ月から1年程度の間隔で繰り返し発生している。

注) 地震活動および地殻活動の解析にはHirose et al. (2008)、Baba et al. (2002)によるフィリピン海プレートと陸のプレートの境界データを使用している。

最近の南海トラフ周辺の地殻活動

2019年1月1日～2月6日



通常の地震 (M3.5以上) 気象庁の解析結果による。
 深部低周波地震 (微動) 気象庁の解析結果による。
 短期的ゆっくりすべり 【四国西部、紀伊半島中部】産業技術総合研究所の解析結果による。【東海】気象庁の解析結果による。
 長期的ゆっくりすべり 【日向灘北部】【豊後水道周辺】国土地理院の解析結果を元におよその場所を表示している。

気象庁作成

平成31年1月1日～平成31年2月7日09時の主な地震活動

○南海トラフ巨大地震の想定震源域およびその周辺の地震活動：

【最大震度3以上を観測した地震もしくはM3.5以上の地震及びその他の主な地震】

月/日	時:分	震央地名	深さ(km)	M	最大震度	発生場所
1/11	11:06	静岡県西部	14	3.5	2	地殻内
1/15	00:53	日向灘	31	3.9	2	フィリピン海プレート内部と考えられる
1/21	23:17	豊後水道	33	4.4	3	フィリピン海プレート内部
1/25	18:08	三重県南東沖	-	3.5	-	
1/29	03:22	徳島県北部	37	3.9	2	フィリピン海プレート内部

※震源の深さは、精度がやや劣るものは表記していない。

○深部低周波地震（微動）活動期間

四国	紀伊半島	東海
<p>■四国東部</p> <p>1月2日～4日</p> <p>1月11日～13日</p> <p>1月23日～（継続中）・・・（3）</p> <p>■四国中部</p> <p>1月6日</p> <p>1月9日</p> <p>1月16日～17日</p> <p>■四国西部</p> <p>1月2日～3日</p> <p>1月5日～9日</p> <p>1月11日～16日・・・（1）</p> <p>1月18日～19日</p> <p>1月21日～23日</p> <p>1月25日～26日</p> <p>1月28日</p> <p>1月30日</p> <p>2月1日～（継続中）・・・（4）</p>	<p>■紀伊半島北部</p> <p>1月1日</p> <p>1月9日</p> <p>1月14日～15日</p> <p>1月20日</p> <p>1月23日</p> <p>1月27日～31日</p> <p>2月4日～5日</p> <p>■紀伊半島中部</p> <p>1月18日～23日・・・（2）</p> <p>■紀伊半島西部</p> <p>1月1日～2日</p> <p>1月9日</p> <p>1月20日～25日</p> <p>2月6日～（継続中）</p>	<p>2月3日～（継続中）・・・（5）</p>

※深部低周波地震（微動）活動は、気象庁一元化震源を用い、地域ごとの一連の活動（継続日数2日以上または活動日数1日の場合で複数個検知したもの）について、活動した場所ごとに記載している。

※ひずみ変化と同期して観測された深部低周波地震（微動）活動を**赤字**で示す。

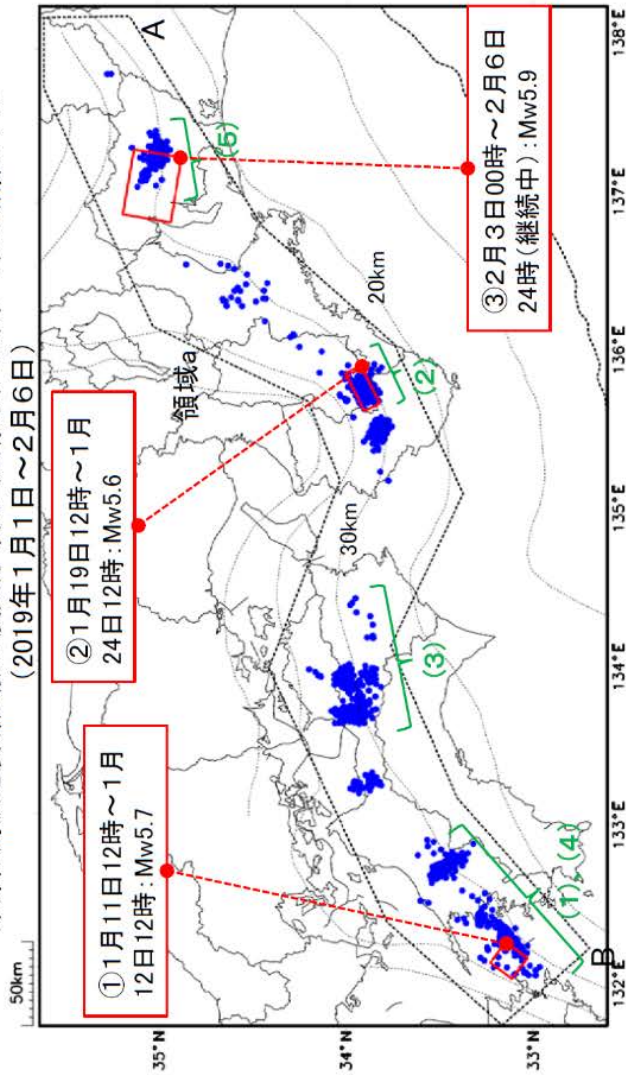
※上の表中（1）～（5）を付した活動は、今期間、主な深部低周波地震（微動）活動として取り上げたもの。

※2月6日以降の地震の震源要素は今後の精査で変更する可能性がある。

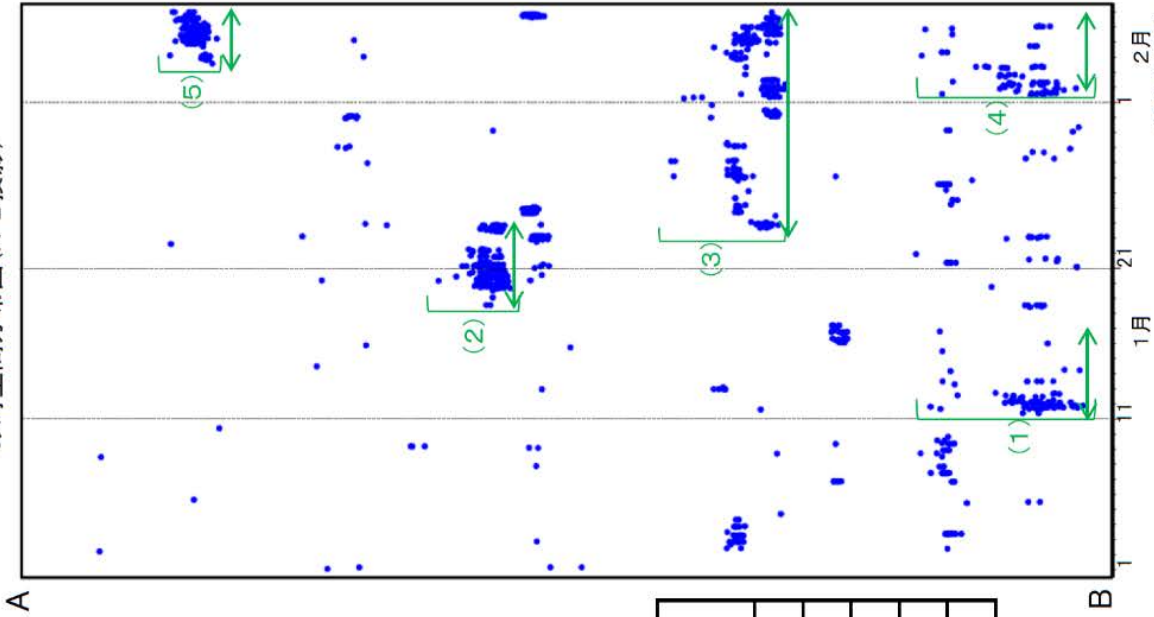
気象庁作成

深部低周波地震(微動)活動と短期的ゆっくりすべりの全体概要

深部低周波地震(微動)の震央分布図と短期的ゆっくりすべりの断層モデル
(2019年1月1日～2月6日)



領域a(点線領域)内の深部低周波地震(微動)の時空間分布図(A-B投影)



主な深部低周波地震(微動)活動と短期的ゆっくりすべり

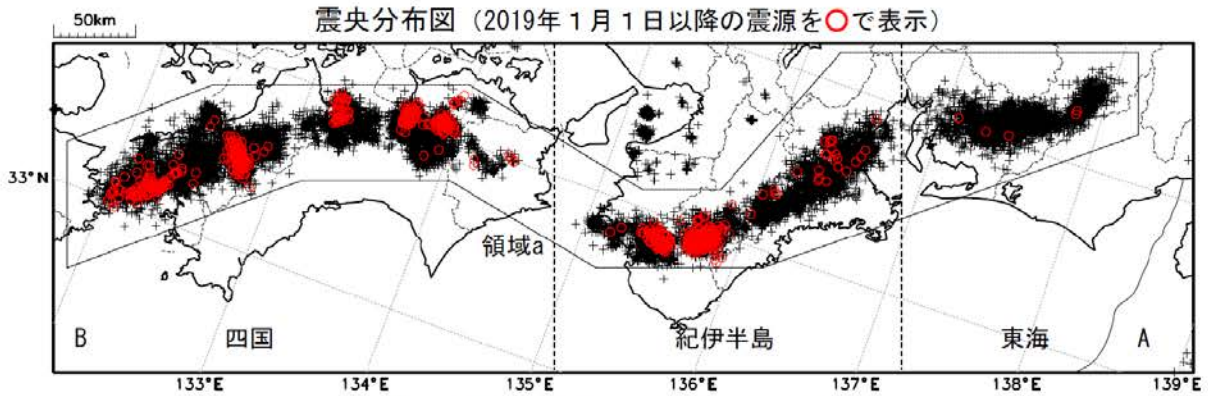
深部低周波地震(微動)活動		短期的ゆっくりすべり
活動場所	活動の期間	
(1) 四国西部	1月11日～1月16日	①1月11日12時～1月12日12時:Mw5.7
(2) 紀伊半島中部	1月18日～1月23日	②1月19日12時～1月24日12時:Mw5.6 (明瞭な地殻変動は観測されていない)
(3) 四国東部	1月23日～(2月6日現在継続中)	(明瞭な地殻変動は観測されていない)
(4) 四国西部	2月1日～(2月6日現在継続中)	(明瞭な地殻変動は観測されていない)
(5) 東海	2月3日～(2月6日現在継続中)	③2月3日00時～2月6日24時:Mw5.9

●: 深部低周波地震(微動)の震央(気象庁の解析結果を示す)
 □: 短期的ゆっくりすべりの断層モデル(紀伊半島及び四国は産業技術総合研究所、東海は気象庁の解析結果を示す。)
 点線は、Hirose et al.(2008)、Baba et al.(2002)によるフィリピン海プレート上面の深さ(10km)ごとの等深線)を示す。

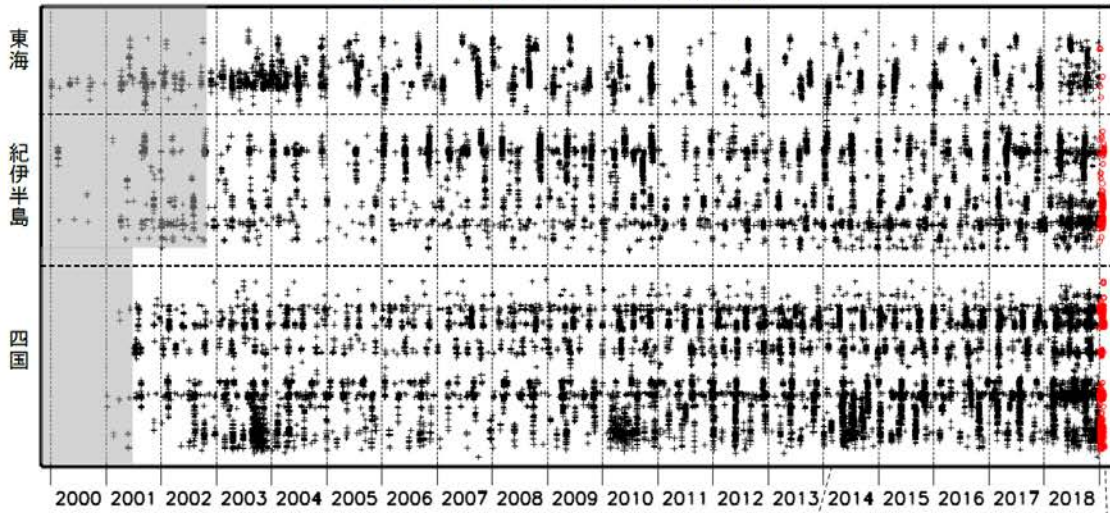
気象庁作成

深部低周波地震（微動）活動（2000年1月1日～2019年1月31日）

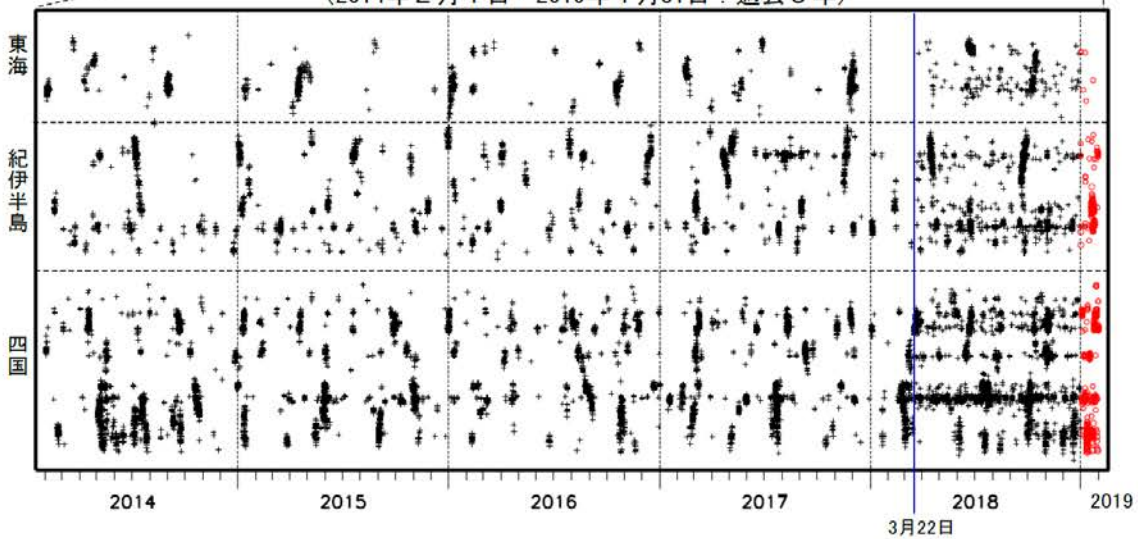
深部低周波地震（微動）は、「短期的ゆっくりすべり」に密接に関連する現象とみられており、プレート境界の状態の変化を監視するために、その活動を監視している。



上図領域a内の時空間分布図（A-B投影）
（2000年1月1日～2019年1月31日）



（2014年2月1日～2019年1月31日：過去5年）



※2018年3月22日から、深部低周波地震（微動）の処理方法の変更（Matched Filter法の導入）により、それ以前と比較して検知能力が変わっている。

※時空間分布図中、灰色の期間は、それ以降と比較して十分な検知能力がなかったことを示す。

気象庁作成

四国東部及び四国西部の深部低周波地震(微動)活動と短期的ゆっくりすべり

【四国東部】

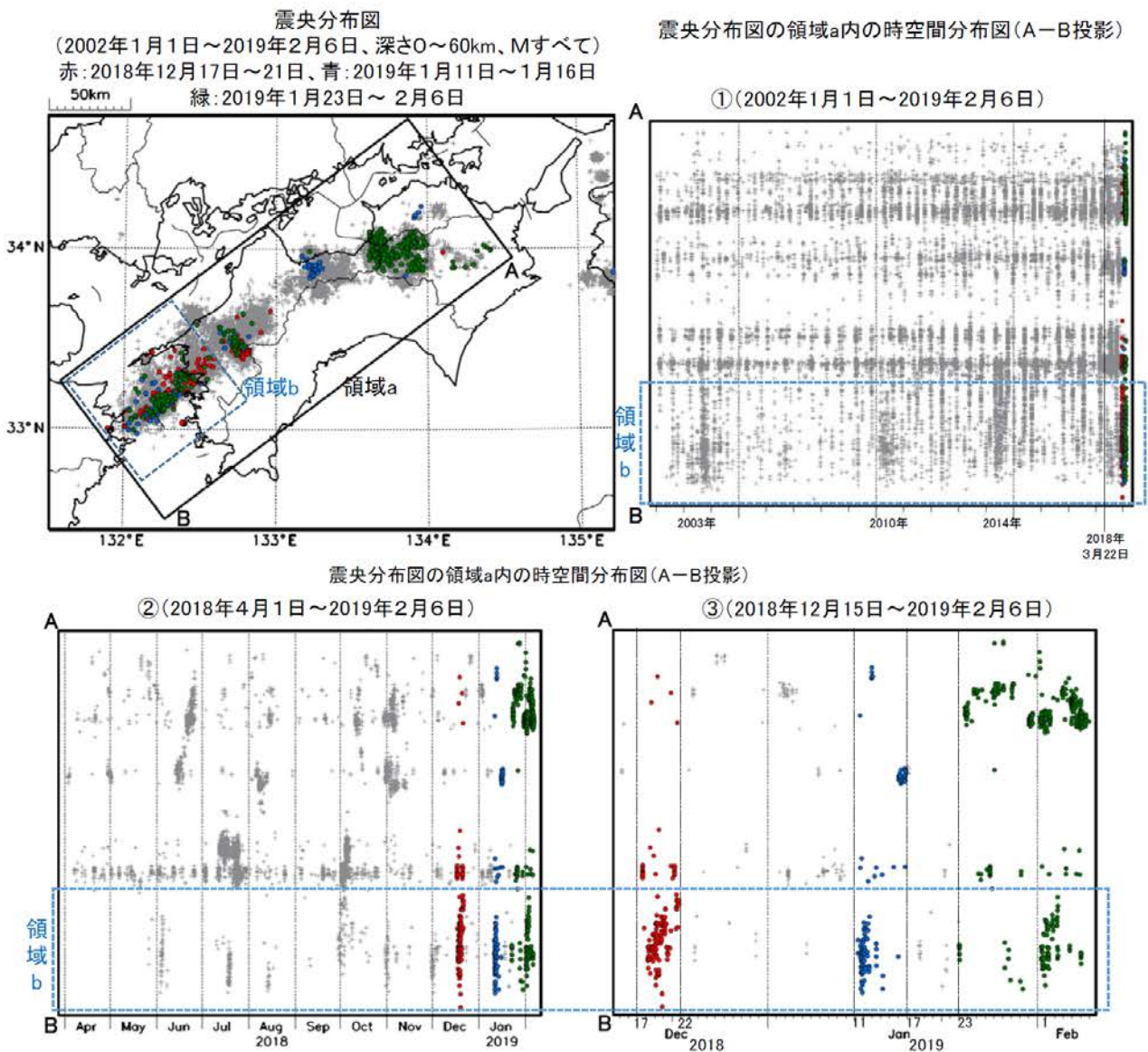
1月23日以降、四国東部で深部低周波地震(微動)を観測している。

【四国西部】

1月11日から16日にかけて、四国西部で深部低周波地震(微動)を観測した。深部低周波地震(微動)活動とほぼ同期して、周辺に設置されているひずみ計に変化が現れた。これらは、短期的ゆっくりすべりに起因すると推定される。

2月1日以降、四国西部で深部低周波地震(微動)を観測している。

なお、四国西部の南西側(領域b:豊後水道とその付近)では、2018年秋頃から深部低周波地震(微動)活動がやや活発になっていると考えられる。また、2018年秋頃から、豊後水道周辺で長期的ゆっくりすべりが発生していると推定される(国土地理院の解析による)。豊後水道周辺では、2003年～2004年、2010年、2014年にも深部低周波地震(微動)活動が活発となった。これらの時期は、豊後水道周辺で長期的ゆっくりすべりが発生した(国土地理院, 2015, 地震予知連絡会会報第94巻)。



※2018年3月22日から、深部低周波地震(微動)の処理方法の変更(Matched Filter法の導入)により、それ以前と比較して検知能力が変わっている。

※2019年2月6日の震源要素は、今後の精査で変更する場合がある。

気象庁作成

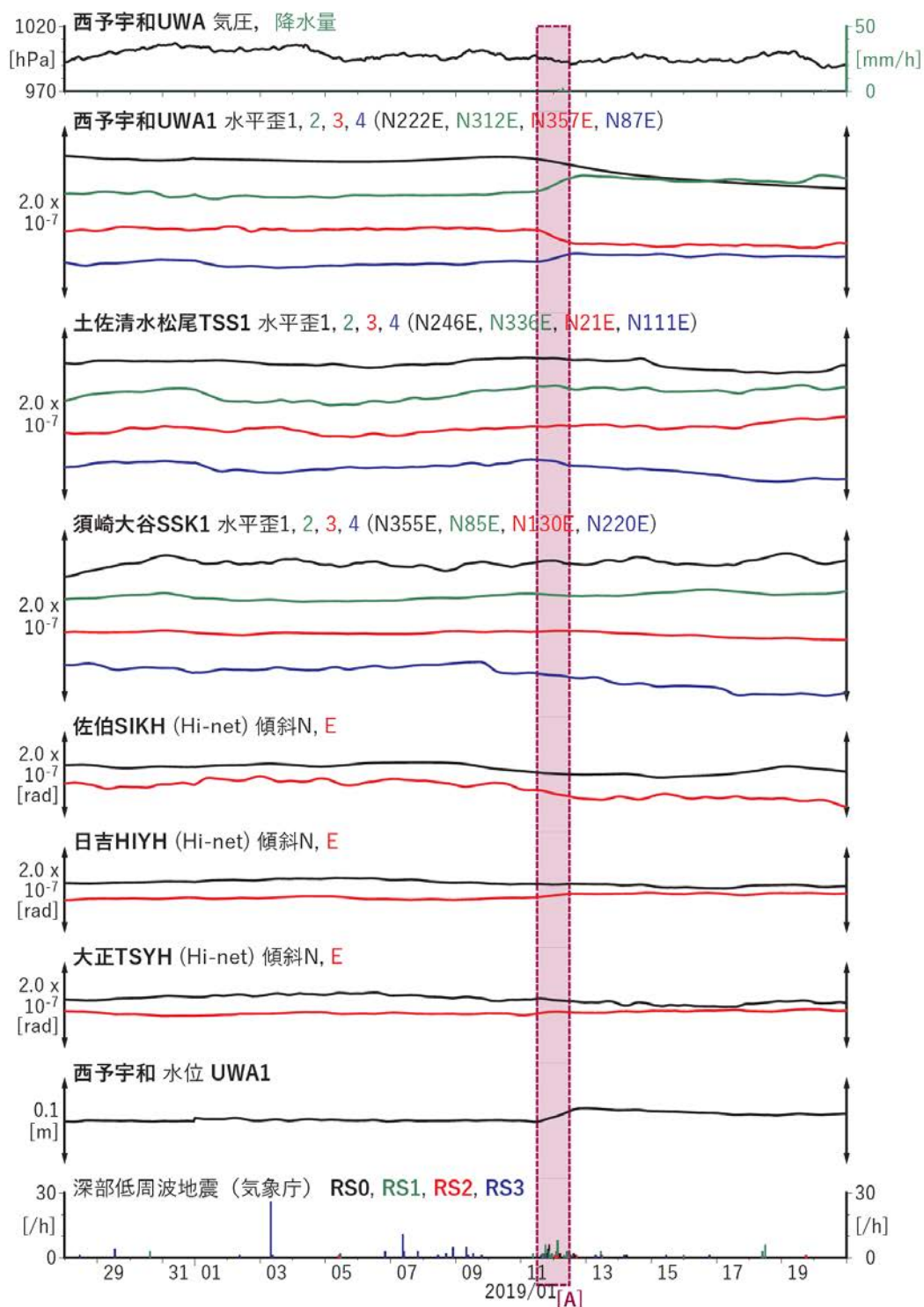
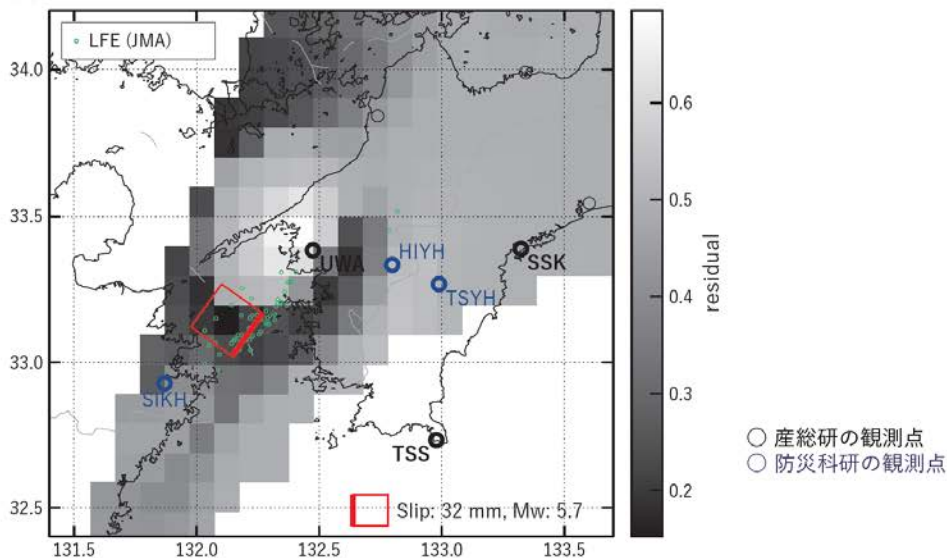


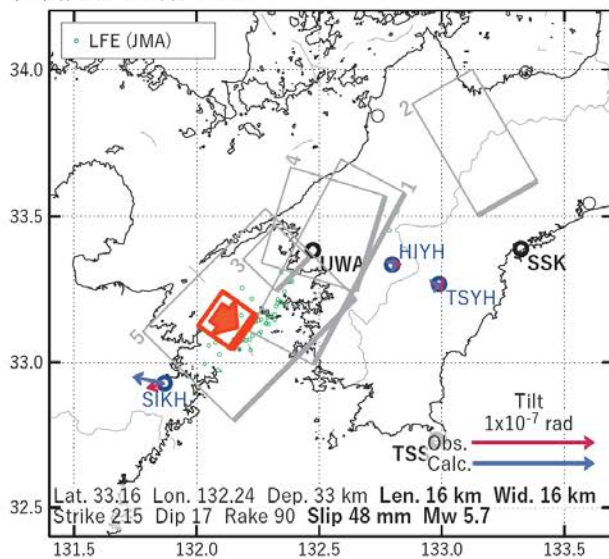
図2 歪・傾斜・地下水位の時間変化 (2018/12/28 00:00 - 2019/01/21 00:00 (JST))

[A] 2019/01/11PM-12AM

(a) 断層の大きさを固定した場合の断層モデルと残差分布



(b1) 推定した断層モデル



(b2) 主歪



(b3) 体積歪

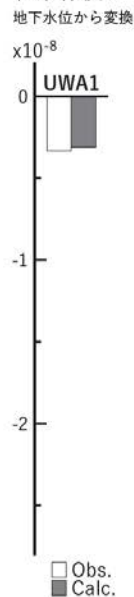
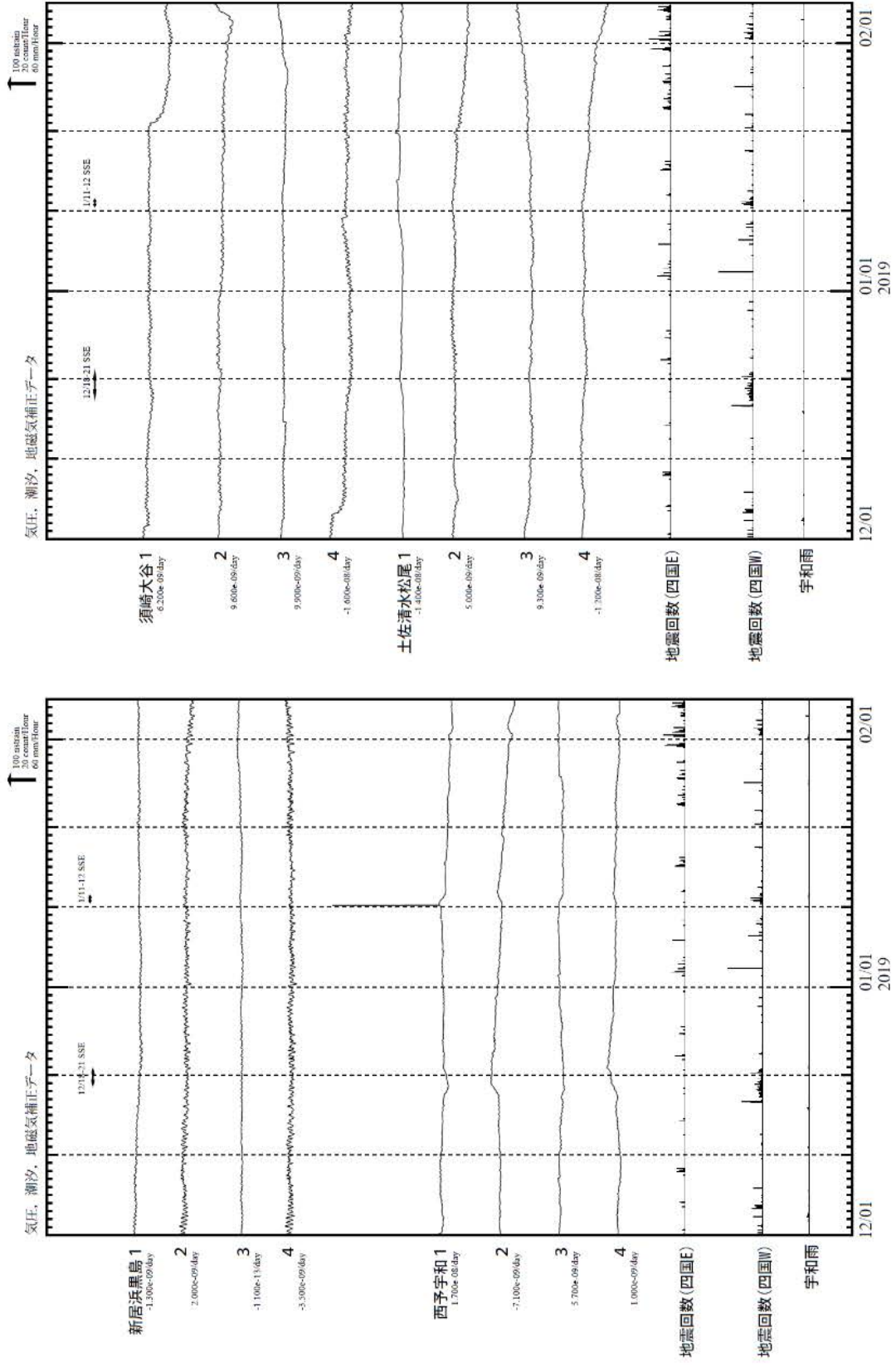


図3 2019/01/11PM-12AMの歪・傾斜・地下水位変化(図2[A])を説明する断層モデル。

- (a) プレート境界面に沿って 20 x 20 km の矩形断層面を移動させ、各位置で残差の総和を最小にするすべり量を選んだときの残差の総和の分布。赤色矩形が残差の総和が最小となる断層面の位置。
- (b1) (a) の位置付近をグリッドサーチして推定した断層面(赤色矩形)と断層パラメータ。灰色矩形は最近周辺で発生したイベントの推定断層面。
 1: 2018/07/22-25 (Mw5.7), 2: 2018/08/08-11 (Mw5.5), 3: 2018/09/29PM-10/01AM (Mw5.8),
 4: 2018/10/01PM-04AM (Mw5.9), 5: 2018/12/18PM-21 (Mw6.0)
- (b2) 主歪の観測値と(b1)に示した断層モデルから求めた計算値との比較。
- (b3) 体積歪の観測値と(b1)に示した断層モデルから求めた計算値との比較。

ひずみ計観測結果(四国)
2018.12.01 ~ 2019.02.05



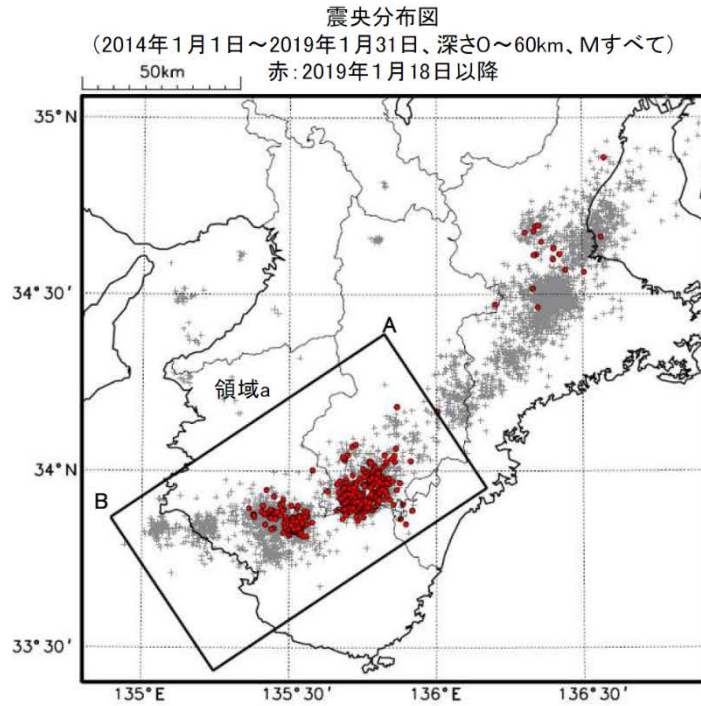
※新居浜島, 西予宇和, 土佐清水松尾及び須崎大谷は産業技術総合研究所の観測点である。
※観測点名の下の「D/day」は、一日あたりのトレンド変化量をDとして補正していること及び縮尺を1/10倍にして表示していることを示す。

気象庁作成

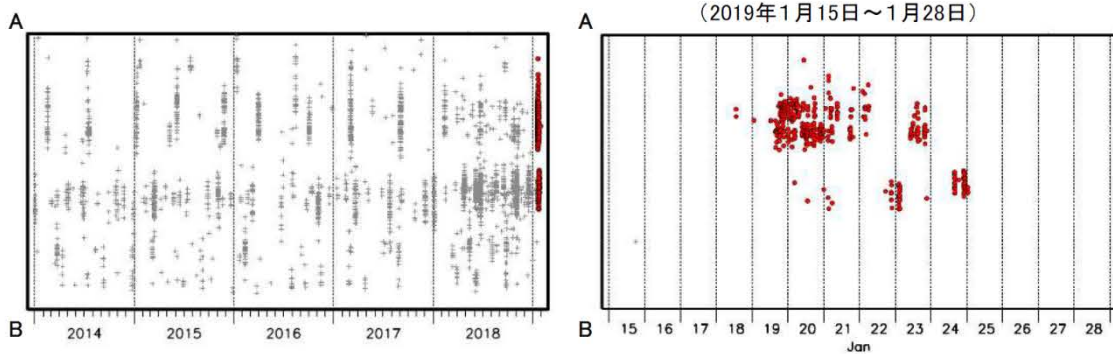
紀伊半島中部の深部低周波地震(微動)活動と 短期的ゆっくりすべり

1月18日から23日にかけて、紀伊半島中部で深部低周波地震(微動)を観測した。深部低周波地震(微動)活動とほぼ同期して、周辺に設置されているひずみ計に変化が現れた。

これらは、短期的ゆっくりすべりに起因すると推定される。



震央分布図の領域a内の時空間分布図(A-B投影)



気象庁作成

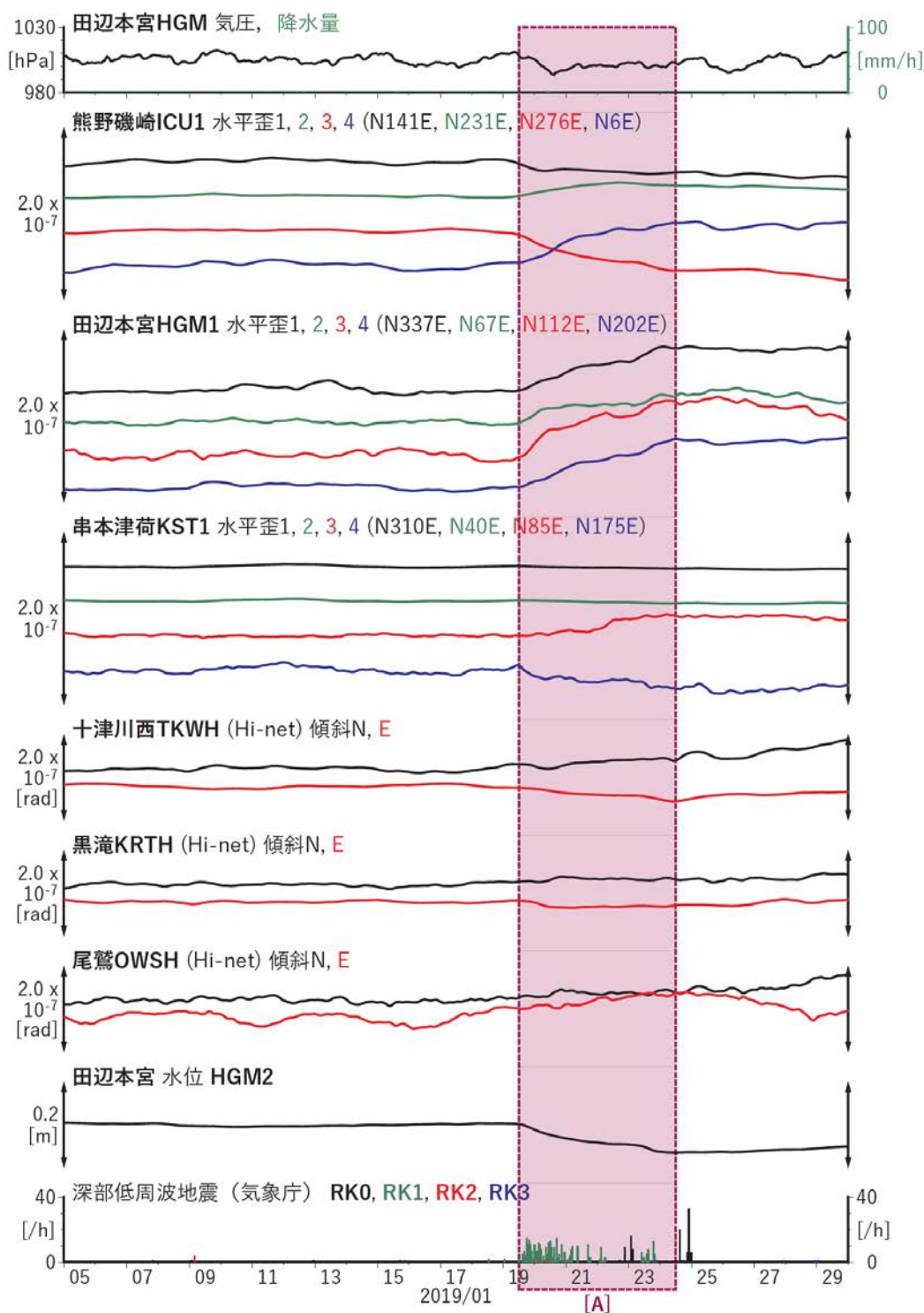
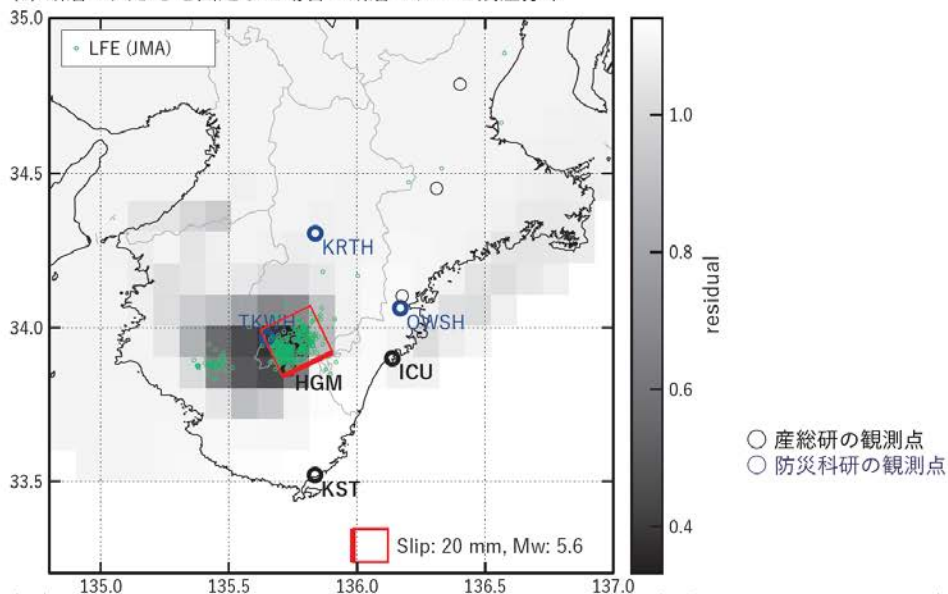


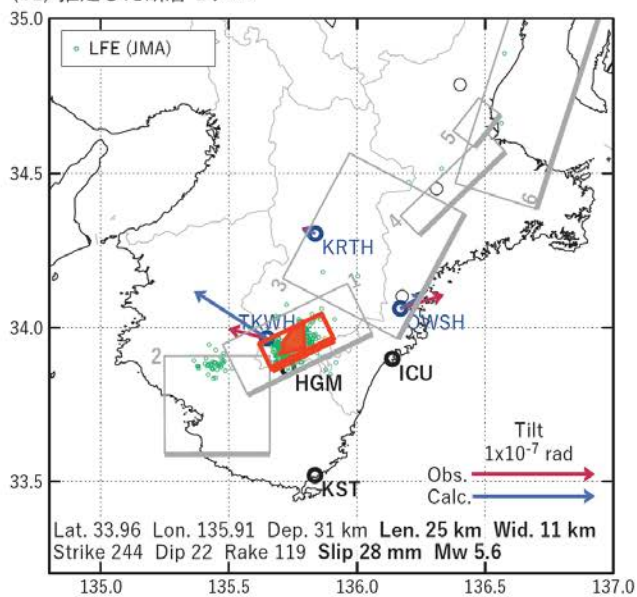
図5 歪・傾斜・地下水位の時間変化 (2019/01/05 00:00 - 2019/01/30 00:00 (JST))

[A] 2019/01/19PM-24AM

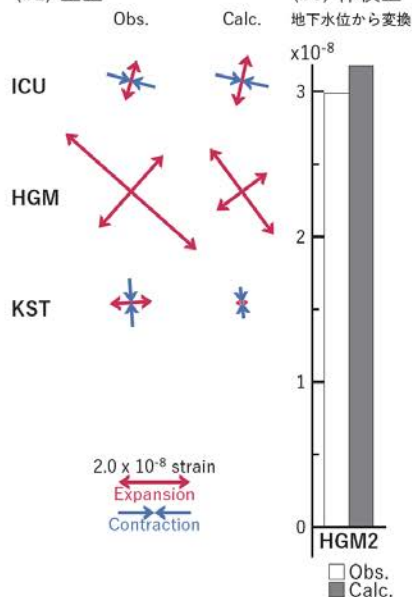
(a) 断層の大きさを固定した場合の断層モデルと残差分布



(b1) 推定した断層モデル



(b2) 主歪



(b3) 体積歪
地下水位から変換

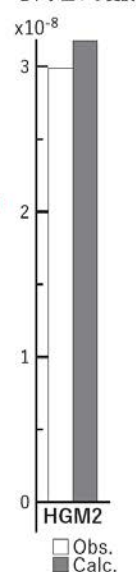


図6 2019/01/19PM-24AMの歪・傾斜・地下水位変化(図5[A])を説明する断層モデル。

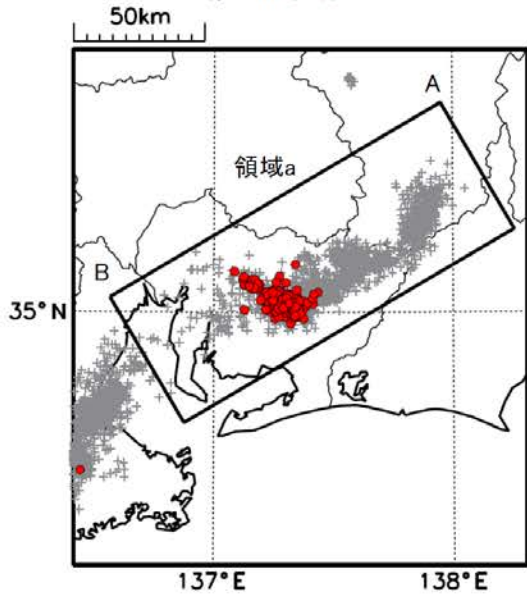
- (a) プレート境界面に沿って 20 x 20 km の矩形断層面を移動させ、各位置で残差の総和を最小にするすべり量を選んだときの残差の総和の分布。赤色矩形が残差の総和が最小となる断層面の位置。
- (b1) (a) の位置付近をグリッドサーチして推定した断層面(赤色矩形)と断層パラメータ。灰色矩形は最近周辺で発生したイベントの推定断層面。
1: 2018/02/11PM-14AM (Mw5.6), 2: 2018/06/22PM-25AM (Mw5.6), 3: 2018/09/19PM-22AM (Mw5.8),
4: 2018/09/22PM-25 (Mw5.4), 5: 2018/09/26-28AM (Mw5.5), 6: 2018/09/28PM-30AM (Mw5.8)
- (b2) 主歪の観測値と(b1)に示した断層モデルから求めた計算値との比較。
- (b3) 体積歪の観測値と(b1)に示した断層モデルから求めた計算値との比較。

東海の深部低周波地震(微動)活動と短期的ゆっくりすべり

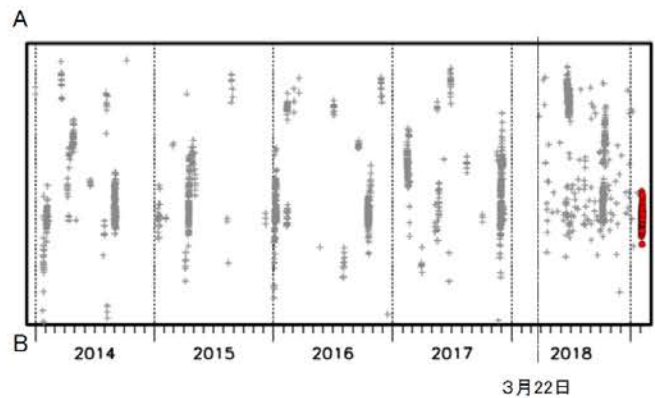
2月3日以降、東海で深部低周波地震(微動)を観測している。深部低周波(微動)活動とほぼ同期して、周辺に設置されている複数のひずみ計で地殻変動を観測している。これらは、短期的ゆっくりすべりに起因すると推定される。

深部低周波地震(微動)活動

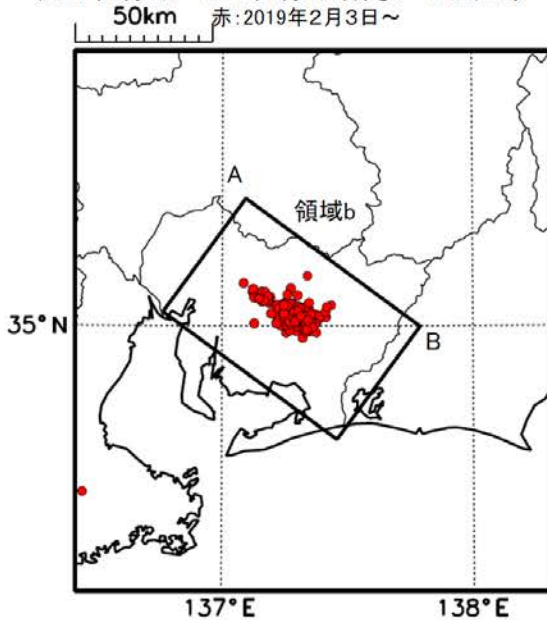
震央分布図
(2014年1月1日～2019年2月6日、深さ0～60km、Mすべて)
赤:2019年2月3日～



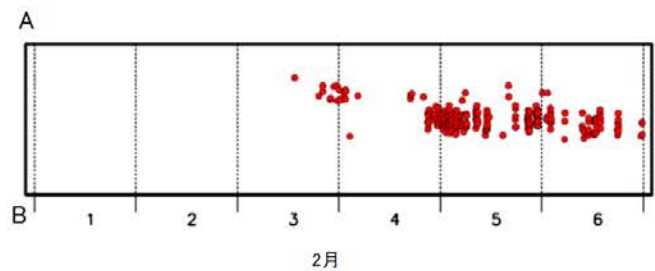
震央分布図の領域a内のAB方向の時空間分布図



震央分布図
(2019年2月1日～2019年2月6日、深さ0～60km、Mすべて)
赤:2019年2月3日～



震央分布図の領域b内のAB方向の時空間分布図

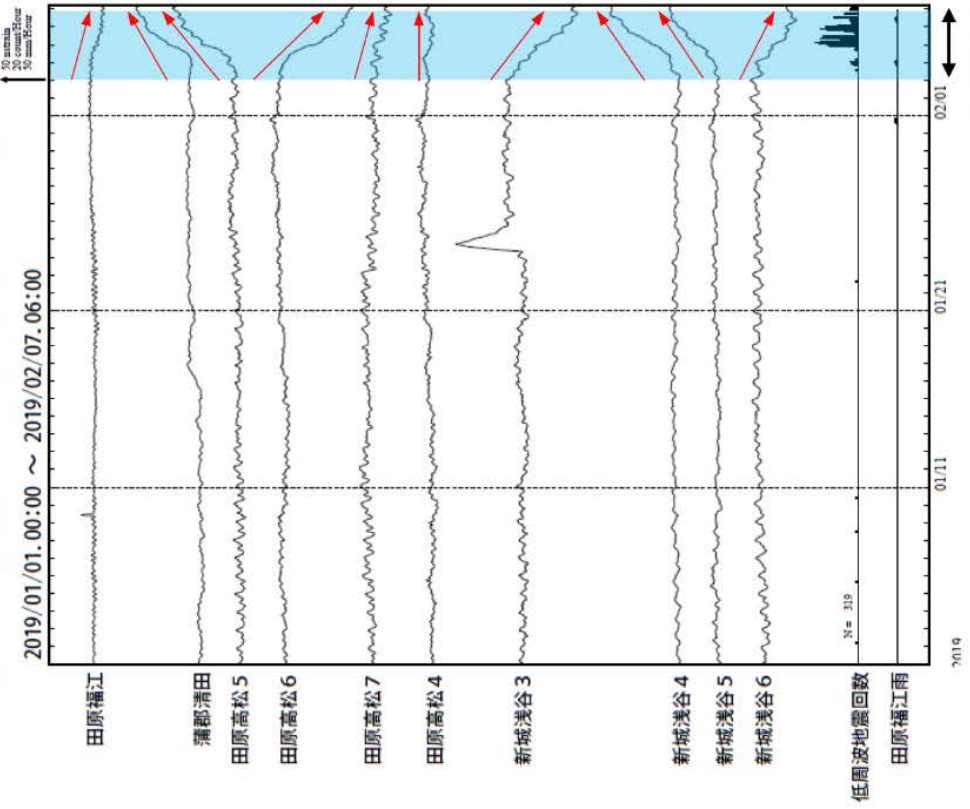


※2018年3月22日から、深部低周波地震(微動)の処理方法の変更(Matched Filter法の導入)により、それ以前と比較して検知能力が変わっている。
※2019年2月6日以降の震源要素は、今後の精査で変更する場合がある。

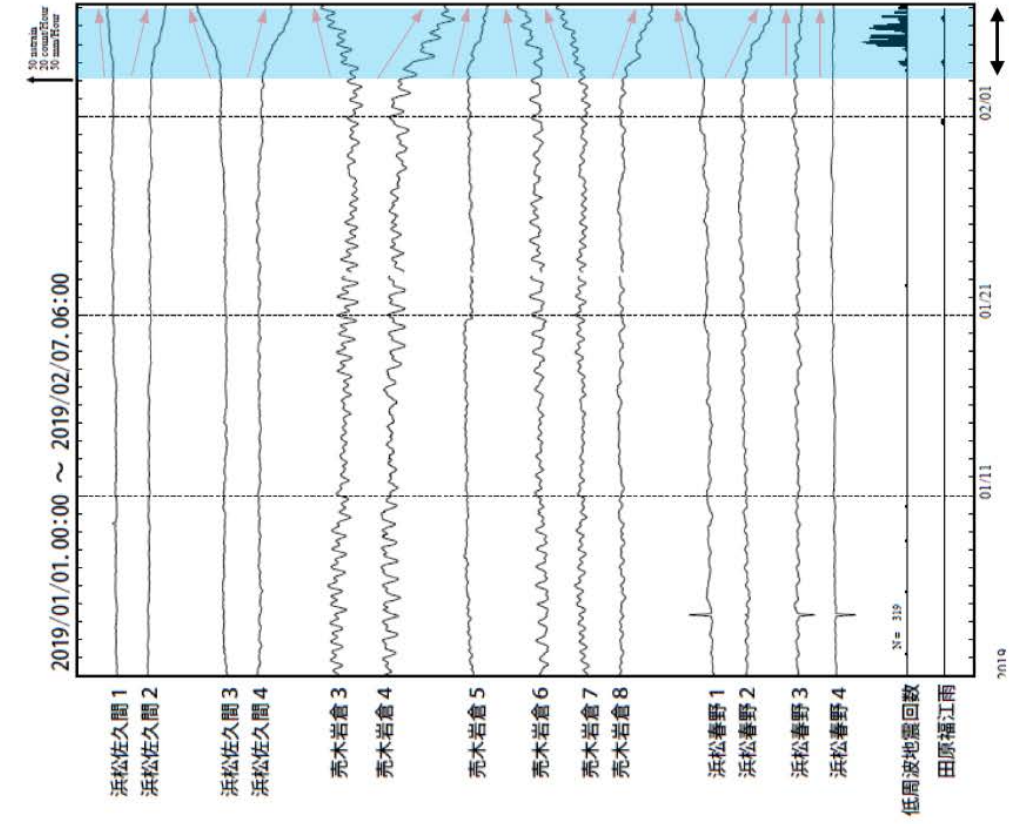
気象庁作成

東海で発生した短期的ゆっくりすべり(速報)

愛知県から静岡県にかけて観測されたひずみ変化



すべり推定期間

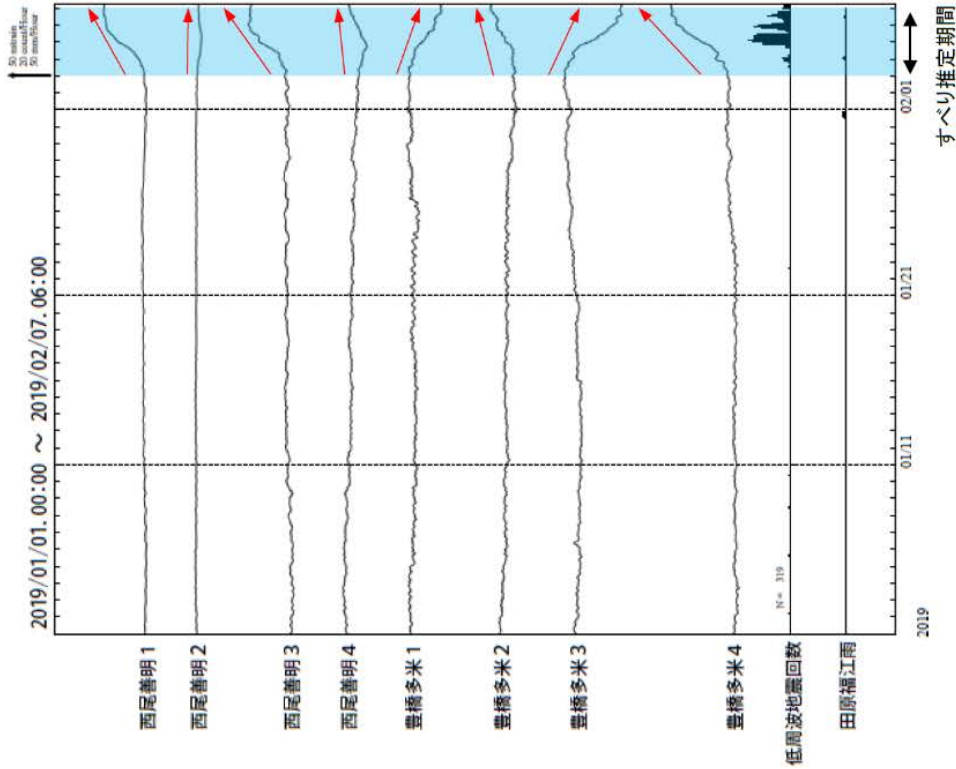


すべり推定期間

浜松善野は静岡県とのひずみ計である。

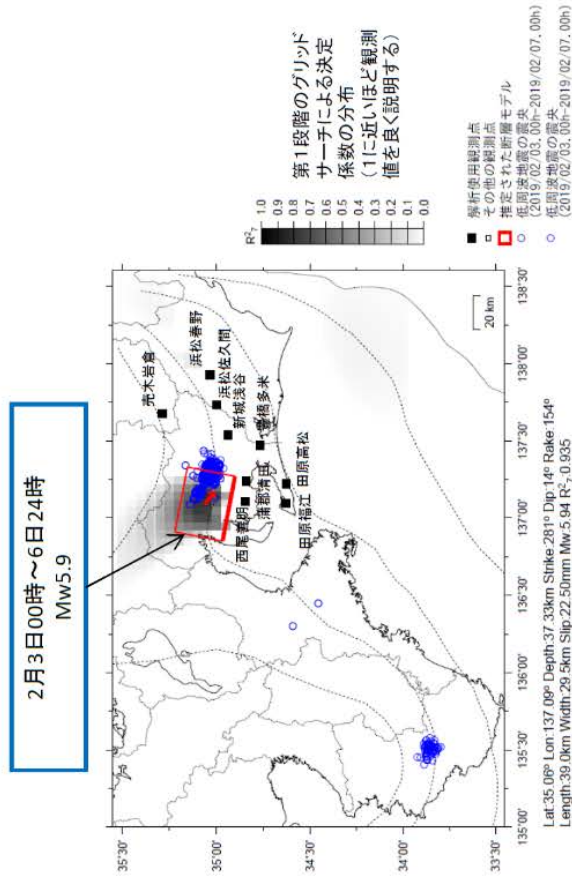
東海で発生した短期的ゆっくりすべり(速報)

愛知県で観測されたひずみ変化



西尾善明及び豊橋多米は産業技術総合研究所のひずみ計である。

ひずみ変化から推定される断層モデル



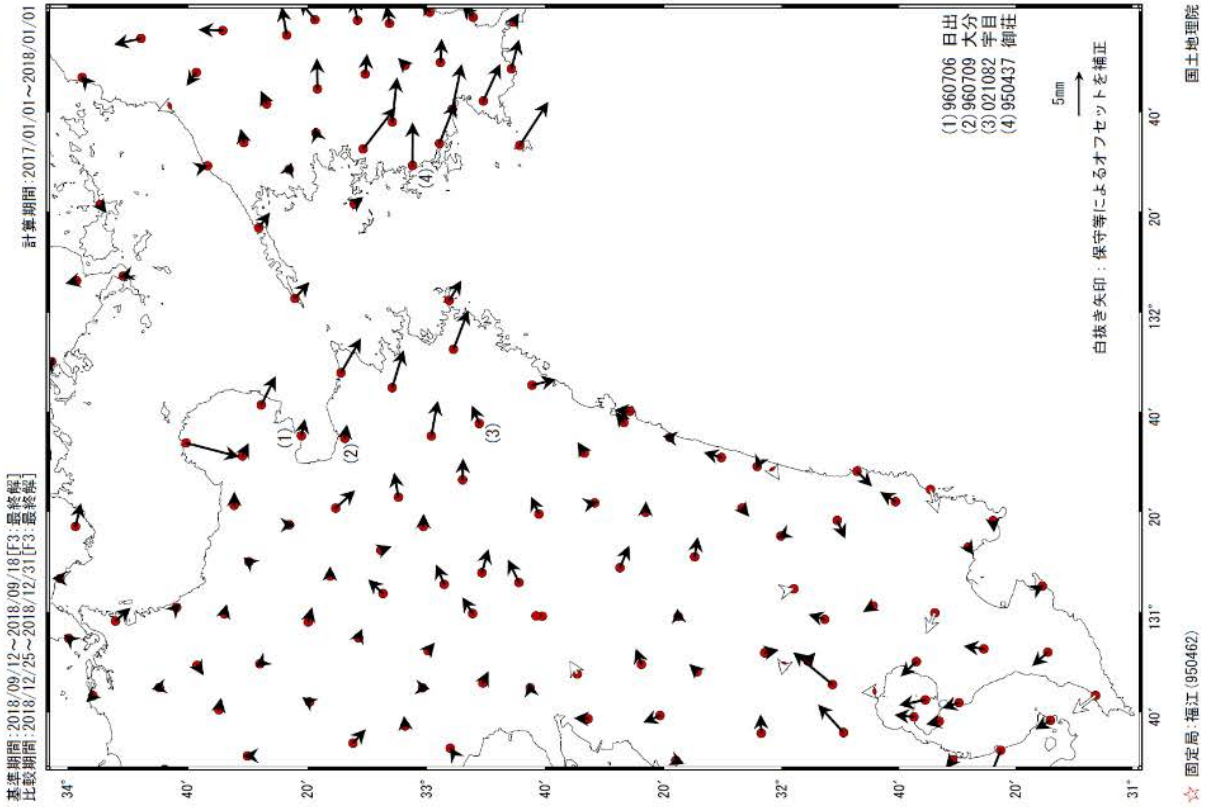
左図に観測されたひずみ変化のうち、赤矢印を付した観測点での変化量を元にするべり推定を行ったところ、低周波地震とほぼ同じ場所にするべり域が求まった。

断層モデルの推定は、産総研の解析方法(板場ほか、2012)を参考に以下の2段階で行う。
 ・断層サイズを20km×20kmに固定し、位置を0.05度単位でグリッドサーチにより推定する。
 ・その位置を中心にして、他の断層パラメータの最適解を求める。

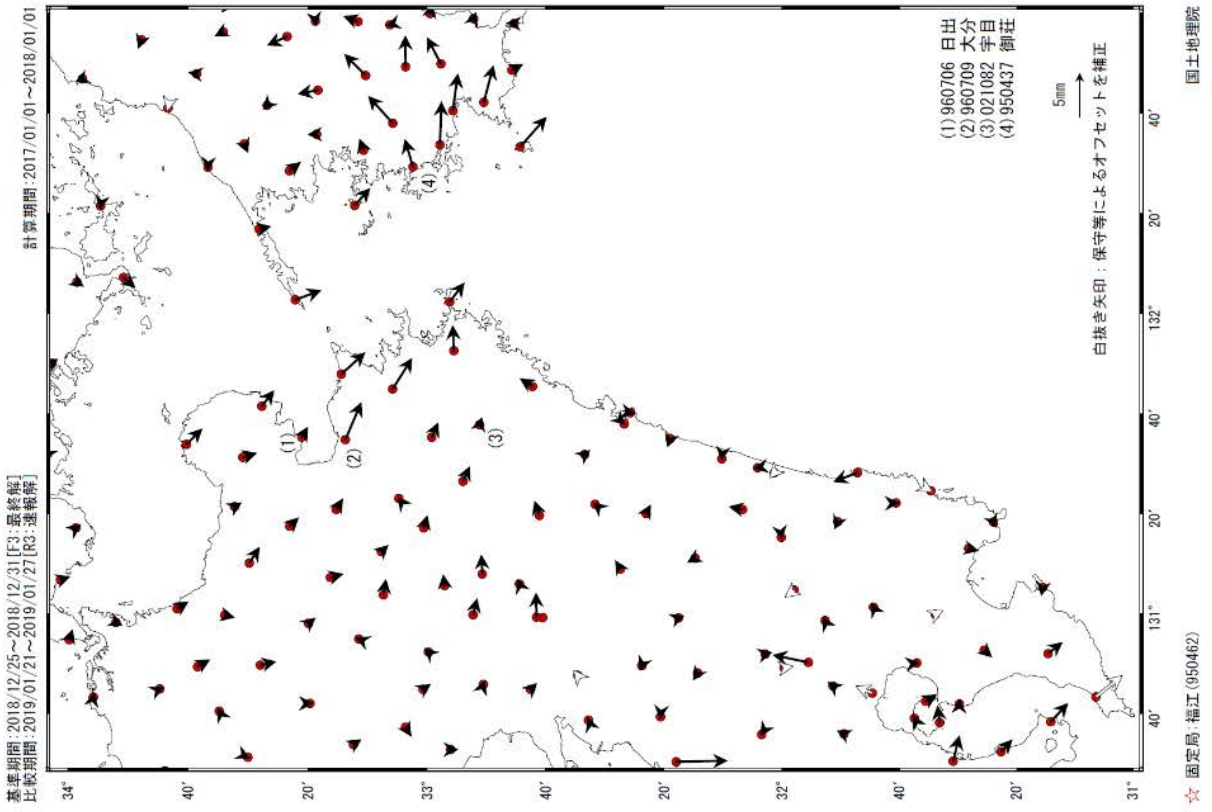
気象庁作成

(国土地理院による GNSS 解析)

【1】九州北部・四国西部の非定常水平地震変動（傾斜・年周期・半年周期除去後）



【2】九州北部・四国西部の非定常水平地震変動（傾斜・年周期・半年周期除去後）



(国土地理院による GNSS 解析)

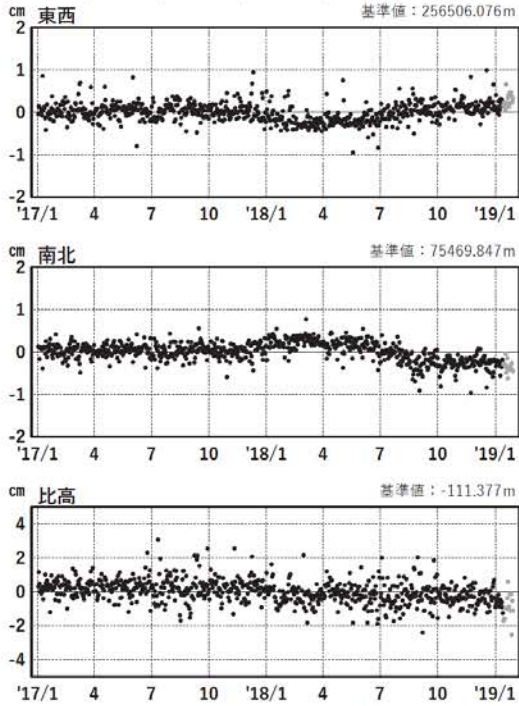
九州北部・四国西部 GNSS連続観測時系列

1次トレンド・年周成分・半年周成分除去後グラフ

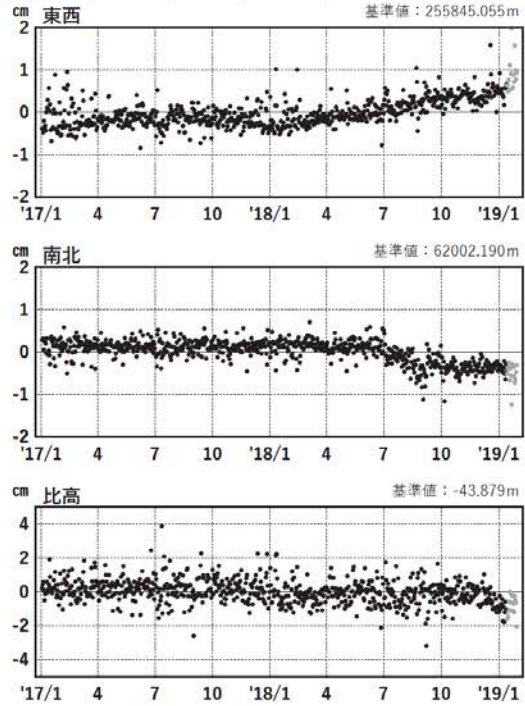
期間: 2017/01/01~2019/01/29 JST

計算期間: 2017/01/01~2018/01/01

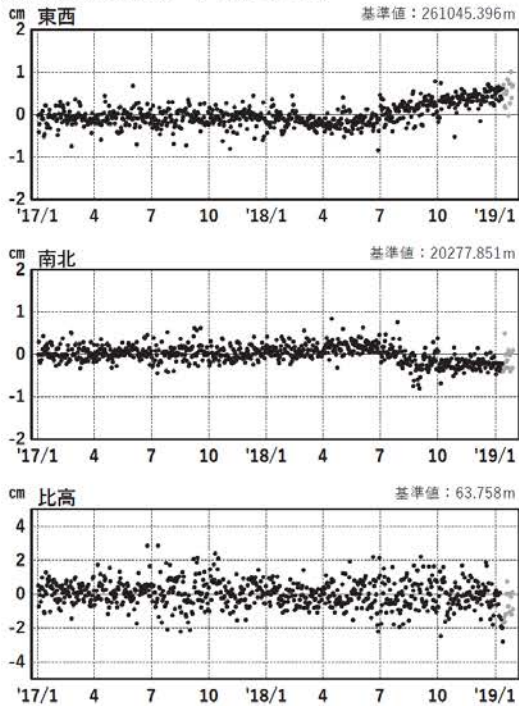
(1) 福江(950462)―日出(960706)



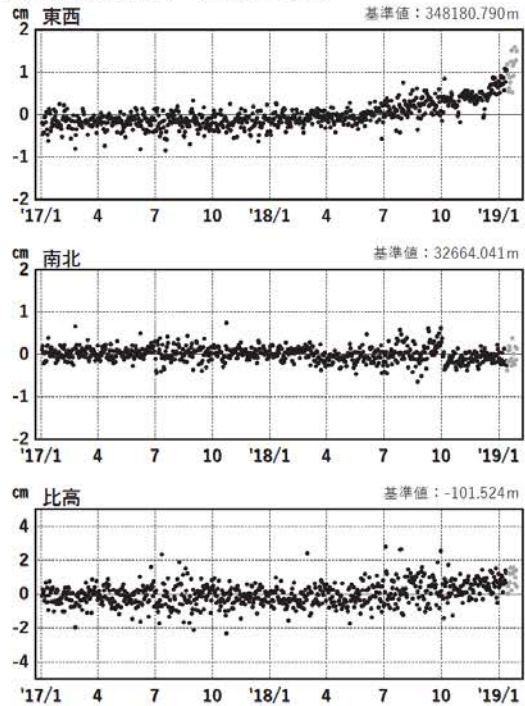
(2) 福江(950462)―大分(960709)



(3) 福江(950462)―宇目(021082)



(4) 福江(950462)―御荘(950437)



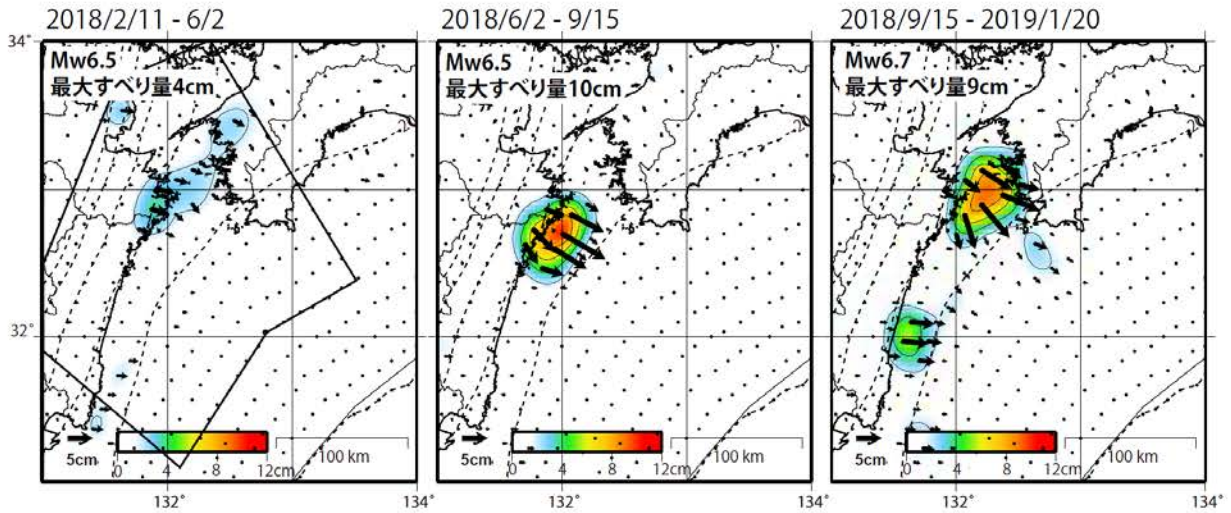
●---[F3:最終解] ●---[R3:速報解]

国土地理院

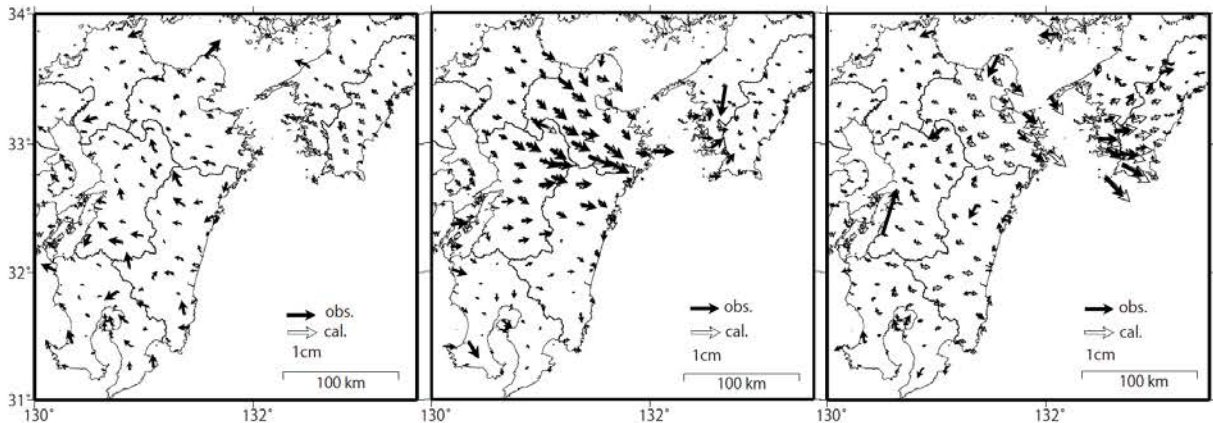
(国土地理院による GNSS 解析)

GNSSデータから推定された日向灘・豊後水道の長期的ゆっくりすべり(暫定)

推定すべり分布



非定常的な地殻変動(水平)



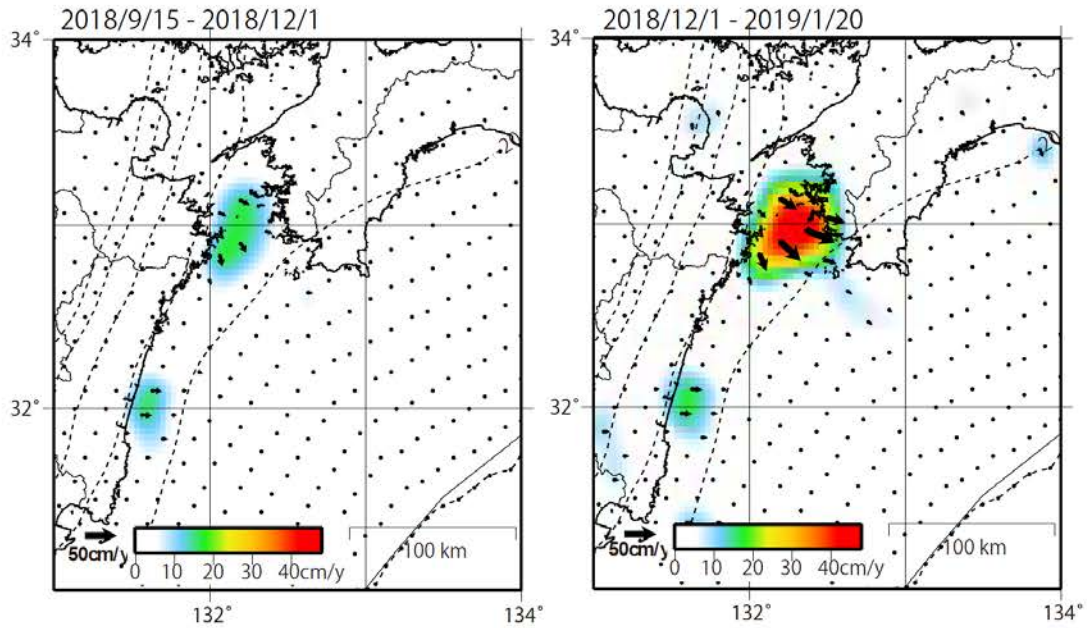
※カルマンフィルターで平滑化した値

データ:F3解(～2019/1/5)+R3解(2019/1/6～1/20)
トレンド期間:2017/1/1-2018/1/1
黒破線:フィリピン海プレート上面の等深線(弘瀬・他、2007)
固定局:福江

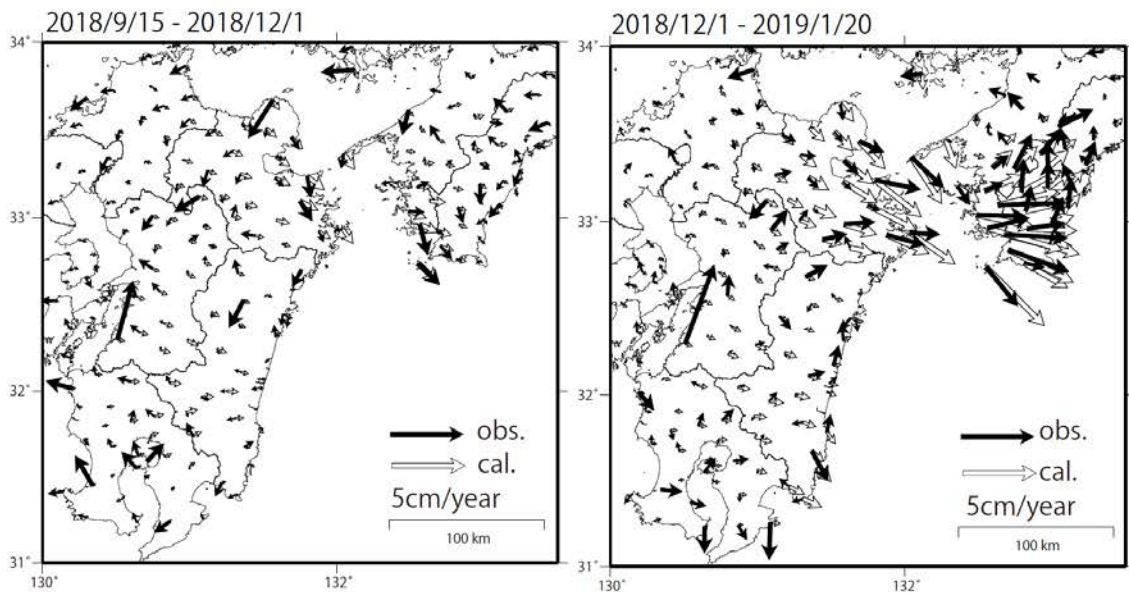
(国土地理院による GNSS 解析)

GNSSデータから推定された日向灘・豊後水道の長期的ゆっくりすべり(暫定)
 ～2018年9月以降のゆっくりすべり～

推定すべり速度分布



非定常的な地殻変動速度(水平)



※カルマンフィルターで平滑化した値

データ:F3解(～2019/1/5)+R3解(2019/1/6～1/20)
 トレンド期間:2017/1/1-2018/1/1
 黒破線:フィリピン海プレート上面の等深線(弘瀬・他、2007)
 固定局:福江

国土地理院

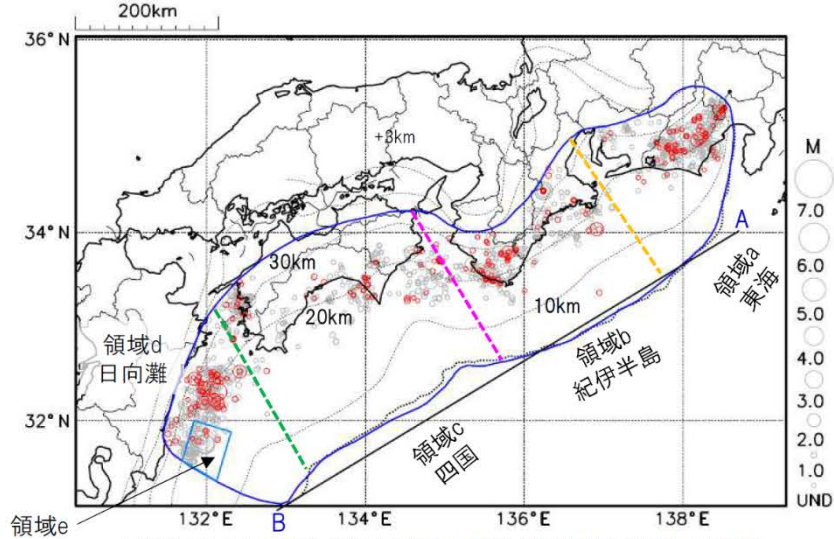
プレート境界とその周辺の地震活動

フィリピン海プレート上面の深さから±6km未満の地震を表示している。

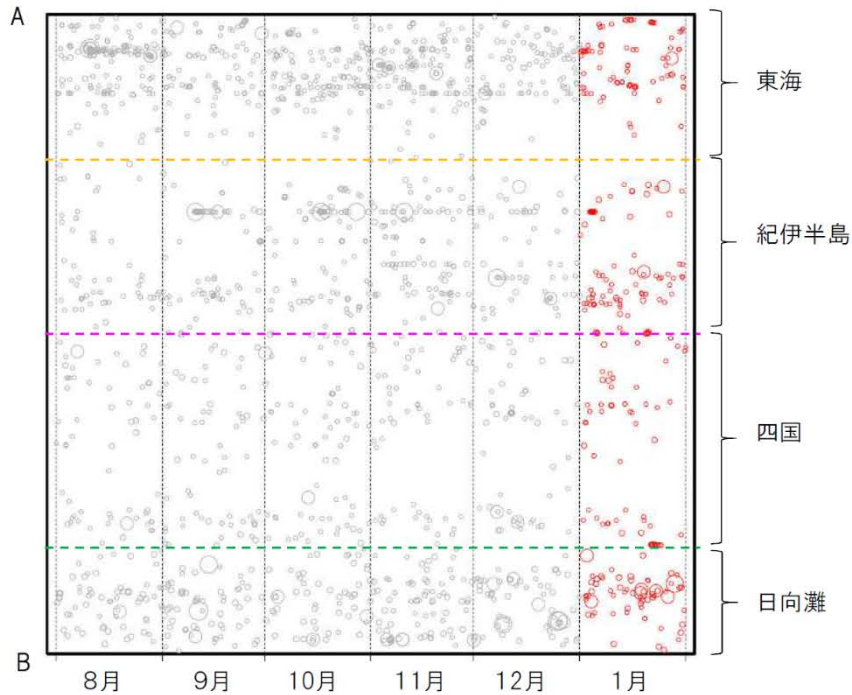
日向灘の領域e内のみ、深さ20km~30kmの地震を追加している。

震央分布図

(2018年8月1日~2019年1月31日、M全て、2019年1月の地震を赤く表示)



南海トラフ巨大地震の想定震源域内の時空間分布図(A-B投影)



・フィリピン海プレート上面の深さは、Hirose et al.(2008)、Baba et al.(2002)による。震央分布図中の点線は10kmごとの等深線を示す。

・今期間の地震のうち、M3.2以上の地震で想定南海トラフ地震の発震機構解と類似の型の地震に吹き出しを付している。吹き出しの右下の数値は、フィリピン海プレート上面の深さからの差（+は浅い、-は深い）を示す。

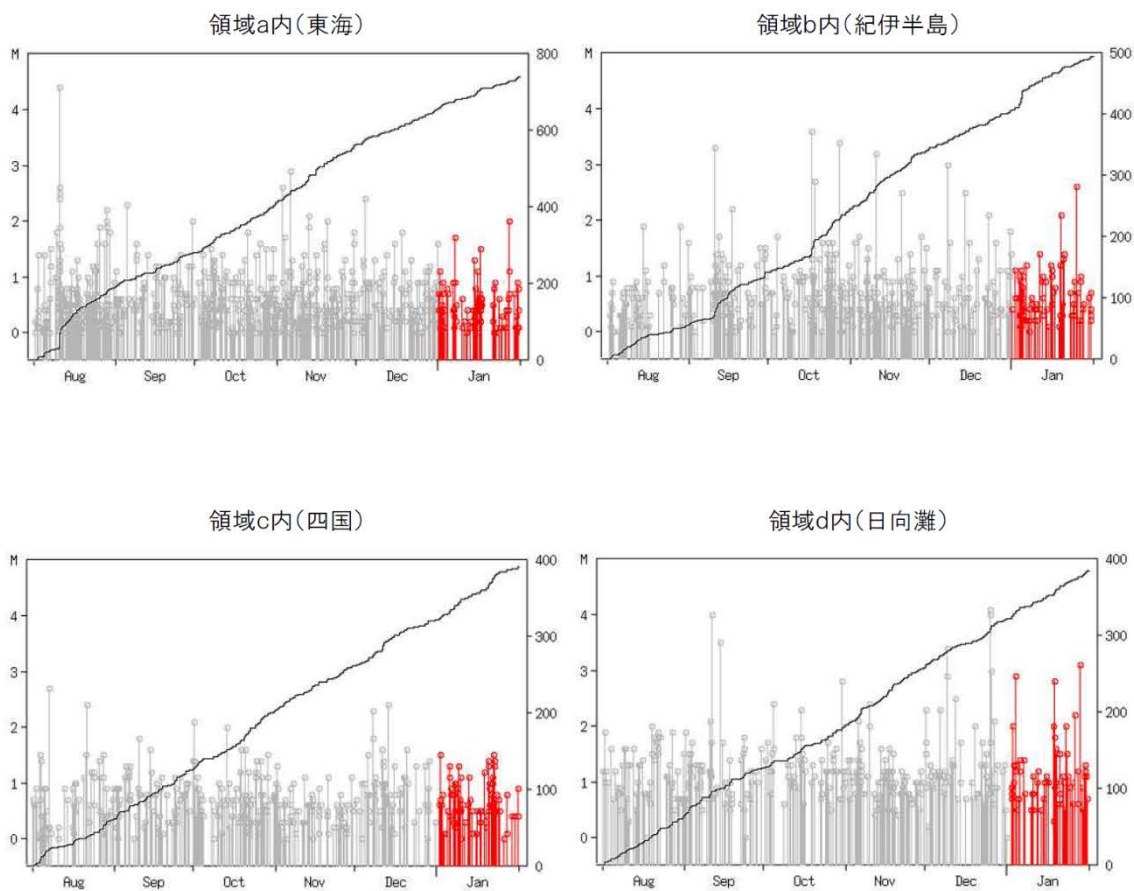
・発震機構解の横に「S」の表記があるものは、精度がやや劣るものである。

気象庁作成

プレート境界とその周辺の地震活動

フィリピン海プレート上面の深さから±6km未満の地震を表示している。
日向灘の領域e内のみ、深さ20km~30kmの地震を追加している。

震央分布図の各領域内のMT図・回数積算図

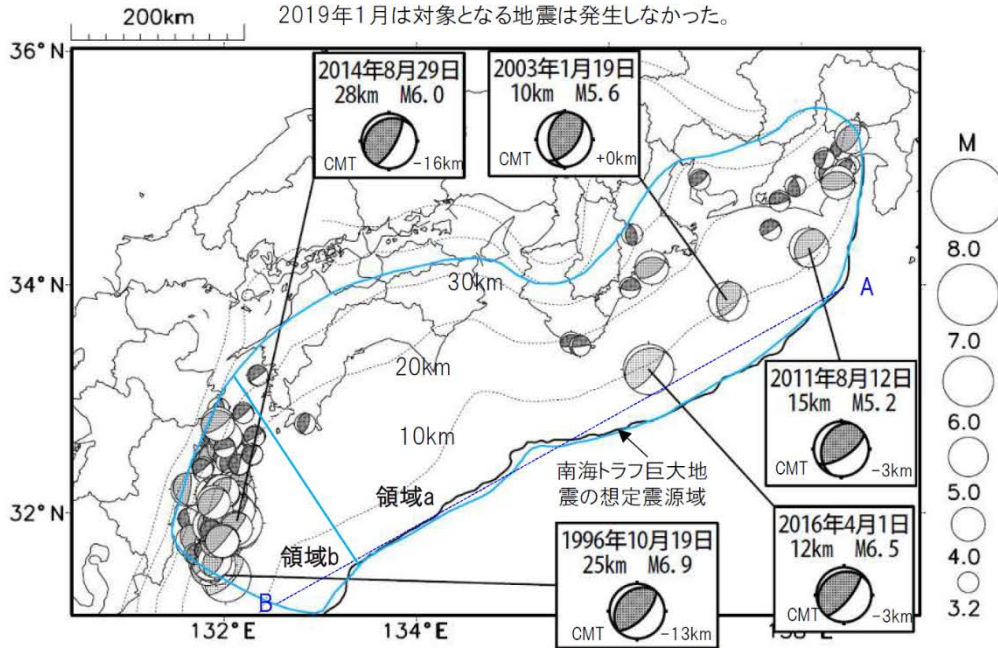


※M全ての地震を表示していることから、検知能力未満の地震も表示しているため、回数積算図は参考として表記している。

気象庁作成

想定南海トラフ地震の発震機構解と類似の型の地震

震央分布図(1987年9月1日~2019年1月31日、M \geq 3.2、2019年1月の地震を赤く表示)



・フィリピン海プレート上面の深さは、Hirose et al.(2008)、Baba et al.(2002)による。震央分布図中の点線は10kmごとの等深線を示す。

・今期間に発生した地震(赤)、日向灘のM6.0以上、その他の地域のM5.0以上の地震に吹き出しを付けている。

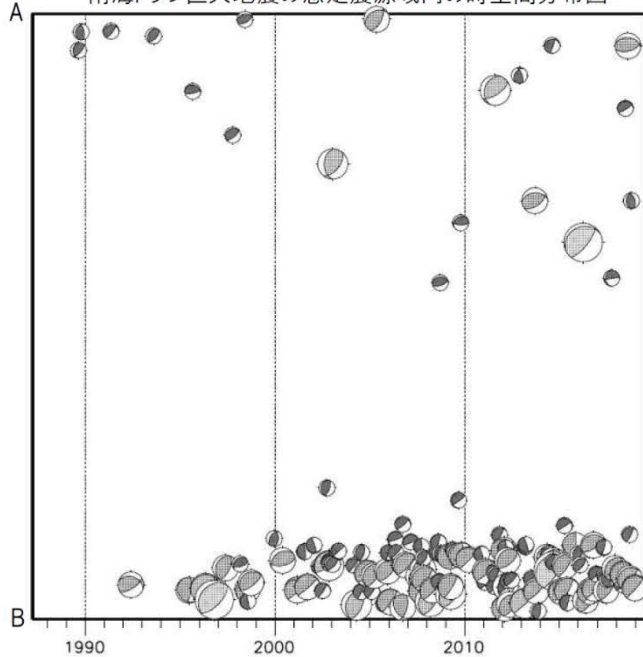
・発震機構解の横に「S」の表記があるものは、精度がやや劣るものである。

・吹き出しの右下の数値は、フィリピン海プレート上面の深さからの差を示す。+は浅い、-は深いことを示す。

・吹き出しに「CMT」と表記した地震は、発震機構解と深さはCMT解による。Mは気象庁マグニチュードを表記している。

・発震機構解の解析基準は、解析当時の観測網等に応じて変遷しているため一定ではない。

南海トラフ巨大地震の想定震源域内の時空間分布図



プレート境界型の地震と類似の型の発震機構解を持つ地震は以下の条件で抽出した。

【抽出条件】

- ・M3.2以上の地震
- ・領域a内(南海トラフの想定最大規模の想定震源域内)で発生した地震
- ・発震機構解が以下の条件を全て満たしたものを抽出した。

P軸の傾斜角が45度以下

P軸の方位角が65度以上180度以下(※)

T軸の傾斜角が45度以上

N軸の傾斜角が30度以下

※以外の条件は、東海地震と類似の型を抽出する条件と同様

・発震機構解は、CMT解と初動解の両方で検索をした。

・同一の地震で、CMT解と初動解の両方がある場合はCMT解を選択している。

・東海地方から四国地方(領域a)は、フィリピン海プレート上面の深さから±10km未満の地震のみ抽出した。日向灘(領域b)は、+10km~-20km未満の震源を抽出した。CMT解はセントロイドの深さを使用した。

気象庁作成

南海トラフ巨大地震の想定震源域とその周辺の地震活動指数

2019年1月31日

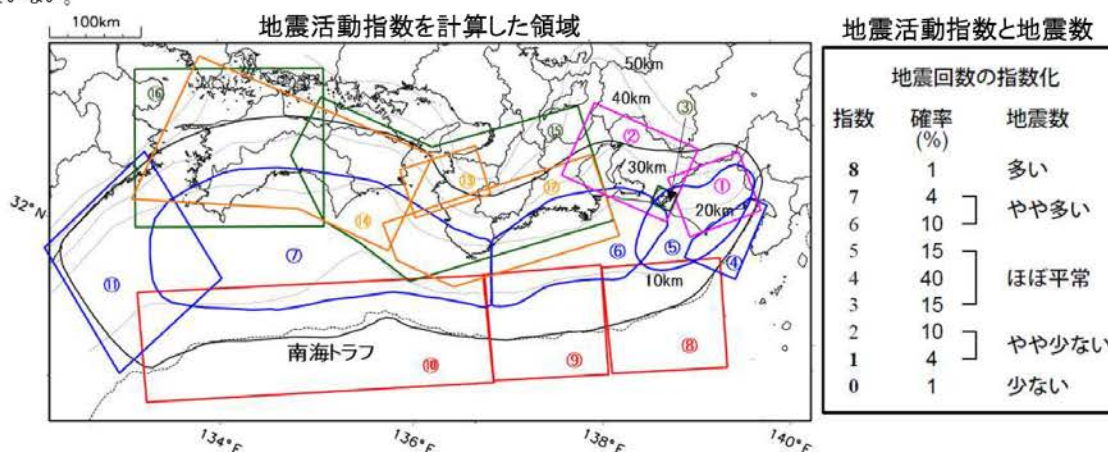
領域	①静岡県 中西部		②愛知県		③浜名湖 周辺	④駿河 湾	⑤東海	⑥東南 海	⑦南海
	地	プ	地	プ	プ	全	全	全	全
地震活動指数	4	5	6	4	4	4	5	4	3
平均回数	16.3	18.4	26.6	13.6	13.0	13.4	18.2	19.8	21.3
MLしきい値	1.1		1.1		1.1	1.4	1.5	2.0	2.0
クラスタ 除去	距離	3km		3km		3km	10km	10km	10km
	日数	7日		7日		7日	10日	10日	10日
対象期間	60日	90日	60日	30日	360日	180日	90日	360日	90日
深さ	0~ 30km	0~ 60km	0~ 30km	0~ 60km	0~ 60km	0~ 60km	0~ 60km	0~ 100km	0~ 100km

領域	南海トラフ沿い		⑪日向 灘	⑫紀伊 半島	⑬和歌 山	⑭四国	⑮紀伊半 島	⑯四国
	⑧東側	⑩西側	全	地	地	地	プ	プ
	全	全	全	地	地	地	プ	プ
地震活動指数	5	4	5	6	2	7	4	7
平均回数	11.7	15.1	20.5	23.1	42.4	30.1	27.6	28.1
MLしきい値	2.5	2.5	2.0	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5
クラスタ 除去	距離	10km	10km	10km	3km	3km	3km	3km
	日数	10日	10日	10日	7日	7日	7日	7日
対象期間	720日	360日	60日	120日	60日	90日	30日	30日
深さ	0~ 100km	0~ 100km	0~ 100km	0~ 20km	0~ 20km	0~ 20km	20~ 100km	20~ 100km

* 基準期間は、全領域1997年10月1日～2019年1月31日

* 領域欄の「地」は地殻内、「プ」はフィリピン海プレート内で発生した地震であることを示す。ただし、震源の深さから便宜的に分類しただけであり、厳密に分離できていない場合もある。「全」は浅い地震から深い地震まで全ての深さの地震を含む。

* ⑨の領域(三重県南東沖)は、2004年9月5日以降の地震活動の影響で、地震活動指数を正確に計算できないため、掲載していない。



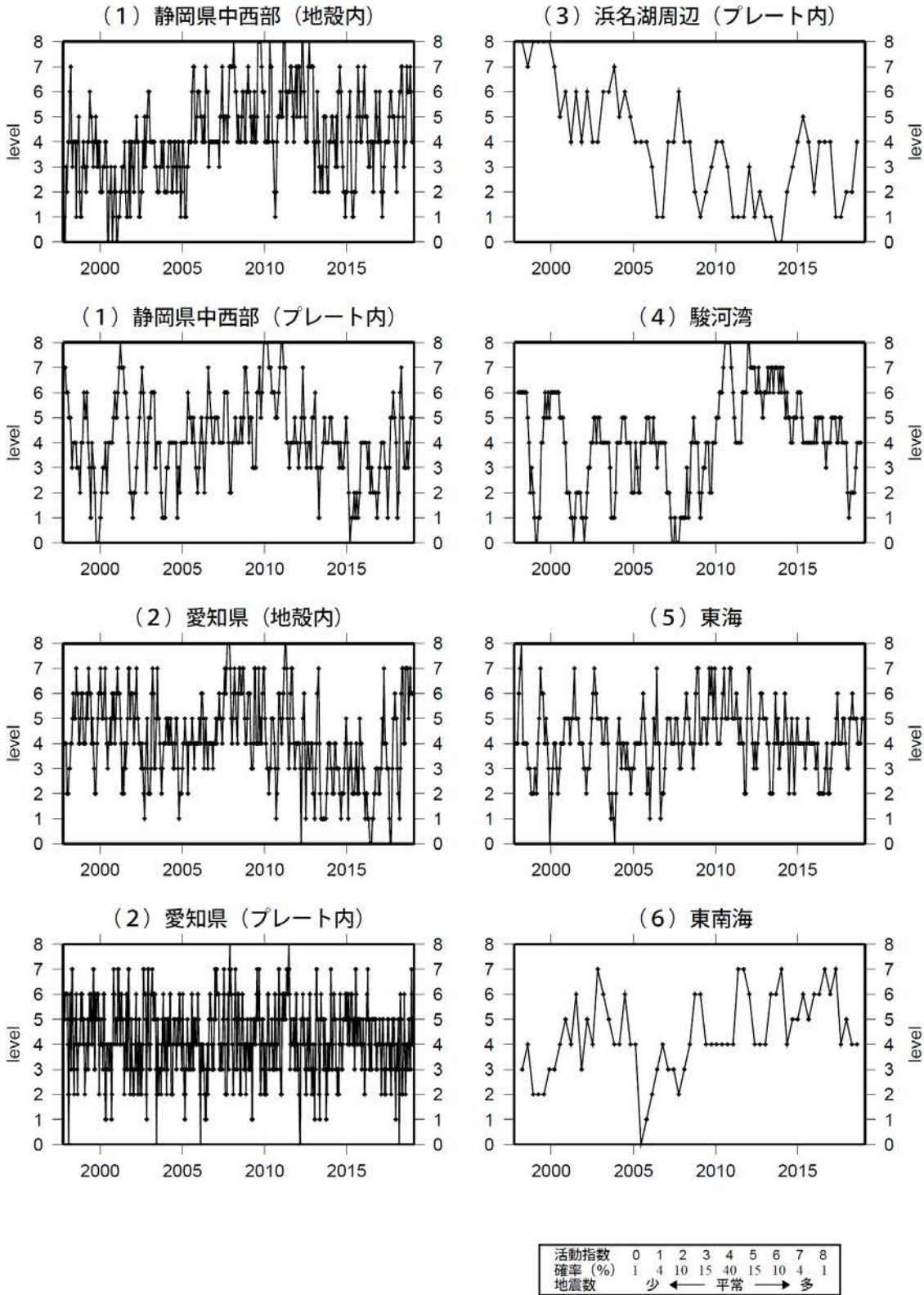
* 黒色実線は、南海トラフ巨大地震の想定震源域を示す。

* Hirose et al.(2008)、Baba et al.(2002)によるプレート境界の等深線を破線で示す。

気象庁作成

地震活動指数一覧

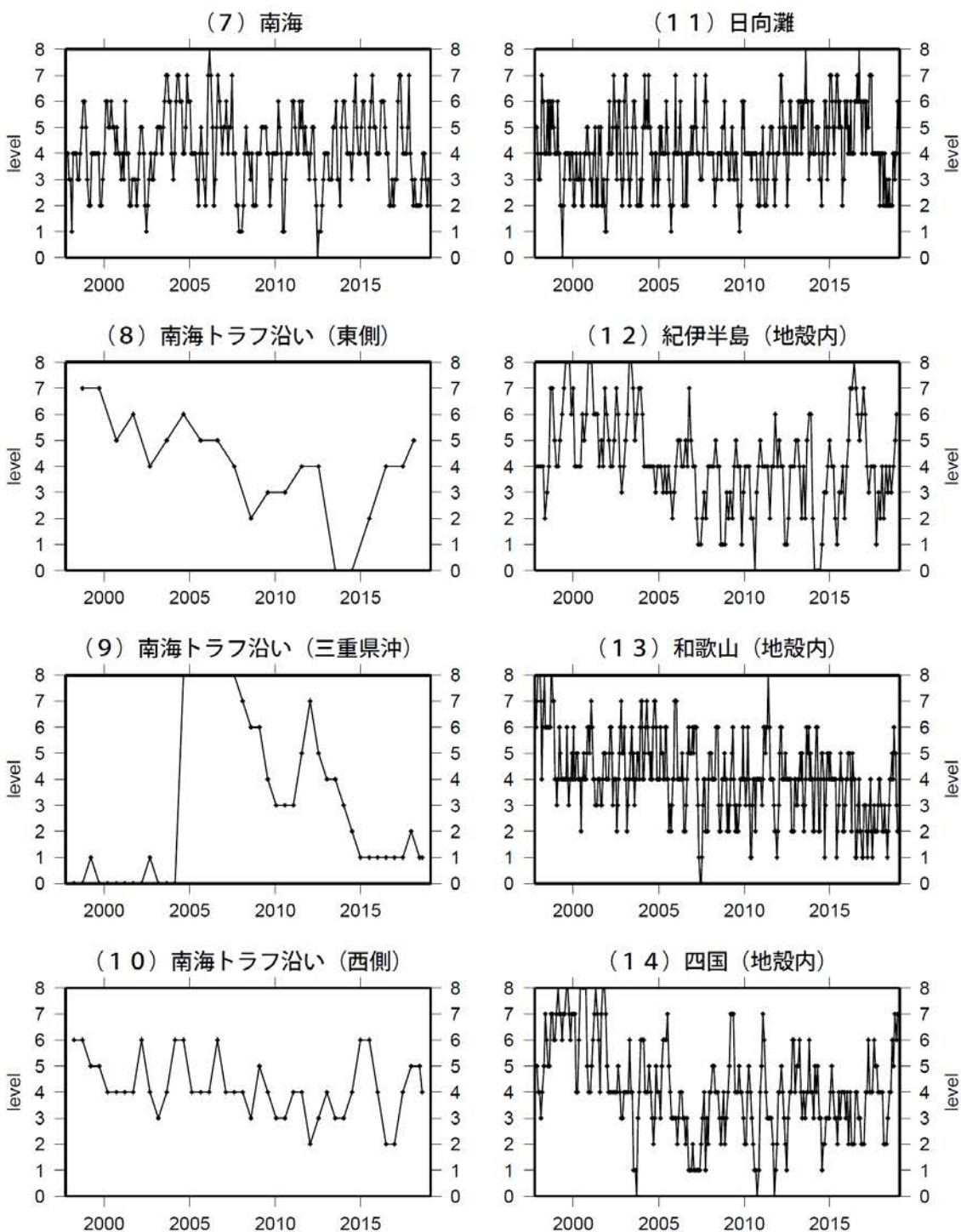
2019年01月31日



気象庁作成

地震活動指数一覧

2019年01月31日

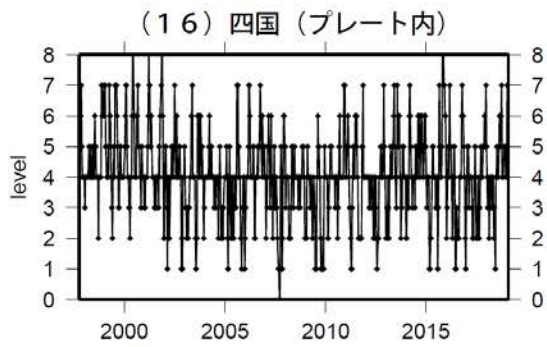
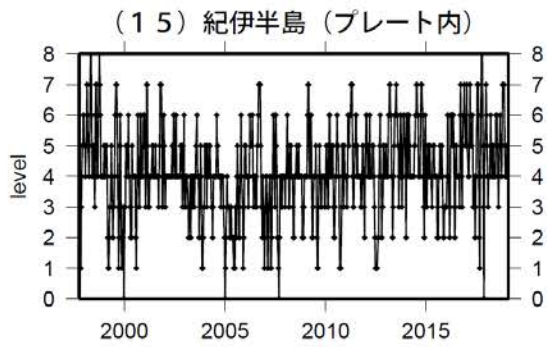


活動指数	0	1	2	3	4	5	6	7	8
確率 (%)	1	4	10	15	40	15	10	4	1
地震数	少	← 平常		→		多			

気象庁作成

地震活動指数一覧

2019年01月31日



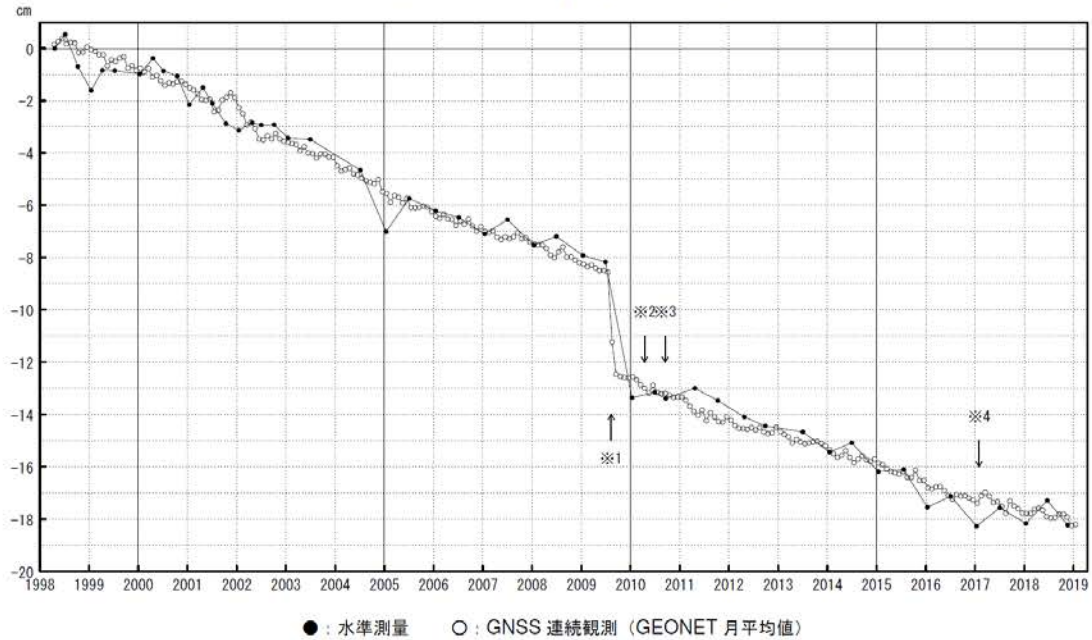
活動指数	0	1	2	3	4	5	6	7	8
確率 (%)	1	4	10	15	40	15	10	4	1
地震数	少		← 平常 →				多		

気象庁作成

御前崎 電子基準点の上下変動
水準測量と GNSS 連続観測

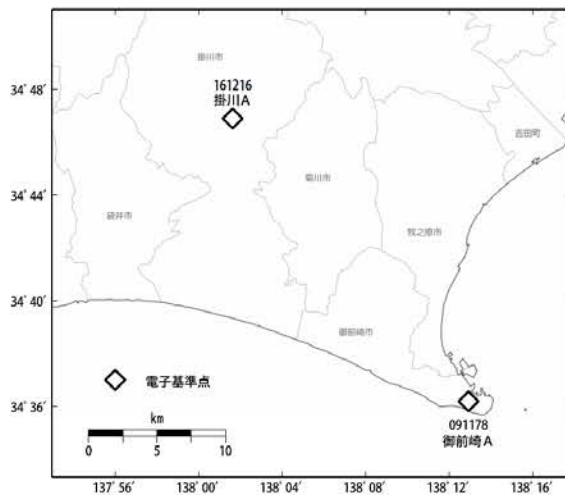
掛川に対して、御前崎が沈降する長期的な傾向が続いている。

掛川 A (161216) - 御前崎 A (091178)



・最新のプロット点は 01/01~01/12 の平均。

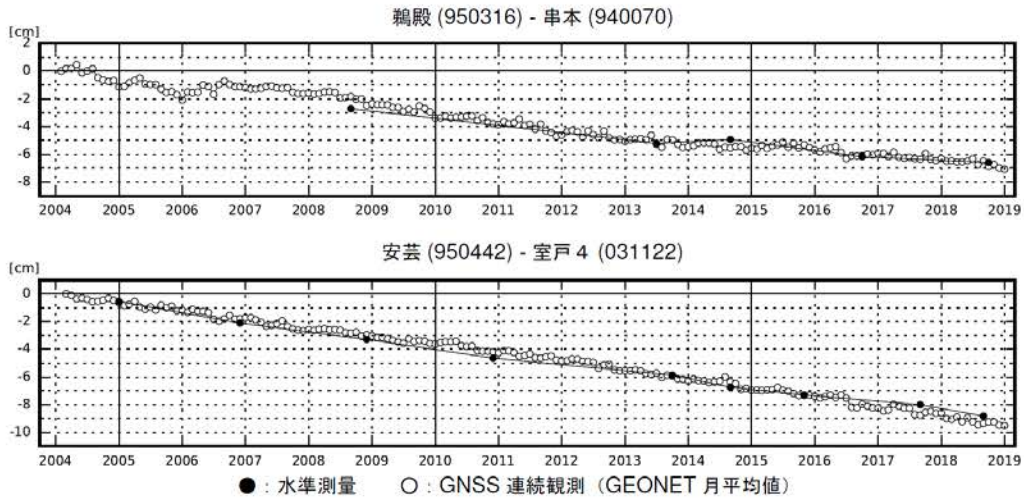
- ※1 電子基準点「御前崎」は 2009 年 8 月 11 日の駿河湾の地震 (M6.5) に伴い、地表付近の局所的な変動の影響を受けた。
- ※2 2010 年 4 月以降は、電子基準点「御前崎」をより地盤の安定している場所に移転し、電子基準点「御前崎 A」とした。上記グラフは電子基準点「御前崎」と電子基準点「御前崎 A」のデータを接続して表示している。
- ※3 水準測量の結果は移転後初めて変動量が計算できる 2010 年 9 月から表示している。
- ※4 2017 年 1 月 30 日以降は、電子基準点「掛川」は移転し、電子基準点「掛川 A」とした。上記グラフは電子基準点「掛川」と電子基準点「掛川 A」のデータを接続して表示している。



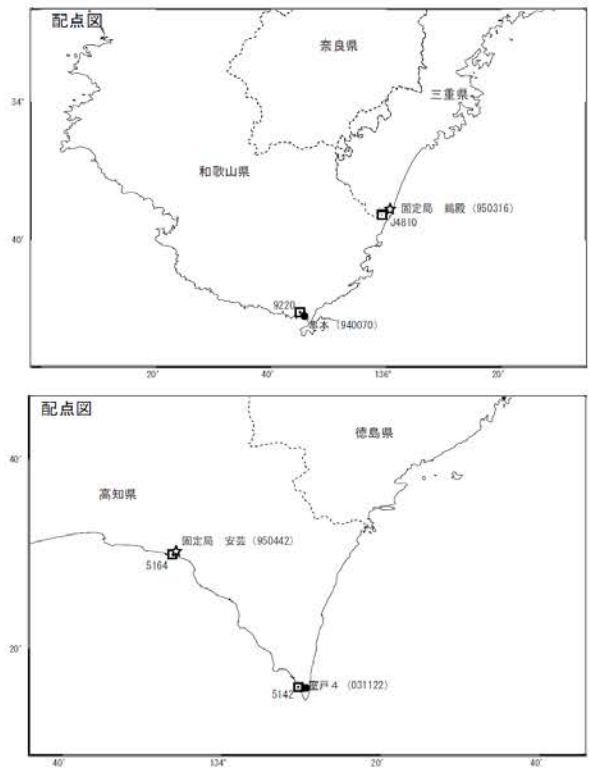
国土地理院

紀伊半島及び室戸岬周辺 電子基準点の上下変動

潮岬周辺及び室戸岬周辺の長期的な沈降傾向が続いている。

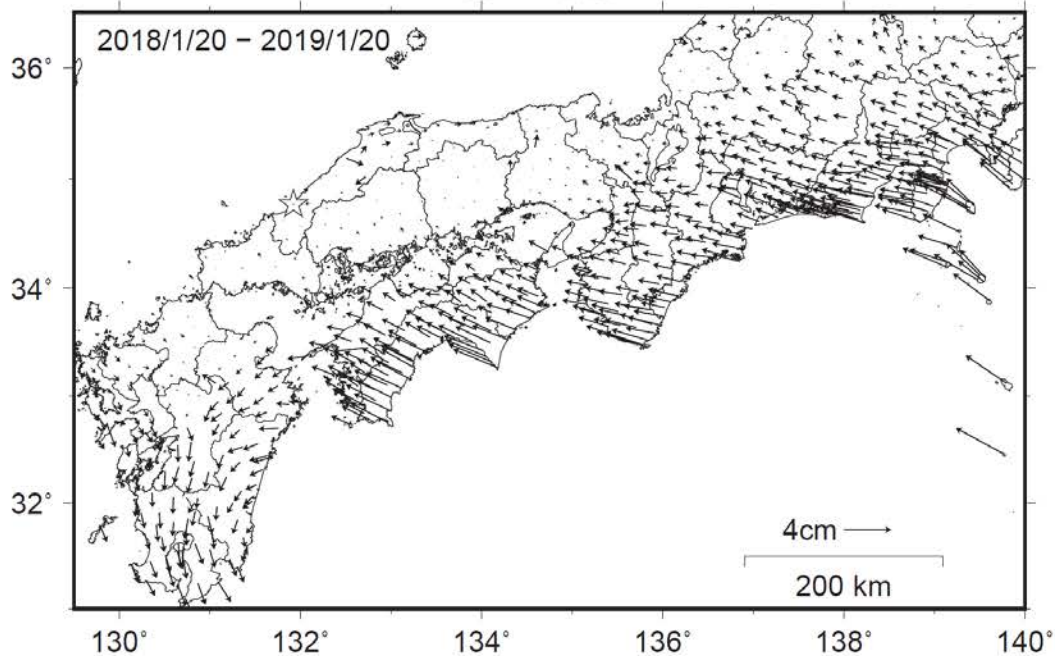


- ・ 最新のプロット点は 1/1～1/12 の平均。
- ・ 水準測量による結果については、最寄り的一等水準点の結果を表示している。

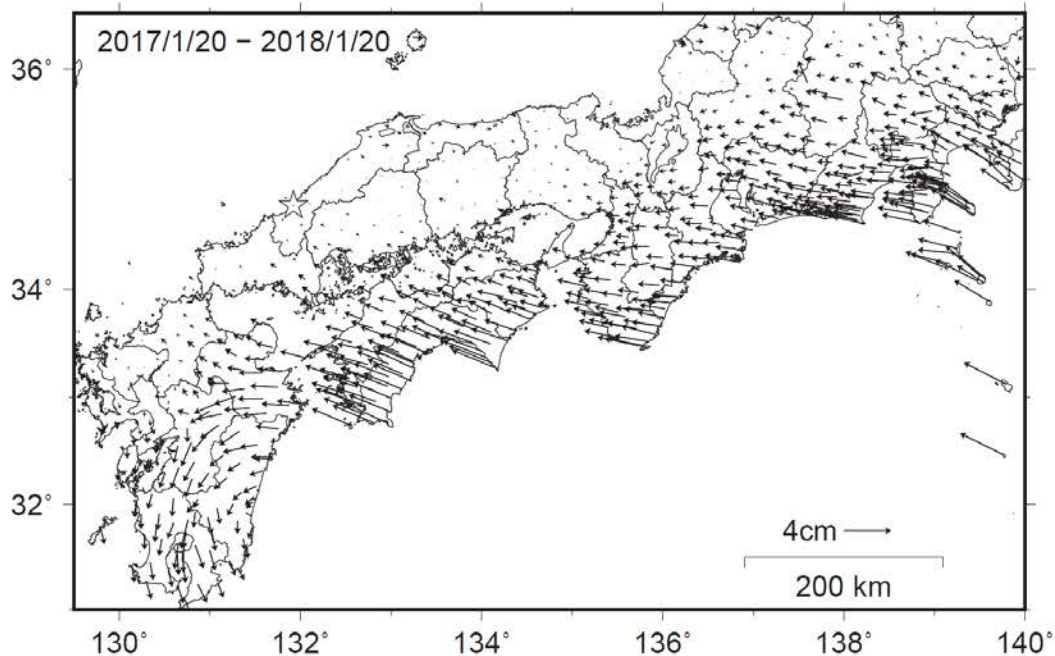


南海トラフ沿いの水平地殻変動【固定局：三隅】

【最近1年間】



【1年前の1年間】



国土地理院

●日本の主な火山活動

全国月間火山概況（平成31年1月）

警報・予報事項に変更のあった火山は以下の通りです。その他の火山については、警報・予報事項に変更はありません（平成31年2月8日14時現在）。

霧島山（新燃岳）では、新燃岳火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候が認められなくなったため、18日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げました。

表1 平成31年2月8日現在の火山現象に関する警報及び予報の発表状況

特別警報・警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	桜島、口永良部島
	レベル2（火口周辺規制）	吾妻山、草津白根山（白根山（湯釜付近））、草津白根山（本白根山）、霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）、諏訪之瀬島
	火口周辺危険	西之島、硫黄島※
噴火警報(周辺海域)	周辺海域警戒	福岡ノ場※
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	アトサヌプリ、雌阿寒岳、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山、岩木山、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、鳥海山、蔵王山、安達太良山、磐梯山、那須岳、日光白根山、浅間山、新潟焼山、焼岳、御嶽山、白山、箱根山、富士山、伊豆東部火山群、伊豆大島、三宅島、八丈島、青ヶ島、鶴見岳・伽藍岳、九重山、阿蘇山、雲仙岳、霧島山（新燃岳）、霧島山（御鉢）、薩摩硫黄島
	活火山であることに留意	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、雄阿寒岳、丸山、大雪山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、恐山、八甲田山、十和田、八幡平、栗駒山、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳、高原山、男体山、赤城山、榛名山、草津白根山、横岳、妙高山、弥陀ヶ原、アカンダナ山、乗鞍岳、利島、新島、神津島、御蔵島、ベヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、海形海山、海徳海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山、三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、霧島山、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄島、西表島北北東海底火山、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山

※印を付した火山は火山現象に関する海上警報も発表



図1 火山現象に関する警報を発表中の火山

【各火山の活動状況及び警報・予報事項】

全国の主な火山の活動状況及び警報・予報事項は以下のとおりです。その他の火山については、火山活動に特段の変化はなく、警報・予報事項に変更はありません。

吾妻山 [火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、火口周辺規制)]

2018年5月頃から大穴火口周辺の隆起・膨張を示す地殻変動が継続しています。また、火山性地震は多い状態で経過しています。大穴火口及びその周辺で10月中旬頃から地熱域の拡大が認められています。火山活動が高まった状態が続いており、今後、小規模な噴火が発生する可能性があります。

大穴火口から概ね1.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石¹⁾に警戒してください。

地元自治体等の指示にしたがって危険な地域には立ち入らないでください。

また、大穴火口の風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石¹⁾、火山ガスに注意してください。

草津白根山 (白根山 (湯釜付近)) [火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、火口周辺規制)]

湯釜付近浅部の火山性地震は増減を繰り返しており、傾斜変動も続いているなど、火山活動は高まった状態が続いています。今後、小規模な水蒸気噴火が発生する可能性があります。

湯釜火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。噴火時には、風下側で火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

草津白根山 (本白根山) [火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、火口周辺規制)]

火口付近ごく浅部を震源とする火山性地震は、2018年6月から8月にかけてと10月下旬から11月下旬にかけて発生頻度が高まるなど、その活動は継続しています。また、逢ノ峰付近でも時々地震が発生するなど、火山活動が再び活発化する可能性も否定できないことから、当面は火山活動の推移に注意する必要があります。

本白根山鏡池付近から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒して

ください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

西之島〔火口周辺警報（火口周辺危険）〕

西之島では、火山活動に明らかな低下が認められます。噴火の可能性は低くなっていますが、火口付近に噴気や高温領域が確認されており、今後の火山活動の推移に注意が必要です。火口から概ね 500m の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。また、これまでの噴火で流れ出した溶岩は、表面が冷え固まっていますが、地形的に崩れやすくなっている可能性が考えられますので、火口から概ね 500m を超える範囲でも注意してください。

硫黄島〔火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報〕

今期間、火山性地震は少ない状態でしたが、GNSS²⁾ 連続観測によると、隆起を示す地殻変動がみられています。また、硫黄島の島内は全体に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、過去には各所で小規模な噴火が発生しています。火山活動はやや活発な状態で推移しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されますので、従来から小規模な噴火がみられていた領域では噴火に警戒してください。

福徳岡ノ場〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

海上保安庁、第三管区海上保安本部、海上自衛隊及び気象庁によるこれまでの観測によると、福徳岡ノ場付近の海面には長期にわたり火山活動によるとみられる変色水等が確認されるなど、活動はやや活発な状態で経過しています。今後も小規模な海底噴火が発生すると予想されますので、周辺海域では海底噴火に警戒してください。また、周辺海域では海底噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

阿蘇山〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）〕

2月（期間外）に入り、火山活動がやや高まった状態で経過しています。

火山ガス（二酸化硫黄）の放出量³⁾は、概ねやや多い状態で経過していましたが、2月1日には、1日あたり2,200トンと増加し、その後も1,500トン～1,700トンで推移しています。また、火山性微動の振幅は小さい状態で経過していましたが、2月4日にやや増大し、5日以降は停滞した状態が続いています。

火山性地震は多い状態、孤立型微動⁴⁾は概ねやや多い状態で経過しました。

その他の観測データには特段の変化は認められませんでした。

火口内では土砂や火山灰が噴出する可能性があります。また、火口付近では火山ガスに注意してください。

霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）〔火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）〕

硫黄山の南側の噴気地帯では、活発な噴気・熱泥噴出活動が続いています。硫黄山の西側500m付近の噴気活動は、2018年5月下旬以降、弱まった状態が続いていましたが、9月以降、やや活発な状態となっています。

硫黄山付近の火山性地震は概ねやや多い状態で経過しました。また、浅い所を震源とする低周波地震⁵⁾が発生しました。えびの高原周辺（硫黄山以外）の火山性地震は引き続き発生しています。

GNSS連続観測では、硫黄山近傍の基線で伸びの傾向が続いています。また、霧島山の深い場所でのマグマの蓄積を示すと考えられる基線の伸びは鈍化しているものの継続しており、火山活動の長期化も考えられます。

硫黄山では、火山活動がやや高まった状態が継続しており、ごく小規模な噴火の可能性があります。えびの高原の硫黄山から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石（火山れき⁶⁾）が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

霧島山（新燃岳）〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）〕 ←18日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）へ引下げ

新燃岳では2018年6月28日以降、噴火は観測されていません。

新燃岳火口直下を震源とする火山性地震は2018年11月中旬頃から少なくなり、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量も少ない状態が続いています。また、傾斜計では山体膨張を示す変化は認められていませ

ん。これらのことから、新燃岳火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められなくなりましたので、1月18日11時00分に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2(火口周辺規制)から1(活火山であることに留意)へ引き下げました。

活火山であることから、火口内及び西側斜面の割れ目付近では、火山灰や火山ガス等の規模の小さな噴出現象が突発的に発生する可能性がありますので注意してください。

なお、これまでの噴火による火山灰などの堆積等により道路や登山道等が危険な状態となっている可能性があるため、引き続き地元自治体等が行う立入規制等に留意してください。

桜島【火口周辺警報(噴火警戒レベル3、入山規制)】

南岳山頂火口では、引き続き噴火⁷⁾(爆発的噴火⁸⁾を含む)が発生しています。9日18時27分の爆発的噴火では、噴煙は火口縁上2,100mまで上がりました。弾道を描いて飛散する大きな噴石は最大で6合目(南岳山頂火口より800mから1,100m)まで達しました。

桜島では、今後も南岳山頂火口を中心に、噴火活動が継続すると考えられます。

南岳山頂火口及び昭和火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石(火山れき⁶⁾)が遠方まで風に流されて降るため注意してください。爆発的噴火に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性がありますので留意してください。

口永良部島【火口周辺警報(噴火警戒レベル3、入山規制)】

口永良部島では、活発な噴火活動を繰り返しており、火山活動が高まった状態が続いていますので、引き続き新岳火口から概ね2kmに影響を及ぼす噴火の可能性があります。

17日に発生した噴火は、新岳火口から火砕流⁹⁾が約1,900m流下、大きな噴石が約1,800mまで飛散するなど、2018年10月以降の噴火活動で最も規模の大きなものとなりました。

新岳火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。また、向江浜地区から新岳の南西にかけての火口から海岸までの範囲では、火砕流に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

諏訪之瀬島【火口周辺警報(噴火警戒レベル2、火口周辺規制)】

御岳^{おたけ}火口では、噴火が時々発生しました。

諏訪之瀬島では、今後も火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されますので、火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

(火山の順は日本活火山総覧(第4版)による)

- 1) 噴石は、その大きさによる風の影響の程度の違いによって到達範囲が大きく異なります。本文中の「大きな噴石」とは「風の影響を受けず弾道を描いて飛散する大きな噴石」のことであり、「小さな噴石」とはそれより小さく「風に流されて降る小さな噴石」のことであります。
- 2) GNSS (Global Navigation Satellite Systems) とは、GPSをはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称です。
- 3) 火口から放出される火山ガスはマグマが浅部へ上昇すると放出量が増加します。火山ガスの成分はマグマに溶けていた水、二酸化炭素、二酸化硫黄、硫化水素などです。気象庁ではこれら火山ガス成分のうち、二酸化硫黄の放出量を観測し、火山活動の評価に活用しています。
- 4) 阿蘇山特有の微動で、火口直下のごく浅い場所で発生しており、周期 0.5~1.0 秒、継続時間 10 秒程度で、中岳西山腹観測点の南北動の振幅が $5 \mu\text{m/s}$ 以上のものを孤立型微動としています。通常、一日あたり 50~100 回発生しています。
- 5) 火山性地震のうち、P波、S波の相が不明瞭で、火口周辺の比較的浅い場所で発生する地震と考えられ、主に 1~3 Hz の低周波成分が卓越した地震です。火道内の火山ガスの移動やマグマの発泡など火山性流体の動きで発生すると考えられています。火山によっては、過去の事例から、火山活動が活発化すると多発する傾向がある事が知られています。
- 6) 霧島山・桜島では「火山れき」の用語が地元で定着していると考えられることから、付加表現しています。
- 7) 桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発的な噴火もしくは噴煙量が中量以上（概ね噴煙の高さが火口縁上 1,000m以上）の噴火の回数を計数しています。資料の噴火回数はこの回数を示します。また、基準に達しない噴火は、ごく小規模な噴火として噴火回数に含めていません。
- 8) 霧島山・諏訪之瀬島では、火道内の爆発による地震を伴い、火口周辺の観測点で一定基準以上の空気の振動を観測した噴火を爆発的噴火としています。桜島では、火道内の爆発による地震を伴い、爆発音、体を感じる空気の振動、噴石の火口外への飛散、または、气象台や島内の観測点で一定基準以上の空気の振動のいずれかを観測した噴火を爆発的噴火としています。
- 9) 火砕流とは、火山灰や岩塊、火山ガスや空気が一体となって急速に山体を流下する現象です。火砕流の速度は時速数十 km から時速百 km 以上、温度は数百℃にも達することがあります。

資料1 全国の火山現象に関する特別警報・警報・予報の発表状況のまとめ(平成31年2月8日現在)

(1) 主な活火山

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
北海道地方	アトサヌプリ	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2016年3月23日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	雌阿寒岳	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2008年9月29日火口周辺警報(火口周辺危険) 2008年10月17日噴火予報(平常) 2008年11月17日火口周辺警報(火口周辺危険) 2008年12月16日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2009年4月10日噴火予報(レベル1、平常) 2015年7月28日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2015年11月13日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意) 2018年11月23日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2018年12月21日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	大雪山	噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常)
	十勝岳	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2008年12月16日噴火予報(レベル1、平常) 2014年12月16日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2015年2月24日噴火予報(レベル1、平常)
	樽前山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(レベル1、平常)
	倶多楽	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2015年10月1日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	有珠山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2008年6月9日噴火予報(レベル1、平常)
	北海道駒ヶ岳	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(レベル1、平常)
	恵山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2016年3月23日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
東北地方	岩木山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2016年7月26日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	秋田焼山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2013年7月25日噴火予報(レベル1、平常)
	八甲田山	噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常)
	十和田	噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常)
	岩手山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(レベル1、平常)
	秋田駒ヶ岳	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2009年10月27日噴火予報(レベル1、平常)
	鳥海山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2018年3月27日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	栗駒山	噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常)
	蔵王山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2015年4月13日火口周辺警報(火口周辺危険) 2015年6月16日噴火予報(活火山であることに留意) 2016年7月26日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意) 2018年1月30日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2018年3月6日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)

平成31年1月 地震・火山月報(防災編)

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
東北地方	吾妻山	火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制)	2007年12月1日噴火予報(レベル1、平常) 2014年12月12日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2016年10月18日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意) 2018年9月15日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)
	安達太良山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2009年3月31日噴火予報(レベル1、平常)
	磐梯山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2009年3月31日噴火予報(レベル1、平常)
関東・中部地方	那須岳	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2009年3月31日噴火予報(レベル1、平常)
	日光白根山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2016年12月6日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	草津白根山	噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2018年11月27日噴火予報(活火山であることに留意)
	草津白根山(白根山(湯釜付近))	火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制)	2007年12月1日噴火予報(レベル1、平常) 2009年4月10日噴火予報(レベル1、平常)切替 2014年6月3日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2017年6月7日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意) 2018年4月22日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2018年9月21日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意) 2018年9月28日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2018年11月27日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)
	草津白根山(本白根山)	火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2018年1月23日火口周辺警報(火口周辺危険) 2018年1月23日火口周辺警報(入山危険) 2018年3月16日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2018年11月27日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)
	浅間山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(レベル1、平常) 2008年8月8日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2009年2月1日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2009年2月3日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2009年4月7日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2010年4月15日噴火予報(レベル1、平常) 2015年6月11日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2018年8月30日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	新潟焼山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2011年3月31日噴火予報(レベル1、平常)
	弥陀ヶ原	噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常)
	焼岳	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2011年3月31日噴火予報(レベル1、平常)
	乗鞍岳	噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常)
	御嶽山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2008年3月31日噴火予報(レベル1、平常) 2014年9月27日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2014年9月28日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2015年1月19日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2015年3月31日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2015年6月26日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2017年8月21日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	白山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2015年9月2日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	富士山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(レベル1、平常)

平成31年1月 地震・火山月報(防災編)

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
関東・中部地方	箱根山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2009年3月31日噴火予報(レベル1、平常) 2015年5月6日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2015年6月30日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2015年9月11日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2015年11月20日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	伊豆東部火山群	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2011年3月31日噴火予報(レベル1、平常)
伊豆・小笠原諸島	伊豆大島	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(レベル1、平常)
	新島	噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常)
	神津島	噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常)
	三宅島	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日火口周辺警報(火口周辺危険) 2008年3月31日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2015年6月5日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	八丈島	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2018年5月30日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	青ヶ島	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2018年5月30日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	ベヨネース列岩	噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2017年3月24日噴火警報(周辺海域警戒) 2018年10月31日噴火予報(活火山であることに留意)
	西之島	火口周辺警報(火口周辺危険)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2013年11月20日火口周辺警報(火口周辺危険) 2014年6月3日火口周辺警報(入山危険) 2014年6月11日火口周辺警報(入山危険)切替 2015年2月24日火口周辺警報(入山危険)切替 2016年2月17日火口周辺警報(入山危険)切替 2016年8月17日火口周辺警報(火口周辺危険) 2017年2月14日噴火予報(活火山であることに留意) 2017年4月20日火口周辺警報(入山危険) 2018年6月20日火口周辺警報(火口周辺危険) 2018年7月13日火口周辺警報(入山危険) 2018年10月31日火口周辺警報(火口周辺危険)
	硫黄島	火口周辺警報(火口周辺危険)	2007年12月1日火口周辺警報(火口周辺危険)
	福德岡ノ場	噴火警報(周辺海域警戒)	2007年12月1日噴火警報(周辺海域警戒)
九州地方・南西諸島	鶴見岳・伽藍岳	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2016年7月26日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	九重山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(レベル1、平常)
	阿蘇山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(レベル1、平常) 2011年5月16日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2011年6月20日噴火予報(レベル1、平常) 2013年9月25日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2013年10月11日噴火予報(レベル1、平常) 2013年12月27日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2014年3月12日噴火予報(レベル1、平常) 2014年8月30日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2015年9月14日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2015年11月24日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2016年10月8日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2016年12月20日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2017年2月7日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	雲仙岳	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(レベル1、平常)

平成31年1月 地震・火山月報(防災編)

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	霧島山	噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2016年12月6日噴火予報(活火山であることに留意)
	霧島山(えびの高原(硫黄山)周辺)	火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2014年10月24日火口周辺警報(火口周辺危険) 2015年5月1日噴火予報(平常) 2016年2月28日火口周辺警報(火口周辺危険) 2016年3月29日噴火予報(活火山であることに留意) 2016年12月6日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意) 2016年12月12日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2017年1月13日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意) 2017年5月9日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2017年10月31日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意) 2018年2月20日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2018年4月19日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2018年5月1日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)
	霧島山(新燃岳)	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(レベル1、平常) 2008年8月22日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2008年10月29日噴火予報(レベル1、平常) 2010年3月30日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2010年4月16日噴火予報(レベル1、平常) 2010年5月6日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2011年1月26日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2011年1月31日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2011年2月1日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2011年3月22日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2012年6月26日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2013年10月22日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2017年5月26日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意) 2017年10月5日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2017年10月11日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2017年10月15日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2017年10月31日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2018年3月1日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2018年3月10日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2018年3月15日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2018年6月28日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2019年1月18日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	霧島山(御鉢)	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(レベル1、平常) 2018年2月9日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2018年3月15日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)

平成31年1月 地震・火山月報(防災編)

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	桜島	火口周辺警報 (レベル3、入山規制)	2007年12月1日火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2008年2月3日火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 2008年2月20日火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2008年4月8日火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 2008年7月14日火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2008年7月28日火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 2008年8月28日火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2009年2月2日火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 2009年2月19日火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2009年3月2日火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 2009年3月10日火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 切替 2009年4月24日火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2009年7月19日火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 2010年9月30日火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2010年10月13日火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 2012年3月12日火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 切替 2012年3月21日火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 切替 2015年8月15日噴火警報 (レベル4、避難準備) 2015年9月1日火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 2015年11月25日火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2016年2月5日火口周辺警報 (レベル3、入山規制)
	薩摩硫黄島	噴火予報 (レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2012年11月29日噴火予報 (レベル1、平常) 2013年6月4日火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2013年7月10日噴火予報 (レベル1、平常) 2017年1月5日火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2017年2月24日噴火予報 (レベル1、活火山であることに留意) 2018年3月19日火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2018年4月27日噴火予報 (レベル1、活火山であることに留意)
	口永良部島	火口周辺警報 (レベル3、入山規制)	2007年12月1日火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2008年1月25日噴火予報 (レベル1、平常) 2008年9月4日火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2008年10月27日火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 2009年3月18日火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2009年8月4日噴火予報 (レベル1、平常) 2009年9月27日火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2009年10月30日噴火予報 (レベル1、平常) 2011年12月15日火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2012年1月20日噴火予報 (レベル1、平常) 2014年8月3日火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 2014年8月7日火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 切替 2015年5月29日噴火警報 (レベル5、避難) 2015年10月21日噴火警報 (レベル5、避難) 切替 2016年6月14日火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 2018年4月18日火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2018年8月15日噴火警報 (レベル4、避難準備) 2018年8月29日火口周辺警報 (レベル3、入山規制)
	諏訪之瀬島	火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制)	2007年12月1日火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制)

注) 特別警報、警報及び予報の発表履歴欄には、2007年12月1日の火山現象に関する警報・予報及び噴火警戒レベルの運用開始からの経過を示しています。この表では、主な活火山として、警報を発表している、または常時観測を行っている火山を示しています。また、ここで示すレベルは噴火警戒レベルを示しています。

平成31年1月 地震・火山月報(防災編)

(2) その他の活火山

以下の活火山（*印を除く）では2007年12月1日に噴火予報（平常）を発表しました。また、*印の活火山では、活火山として選定された2011年6月7日に噴火予報（平常）を発表し、**印の活火山では、活火山として選定された後の2017年12月5日に噴火予報（活火山であることに留意）を発表しました。その後、いずれも火山活動に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

	火山名
北海道地方	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山*、摩周、雄阿寒岳*、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山
東北地方	恐山、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳
関東・中部地方	高原山、男体山**、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、アカンダナ山
伊豆・小笠原諸島	利島、御蔵島、須美寿島、伊豆鳥島、嬬婦岩、海形海山、海德海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山
中国・九州地方及び南西諸島	三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄島、西表島北北東海底火山

注) 2015年5月18日から（平常）は（活火山であることに留意）に変更しました。

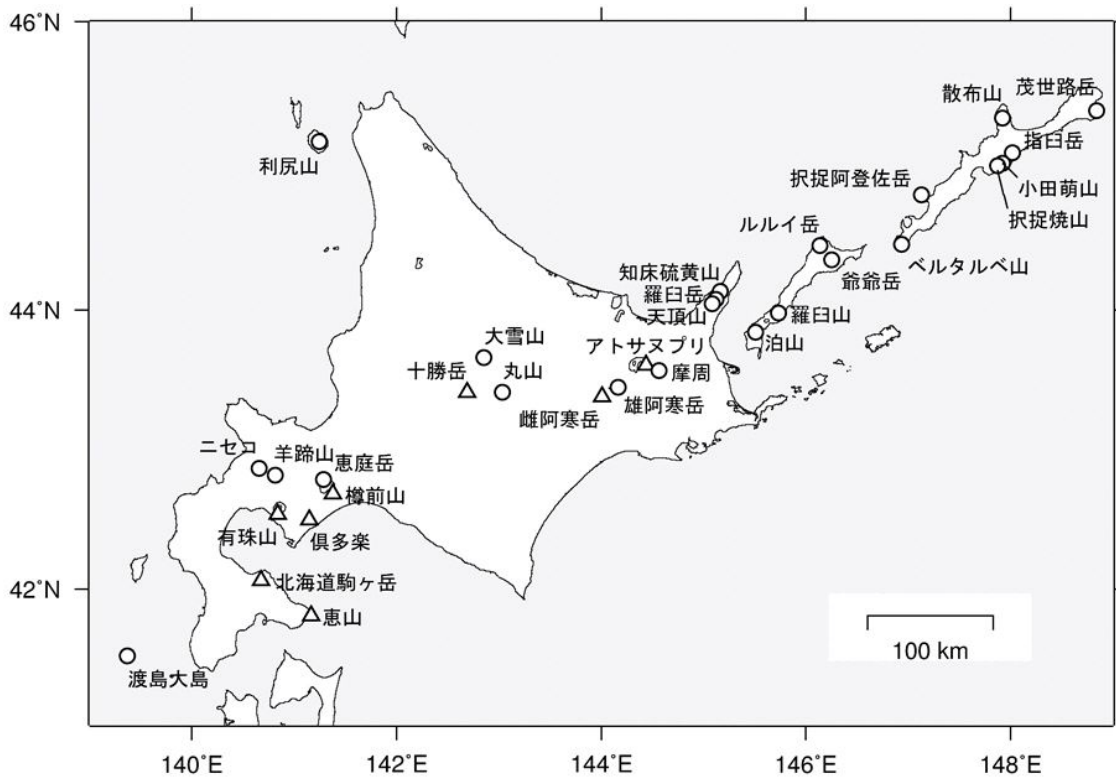
○北海道地方の火山活動

管内月間火山概況（平成31年1月）

札幌管区気象台
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（1月31日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	アトサヌプリ、雌阿寒岳、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山
	活火山であることに留意	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、雄阿寒岳、丸山、大雪山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山



凡例		
噴火警戒レベル対象火山	▲：噴火警報発表中	△：噴火予報発表中
噴火警戒レベル対象外の火山	●：噴火警報発表中	○：噴火予報発表中

※噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用しています。

この管内月間火山概況は札幌管区気象台のホームページ(<https://www.jma-net.go.jp/sapporo/>)や気象庁のホームページ(https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php)でも閲覧することができます。

この資料は気象庁のほか、国土交通省北海道開発局、国土地理院、北海道大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、北海道、地方独立行政法人北海道立総合研究機構地質研究所及び森町のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図25000（行政区・海岸線）』を使用しています（承認番号 平29情使、第798号）。

各火山の活動状況及び予報警報事項

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

アトサヌプリ〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

雌阿寒岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

大雪山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

十勝岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

十勝岳では、2006年以降継続していた山体浅部の膨張を示す地殻変動は、2017年秋以降停滞しています。一方、長期的にみると、噴煙高の高い状態、地熱域の拡大や温度上昇、地震の一時的な増加など、火山活動の活発化を示唆する現象が観測されていますので、今後の活動の推移に注意が必要です。

樽前山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

一方、山頂溶岩ドーム周辺では、1999年以降、高温の状態が続いていますので、突発的な火山ガス等の噴出に注意してください。

倶多楽〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

有珠山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

北海道駒ヶ岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

恵山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

○東北地方の火山活動

管内月間火山概況（平成31年1月）

仙台管区気象台
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（1月31日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル 及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル2（火口周辺規制）	吾妻山
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	岩木山、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、鳥海山、蔵王山、安達太良山、磐梯山
	活火山であることに留意	恐山、八甲田山、十和田、八幡平、栗駒山、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳

各火山の活動状況及び予報警報事項

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

岩木山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

八甲田山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

十和田〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

秋田焼山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

岩手山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

秋田駒ヶ岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

3日に男女岳の北東約4km付近を震源とする火山性地震が一時的に増加しましたが、その他の火山活動に特段の変化は認められません。

男女岳山頂付近では、2017年8月以降、火山性地震がわずかに増加する傾向が認められています。また、女岳では地熱活動及び噴気活動が続いていることから、今後の火山活動の推移に注意してください。



鳥海山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

栗駒山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

蔵王山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

3日及び7日に、火山性微動が計3回発生しました。この火山性微動発生前の2018年12月31日頃から、傾斜計¹⁾で熊野岳の南方向が隆起する地殻変動が観測されていましたが、1月中旬から停滞しています。その他の観測データに特段の変化はなく、その後の火山活動に大きな変化はありませんでした。

蔵王山では、2013年以降、火山性地震や火山性微動が時々発生し、地殻変動に変化がみられるなど、火山活動が高まることがありますので、今後の火山活動の推移に注意してください。

馬の背カルデラ内の丸山沢では噴気や火山ガスの噴出等がみられます。異変を感じた際には、速やかにカルデラから離れてください。

吾妻山〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕

2018年5月頃から大穴火口周辺の隆起・膨張を示す地殻変動が継続しています。また、火山性地震は多い状態で経過しています。大穴火口及びその周辺で10月中旬頃から地熱域の拡大が認められています。火山活動が高まった状態が続いており、今後、小規模な噴火が発生する可能性があります。

大穴火口から概ね1.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石²⁾に警戒してください。

地元自治体等の指示にしたがって危険な地域には立ち入らないでください。

また、大穴火口の風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石²⁾、火山ガスに注意してください。

安達太良山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

磐梯山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報警報事項に変更はありません。

※噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用しています。

1) 火山活動による山体の傾きを精密に観測する機器。火山体直下へのマグマの貫入等により変化が観測されることがあります。1 μ rad（マイクロラジアン）は、1km先が1mm上下するような変化量です。

2) 噴石は、その大きさによる風の影響の程度の違いによって到達範囲が大きく異なります。本文中の「大きな噴石」とは「風の影響を受けず弾道を描いて飛散する大きな噴石」のことであり、「小さな噴石」とはそれより小さく「風に流されて降る小さな噴石」のことです。

この管内月間火山概況は、仙台管区気象台のホームページ (<https://www.jma-net.go.jp/sendai/>) や、気象庁ホームページ (https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php) でも閲覧することができます。

この資料は気象庁のほか、国土交通省東北地方整備局、国土地理院、東北大学、弘前大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、青森県及び公益財団法人地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号 平29情使、第798号）。

○関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の火山活動

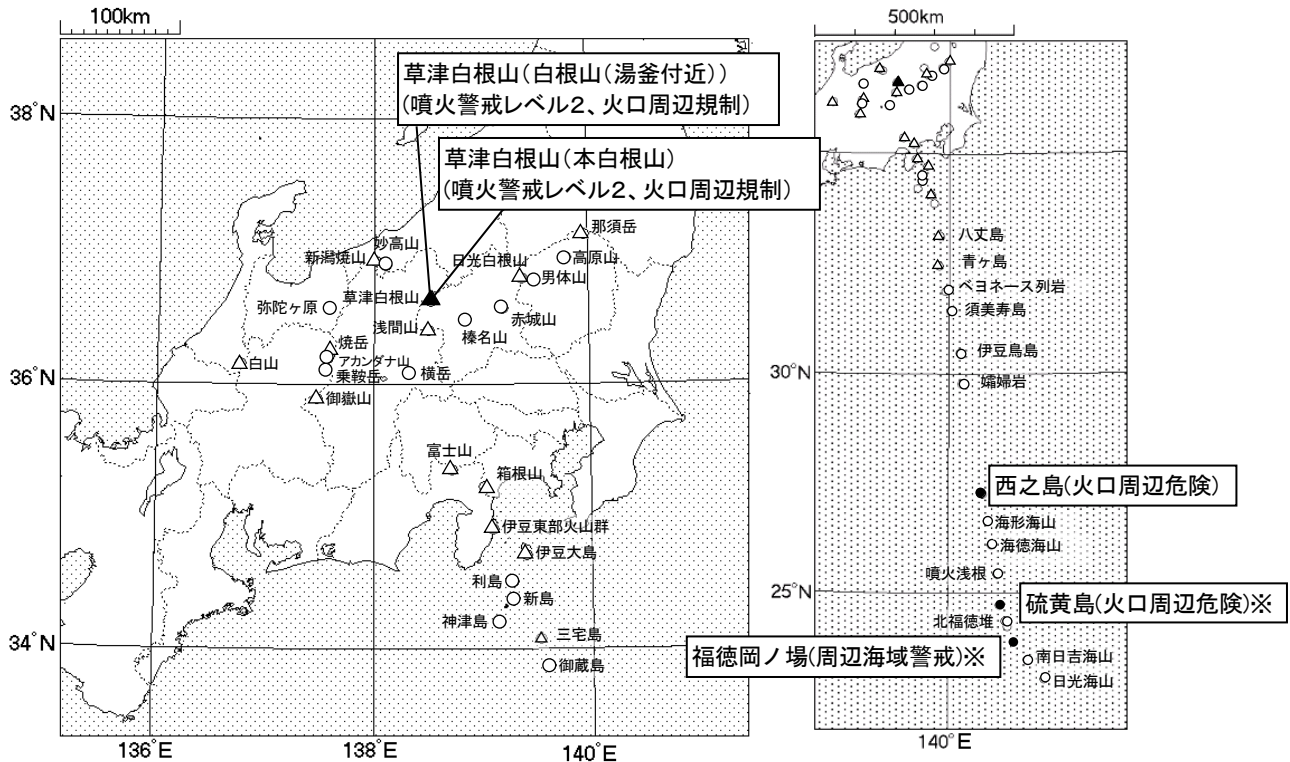
管内月間火山概況（平成31年1月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（1月31日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル2（火口周辺規制）	草津白根山（白根山（湯釜付近））、草津白根山（本白根山）
	火口周辺危険	西之島、硫黄島※
噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒	福徳岡ノ場※
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	那須岳、日光白根山、浅間山、新潟焼山、焼岳、御嶽山、白山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、三宅島、八丈島、青ヶ島
	活火山であることに留意	高原山、男体山、赤城山、榛名山、草津白根山、横岳、妙高山、弥陀ヶ原、アカダナ山、乗鞍岳、利島、新島、神津島、御蔵島、ベヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、嬬婦岩、海形海山、海德海山、噴火浅根、北福徳堆、南日吉海山、日光海山

※印のついた火山は火山現象に関する海上警報も発表中です。



凡 例
 噴火警戒レベル対象火山 ▲：噴火警報発表中 △：噴火予報発表中
 噴火警戒レベル対象外の火山 ●：噴火警報発表中 ○：噴火予報発表中

*噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用されています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページ (https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php) でも閲覧することができます。

この資料は気象庁のほか、北陸地方整備局、関東地方整備局、中部地方整備局、国土地理院、海上保安庁、海上自衛隊、東北大学、東京大学、東京工業大学、名古屋大学、京都大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、東京都、新潟県、長野県、岐阜県、神奈川県温泉地学研究所及び公益財団法人地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政区・海岸線）』を使用しています（承認番号：平 29 情使、第 798 号）。

各火山の活動状況及び予報警報事項

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

那須岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

日光白根山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

草津白根山（白根山（湯釜付近））〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕

湯釜付近浅部の火山性地震は増減を繰り返しており、傾斜変動も続いているなど、火山活動は高まった状態が続いています。今後、小規模な水蒸気噴火が発生する可能性があります。

湯釜火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石¹⁾に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。噴火時には、風下側で火山灰だけでなく小さな噴石¹⁾が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

草津白根山（本白根山）〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕

火口付近ごく浅部を震源とする火山性地震は、2018年6月から8月にかけてと10月下旬から11月下旬にかけて発生頻度が高まるなど、その活動は継続しています。また、逢ノ峰付近でも時々地震が発生するなど、火山活動が再び活発化する可能性も否定できないことから、当面は火山活動の推移に注意する必要があります。

本白根山鏡池付近から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

浅間山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山性地震はやや少ない状態で、浅間山の西側の膨張を示すと考えられる地殻変動もみられていません。また、山頂火口からの噴煙や火山ガス（二酸化硫黄）の放出量²⁾も少ない状態となっています。火口から500mの範囲に影響を及ぼす程度のごく小規模な噴火が発生する可能性はあるものの、それを上回る規模の噴火の可能性は低い状態です。火山灰噴出や火山ガス等に注意してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

新潟焼山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

噴煙活動及び地震活動は低下した状態が続いています。

しかしながら、新潟焼山はこれまでも噴気活動の活発化を繰り返しているため、今後の活動の推移に注意してください。

弥陀ヶ原〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

立山地獄谷では熱活動が活発な状態が続いています。2012年6月以降の観測で噴気の拡大・活発化や温度の上昇が確認されていますので、今後の火山活動の推移に注意してください。また、この付近では火山ガスに注意してください。

焼岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

山頂付近の地震活動は低調に経過し、噴気活動に特段の変化はなく、火山活動に高まりは認められません。しかし、2017年8月上旬に、規模は小さいながらも浅部を震源とする低周波地震とともに噴気が観測されました。その後、低周波地震は観測されていませんが、今後の火山活動の推移に注意してください。

なお、2018年11月22日頃から活発化した山頂の北西1kmから2km付近のやや深いところを震源とする地震活動は、低下しています。12月4日には山頂の東2km付近でもやや深いところを震源とする地震が増加しました。これらの地震活動は、火山活動とは直接の関係はないとみています。

乗鞍岳〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

御嶽山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

噴煙活動や山頂直下付近の地震活動は緩やかな低下が続いており、火山活動の静穏化の傾向が続いています。

ただし、2014年に噴火が発生した火口列の一部の噴気孔では、引き続き噴気が勢いよく噴出しています。状況によっては、火山灰等のごく小規模な噴出が突発的に発生する可能性があります。

噴気活動の活発な噴気孔から概ね500mの範囲では、突発的な火山灰等のごく小規模な噴出に注意が必要です。

地元自治体等が行う立入規制等に留意し、登山する際はヘルメットを持参するなどの安全対策をしてください。

白山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

富士山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

箱根山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地震活動は低調で、地殻変動観測でも特段の変化はみられていません。一方、大涌谷周辺の想定火口域では、噴気活動が活発なところがあります。大涌谷周辺の想定火口域では、噴気や火山ガスに引き続き注意してください。

伊豆東部火山群〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

伊豆大島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地殻変動観測によると、短期的な膨張と収縮を繰り返しながら、長期的には地下深部へのマグマ供給によると考えられる島全体の膨張傾向が続いています。ただちに噴火が発生する兆候は認められませんが、長期的には山体の膨張が継続していることから、今後の火山活動の推移に注意してください。

新島〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

神津島〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

三宅島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山ガス放出量は、2016年6月以降は1日あたり数十トン以下に減少しており、少ない状態で経過しています。

主火口における噴煙活動が継続していることから、火口内では火山灰等が突発的に噴出する可能性がありますので、山頂火口内及び主火口から500m以内では火山灰噴出に警戒してください。

また、火山ガスの放出がわずかながら継続していることから、風下にあたる地域では火山ガスに注意してください。

八丈島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

青ヶ島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

西之島〔火口周辺警報（火口周辺危険）〕

西之島では、火山活動に明らかな低下が認められます。噴火の可能性は低くなっていますが、火口付近に噴気や高温領域が確認されており、今後の火山活動の推移に注意が必要です。火口から概ね500mの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。また、これまでの噴火で流れ出た溶岩は、表面が冷え固まっていますが、地形的に崩れやすくなっている可能性が考えられますので、火口から概ね500mを超える範囲でも注意してください。

硫黄島〔火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報〕

今期間、火山性地震は少ない状態でしたが、GNSS³⁾連続観測によると、隆起を示す地殻変動がみられています。また、硫黄島の島内は全体に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、過去には各所で小規模な噴火が発生しています。火山活動はやや活発な状態で推移しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されますので、従来から小規模な噴火がみられていた領域では噴火に警戒してください。

福徳岡ノ場〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

海上保安庁、第三管区海上保安本部、海上自衛隊及び気象庁によるこれまでの観測によると、福徳岡ノ場付近の海面には長期にわたり火山活動によるとみられる変色水等が確認されるなど、活動はやや活発な状態で経過しています。今後も小規模な海底噴火が発生すると予想されますので、周辺海域では海底噴火に警戒してください。また、周辺海域では海底噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

- 1) 噴石は、その大きさによる風の影響の程度の違いによって到達範囲が大きく異なります。本文中の「大きな噴石」とは「風の影響を受けず弾道を描いて飛散する大きな噴石」のことであり、「小さな噴石」とはそれより小さく「風に流されて降る小さな噴石」のことです。
- 2) 火口から放出される火山ガスはマグマが浅部へ上昇すると放出量が増加します。火山ガスの成分はマグマに溶けていた水、二酸化炭素、二酸化硫黄、硫化水素などです。
気象庁ではこれら火山ガス成分のうち、二酸化硫黄の放出量を観測し、火山活動の評価に活用しています。
- 3) GNSS (Global Navigation Satellite Systems) とは、GPSをはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称です。

○近畿・中国・四国地方の火山活動

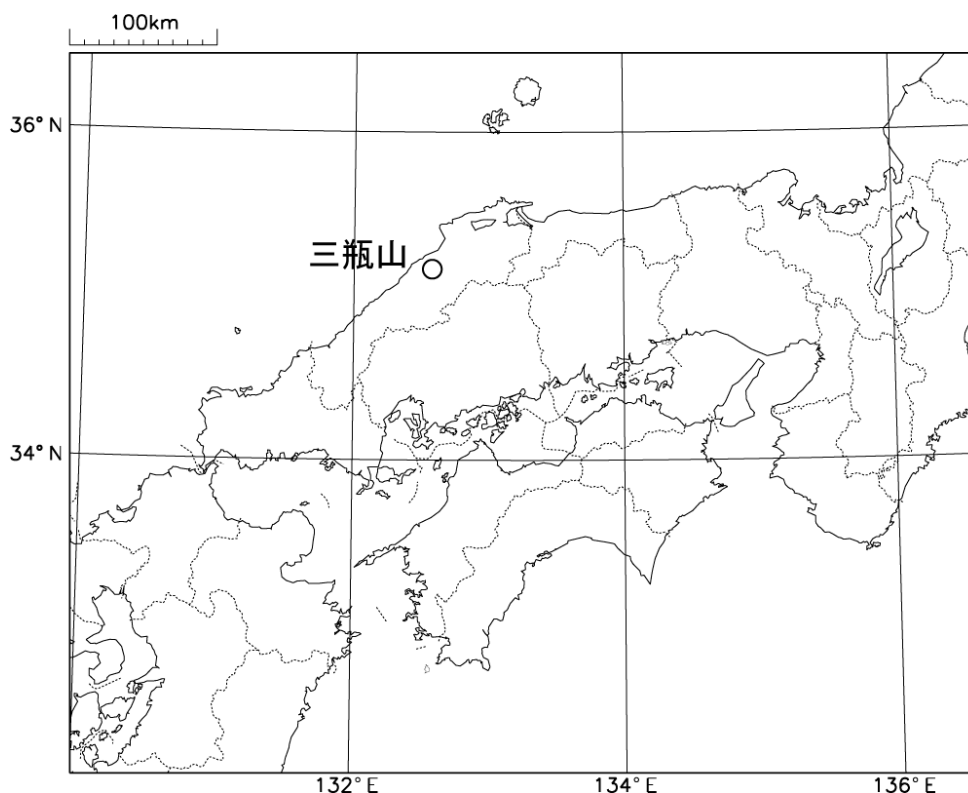
管内月間火山概況（平成31年1月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター
大阪管区气象台地震火山課

噴火警報及び噴火予報の発表状況と活動状況

三瓶山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。



この管内月間火山概況は気象庁ホームページ (https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php) でも閲覧することができます。

この資料は気象庁のほか、国立研究開発法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号：平 29 情使、第 798 号）。

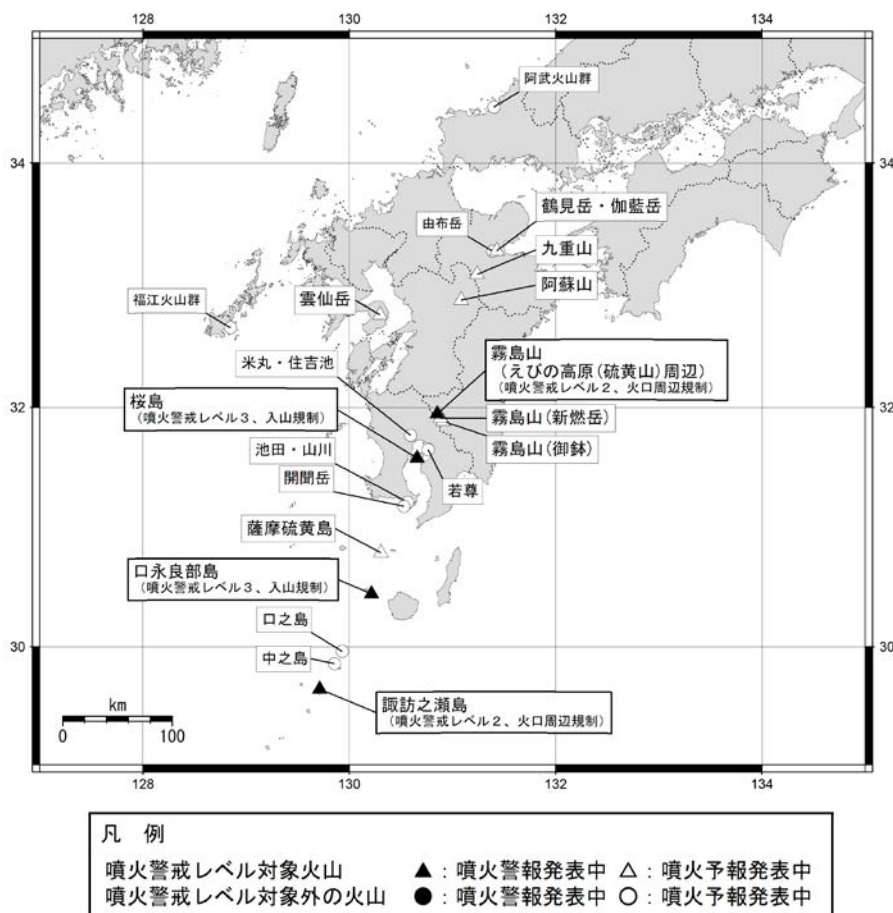
○九州地方の地震活動

管内月間火山概況（平成31年1月）

福岡管区気象台
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（1月31日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル 及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	桜島、口永良部島
	レベル2（火口周辺規制）	霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）、 諏訪之瀬島
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	鶴見岳・伽藍岳、九重山、阿蘇山、雲仙岳、 霧島山（新燃岳）、霧島山（御鉢）、薩摩硫黄島
	活火山であることに留意	阿武火山群、由布岳、福江火山群、 霧島山、米丸・住吉池、 若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島



噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用されています。

この管内月間火山概況は福岡管区気象台ホームページ (<https://www.jma-net.go.jp/fukuoka/>) や気象庁ホームページ (https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php) でも閲覧することができます。

この資料は気象庁のほか、九州地方整備局、国土地理院、東京大学、京都大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、大分県、長崎県、宮崎県、鹿児島県、屋久島町、三島村、十島村及び阿蘇火山博物館のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号：平 29 情使、第 798 号）。

各火山の活動状況及び予報警報事項

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりです。

霧島山（新燃岳）では、18日に噴火予報を発表し噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）へ引き下げました。

つるみだけ がらみだけ

鶴見岳・伽藍岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

くじゅうさん

九重山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山性地震は少ない状態で経過しました。2014年以降、硫黄山付近の噴気孔群地下の温度上昇を示唆する全磁力¹⁾の変化がみられており、2017年6月頃からはB型地震²⁾が時折発生しています。これらのことから、わずかに火山活動が高まっている可能性があります。今後の火山活動に留意してください。

あそさん

阿蘇山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

2月（期間外）に入り、火山活動がやや高まった状態で経過しています。

火山ガス（二酸化硫黄）の放出量³⁾は、概ねやや多い状態で経過していましたが、2月1日には、1日あたり2,200トンと増加し、その後も1,500トン～1,700トンで推移しています。また、火山性微動の振幅は小さい状態で経過していましたが、2月4日にやや増大し、5日以降は停滞した状態が続いています。

火山性地震は多い状態、孤立型微動⁴⁾は概ねやや多い状態で経過しました。

その他の観測データには特段の変化は認められませんでした。

火口内では土砂や火山灰が噴出する可能性があります。また、火口付近では火山ガスに注意してください。

うんぜんだけ

雲仙岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はありませんが、2010年頃から普賢岳から平成新山直下の深さ1～2kmを震源とする火山性地震が時々発生していますので、今後の火山活動に留意してください。

きりしまやま こうげん いおうやま しゅうへん

霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺） [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

硫黄山の南側の噴気地帯では、活発な噴気・熱泥噴出活動が続いています。硫黄山の西側500m付近の噴気活動は、2018年5月下旬以降、弱まった状態が続いていましたが、9月以降、やや活発な状態となっています。

硫黄山付近の火山性地震は概ねやや多い状態で経過しました。また、浅い所を震源とする低周波地震⁵⁾が発生しました。えびの高原周辺（硫黄山以外）の火山性地震は引き続き発生しています。

GNSS⁶⁾連続観測では、硫黄山近傍の基線で伸びの傾向が続いています。また、霧島山の深い場所でのマグマの蓄積を示すと考えられる基線の伸びは鈍化しているものの継続しており、火山活動の長期化も考えられます。

硫黄山では、火山活動がやや高まった状態が継続しており、ごく小規模な噴火の可能性ががあります。えびの高原の硫黄山から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石⁷⁾に警戒してください。風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石⁷⁾（火山れき⁸⁾）が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

きりしまやま しんもえだけ

霧島山（新燃岳） [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）] ←18日に噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）へ引下げ

新燃岳では2018年6月28日以降、噴火は観測されていません。

新燃岳火口直下を震源とする火山性地震は2018年11月中旬頃から少なくなり、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量も少ない状態が続いています。また、傾斜計では山体膨張を示す変化は認められていません。これらのことから、新燃岳火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められなくなりましたので、1月18日11時00分に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）へ引き下げました。

活火山であることから、火口内及び西側斜面の割れ目付近では、火山灰や火山ガス等の規模の小さな噴出現象が突発的に発生する可能性がありますので注意してください。

なお、これまでの噴火による火山灰などの堆積等により道路や登山道等が危険な状態となっている可能性があるため、引き続き地元自治体等が行う立入規制等に留意してください。

きりしまやま おはち

霧島山（御鉢） [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

さくらじま

桜島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）]

南岳山頂火口では、引き続き噴火¹⁰⁾（爆発的噴火¹¹⁾を含む）が発生しています。9日18時27分の爆発的噴火では、噴煙は火口縁上2,100mまで上がりました。弾道を描いて飛散する大きな噴石は最大で6合目（南岳山頂火口より800mから1,100m）まで達しました。

桜島では、今後も南岳山頂火口を中心に、噴火活動が継続すると考えられます。

南岳山頂火口及び昭和火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石（火山れき⁸⁾）が遠方まで風に流されて降るため注意してください。爆発的噴火に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性がありますので留意してください。

さつまいおうじま

薩摩硫黄島 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山性地震は少ない状態でした。火山性微動は観測されていません。

火山活動に特段の変化はありませんが、硫黄岳山頂火口では噴煙活動が続いていますので、火山灰等が噴出する可能性があります。火口付近では火山ガスに注意してください。なお、地元自治体を実施している立入規制等に留意してください。

くちのえらぶじま

口永良部島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）]

口永良部島では、活発な噴火活動を繰り返しており、火山活動が高まった状態が続いていますので、引き続き新岳火口から概ね2kmに影響を及ぼす噴火の可能性があります。

17日に発生した噴火は、新岳火口から火砕流が約1,900m流下、大きな噴石が約1,800mまで飛散するなど、2018年10月以降の噴火活動で最も規模の大きなものとなりました。

新岳火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。また、向江浜地区から新岳の南西にかけての火口から海岸までの範囲では、火砕流に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

すわのせじま

諏訪之瀬島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

御岳¹²⁾火口では、噴火が時々発生しました。

諏訪之瀬島では、今後も火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されますので、火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

上記以外の火山の活動状況に変化はなく、予報事項に変更はありません。

- 1) 火山体の南側で全磁力を観測した場合、全磁力値が減少すると火山体内部で温度上昇が、全磁力値が増加すると火山体内部で温度低下が生じていると推定されます。
- 2) 火山性地震のうち、P波、S波の相が不明瞭で、比較的周期が長く、火口周辺の比較的浅い場所で発生する地震と考えられています。火道内の火山ガスの移動やマグマの発泡など火山性流体の動きで発生すると考えられています。B型地震の増加は、山体浅部の火山活動の活発化を意味していることから発生状況には注意が必要です。
- 3) 火口から放出される火山ガスはマグマが浅部へ上昇すると放出量が増加します。火山ガスの成分はマグマに溶けていた水、二酸化炭素、二酸化硫黄、硫化水素などです。気象庁ではこれら火山ガス成分のうち、二酸化硫黄の放出量を観測し、火山活動の評価に活用しています。
- 4) 阿蘇山特有の微動で、火口直下のごく浅い場所で発生しており、周期0.5～1.0秒、継続時間10秒程度で、中岳西山腹観測点の南北動の振幅が $5\ \mu\text{m/s}$ 以上のものを孤立型微動としています。通常、一日あたり50～100回発生しています。
- 5) 浅い場所を震源とする主に1～3Hzの低周波成分が卓越した火山性地震（B型地震）です。火山によっては、過去の事例から、火山活動が活発化すると多発する傾向がある事が知られています。
- 6) GNSS (Global Navigation Satellite Systems) とは、GPSをはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称です。
- 7) 噴石については、その大きさによる風の影響の程度の違いによって到達範囲が大きく異なります。本文中の「大きな噴石」とは「風の影響を受けず弾道を描いて飛散する大きな噴石」のことであり、「小さな噴石」とはそれより小さく「風に流されて降る小さな噴石」のことです。
- 8) 霧島山・桜島では「火山れき」の用語が地元で定着していると考えられることから、付加表現しています。
- 9) 火砕流とは、火山灰や岩塊、空気や水蒸気が一体となって急速に山体を流下する現象です。火砕流の速度は時速数十kmから時速百km以上、温度は数百 $^{\circ}\text{C}$ にも達することがあります。
- 10) 桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発的な噴火もしくは噴煙量が中量以上（概ね噴煙の高さが火口縁上1,000m以上）の噴火の回数を計数しています。資料の噴火回数はこの回数を示します。また、基準に達しない噴火は、ごく小規模な噴火として噴火回数に含めていません。
- 11) 新燃岳・諏訪之瀬島では、火道内の爆発による地震を伴い、火口周辺の観測点で一定基準以上の空気の振動を観測した噴火を爆発的噴火としています。桜島では、火道内の爆発による地震を伴い、爆発音、体に感じる空気の振動、噴石の火口外への飛散、または、气象台や島内の観測点で一定基準以上の空気の振動のいずれかを観測した噴火を爆発的噴火としています。

○沖縄地方の火山活動

管内月間火山概況（平成31年1月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター
沖縄気象台地震火山課

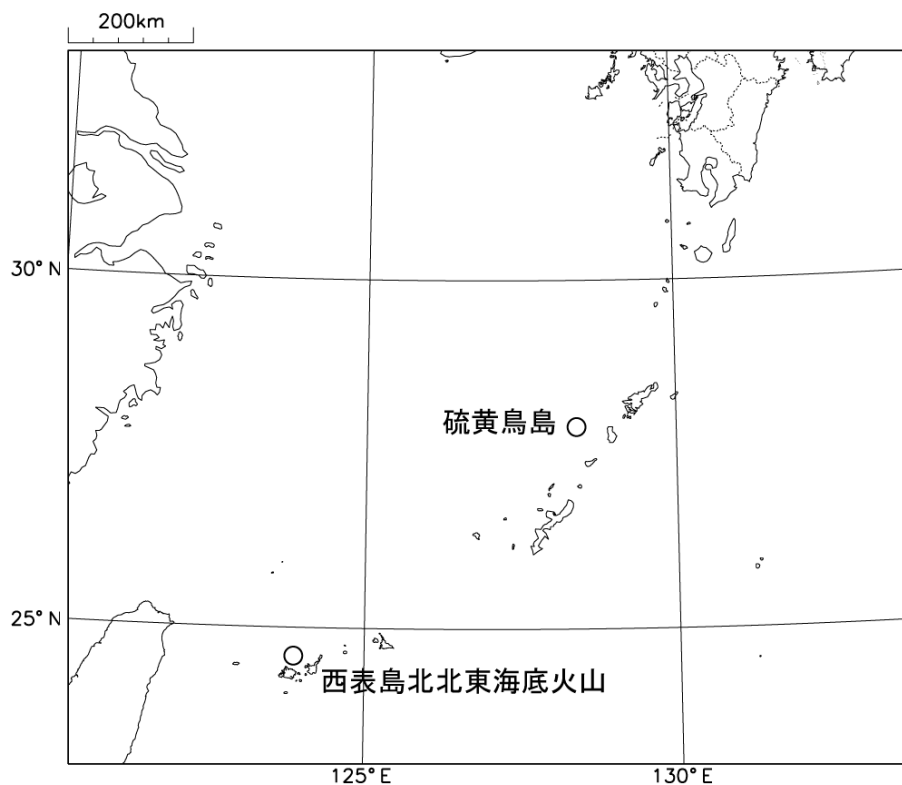
噴火警報及び噴火予報の発表状況と活動状況

硫黄島〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

15日に実施した海上からの観測では、硫黄岳火口内やグスク火口周辺で白色噴気が認められました。火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

西表島北北東海底火山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。



この管内月間火山概況は気象庁ホームページ (https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php) でも閲覧することができます。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号：平29情使、第798号）。

表 平成31年1月の火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報等の発表履歴

火山名	特別警報、警報及び予報の状況	発表した火山現象に関する特別警報・警報・予報・情報		概要	
		種類、号数等	発表日時		
桜島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル3、入山規制)	解説情報 第1号～8号	4日、7日、11日、 15日、18日、21日、 25日、28日 16時00分	噴火の状況。噴煙、火山性地震・微動等火山活動の状況。 現地調査による火山ガス等の状況。	
		降灰予報(速報)	9日 18時38分	噴火発生から1時間以内に予想される降灰量分布や小さな噴石の落下範囲を予想。	
		降灰予報(詳細)	9日 18時53分	噴火発生から6時間先までに予想される降灰量分布や降灰開始時刻を予想。	
口永良部島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル3、入山規制)	解説情報 第1号～16号	2日、4日、7日、 9日、11日、15日、 16日 16時00分	噴火の状況。噴煙、火山性地震等火山活動の状況。 17日に発生した火砕流を伴う噴火の状況。 29日に発生した噴火の状況。 現地調査による火山ガス等の状況。	
			17日 10時03分 17時30分		
			18日、21日、23日、 25日 28日 16時00分		
		火山活動解説資料	17日 12時10分 17日 19時00分		
		降灰予報(速報)	17日 09時43分 29日 17時22分		噴火発生から1時間以内に予想される降灰量分布や小さな噴石の落下範囲を予想。
		降灰予報(詳細)	17日 09時59分 29日 17時43分 29日 18時07分 29日 20時08分		噴火発生から6時間先までに予想される降灰量分布や降灰開始時刻を予想。
吾妻山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、火口周辺規制)	解説情報 第1号～9号	4日、7日 16時00分 10日 15時30分 11日、15日、18日、 21日、25日、28日 16時00分	地殻変動、火山性地震、火山性微動等火山活動の状況。 上空からの観測による地熱域等の状況。	
		火山活動解説資料	10日 17時30分		
草津白根山 (白根山(湯釜付近))	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、火口周辺規制)	解説情報 第1号～8号	4日、7日、11日、 14日、18日、21日、 25日、28日 16時00分	火山性地震、地殻変動等火山活動の状況。	
草津白根山 (本白根山)	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、火口周辺規制)	解説情報 第1号～4号	4日、11日、18日、 25日 16時00分	噴気、火山性地震等火山活動の状況。	
霧島山(えびの高原(硫黄山)周辺)	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、火口周辺規制)	解説情報 第1号～8号	4日、7日、11日、 15日、18日、21日、 25日、28日 16時00分	噴気、火山性地震等火山活動の状況。 現地調査による熱異常域等の状況。	
諏訪之瀬島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、火口周辺規制)	解説情報 第1号～4号	4日、11日、18日、 25日 16時00分	噴火の状況。噴煙、火山性地震等火山活動の状況。	

平成31年1月 地震・火山月報(防災編)

霧島山 (新燃岳)	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	解説情報 第1号～4号	4日、7日、11日、 15日 16時00分	噴煙、火山性地震等火山活動の状況。 現地調査による噴気等の状況。
	噴火予報(噴火警戒 レベル1、活火山で あることに留意)	噴火予報	18日 11時00分	噴火警戒レベルを2(火口周辺規制)から 1(活火山であることに留意)に引下げ。
		火山活動解説資料	18日 11時00分	

注) 表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。吾妻山、草津白根山(白根山(湯釜付近))、草津白根山(本白根山)、霧島山(えびの高原(硫黄山)周辺)、桜島、口永良部島、諏訪之瀬島においては、毎日02時から3時間毎に8回降灰予報(定時)を発表している。霧島山(新燃岳)においては、18日08時まで、毎日02時から3時間毎に8回降灰予報(定時)を発表している。

●世界の主な地震

平成31年(2019年)1月に世界で発生したマグニチュード(M)6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

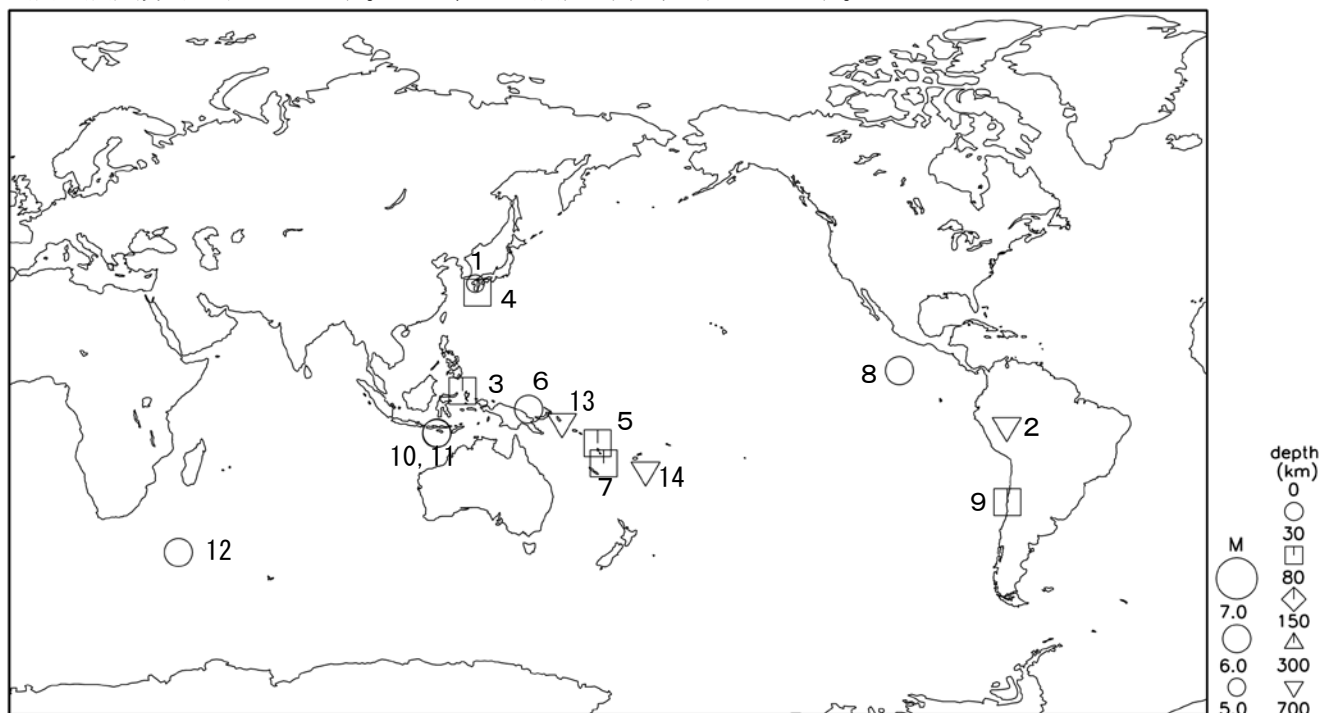


図1 平成31年(2019年)1月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布

表1 平成31年(2019年)1月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ(km)	mb	Mj	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北西	遠地
1	03日18時10分	N33° 1.6'	E130° 33.2'	10		5.1	(4.9)	熊本県熊本地方	負傷者4人など		
2	06日04時25分	S08° 8.9'	W071° 35.0'	571			6.8	ブラジル、アマゾナス州			
3	07日02時27分	N02° 12.9'	E126° 44.4'	60			(6.6)	モルッカ海		○	○
4	08日21時39分	N30° 34.3'	E131° 9.8'	35		6.0	(6.4)	種子島近海			
5	16日03時06分	S13° 19.9'	E166° 52.7'	35			6.6	バヌアツ諸島		○	
6	18日00時06分	S03° 15.1'	E146° 21.4'	10			6.2	ビスマルク海			
7	18日22時18分	S19° 12.5'	E168° 38.0'	45			6.0	バヌアツ諸島			
8	19日01時40分	N08° 16.2'	W103° 28.0'	10			6.0	ホンジュラス北方			
9	20日10時32分	S30° 4.4'	W071° 25.4'	53			6.7	チリ中部沿岸			
10	22日08時59分	S10° 18.7'	E119° 8.8'	17			6.0	インドネシア、スンバ			
11	22日14時10分	S10° 28.0'	E119° 1.9'	27			6.4	インドネシア、スンバ			
12	23日04時01分	S43° 6.9'	E042° 19.5'	13			6.7	南アフリカ、プリンスエドワード諸島			
13	26日12時51分	S07° 1.0'	E156° 17.5'	358			6.2	ソロモン諸島			
14	27日04時56分	S21° 8.4'	W178° 51.7'	579			6.2	フィジー諸島			

- ・震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの” Earthquake Archive Search & URL Builder” (<http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による(2019年2月4日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mjの欄に記載したマグニチュード、Mwの欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは、気象庁による。
- ・被害状況は、出典のないものはOCHA (UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs: 国連人道問題調整事務所)、国内は、総務省消防庁による。
- ・地震発生時刻は日本時間 [日本時間=協定世界時+9時間] である。
- ・「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報(NWPTA)(地震・火山月報(防災編)2005年5月号参照)を公表したことを表す。
- ・「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を公表したことを表す。
- ・深さに「*」を付したものは、気象庁によるCMT解のセントロイドの深さを表す。

●特集. 1月3日、1月26日 熊本県熊本地方の地震

(1) 概要

2019年1月3日18時10分に熊本県熊本地方の深さ10kmでM5.1の地震が発生し、熊本県和水(なごみ)町で震度6弱を観測したほか、九州地方、四国地方、中国地方で震度5弱～1を観測した。気象庁はこの地震に対して、最初の地震波の検知から6.0秒後の18時10分35.8秒に緊急地震速報(警報)を発表した。発震機構は南北方向に張力軸を持つ横ずれ断層型である。この地震により、熊本県で重傷1人、軽傷3人、住家一部破損7棟の被害が生じた(1月11日17時30分現在、総務省消防庁による)。また、1月26日14時16分には、この地震の震源付近の深さ10kmでM4.3の地震が発生し、熊本県和水町で震度5弱を観測したほか、九州地方で震度4～1を観測した。この地震の発震機構は南北方向に張力軸を持つ型である。この地震による被害は報告されていない。これらの地震は地殻内で発生した。

熊本地方気象台は、震度6弱を観測した震度観測点及びその周辺を中心に、震度観測点の観測環境の変化有無及び震度観測点周辺の被害や揺れの状況の確認のため被害状況調査を実施した。その結果、震度観測点の観測環境に異常は認められなかった。また、同台は地方公共団体の防災対応を支援するため、熊本県庁と和水町役場に気象庁防災対応支援チーム(JETT)を派遣した。

(2) 地震活動

ア. 地震の発生場所の詳細及び地震の発生状況

2019年1月3日18時10分に熊本県熊本地方の深さ10kmでM5.1の地震(最大震度6弱)が発生した。この地震の発生以降、震源付近で地震活動が活発になり、31日までに震度1以上を観測した地震が8回発生した。M5.1の地震の次に規模の大きな地震は、26日14時16分のM4.3の地震(最大震度5弱)である。地震活動は北西-南東方向に延びる長さ約5kmの領域を中心に発生しており、減衰しつつも継続している。

表2-1 領域a内で発生した最大震度1以上の地震

番号	発震時	震央地名	深さ(km)	M	最大震度
1	1月3日 18時10分	熊本県熊本地方	10	5.1	6弱
2	1月3日 18時19分	熊本県熊本地方(※)	11	2.4	1
3	1月3日 18時48分	熊本県熊本地方	11	3.2	2
4	1月5日 14時28分	熊本県熊本地方	10	2.4	1
5	1月5日 18時17分	熊本県熊本地方	11	3.2	2
6	1月9日 03時02分	熊本県熊本地方	10	2.5	1
7	1月21日 19時32分	熊本県熊本地方	10	3.5	2
8	1月26日 14時16分	熊本県熊本地方	10	4.3	5弱

※情報発表時に使用した震央地名は「福岡県筑後地方」である。

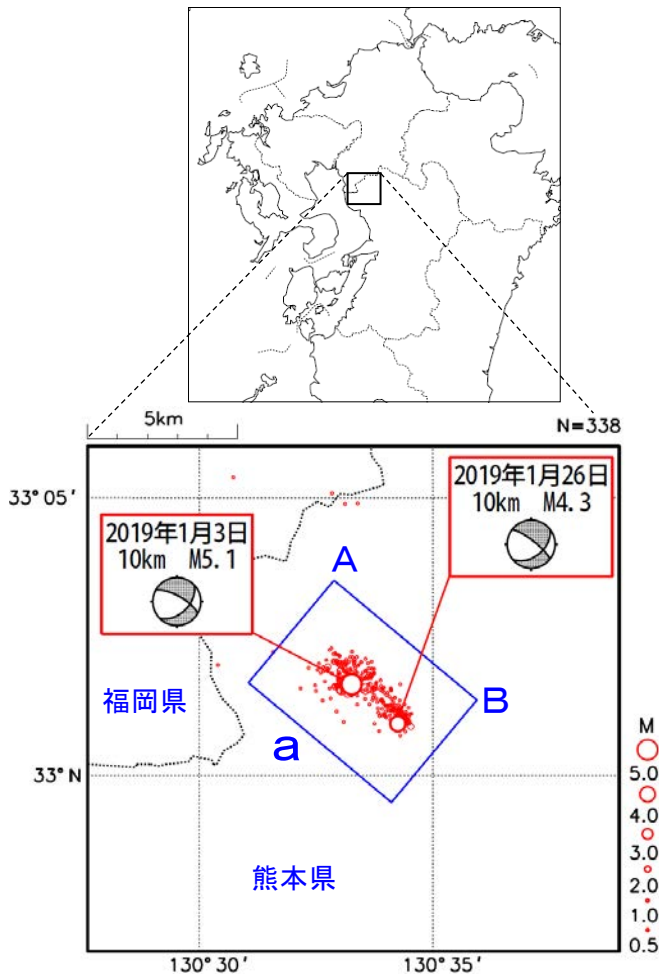


図2-1 震央分布図
(2019年1月1日～1月31日、
深さ0～20km、M≥0.5)

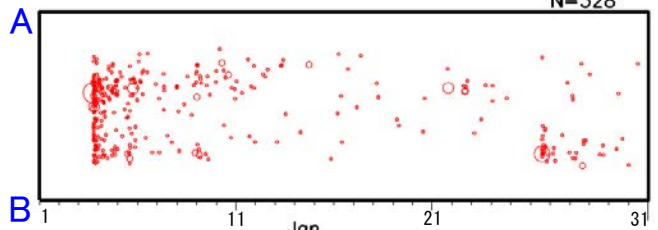


図2-2 領域a内の時空間分布図(A-B投影)

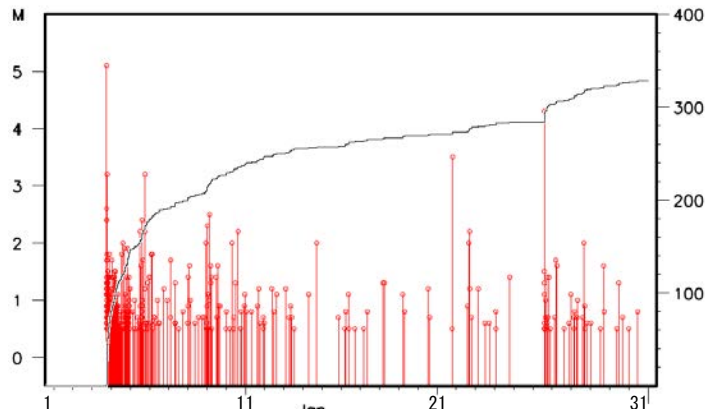


図2-3 領域a内のM-T図及び回数積算図

イ. 発震機構

1997年10月1日から2019年1月31日までに発生した地震の発震機構を図2-4に示す。周辺で発生した地殻内の地震は、発震機構が概ね南北方向に張力軸を持つ型が多い。2019年1月に発生した地震の発震機構を図2-5に示す。今回の地震活動で発生したM3.5以上の地震の発震機構は南北方向に張力軸を持つ型であり、これまでの活動と調和的であった。

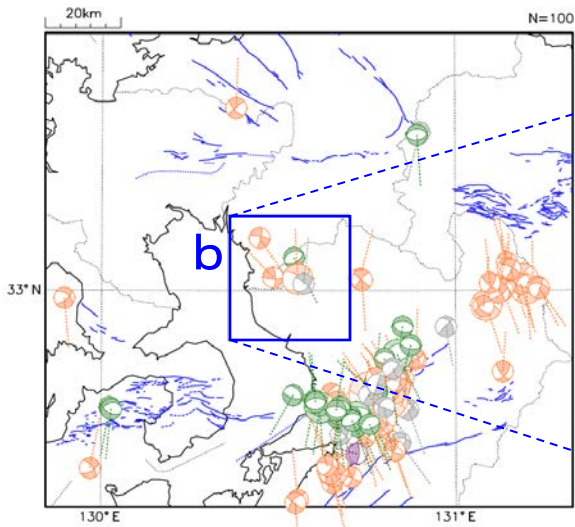


図2-4 発震機構分布図
(1997年10月1日~2019年1月31日、
深さ0~30km、M≥4.0)

シンボルから伸びる点線は張力軸の方位を示す
シンボルの色で断層の型を表している

橙：横ずれ断層型 紫：逆断層型
緑：正断層型 灰：どの型にも分類されない
図中の青色の細線は地震調査研究推進本部の長期評価
による活断層を示す

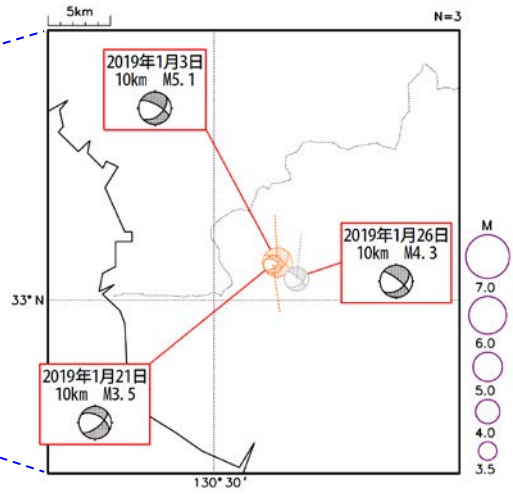


図2-5 領域b内の発震機構分布図
(2019年1月1日~1月31日、
深さ0~30km、M≥3.5)

シンボルから伸びる点線は張力軸の方位を示す

ウ. 過去の地震活動

1923年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、M5.0以上の地震が4回発生している。1966年11月12日に発生したM5.5の地震(最大震度3)では、屋根瓦や壁の崩れなどの被害が生じた。また、今回の地震は、「平成28年(2016年)熊本地震」の一連の地震活動域から約20km離れている。「平成28年(2016年)熊本地震」では、死者272人、負傷者2,808人、住家全壊8,668棟などの被害が生じた(2018年10月15日現在、総務省消防庁による)。

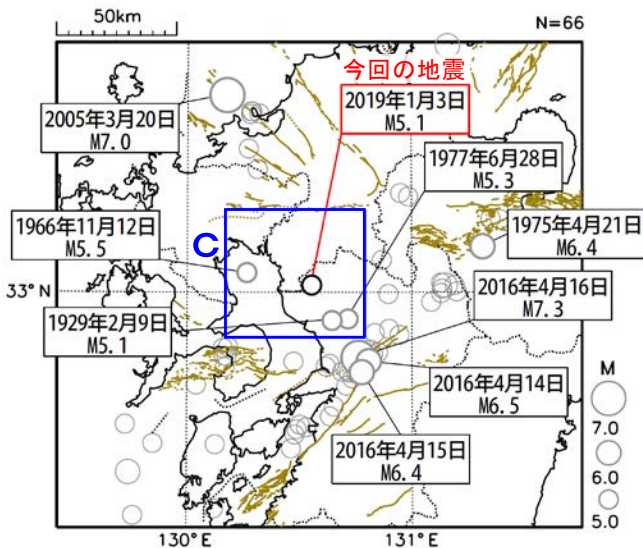


図2-6 震央分布図
(1923年1月1日~2019年1月31日、
深さ0~50km、M≥5.0)

2019年1月の地震を濃く表示
図中の茶色の細線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す

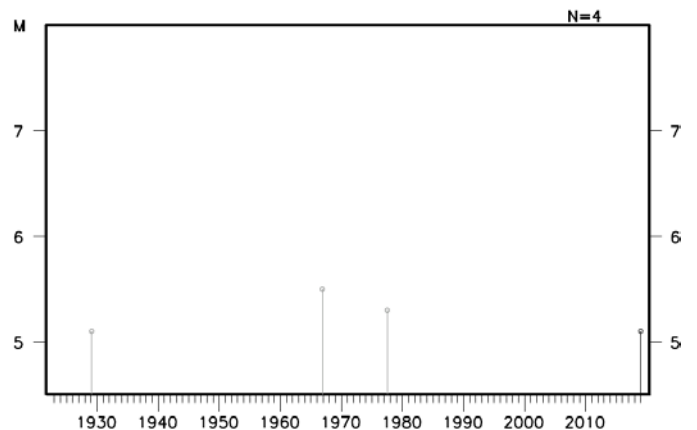


図2-7 領域c内のM-T図

(3) 震度と加速度

1月3日18時10分のM5.1の地震により震央付近の熊本県和水町江田で震度6弱、玉東町木葉、熊本北区植木町で震度5弱の揺れを観測した。その後、この地震による活動域内で26日14時16分に発生したM4.3の地震により和水町江田で震度5弱を観測した。

ア. 1月3日18時10分のM5.1の地震の震度と加速度

震度分布図を図3-1に示す。震度5弱以上を観測した震度観測点の計測震度及び最大加速度を表3-1に示す。

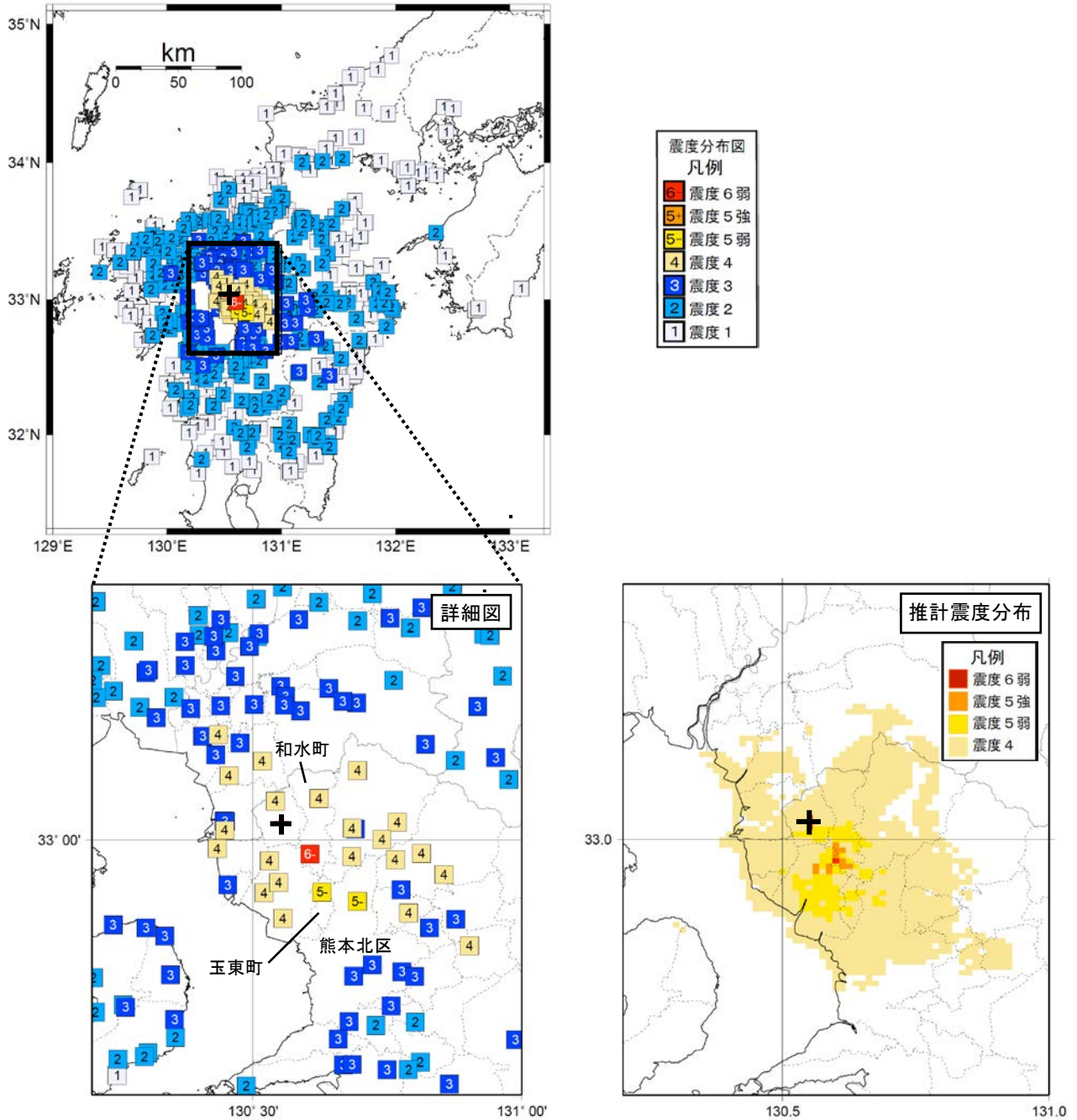


図3-1 2019年1月3日18時10分のM5.1の地震の震度分布図及び推計震度分布図（+印は震央を表す。）

都道府県	市区町村	観測点名	震度	計測震度	最大加速度 (gal = cm/s/s)				震央距離 (km)
					合成	南北成分	東西成分	上下成分	
熊本県	和水町	和水町江田*	6弱	5.5	391.2	261.7	376.7	235.5	10.4
熊本県	玉東町	玉東町木葉*	5弱	4.6	223.3	154.0	192.5	117.2	16.8
熊本県	熊本市北区	熊本北区植木町*	5弱	4.6	246.3	164.6	235.4	121.6	25.0

表3-1 2019年1月3日18時10分 熊本県熊本地方の地震の計測震度及び最大加速度(震度5弱以上)
観測点名の*印は、地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点を示す

イ. 1月26日14時16分のM4.3の地震の震度
震度分布図を図3-2に示す。

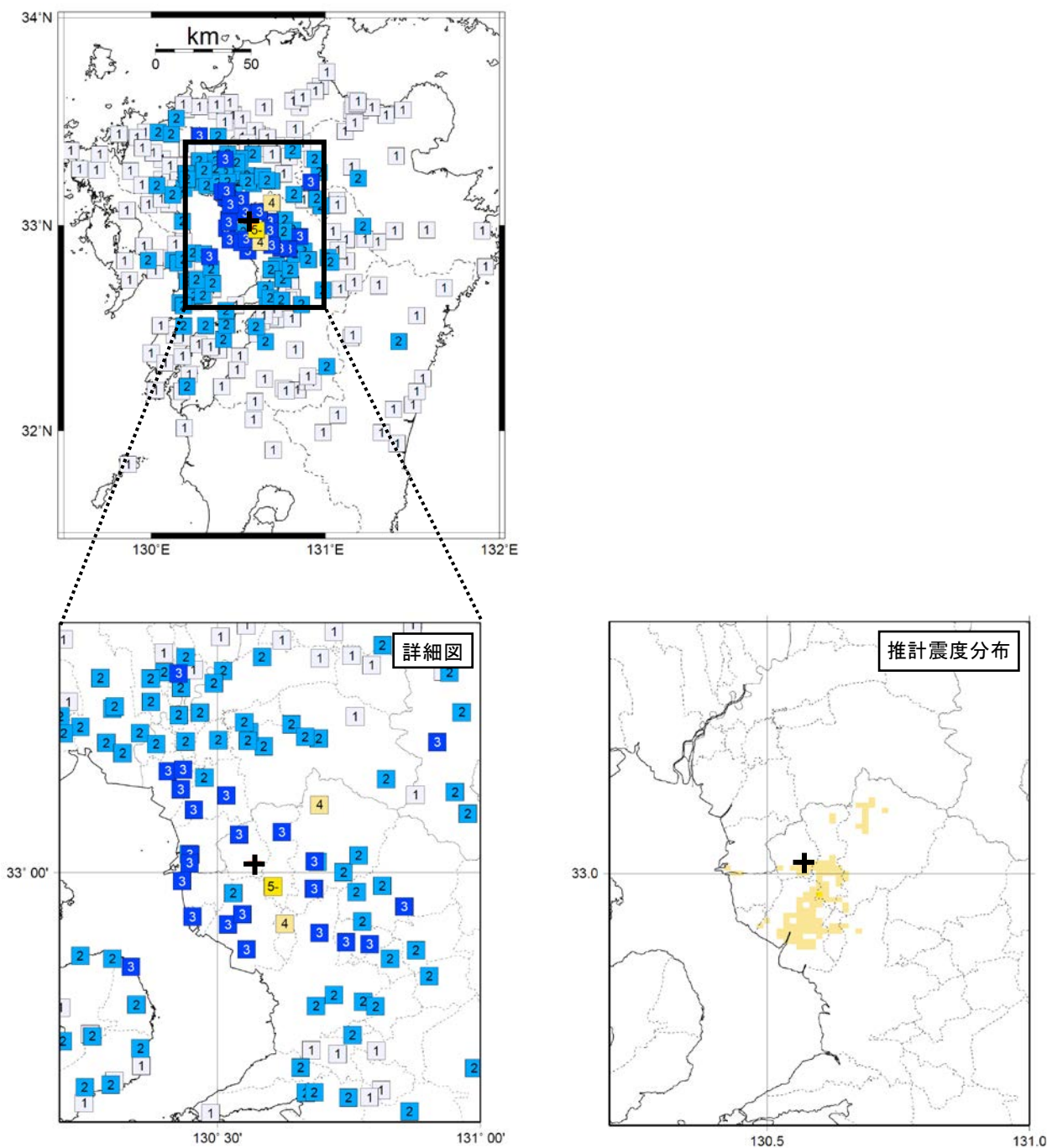


図3-2 2019年1月26日14時16分のM4.3の地震の震度分布図及び推計震度分布図(+印は震央を表す。)

(4) 緊急地震速報の内容

1月3日18時10分のM5.1の地震に対して緊急地震速報(警報)を発表した。内容の詳細を下に示す。

平成31年1月3日18時10分 熊本県熊本地方の地震

表4-1 発生した地震の概要(暫定値)

地震発生日時	震央地名	北緯	東経	深さ	M	最大震度
平成31年01月03日 18時10分27.6秒	熊本県熊本地方	33° 01.6′	130° 33.2′	10km	5.1	6弱

表4-2 発表した緊急地震速報の詳細 (緊急地震速報(警報)は背景が灰色のときに発表)

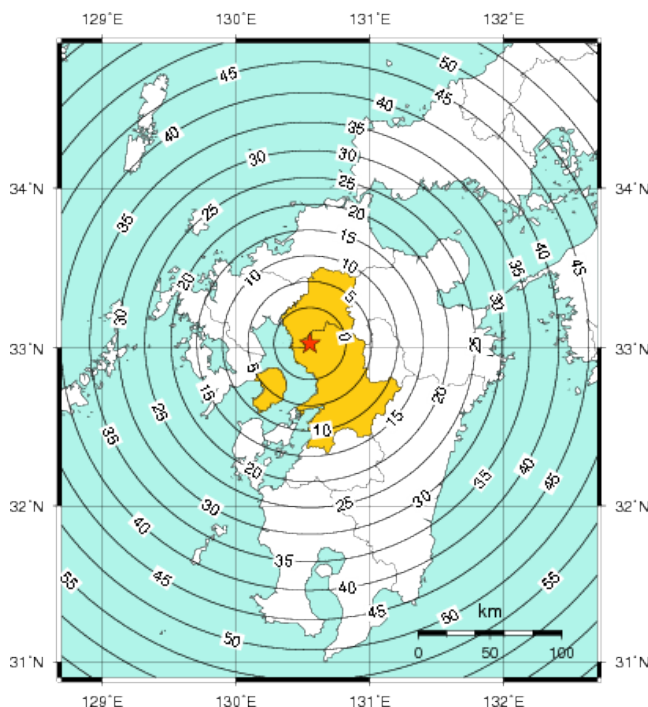
提供時刻等		経過時間	震源要素					予測震度
地震波検知時刻	時刻		震央地名	北緯	東経	深さ	M	
第1報	18時10分34.3秒	4.5	福岡県筑後地方	33.0	130.5	10km	5.0	予測震度なし
第2報	18時10分35.8秒	6.0	福岡県筑後地方	33.0	130.5	10km	5.0	※1
第3報	18時10分36.1秒	6.3	福岡県筑後地方	33.0	130.5	10km	5.1	※2
第4報	18時10分37.7秒	7.9	熊本県熊本地方	33.0	130.6	10km	4.8	※3
第5報	18時10分39.6秒	9.8	熊本県熊本地方	33.0	130.6	10km	5.1	※4
第6報	18時10分40.0秒	10.2	熊本県熊本地方	33.0	130.6	10km	5.1	※4
第7報	18時10分40.4秒	10.6	熊本県熊本地方	33.0	130.6	10km	5.1	※4
第8報	18時10分45.8秒	16.0	熊本県熊本地方	33.0	130.6	10km	5.1	※4
第9報	18時11分00.2秒	30.4	熊本県熊本地方	33.0	130.6	10km	4.8	※3
第10報	18時11分14.2秒	44.4	福岡県筑後地方	33.0	130.5	10km	4.8	※4
第11報	18時11分21.1秒	51.3	福岡県筑後地方	33.0	130.5	10km	4.8	※4

※1 震度5強程度以上 福岡県筑後、長崎県島原半島、熊本県熊本

※2 震度5強程度以上 福岡県筑後、長崎県島原半島、熊本県熊本
震度4程度以上 佐賀県南部

※3 震度5強程度 福岡県筑後、長崎県島原半島、熊本県熊本

※4 震度5強程度 福岡県筑後、長崎県島原半島、熊本県熊本
震度4程度 佐賀県南部



警報第1報発表から主要動到達までの時間及び警報発表対象地域の分布図

- ★ : 震源
- : 緊急地震速報(警報)を発表した地域

平成31年1月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		北九州若松区桜町*1.2 北九州八幡東区大谷*1.2 北九州八幡西区相生町*1.2 北九州小倉南区横代東町*1.1 福智町弁城*1.1 福岡東区千早*1.1 篠栗町篠栗*1.1 築上町築城*1.1 志免町志免*1.1 久山町久原*1.1 田川市中央町*1.1 福津市津屋崎*1.1 糸島市前原西*1.1 宗像市神湊*1.0 宇美町宇美*1.0 福岡中央区舞鶴*1.0 北九州八幡東区桃園=1.0 中間市長津*1.0 香春町高野*1.0 遠賀町今古賀*1.0 福智町金田*1.0 北九州門司区不老町*0.9 中間市中間*0.9 嘉麻市岩崎*0.9 宮若市福丸*0.8 荻田町若久*0.8 北九州小倉南区若園*0.7 芦屋町幸町*0.7 宗像市大島*0.6 福津市手光=0.6 佐賀県 3 佐賀市駅前中央=3.3 佐賀市栄町*3.1 佐賀市三瀬*3.0 佐賀市川副*2.9 神埼市千代田*2.9 神埼市神埼*2.8 武雄市武雄町武雄*2.7 上峰町坊所*2.6 太良町多良=2.5 みやき町中原*2.5 みやき町三根*2.5 2 唐津市浜玉*2.4 唐津市相知*2.4 小城市牛津*2.4 吉野ヶ里町三田川*2.4 武雄市山内*2.3 白石町有明*2.3 小城市芦刈*2.3 小城市小城*2.2 佐賀市大和*2.2 佐賀市東与賀*2.2 嬉野市塩田*2.2 佐賀市久保田*2.2 白石町福田*2.2 佐賀市諸富*2.2 江北町山口*2.1 白石町福富*2.1 多久市北多久町*2.1 武雄市武雄町昭和*2.1 嬉野市下宿乙*2.1 小城市三日月*2.0 唐津市竹木場*2.0 唐津市肥前*2.0 伊万里市立花町*2.0 唐津市巖木町*1.9 みやき町北茂安*1.9 唐津市北波多*1.9 唐津市七山*1.8 鳥栖市宿町*1.8 佐賀市富士町*1.8 武雄市北方*1.7 佐賀鹿島市納富分*1.7 唐津市西城内=1.7 吉野ヶ里町東脊振*1.7 有田町本町*1.6 基山町宮浦*1.6 玄海町諸浦*1.5 長崎県 1 唐津市呼子*1.4 大町町大町*1.2 有田町立部*1.0 唐津市鎮西町*0.8 嬉野市不動山=0.7 3 島原市有明町*3.3 雲仙市国見町=3.3 島原市下折橋町*2.8 南島原市口之津町*2.7 南島原市深江町*2.7 雲仙市小浜町雲仙=2.6 雲仙市瑞穂町*2.6 雲仙市吾妻町*2.5 2 諫早市多良見町*2.4 雲仙市愛野町*2.4 雲仙市小浜町北本町*2.4 南島原市北有馬町*2.3 諫早市小長井町*2.3 諫早市堂崎町*2.3 諫早市高来町*2.2 諫早市東小路町=2.2 長崎市元町*2.1 諫早市森山町*2.1 南島原市西有家町*2.1 南島原市加津佐町*2.0 大村市玖島*2.0 平戸市志々伎町*1.9 雲仙市雲仙出張所*1.9 松浦市志佐町*1.9 南島原市布津町*1.9 雲仙市千々石町*1.8 川棚町中組*1.8 諫早市飯盛町*1.7 南島原市有家町*1.6 佐世保市鹿町町*1.6 松浦市鷹島町*1.6 松浦市福島町*1.5 1 佐世保市吉井町*1.4 平戸市鏡川町*1.4 佐々町本田原*1.4 長与町嬉里*1.3 時津町浦*1.3 西海市西海町*1.3 南島原市南有馬町*1.3 壱岐市郷ノ浦町*1.3 佐世保市千原町=1.3 平戸市田平町*1.3 佐世保市世知原町*1.2 長崎市神浦江川町*1.2 平戸市岩の上町=1.1 長崎市南山手=1.1 東彼杵町蔵本*1.0 長崎市長浦町=0.9 佐世保市八幡町*0.8 佐世保市小佐々町*0.8 長崎市伊王島町*0.8 壱岐市芦辺町芦辺*0.7 平戸市生月町*0.7 西海市大瀬戸町*0.5 大分県 3 日田市前津江町*3.4 日田市中津江村柄野*2.5 2 日田市田島*2.4 竹田市荻町*2.4 九重町後野上*2.4 日田市上津江町*2.3 佐伯市春日町*2.2 佐伯市上浦*2.2 日田市大山町*2.2 豊後大野市清川町*2.1 日田市中津江村合瀬=2.1 竹田市会々*2.1 津久見市宮本町*2.0 佐伯市蒲江蒲江浦=2.0 日田市三本松=2.0 竹田市直入町*2.0 中津市三光*2.0 竹田市久住町*1.9 中津市上宮永=1.9 中津市植野*1.9 中津市豊田町*1.9 中津市本耶馬溪町*1.8 由布市湯布院町川上*1.8 日田市天瀬町*1.8 中津市耶馬溪町*1.8 豊後大野市三重町=1.7 竹田市竹田小学校*1.7 佐伯市弥生*1.6 豊後大野市朝地町*1.6 豊後高田市御玉*1.6 豊後高田市香々地*1.6 宇佐市上田*1.6 別府市天間=1.6 宇佐市安心院町*1.5 臼杵市臼杵*1.5 佐伯市宇目*1.5 玖珠町帆足=1.5 佐伯市米水津*1.5 佐伯市役所*1.5 佐伯市鶴見*1.5 1 大分市佐賀関*1.4 豊後大野市緒方町*1.4 豊後大野市大野町*1.4 国東市鶴川=1.3 豊後大野市千歳町*1.3 国東市田深*1.2 津久見市立花町*1.2 竹田市直入小学校*1.2 豊後高田市真玉*1.2 宇佐市院内町*1.1 姫島村役場*1.1 国東市国見町伊美*1.1 佐伯市直川*1.1 国東市安岐町*1.0 臼杵市野津町*0.9 日出町役場*0.9 臼杵市乙見=0.8 杵築市南杵築*0.8 杵築市山香町*0.8 国東市国見町西方寺=0.8 佐伯市本匠*0.7 別府市鶴見=0.7 由布市庄内町*0.7 大分市明野北=0.5 豊後大野市犬飼町黒松*0.5 宮崎県 3 椎葉村下福良*2.8 宮崎美郷町田代*2.7 高千穂町三田井=2.5 2 延岡市北川町川内名白石*2.3 延岡市北方町卯*2.3 川南町川南*2.3 西都市聖陵町*2.1 高鍋町上江*2.1 椎葉村総合運動公園*2.1 木城町高城*2.0 西都市上の宮*1.9 国富町本庄*1.9 小林市真方=1.9 小林市中原*1.9 宮崎都農町役場*1.8 高千穂町寺迫*1.8 宮崎市橋通東*1.8 宮崎市霧島=1.7 宮崎市松橋*1.7 宮崎市高岡町内山*1.7 都城市高崎町大牟田*1.7 綾町役場*1.6 日之影町岩井川*1.5 五ヶ瀬町三ヶ所*1.5 宮崎美郷町神門*1.5 小林市野尻町東麓*1.5 高原町西麓*1.5 1 延岡市北浦町古江*1.4 諸塚村家代*1.4 えびの市加久藤*1.4 延岡市北方町末=1.3 延岡市天神小路=1.3 延岡市北川町総合支所*1.3 日向市東郷町山陰*1.3 新富町上富田=1.3 宮崎市佐土原町下田島*1.3 綾町南俣健康センター*1.3 都城市菖蒲原=1.3 小林市役所*1.3 延岡市東本小路*1.2 宮崎市田野町体育館*1.2 都城市北原*1.2 小林市細野*1.2 宮崎美郷町宇納間*1.1 都城市山之口町花木*1.1 都城市高城町穂満坊*1.1 宮崎都農町川北=1.0 西米良村板谷*1.0 門川町本町*0.9 都城市姫城町*0.9 日向市大王谷運動公園=0.8 三股町五本松*0.8 宮崎市田野支所*0.8 日向市亀崎=0.7 日向市富高*0.6 愛媛県 2 伊方町湊浦*1.7 1 西予市明浜町*1.3 山口県 2 防府市西浦*2.0 山口市阿知須*1.7 山陽小野田市日の出*1.6 1 下関市清未陣屋*1.3 宇部市常盤町*1.3 下関市竹崎=1.2 柳井市南町*1.2 上関町長島*1.1 平生町平生*1.1 山口市阿東徳佐*1.1 宇部市東須恵*1.1 山口市小郡下郷*1.0 萩市須佐*1.0 山口市秋徳東*1.0 萩市江向*0.9 周防大島町小松*0.9 宇部市船木*0.9 阿武町奈古*0.9 周防大島町平野*0.8 山口市秋徳二島*0.8 下松市大手町*0.7 萩市土原=0.7 周防大島町久賀*0.7 山口市龜山町*0.7 山陽小野田市鴨庄*0.7 萩市下田万*0.6 下関市豊太郎角島*0.6 山口市徳地堀*0.6 田布施町下田布施=0.6 防府市寿=0.6 萩市福井*0.5 鹿児島県 2 伊佐市菱刈前目*2.1 長島町獅子島*1.9 長島町伊唐島*1.9 長島町鷹巣*1.8				

平成31年1月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		薩摩川内市神田町*1.6 伊佐市大口鳥巢*1.6 湧水町栗野*1.5 湧水町吉松*1.5 霧島市横川町中ノ*1.5 1 阿久根市鶴見町*1.4 さつま町神子*1.4 薩摩川内市東郷町*1.3 伊佐市大口山野=1.3 鹿児島出水市野田町*1.2 長島町指江*1.2 薩摩川内市祁答院町*1.2 鹿児島空港=1.2 始良市蒲生町上久徳*1.0 薩摩川内市中郷=0.9 さつま町宮之城保健センタ*0.9 いちき串木野市緑町*0.8 霧島市国分中央*0.8 さつま町宮之城屋地=0.6 阿久根市赤瀬川=0.6 霧島市隼人町内山田=0.6 鹿児島出水市緑町*0.6 薩摩川内市上郷町*0.6 島根県 1 益田市常盤町*1.1 吉賀町六日市*1.0 浜田市三隅町三隅*0.9 広島県 1 府中町大通り*1.0 江田島市能美町*0.9 広島西区己斐*0.8 高知県 1 宿毛市桜町*1.1 黒潮町佐賀*0.8 宿毛市片島=0.5				
15	3 18 19	熊本県熊本地方 福岡県 熊本県	33° 01.6' N	130° 32.9' E	11km	M: 2.4
		1 大牟田市昭和町*0.6 1 玉名市築地=0.9 玉名市中尾*0.6				
16	3 18 48	熊本県熊本地方 熊本県 福岡県	33° 01.5' N	130° 33.5' E	11km	M: 3.2
		2 和水町江田*2.1 玉東町木葉*1.5 1 玉名市中尾*1.4 南関町関町*1.4 熊本北区植木町*1.3 山鹿市鹿央町*1.2 和水町板楠*1.1 玉名市築地=1.1 玉名市岱明町*1.0 玉名市横島町*0.8 山鹿市鹿北町*0.8 菊池市旭志*0.7 荒尾市宮内出目*0.5 山鹿市老人福祉センター*0.5 1 みやま市高田町*1.2 大牟田市昭和町*0.9 みやま市山川町*0.8				
17	3 20 28	福島県沖 福島県	37° 21.6' N	141° 26.6' E	35km	M: 3.8
		1 南相馬市原町区高見町*1.4 双葉町両竹*1.1 南相馬市原町区三島町=1.0 浪江町幾世橋=0.9 楡葉町北田*0.6 田村市都路町*0.5				
18	4 09 57	日向灘 宮崎県	32° 11.6' N	131° 57.5' E	20km	M: 2.9
		1 宮崎都農町役場*1.2				
19	4 15 21	熊本県熊本地方 熊本県	32° 39.7' N	130° 40.2' E	11km	M: 2.6
		2 宇城市不知火町*1.6 1 宇城市松橋町=0.9 熊本西区春日=0.7 熊本南区城南町*0.7				
20	4 20 39	神奈川県東部 神奈川県	35° 24.7' N	139° 33.3' E	114km	M: 3.5
		1 三浦市城山町*0.6				
21	4 22 38	岩手県沖 岩手県 宮城県	39° 20.4' N	142° 03.8' E	48km	M: 3.7
		1 釜石市只越町=1.3 釜石市中妻町*1.2 大船渡市大船渡町=1.0 住田町世田米*0.8 一関市室根町*0.7 遠野市青笹町*0.6 大船渡市猪川町=0.5 一関市大東町=0.5 1 気仙沼市唐桑町*0.6 気仙沼市赤岩=0.5				
22	4 23 56	沖縄本島近海 沖縄県	26° 34.7' N	127° 55.0' E	14km	M: 2.9
		1 宜野座村宜野座*0.9				
23	5 11 10	新潟県下越沖 新潟県	38° 31.3' N	139° 26.7' E	10km	M: 3.0
		1 村上市府屋*0.9 村上市寒川*0.8				
24	5 14 28	熊本県熊本地方 福岡県 熊本県	33° 00.9' N	130° 34.3' E	10km	M: 2.4
		1 大牟田市昭和町*0.6 1 玉名市中尾*0.6				
25	5 15 32	鹿児島湾 宮崎県 鹿児島県 高知県	31° 13.9' N	130° 41.2' E	109km	M: 4.0
		2 都城市姫城町*2.1 都城市菖蒲原=1.9 都城市高崎町大牟田*1.7 1 都城市北原*1.3 都城市山之口町花木*1.2 小林市真方=1.1 三股町五本松*1.1 小林市野尻町東麓*0.9 延岡市北川町川内名白石*0.6 宮崎市霧島=0.6 宮崎市田野町体育館*0.6 都城市高城町穂満坊*0.5 都城市山田町山田*0.5 2 大崎町仮宿*2.4 鹿屋市札元*1.8 鹿屋市串良町岡崎*1.6 錦江町田代支所*1.6 曾於市大隅町中之内*1.6 肝付町北方*1.5 1 鹿屋市新栄町=1.4 鹿屋市吾平町麓*1.4 錦江町田代麓=1.4 鹿児島市喜入町*1.3 曾於市末吉町二之方*1.1 志布志市有明町野井倉*1.1 肝付町新富*1.0 鹿児島市東郡元=1.0 枕崎市高見町=0.8 鹿児島市下福元=0.8 南大隅町根占*0.8 中種子町野間*0.8 志布志市志布志町志布志=0.7 垂水市田神*0.5 高知県 1 宿毛市桜町*0.5				
26	5 18 17	熊本県熊本地方 福岡県 熊本県	33° 01.5' N	130° 33.0' E	11km	M: 3.2
		2 みやま市高田町*2.0 大牟田市昭和町*1.7 みやま市山川町*1.5 1 大牟田市笹林=1.0 大牟田市有明町*0.9 柳川市大和町*0.5 八女市吉田*0.5 筑後市山ノ井*0.5 福岡広川町新代*0.5 みやま市瀬高町*0.5 2 南関町関町*1.9 玉名市中尾*1.6 和水町江田*1.6 1 玉名市築地=1.3 山鹿市老人福祉センター*1.3 和水町板楠*1.2 玉東町木葉*1.1 玉名市横島町*1.1 熊本北区植木町*1.1 菊池市旭志*0.9 玉名市岱明町*0.9 山鹿市鹿央町*0.9 荒尾市宮内出目*0.8 山鹿市鹿本町*0.5 山鹿市鹿北町*0.5 菊池市七城町*0.5 菊池市隈府*0.5				

平成31年1月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
27	5 20 52	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村宝島*0.5	29° 12.9' N	129° 09.6' E	10km	M: 2.8
28	5 21 05	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村宝島*0.5	29° 13.1' N	129° 08.6' E	10km	M: 2.8
29	6 03 06	熊本県熊本地方 熊本県 1 熊本西区春日=0.9	32° 44.2' N	130° 41.4' E	11km	M: 1.8
30	6 07 54	小笠原諸島東方沖 東京都 1 小笠原村母島=0.5	26° 24.0' N	144° 44.5' E	0km	M: 5.9
31	6 07 56	熊本県熊本地方 熊本県 1 八代市泉支所*1.1 八代市坂本町*0.5	32° 33.4' N	130° 42.9' E	8km	M: 2.6
32	6 14 22	熊本県熊本地方 熊本県 1 熊本西区春日=1.1	32° 44.2' N	130° 41.3' E	11km	M: 1.8
33	6 17 34	宮城県北部 宮城県 3 石巻市桃生町*2.6 2 気仙沼市唐桑町*2.4 南三陸町志津川=2.4 名取市増田*2.4 塩竈市旭町*2.4 栗原市志波姫*2.3 登米市豊里町*2.3 岩沼市桜*2.3 気仙沼市赤岩=2.1 亶理町下小路*2.1 登米市迫町*2.1 登米市中田町=2.0 大崎市古川三日町=2.0 登米市東和町*2.0 涌谷町新町裏=1.9 南三陸町歌津*1.9 栗原市築館*1.9 大崎市松山*1.9 仙台青葉区作並*1.9 気仙沼市笹が陣*1.9 松島町高城=1.9 大崎市古川北町*1.8 栗原市栗駒=1.8 石巻市北上町*1.8 仙台宮城野区苦竹*1.7 栗原市一迫*1.7 登米市南方町*1.7 東松島市矢本*1.7 栗原市花山*1.6 宮城川崎町前川*1.6 登米市登米町*1.6 登米市米山町*1.6 大崎市鳴子*1.6 石巻市相野谷*1.6 大崎市岩出山*1.6 大崎市田尻*1.6 仙台北空港=1.6 東松島市小野*1.5 登米市石越町*1.5 大郷町粕川*1.5 石巻市大街道南*1.5 大崎市鹿島台*1.5 大崎市古川大崎=1.5 栗原市若柳*1.5 1 気仙沼市本吉町津谷*1.4 色麻町四竈*1.4 栗原市鶯沢*1.4 栗原市高清水*1.4 宮城美里町北浦*1.4 宮城美里町木間塚*1.4 蔵王町円田*1.4 村田町村田*1.4 仙台青葉区大倉=1.4 仙台宮城野区五輪=1.4 石巻市前谷地*1.4 宮城加美町中新田*1.3 仙台若林区遠見塚*1.3 仙台区将監*1.3 大衡村大衡*1.3 山元町浅生原*1.3 石巻市泉町=1.2 富谷市富谷*1.2 丸森町鳥屋*1.2 栗原市瀬峰*1.2 仙台青葉区雨宮*1.2 仙台青葉区落合*1.2 栗原市金成*1.2 宮城加美町宮崎*1.2 利府町利府*1.1 登米市津山町*1.1 石巻市大瓜=1.1 宮城加美町小野田*1.0 大河原町新南*1.0 柴田町船岡=1.0 気仙沼市本吉町西川内=1.0 石巻市鮎川浜*1.0 多賀城市中央*0.9 七ヶ浜町東宮浜*0.9 白石市亶理町*0.8 仙台北白区山田*0.8 丸森町上滝=0.8 大和町吉岡*0.7 天草市河浦町*0.6 七ヶ宿町関*0.6	38° 41.7' N	141° 28.4' E	102km	M: 4.5
		岩手県 2 一関市千厩町*2.3 一関市藤沢町*2.3 住田町世田米*2.3 一関市室根町*2.2 釜石市中妻町*2.1 一関市東山町*2.1 一関市大東町=1.9 一関市花泉町*1.9 大船渡市大船渡町=1.9 陸前高田市高田町*1.9 平泉町平泉*1.7 大船渡市猪川町=1.7 奥州市衣川*1.6 一関市川崎町*1.6 釜石市只越町=1.6 奥州市胆沢*1.5 1 山田町大沢*1.4 北上市相去町*1.4 山田町八幡町=1.3 遠野市宮守町*1.3 大船渡市盛町*1.3 奥州市江刺*1.2 奥州市前沢*1.2 遠野市青笹町*1.2 北上市柳原町=1.1 宮古市区界*1.1 花巻市大迫町=1.0 金ヶ崎町西根*1.0 矢巾町南矢幅*1.0 盛岡市薮川*0.9 宮古市茂市*0.9 宮古市川井*0.9 花巻市石鳥谷町*0.9 花巻市大迫総合支所*0.8 花巻市東和町*0.8 西和賀町沢内川舟*0.8 宮古市田老*0.8 盛岡市山王町=0.8 宮古市鯨ヶ崎=0.8 盛岡市渋民*0.7 八幡平市田頭*0.6 花巻市材木町*0.6 宮古市五月町*0.6 大槌町小鍬*0.5 盛岡市馬場町*0.5				
		福島県 2 本宮市白岩*2.0 国見町藤田*1.6 田村市常葉町*1.6 福島伊達市靈山町*1.6 相馬市中村*1.6 二本松市針道*1.5 川俣町五百田*1.5 玉川村小高*1.5 田村市船引町=1.5 田村市大越町*1.5 双葉町両竹*1.5 飯館村伊丹沢*1.5 南相馬市鹿島区西町*1.5 1 福島市五老内町*1.4 福島市松木町=1.3 福島伊達市保原町*1.3 いわき市三和町=1.3 檜葉町北田*1.3 新地町谷地小屋*1.3 福島市桜木町*1.2 須賀川市岩瀬支所*1.2 桑折町東大隅*1.2 小野町中通*1.2 小野町小野新町*1.2 田村市滝根町*1.2 本宮市本宮*1.2 川内村上川内早渡*1.2 南相馬市原町区三島町=1.2 南相馬市鹿島区栴蓮=1.2 南相馬市小高区*1.2 石川町長久保*1.1 浅川町浅川*1.1 田村市都路町*1.1 南相馬市原町区高見町*1.1 福島伊達市梁川町*1.1 福島伊達市前川原*1.0 福島市飯野町*1.0 郡山市朝日=1.0 郡山市開成*1.0 白河市新白河*1.0 川内村上川内小山平*1.0 大熊町野上*1.0 浪江町幾世橋=1.0 葛尾村落合落合*1.0 二本松市油井*1.0 須賀川市八幡山*0.9 天栄村下松本*0.9 棚倉町棚倉中居野*0.9 富岡町本岡*0.9 白河市東*0.8 大玉村南小屋=0.8 福島広野町下北迫大谷地原*0.8 川内村下川内=0.7 いわき市平四ツ波*0.5 いわき市小名浜=0.5				
		青森県 1 階上町道仏*1.2 山形県 1 中山町長崎*1.4 河北町谷地=1.3 天童市老野森*1.2 河北町役場*1.2 酒田市亀ヶ崎=1.0 米沢市林泉寺*0.9 鶴岡市道田町*0.9 山辺町緑ヶ丘*0.8 米沢市アルカディア=0.7 高島町高島*0.7 東根市中央*0.7 庄内町狩川*0.6 大石田町緑町*0.6 上山市河崎*0.6 村山市中央*0.6 最上町向町*0.5 舟形町舟形*0.5				
		茨城県 1 東海村東海*1.1 笠間市石井*1.0 日立市助川小学校*0.9 大子町池田*0.8 水戸市内原町*0.6 常陸大宮市山方*0.6 小美玉市堅倉*0.6 土浦市常名=0.6 筑西市舟生=0.6 栃木県 1 宇都宮市明保野町=0.5				
34	6 19 32	長野県南部 長野県 2 壳木村役場*1.8 気仙沼市唐桑町*1.6	35° 24.8' N	137° 42.4' E	16km	M: 3.2

平成31年1月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		1 平谷村役場*=1.1 長野高森町下市田*=1.0 下條村陸沢*=0.9 飯田市高羽町=0.7 飯田市内郷黒田*=0.6 岐阜県 2 恵那市上矢作町*=1.6 1 中津川市福岡*=0.6 愛知県 1 豊田市足助町*=1.1 豊根村富山*=0.7				
35	7 02 39	石川県能登地方 石川県 1 志賀町香能*=0.8	37° 12.5' N	136° 44.1' E	10km	M: 3.1
36	7 10 01	千葉県北東部 千葉県 1 芝山町小池*=0.8 香取市仁良*=0.8 東金市日吉台*=0.6 多古町多古=0.6 山武市松尾町富士見台=0.5	35° 42.6' N	140° 36.8' E	52km	M: 3.0
37	7 10 51	トカラ列島近海 鹿児島県 1 瀬戸内町加計呂麻島*=0.6 瀬戸内町西古見=0.5	28° 21.6' N	128° 44.5' E	69km	M: 3.6
38	7 11 51	神奈川県西部 神奈川県 1 南足柄市関本*=0.5 相模原中央区上溝*=0.5	35° 22.3' N	139° 07.1' E	22km	M: 2.9
39	7 14 04	胆振地方中東部 北海道 1 千歳市支笏湖温泉*=0.8 厚真町鹿沼=0.7 安平町追分柏が丘*=0.7 恵庭市京町*=0.5	42° 39.5' N	141° 59.2' E	35km	M: 3.0
40	7 20 14	浦河沖 北海道 1 浦河町潮見=0.6 浦河町築地*=0.6	42° 02.6' N	143° 02.7' E	18km	M: 3.5
41	8 01 35	千葉県南部 千葉県 2 館山市長須賀=2.4 南房総市岩糸*=2.2 館山市北条*=2.0 君津市久保*=2.0 南房総市白浜町白浜*=2.0 南房総市谷向*=1.9 南房総市富浦町青木*=1.8 鋸南町下佐久間*=1.7 南房総市千倉町瀬戸*=1.6 富津市下飯野*=1.5 君津市久留里市場*=1.5 木更津市富士見*=1.5 1 鴨川市横渚*=1.4 南房総市和田町*=1.4 市原市姉崎*=1.3 勝浦市墨名=1.3 勝浦市新官*=1.3 鴨川市八色=1.3 南房総市上堀=1.0 千葉中央区都町*=0.9 南房総市久枝*=0.9 長南町長南*=0.9 千葉美浜区ひび野=0.8 千葉中央区中央港=0.8 木更津市太田=0.8 千葉緑区おゆみ野*=0.6 千葉中央区千葉市役所*=0.6 鴨川市天津*=0.6 東金市日吉台*=0.5 一宮町一宮=0.5 千葉花見川区花島町*=0.5 東京都 2 伊豆大島町波浮港*=1.9 東京千代田区大手町=1.6 東京大田区本羽田*=1.5 1 東京世田谷区三軒茶屋*=1.3 東京渋谷区本町*=1.3 東京中野区中野*=1.2 東京練馬区豊玉北*=1.2 伊豆大島町差木地=1.2 東京中央区築地*=1.1 東京渋谷区宇田川町*=1.1 東京江東区越中島*=1.1 東京中央区勝どき*=1.0 東京品川区平塚*=0.9 東京大田区多摩川*=0.9 東京練馬区東大泉*=0.9 東京国際空港=0.8 東京杉並区桃井*=0.8 東京世田谷区世田谷*=0.8 東京北区神谷*=0.7 東京江東区枝川*=0.7 東京港区白金*=0.7 東京利島村東山=0.7 東京新宿区百人町*=0.7 東京杉並区阿佐谷=0.7 東京板橋区板橋*=0.6 東京文京区スポーツセンタ*=0.6 調布市西つつじヶ丘*=0.6 東京文京区大塚*=0.6 東京港区海岸=0.6 東京千代田区富士見*=0.5 東京世田谷区成城*=0.5 東京中央区日本橋兜町*=0.5 三鷹市野崎*=0.5 東京府中市朝日町*=0.5 国分寺市本多*=0.5 三宅村坪田=0.5 御蔵島村西川=0.5 神奈川県 2 川崎川崎区千鳥町*=2.3 横浜港北区日吉本町*=1.7 川崎川崎区宮前町*=1.6 1 横浜保土ヶ谷区上菅田町*=1.4 横須賀市光の丘=1.4 横浜神奈川区広台太田町*=1.3 横浜港南区丸山台東部*=1.3 川崎宮前区宮前平*=1.3 横浜中区山手町=1.2 横浜鶴見区鶴見*=1.2 横浜鶴見区末広町*=1.2 横浜神奈川区神大寺*=1.2 横浜金沢区白帆*=1.1 横浜中区山吹町*=1.1 中井町比奈窪*=1.1 横浜緑区鴨居*=1.0 川崎中原区小杉町*=1.0 横浜磯子区洋光台*=1.0 川崎宮前区野川*=1.0 横須賀市坂本町*=1.0 三浦市城山町*=1.0 横浜金沢区釜利谷南*=1.0 横浜緑区十日市場町*=0.9 清川村煤ヶ谷*=0.9 横浜戸塚区戸塚町*=0.8 藤沢市長後*=0.8 横浜港南区丸山台北部*=0.8 箱根町湯本*=0.8 横浜旭区川井宿町*=0.7 湯河原町中央=0.7 横浜中区日本大通*=0.7 南足柄市関本*=0.6 川崎川崎区中島*=0.6 相模原中央区上溝*=0.6 川崎幸区戸手本町*=0.6 川崎中原区小杉陣屋町=0.5 静岡県 2 東伊豆町奈良本*=2.2 伊豆市中伊豆グラウンド=1.5 1 熱海市網代=1.3 富士宮市野中*=1.0 伊東市大原=0.8 東伊豆町稲取*=0.8 熱海市泉*=0.7 河津町田中*=0.7 伊豆の国市四日町*=0.6 伊豆の国市長岡*=0.6 富士宮市弓沢町=0.5 茨城県 1 坂東市岩井=0.7 埼玉県 1 さいたま南区別所*=0.7 久喜市下早見=0.6 さいたま北区宮原*=0.6 さいたま浦和区高砂=0.5 山梨県 1 加須市大根*=0.5 1 大月市御太刀*=0.9	35° 00.9' N	139° 54.9' E	52km	M: 4.1
42	8 10 01	奄美大島近海 鹿児島県 4 奄美市名瀬港町=3.6 3 奄美市名瀬幸町*=3.1 奄美市住用町西仲間*=2.8 龍郷町浦*=2.5 2 宇検村湯湾*=2.3 奄美市笠利町里*=2.3 龍郷町屋入=2.1 瀬戸内町西古見=2.0 瀬戸内町請島*=1.8 大和村思勝*=1.6 瀬戸内町与路島*=1.6 1 瀬戸内町古仁屋*=1.4 天城町平土野*=1.4 喜界町滝川=1.3 瀬戸内町加計呂麻島*=1.3 喜界町湾*=1.2 伊仙町伊仙*=1.0	28° 25.7' N	129° 28.4' E	9km	M: 4.0
43	8 11 27	内浦湾 北海道 1 函館市川汲町*=0.6	41° 56.0' N	140° 58.3' E	9km	M: 1.9

平成31年1月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
44	8 21 39	種子島近海 宮崎県 4 日南市南郷町南町*3.7 3 串間市都井*3.2 宮崎市松橋*2.9 都城市葛蒲原*2.9 宮崎市橘通東*2.9 都城市山田町山田*2.8 三股町五本松*2.8 高原町西麓*2.8 都城市山之口町花木*2.7 日南市吾田東*2.7 小林市野尻町東麓*2.7 都城市姫城町*2.7 都城市北原*2.7 都城市高崎町大牟田*2.5 日南市中央通*2.5 2 小林市真方*2.4 宮崎市高岡町内山*2.3 えびの市加久藤*2.3 串間市奈留*2.2 都城市高城町穂満坊*2.1 日南市北郷町郷之原*2.0 高鍋町上江*2.0 日南市北郷町大藤*2.0 日南市油津*1.9 西都市聖陵町*1.9 綾町役場*1.9 新富町上富田*1.9 宮崎市霧島*1.9 宮崎市田野町体育館*1.9 宮崎市清武町船引*1.9 小林市役所*1.8 宮崎市佐土原町下田島*1.8 綾町南保健センター*1.8 宮崎市田野支所*1.7 小林市細野*1.6 高千穂町三田井*1.5 国富町本庄*1.5 1 川南町川南*1.3 宮崎都農町役場*1.3 椎葉村総合運動公園*1.3 都城市高崎町江平*1.3 宮崎美郷町田代*1.2 鹿児島県 4 鹿屋市新栄*3.8 肝付町新富*3.7 中種子町野間*3.6 南種子町中之上*3.6 錦江町田代支所*3.5 大崎町仮宿*3.5 3 鹿屋市礼元*3.4 鹿屋市串良町岡崎*3.4 錦江町城元*3.4 南大隅町根占*3.4 西之表市住吉*3.3 鹿屋市吾平町麓*3.2 東串良町川西*3.2 屋久島町口永良部島公民館*3.2 霧島市福山町牧之原*3.1 曾於市末吉町二之方*3.1 南さつま市大浦町*3.1 南種子町西之*3.1 南大隅町佐多伊座敷*3.1 南種子町中之下*3.0 鹿児島市桜島赤水新島*3.0 南さつま市金峰町尾下*3.0 鹿児島市喜入町*2.9 指宿市開開十町*2.9 西之表市西之表*2.8 指宿市山川新生町*2.8 日置市吹上町中原*2.8 志布志市志布志町志布志*2.7 垂水市田神*2.7 西之表市役所*2.7 鹿児島市東郡元*2.6 南九州市額娃町牧之内*2.6 指宿市十町*2.6 鹿屋市輝北町上百引*2.6 曾於市財部町南俣*2.6 錦江町田代麓*2.6 始良市加治木町本町*2.5 始良市宮島町*2.5 肝付町北方*2.5 2 いちき串木野市湊町*2.4 霧島市国分中央*2.4 曾於市大隅町中之内*2.4 薩摩川内市神田町*2.3 日置市日吉町日置*2.3 伊佐市菱刈前目*2.3 鹿児島市祇園之洲町*2.3 志布志市松山町新橋*2.3 屋久島町平内*2.3 枕崎市高見町*2.2 志布志市有明町野井倉*2.2 いちき串木野市緑町*2.2 鹿児島市本城*2.1 南九州市知覧町郡*2.1 鹿児島十島村口之島出張所*2.1 霧島市牧園町宿窪田*2.0 湧水町吉松*2.0 始良市蒲生町上久徳*2.0 鹿児島市上谷口*2.0 南さつま市加世田川畑*2.0 鹿児島空港*2.0 屋久島町宮之浦*2.0 三島村硫黄島*1.9 屋久島町尾之間*1.9 霧島市霧島田口*1.8 南九州市川辺町平山*1.8 薩摩川内市内来町*1.8 さつま町神子*1.8 湧水町栗野*1.8 鹿児島市桜島藤野*1.8 鹿児島十島村中之島徳之尾*1.7 日置市伊集院町郡*1.7 鹿児島十島村諏訪之瀬島*1.7 薩摩川内市祇園町*1.7 屋久島町口永良部島池田*1.7 鹿児島市郡山*1.7 霧島市隼人町内山田*1.7 南さつま市笠沙町片浦*1.6 薩摩川内市東郷町*1.6 霧島市横川町中ノ*1.6 屋久島町小瀬田*1.6 鹿児島市下福元*1.6 枕崎市若葉町*1.6 阿久根市鶴見町*1.6 薩摩川内市中郷*1.6 1 薩摩川内市樋脇町*1.4 南さつま市坊津町久志*1.4 瀬戸内町請島*1.4 鹿児島十島村悪石島*1.3 奄美市名瀬港町*1.3 奄美市笠利町里*1.2 さつま町宮之城保健センター*1.1 薩摩川内市上願町*1.1 さつま町宮之城屋地*1.1 喜界町滝川*1.0 伊佐市大口鳥巢*1.0 瀬戸内町西古見*0.5 佐賀県 2 神埼市千代田*1.8 白石町有明*1.7 1 佐賀市川副*1.4 佐賀市諸富*1.3 白石町福富*1.3 佐賀市久保田*1.1 みやき町北茂安*1.0 佐賀市東与賀*1.0 上峰町坊所*0.9 白石町福田*0.9 小城市芦刈*0.8 熊本県 2 熊本南区富合町*2.1 阿蘇市内牧*1.9 あさぎり町須恵*1.9 あさぎり町岡原*1.8 多良木町多良木*1.8 あさぎり町免田東*1.8 宇城市豊野町*1.7 芦北町芦北*1.6 あさぎり町上*1.6 湯前町役場*1.5 人吉市西間下町*1.5 宇城市小川町*1.5 1 益城町惣領*1.4 熊本北区植木町*1.4 西原村小森*1.3 阿蘇市一の宮町*1.2 宇城市松橋町*1.2 人吉市蟹作町*1.1 八代市平山新町*1.1 熊本西区春日*0.9 水俣市牧ノ内*0.9 宇城市三角町*0.8 熊本美里町永富*0.7 大分県 2 豊後大野市清川町*1.9 大分市舞鶴町*1.8 臼杵市臼杵*1.7 竹田市荻町*1.6 竹田市直入町*1.6 佐伯市春日町*1.5 1 佐伯市蒲江蒲江浦*0.8 鳥取県 1 境港市上道町*0.7 境港市東本町*0.7 島根県 1 大田市仁摩町仁万*1.0 山口県 1 柳井市南町*0.7 福岡県 1 久留米市津福本町*1.0 長崎県 1 南島原市有家町*1.1 南島原市口之津町*0.9 南島原市西有家町*0.9 南島原市布津町*0.9 南島原市加津佐町*0.9 南島原市南有馬町*0.7 諫早市森山町*0.6 南島原市北有馬町*0.6	30° 34.3' N 131° 09.8' E	30km	M: 6.0	
45	8 23 08	山梨県東部・富士五湖 神奈川県 山梨県 1 山北町山北*0.6 1 上野原市役所*0.7 富士河口湖町船津*0.7 丹波山村丹波*0.6 山中湖村山中*0.5	35° 28.1' N 138° 57.9' E	22km	M: 3.0	
46	9 00 22	種子島近海 鹿児島県 1 中種子町野間*0.8	30° 35.3' N 131° 10.2' E	30km	M: 3.7	
47	9 03 02	熊本県熊本地方 福岡県 熊本県 1 大牟田市昭和町*0.6 1 和水町江田*1.0 山鹿市鹿北町*0.5 山鹿市鹿央町*0.5	33° 00.9' N 130° 34.3' E	10km	M: 2.5	
48	9 09 01	埼玉県秩父地方 茨城県 栃木県 1 土浦市常名*0.5 1 下野市笹原*1.1 野木町丸林*1.0 真岡市石島*1.0 栃木市岩舟町静*0.9 宇都宮市明保野町*0.9	35° 57.1' N 138° 49.4' E	154km	M: 3.8	

平成31年1月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		足利市大正町*0.9 佐野市高砂町*0.7 下野市田中*0.7 栃木市藤岡町藤岡*0.6 栃木市旭町=0.5 佐野市中町*0.5 埼玉県 1 加須市大利根*1.4 さいたま北区宮原*0.8 宮代町笠原*0.7 本庄市児玉町=0.7 久喜市下早見=0.7 桶川市泉*0.7 伊奈町小室*0.6 春日部市谷原新田*0.6 春日部市金崎*0.5 加須市北川辺*0.5 狭山市入間川*0.5 千葉県 1 野田市鶴奉*0.8 東京都 1 小平市小川町*0.9 東大和市中央*0.6 西東京市中町*0.6 神奈川県 1 相模原緑区大島*1.3 大和市下鶴間*0.8 相模原中央区上溝*0.7 相模原緑区中野*0.7 横浜瀬谷区中屋敷*0.6 藤沢市長後*0.5				
49	9 13 47	宮城県沖 宮城県 1 土浦市常名=0.8 石巻市桃生町*0.7	38° 10.8' N	141° 42.3' E	50km	M: 3.6
50	10 10 01	胆振地方中東部 北海道 1 厚真町鹿沼=0.8	42° 33.8' N	142° 00.1' E	35km	M: 2.8
51	10 19 47	西表島付近 沖縄県 1 竹富町船浮=1.1 竹富町上原*0.9	24° 20.6' N	123° 42.5' E	6km	M: 3.2
52	10 20 15	新潟県中越地方 新潟県 2 長岡市山古志竹沢*1.7 小千谷市城内=1.5 1 長岡市東川口*1.3 小千谷市旭町*1.1 魚沼市堀之内*1.1 長岡市千手*1.0 長岡市幸町=1.0 出雲崎町米田=0.9 魚沼市今泉*0.8 長岡市与板町与板*0.8 長岡市小国町法坂*0.7 魚沼市須原*0.7 長岡市上岩井*0.6 柏崎市西山町池浦*0.5 長岡市浦*0.5	37° 18.7' N	138° 51.9' E	11km	M: 3.2
53	11 03 31	埼玉県南部 茨城県 1 城里町小勝*1.0 筑西市門井*0.9 土浦市藤沢*0.5 栃木県 1 宇都宮市明保野町=0.7 群馬県 1 桐生市黒保根町*0.5 埼玉県 1 東松山市松葉町*1.3 桶川市泉*1.0 さいたま西区指扇*1.0 さいたま北区宮原*1.0 滑川町福田*0.8 上尾市本町*0.8 東松山市市ノ川*0.8 加須市大利根*0.6 春日部市金崎*0.6 伊奈町小室*0.6 川島町下八ツ林*0.6 嵐山町杉山*0.5 狭山市入間川*0.5 千葉県 1 野田市鶴奉*0.7 東京都 1 清瀬市中里*0.9	36° 01.4' N	139° 32.8' E	56km	M: 3.2
54	11 03 49	鹿児島県薩摩地方 鹿児島県 1 霧島市国分中央*0.6	31° 44.0' N	130° 46.2' E	8km	M: 1.7
55	11 07 05	富山県西部 富山県 1 射水市二口*0.6	36° 43.4' N	136° 59.8' E	8km	M: 1.9
56	11 10 15	静岡県西部 静岡県 1 掛川市長谷*1.1 浜松天竜区龍山町*0.7 島田市川根町家山=0.6 浜松天竜区春野町*0.5	34° 52.3' N	137° 53.4' E	15km	M: 3.0
57	11 11 06	静岡県西部 静岡県 2 島田市川根町家山=1.7 掛川市長谷*1.5 1 磐田市下野部*1.4 浜松天竜区龍山町*1.2 浜松天竜区春野町*1.1 浜松天竜区佐久間町*1.0 島田市川根町笹間上*0.8 磐田市森岡*0.8 掛川市西大淵*0.6 掛川市篠場=0.6 浜松北区引佐町*0.5 浜松西区雄踏*0.5 長野県 1 加須市大利根*0.7 岐阜県 1 恵那市上矢作町*0.7	34° 52.2' N	137° 53.2' E	14km	M: 3.5
58	11 16 41	静岡県西部 静岡県 1 掛川市長谷*1.1 島田市川根町家山=0.6 浜松天竜区春野町*0.5	34° 52.5' N	137° 53.5' E	14km	M: 2.8
59	12 00 34	熊本県天草・芦北地方 熊本県 1 芦北町田浦町*0.6	32° 24.1' N	130° 32.8' E	5km	M: 2.3
60	13 01 11	茨城県沖 茨城県 1 日立市助川小学校*1.1	36° 31.0' N	140° 39.1' E	16km	M: 3.0
61	13 01 26	石川県加賀地方 石川県 2 小松市小馬出町=1.7 1 小松市向本折町*0.5	36° 23.7' N	136° 24.9' E	9km	M: 1.6
62	13 09 18	岩手県沖 岩手県 2 宮古市鉾ヶ崎=1.5 1 宮古市田老*1.2 住田町世田米*1.2 宮古市茂市*1.0 釜石市只越町=0.9 宮古市川井*0.9 宮古市五月町*0.6 宮古市区界*0.6 一関市大東町=0.5 一関市千蔵町*0.5 一関市室根町*0.5	39° 38.5' N	141° 59.9' E	41km	M: 3.7
63	13 10 41	静岡県西部 静岡県 1 掛川市長谷*1.2 浜松天竜区龍山町*0.5	34° 52.5' N	137° 53.3' E	15km	M: 2.9

平成31年1月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
64	13 11 46	長野県北部 長野県	36° 37.4' N	138° 21.7' E	2km	M: 2.0 1 須坂市須坂*=0.5
65	13 18 28	島根県西部 島根県	34° 48.4' N	132° 04.2' E	11km	M: 2.3 1 浜田市三隅町三隅*=0.6
66	13 19 53	福島県沖 福島県	37° 14.5' N	141° 22.8' E	23km	M: 4.3 1 白河市郭内=0.8 白河市新白河*=0.8 天栄村下松本*=0.8 玉川村小高*=0.8 福島広野町下北迫苗代替*=0.7 浅川町浅川*=0.6 いわき市小名浜=0.6 福島広野町下北迫大谷地原*=0.6 大玉村南小屋=0.6 郡山市湖南町*=0.5 いわき市三和町=0.5
67	13 21 04	福島県沖 福島県	37° 14.1' N	141° 21.5' E	22km	M: 3.6 1 白河市郭内=0.9 白河市新白河*=0.5
68	13 21 14	福島県沖 宮城県	37° 14.4' N	141° 23.5' E	22km	M: 4.9 2 大崎市古川三日町=1.9 大崎市古川北町*=1.6 宮城加美町中新田*=1.6 色麻町四竈*=1.5 岩沼市桜*=1.5 1 宮城美里町木間塚*=1.4 大崎市松山*=1.4 大崎市田尻*=1.4 利府町利府*=1.3 仙台空港=1.3 宮城川崎町前川*=1.3 石巻市大街道南*=1.3 蔵王町円田*=1.2 大河原町新南*=1.2 登米市南方町*=1.2 丸森町鳥屋*=1.2 山元町浅生原*=1.2 名取市増田*=1.2 登米市迫町*=1.1 仙台若林区遠見塚*=1.1 宮城加美町小野田*=1.1 石巻市桃生町*=1.1 宮城美里町北浦*=1.0 宮城加美町宮崎*=1.0 大崎市古川大崎=1.0 松島町高城=1.0 登米市米山町*=1.0 大衡村大衡*=1.0 大崎市三本木*=0.9 栗原市高清水*=0.9 亶理町下小路*=0.9 東松島市矢本*=0.9 村田町村田*=0.9 仙台青葉区落合*=0.9 仙台宮城野区苦竹*=0.8 仙台青葉区作並*=0.8 仙台北白区山田*=0.8 栗原市若柳*=0.8 大和町吉岡*=0.8 大郷町粕川*=0.8 石巻市前谷地*=0.8 栗原市築館*=0.7 仙台青葉区雨宮*=0.7 栗原市一迫*=0.7 仙台宮城野区五輪=0.7 大崎市岩出山*=0.7 七ヶ宿町関*=0.7 登米市中田町=0.7 仙台青葉区大倉=0.7 仙台北区将監*=0.6 大崎市鹿島台*=0.6 白石市亶理町*=0.5 山形県 2 米沢市林泉寺*=1.6 1 中山町長崎*=1.3 高島町高島*=1.3 東根市中央*=1.1 米沢市アルカディア=1.1 南陽市三間通*=1.1 山形川西町上小松*=1.0 上山市河崎*=1.0 村山市中央*=1.0 大蔵村肘折*=0.9 天童市老野森*=0.9 山辺町緑ヶ丘*=0.9 米沢市駅前=0.9 米沢市金池*=0.8 河北町谷地=0.8 白鷹町黒鴨=0.7 河北町役場*=0.7 福島県 2 双葉町両竹*=2.1 川俣町五百田*=2.0 国見町藤田*=1.9 飯館村伊丹沢*=1.9 白河市郭内=1.7 二本松市針道*=1.7 南相馬市小高区*=1.7 福島伊達市保原町*=1.6 福島伊達市霊山町*=1.6 本宮市本宮*=1.6 南相馬市鹿島区西町*=1.6 相馬市中村*=1.5 福島広野町下北迫大谷地原*=1.5 福島広野町下北迫苗代替*=1.5 檜葉町北田*=1.5 田村市常葉町*=1.5 浪江町幾世橋=1.5 福島市五老内町*=1.5 1 須賀川市岩瀬支所*=1.4 田村市滝根町*=1.4 会津美里町新鶴宇舎*=1.4 郡山市湖南町*=1.3 白河市新白河*=1.3 桑折町東大隅*=1.3 泉崎村泉崎*=1.3 田村市船引町=1.3 田村市大越町*=1.3 葛尾村落合落合*=1.3 会津坂下町市中三番甲*=1.3 大玉村南小屋=1.2 大玉村玉井*=1.2 天栄村下松本*=1.2 福島市桜木町*=1.2 田村市都路町*=1.2 いわき市小名浜=1.2 川内村上川内早渡*=1.2 大熊町野上*=1.2 西会津町登世島*=1.2 二本松市油井*=1.2 福島伊達市前川原*=1.1 福島伊達市梁川町*=1.1 いわき市三和町=1.1 富岡町本岡*=1.1 福島市松木町=1.1 鏡石町不時沼*=1.1 南相馬市原町区高見町*=1.1 郡山市朝日=1.1 浅川町浅川*=1.1 新地町谷地小屋*=1.0 西会津町野沢=1.0 本宮市白岩*=1.0 福島伊達市月館町*=0.9 棚倉町棚倉中居野=0.9 玉川村小高*=0.9 郡山市開成*=0.9 小野町小野新町*=0.9 猪苗代町城南=0.9 二本松市金色*=0.9 南相馬市原町区三島町=0.8 南相馬市鹿島区栢窪=0.8 いわき市平四ツ波*=0.8 いわき市錦町*=0.8 川内村上川内=0.7 川内村上川内小山平*=0.7 会津美里町本郷庁舎*=0.6 須賀川市八幡山*=0.6 会津若松市材木町=0.5 新潟県 1 見附市昭和町*=1.1 三条市新堀*=0.7
69	14 12 25	淡路島付近 兵庫県	34° 21.7' N	134° 53.7' E	12km	M: 2.3 1 洲本市山手*=0.7
70	14 13 23	茨城県南部 茨城県	36° 09.7' N	139° 48.6' E	53km	M: 4.9 4 笠間市石井*=3.5 3 常陸大宮市山方*=3.4 筑西市舟生=3.4 桜川市岩瀬*=3.4 桜川市羽田*=3.4 笠間市笠間*=3.3 筑西市門井*=3.3 筑西市下中山*=3.2 茨城古河市長谷町*=3.2 水戸市内原町*=3.2 常陸大宮市北町*=3.1 つくば市小荻*=3.1 坂東市馬立*=3.1 大子町池田*=3.1 土浦市常名=3.1 城里町石塚*=3.0 城里町小勝*=3.0 水戸市金町=3.0 結城市結城*=3.0 笠間市中央*=2.9 常陸大宮市野口*=2.9 常総市水海道諏訪町*=2.8 取手市寺田*=2.8 笠間市下郷*=2.8 坂東市山*=2.8 坂東市役所*=2.8 茨城町小堤*=2.7 土浦市藤沢*=2.7 稲敷市江戸崎甲*=2.7 石岡市柿岡=2.7 城里町阿波山*=2.7 常陸大宮市上小瀬*=2.7 行方市玉造*=2.7 小美玉市上玉里*=2.7 常総市新石下*=2.6 かすみがうら市上土田*=2.6 茨城古河市下大野*=2.6 常陸太田市高柿町*=2.6 小美玉市小川*=2.6 ひたちなか市南神敷町*=2.5 桜川市真壁*=2.5 つくば市研究学園*=2.5 小美玉市堅倉*=2.5 茨城鹿嶋市鉢形*=2.5 つくばみらい市福田*=2.5 筑西市海老ヶ島*=2.5 五霞町小福田*=2.5 石岡市若宮*=2.5 かすみがうら市大和田*=2.5 2 日立市助川小学校*=2.4 日立市十王町友部*=2.4 常陸太田市町屋町=2.4 北茨城市中郷町*=2.4 東海村東海*=2.4 常陸大宮市中富町=2.4 那珂市瓜連*=2.4 土浦市田中*=2.4 阿見町中央*=2.4 境町旭町*=2.4 守谷市大柏*=2.4 鉾田市造谷*=2.4 ひたちなか市東石川*=2.3 坂東市岩井=2.3 鉾田市鉾田=2.3 鉾田市汲上*=2.3 石岡市八郷*=2.3 龍ヶ崎市役所*=2.3 下妻市本城町*=2.3 取手市井野*=2.3 美浦村受領*=2.3 常陸太田市大中町*=2.3 北茨城市磯原町*=2.2

平成31年1月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>稲敷市結佐*2.2 下妻市鬼怒*2.2 つくばみらい市加藤*2.2 つくば市天王台*2.2 常陸大宮市高部*2.2 常陸太田市町田*2.2 稲敷市役所*2.1 稲敷市伊佐津*2.1 日立市役所*2.1 行方市山田*2.1 行方市麻生*2.1 高萩市安良川*2.1 牛久市中央*2.1 利根町布川*2.1 那珂市福田*2.1 八千代町菅谷*2.0 茨城鹿嶋市宮中*2.0 常陸太田市金井町*2.0 稲敷市須賀津*2.0 潮来市辻*1.9 取手市藤代*1.9 茨城古河市仁連*1.9 神栖市溝口*1.8 河内町源清田*1.8 潮来市堀之内*1.7 高萩市本町*1.7 ひたちなか市山ノ上町*1.6 1 大洗町磯浜町*1.4 神栖市波崎*0.7 栃木県 4 栃木市藤岡町藤岡*4.0 下野市田中*4.0 下野市笹原*4.0 小山市神鳥谷*3.8 高根沢町石末*3.8 栃木市岩舟町静*3.5 栃木市大平町富田*3.5 3 鹿沼市晃望台*3.4 佐野市高砂町*3.3 上三川町しらさぎ*3.3 那須烏山市中央*3.3 宇都宮市明保野町*3.3 益子町益子*3.2 宇都宮市中里町*3.2 宇都宮市中岡本町*3.2 栃木市旭町*3.2 壬生町通町*3.1 鹿沼市今宮町*3.1 小山市中央町*3.1 芳賀町祖母井*3.0 大田原市湯津上*3.0 矢板市本町*3.0 鹿沼市口栗野*3.0 宇都宮市旭*2.9 茂木町茂木*2.9 野木町丸林*2.9 日光市今市本町*2.9 那須烏山市大金*2.9 栃木市都賀町家中*2.9 栃木市西方町本城*2.9 真岡市田町*2.8 真岡市石島*2.8 佐野市葛生東*2.8 市貝町市塙*2.8 日光市鬼怒川温泉大原*2.7 宇都宮市塙田*2.7 三条市新堀*2.7 真岡市荒町*2.7 栃木さくら市氏家*2.6 栃木市万町*2.6 栃木那珂川町小川*2.6 佐野市中町*2.6 佐野市田沼町*2.6 足利市大正町*2.6 塩谷町玉生*2.5 那須塩原市あたご町*2.5 日光市芹沼*2.5 2 栃木さくら市喜連川*2.4 那須烏山市役所*2.4 栃木那珂川町馬頭*2.4 日光市湯元*2.3 大田原市黒羽田町*2.3 日光市瀬川*2.2 日光市藤原庁舎*2.2 那須塩原市塩原庁舎*2.2 日光市足尾町中才*2.1 日光市日蔭*2.1 那須町寺子*2.0 那須塩原市鍋掛*2.0 那須塩原市共興社*1.8 日光市中宮祠*1.8 茂木町北高岡天矢場*1.8 日光市足尾町通洞*1.8 那須塩原市墓沼*1.7 日光市御幸町*1.7 埼玉県 1 那須塩原市中塩原*1.3 4 久喜市下早見*3.6 加須市大利根*3.5 3 加須市北川辺*3.2 宮代町笠原*3.2 熊谷市江南*3.0 東松山市松葉町*3.0 久喜市青葉*3.0 久喜市鷲宮*3.0 上尾市本町*3.0 加須市三俣*2.9 鴻巣市川里*2.9 深谷市川本*2.9 久喜市菖蒲*2.9 久喜市栗橋*2.9 熊谷市大里*2.8 行田市本丸*2.8 行田市南河原*2.8 加須市騎西*2.8 鴻巣市吹上富士見*2.8 滑川町福田*2.8 北本市本町*2.8 東松山市市ノ川*2.7 羽生市東*2.7 鴻巣市中央*2.7 春日部市金崎*2.7 さいたま岩槻区本丸*2.7 春日部市粕壁*2.6 蓮田市黒浜*2.6 川口市中青木分室*2.5 桶川市泉*2.5 本庄市児玉町*2.5 幸手市東*2.5 杉戸町清地*2.5 長瀬町野上下郷*2.5 2 春日部市谷原新田*2.4 白岡市千駄野*2.4 熊谷市桜町*2.3 熊谷市妻沼*2.3 嵐山町杉山*2.3 伊奈町小室*2.3 川島町下八ツ林*2.3 さいたま西区指扇*2.3 熊谷市宮町*2.2 埼玉美里町木部*2.2 ときがわ町桃木*2.2 さいたま北区宮原*2.2 さいたま大宮区天沼町*2.2 さいたま大宮区大門*2.1 さいたま見沼区堀崎*2.1 さいたま中央区下落合*2.1 さいたま緑区中尾*2.1 川越市旭町*2.1 川越市新宿町*2.1 川口市青木*2.1 狭山市入間川*2.0 草加市高砂*2.0 北九州小倉南区若園*2.0 毛呂山町中央*2.0 深谷市花園*2.0 東秩父村御堂*2.0 さいたま浦和区高砂*2.0 秩父市近戸町*2.0 長瀬町本野上*2.0 深谷市仲町*1.9 吉見町下細谷*1.9 戸田市上戸田*1.9 三郷市中央*1.9 皆野町皆野*1.8 八潮市中央*1.8 深谷市岡部*1.8 坂戸市千代田*1.8 越生町越生*1.8 小川町大塚*1.8 入間市豊岡*1.7 吉川市きよみ野*1.7 松伏町松伏*1.7 秩父市上町*1.6 朝霞市本町*1.6 ときがわ町玉川*1.6 さいたま南区別所*1.6 ふじみ野市福岡*1.6 横瀬町横瀬*1.5 蕨市中央*1.5 寄居町寄居*1.5 富士見市鶴馬*1.5 鶴ヶ島市三ツ木*1.5 川口市三ツ和*1.5 鳩山町大豆戸*1.5 1 志木市中宗岡*1.4 新座市野火止*1.4 埼玉三芳町藤久保*1.4 秩父市熊木町*1.4 本庄市本庄*1.3 埼玉神川町下阿久原*1.3 上里町七本木*1.3 飯能市征矢町*1.3 さいたま桜区道場*1.3 所沢市北有楽町*1.2 さいたま浦和区常盤*1.2 ふじみ野市大井*1.2 秩父市中津川*1.2 秩父市吉田*1.2 飯能市双柳*1.1 飯能市名栗*1.1 小鹿野町小鹿野*1.1 日高市南平沢*1.1 秩父市荒川*1.0 小鹿野町役場南神庁舎*0.8 所沢市並木*0.6 3 白河市表郷*3.0 玉川村小高*2.8 白河市東*2.7 白河市大信*2.7 棚倉町棚倉中居野*2.5 2 須賀川市岩瀬支所*2.4 矢祭町東館*2.4 古殿町松川新桑原*2.4 いわき市小名浜*2.3 泉崎村泉崎*2.3 須賀川市八幡山*2.3 平田村永田*2.3 郡山市湖南町*2.3 須賀川市長沼支所*2.2 中島村滑津*2.2 白河市新白河*2.2 鏡石町不時沼*2.2 浅川町浅川*2.2 下郷町塩生*2.1 西郷村熊倉*2.0 いわき市三和町*2.0 矢吹町一本木*2.0 白河市郭内*2.0 田村市大越町*2.0 いわき市錦町*1.9 田村市滝根町*1.9 檜葉町北田*1.8 塙町塙*1.8 矢祭町戸塚*1.8 須賀川市八幡町*1.8 いわき市平梅本*1.8 福島広野町下北迫大谷地原*1.7 白河市八幡小路*1.7 双葉町両竹*1.7 鮫川村赤坂中野*1.7 本宮市本宮*1.7 棚倉町棚倉館ヶ丘*1.7 郡山市開成*1.7 天栄村下松本*1.7 田村市船引町*1.7 石川町長久保*1.6 浪江町幾世橋*1.6 小野町小野新町*1.6 大玉村南小屋*1.6 二本松市針道*1.6 川内村上川内早渡*1.6 南会津町松戸原*1.5 二本松市油井*1.5 郡山市朝日*1.5 古殿町松川横川*1.5 国見町藤田*1.5 1 桑折町東大隅*1.4 田村市都路町*1.4 福島広野町下北迫苗代替*1.4 南相馬市小高区*1.4 南会津町田島*1.4 小野町中通*1.3 田村市常葉町*1.3 川俣町五百田*1.3 福島伊達市前川原*1.3 本宮市白岩*1.3 いわき市平四ツ波*1.3 相馬市中村*1.3 天栄村湯本支所*1.3 川内村上川内小山平*1.3 大熊町野上*1.3 南相馬市鹿島区西町*1.3 南会津町滝原*1.2 三春町大町*1.2 福島伊達市保原町*1.2 福島伊達市霊山町*1.2 下郷町高崎*1.2 会津美里町新鶴庁舎*1.2 福島市五老内町*1.2 葛尾村落合落合*1.1 檜枝岐村上河原*1.1 猪苗代町城南*1.1 福島市桜木町*1.0 新地町谷地小屋*1.0 大玉村玉井*1.0 富岡町本岡*0.9 飯館村伊丹沢*0.9 福島市松木町*0.9 二本松市金色*0.8 川内村下川内*0.8 福島昭和村下中津川*0.7 福島伊達市梁川町*0.7 南会津町界*0.7</p>				

平成31年1月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		群馬県				南相馬市原町区三島町=0.7 西会津町登世島*=0.7 南相馬市原町区高見町*=0.7 会津美里町本郷庁舎*=0.5 3 館林市美園町*=3.4 大泉町日の出*=3.4 太田市西本町*=3.1 千代田町赤岩*=3.0 桐生市元宿町*=2.9 邑楽町中野*=2.8 太田市浜町*=2.8 板倉町板倉=2.8 群馬明和町新里*=2.8 桐生市新里町*=2.6 伊勢崎市西久保町*=2.6 伊勢崎市東町*=2.5 渋川市赤城町*=2.5 2 桐生市黒保根町*=2.4 みどり市大間々町*=2.4 沼田市利根町*=2.3 前橋市堀越町*=2.3 前橋市鼻毛石町*=2.2 桐生市織姫町=2.2 伊勢崎市今泉町*=2.2 太田市新田金井町*=2.2 太田市大原町*=2.2 渋川市吹屋*=2.2 沼田市白沢町*=2.2 前橋市富士見町*=2.1 伊勢崎市境*=2.1 みどり市笠懸町*=2.1 沼田市西倉内町=2.1 前橋市粕川町*=2.1 太田市粕川町*=1.9 沼田市下久屋町*=1.9 みどり市東町*=1.9 東吾妻町原町=1.8 渋川市伊香保町*=1.8 前橋市大手町*=1.8 神流町生利*=1.7 玉村町下新田*=1.7 高崎市吉井町吉井川*=1.7 片品村鎌田*=1.7 藤岡市鬼石*=1.7 吉岡町下野田*=1.7 前橋市駒形町*=1.6 榛東村新井*=1.6 高崎市高松町*=1.5 前橋市昭和町=1.5 1 群馬昭和田村糸井*=1.4 高崎市足門町*=1.4 藤岡市中栗須*=1.4 みなかみ町鹿野沢*=1.3 東吾妻町本宿*=1.3 東吾妻町奥田*=1.3 高崎市新町*=1.3 渋川市石原*=1.3 渋川市村上*=1.3 富岡市七日市=1.3 甘楽町小幡*=1.3 高崎市倉淵町*=1.2 高崎市箕郷町*=1.2 渋川市有馬*=1.2 安中市安中*=1.2 渋川市北橋町*=1.1 神流町神ヶ原*=1.1 中之条町日影=1.0 川場村谷地*=1.0 群馬上野村川和*=1.0 富岡市妙義町*=0.9 安中市松井田町*=0.9 中之条町中之条町*=0.9 群馬高山村中山*=0.9 下仁田町下小坂*=0.7 みなかみ町後閑*=0.6 みなかみ町布施*=0.5 草津町草津*=0.5
		千葉県				3 野田市鶴奉*=3.3 白井市復*=2.6 柏市柏*=2.5 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=2.5 印西市大森*=2.5 2 千葉花見川区花島町*=2.4 柏市旭町=2.4 栄町安食台*=2.4 八千代市大和田新田*=2.3 香取市役所*=2.2 松戸市西馬橋*=2.2 野田市東宝珠花*=2.2 成田市名古屋=2.2 成田市中央*=2.2 習志野市鷺沼*=2.2 神崎町神崎本宿*=2.1 香取市仁良*=2.1 山武市埴谷*=2.1 千葉稲毛区園生町*=2.1 成田国際空港=2.1 柏市大島田*=2.1 四街道市鹿渡*=2.1 印西市笠神*=2.1 香取市佐原諏訪台*=2.0 船橋市湊町*=2.0 流山市平和台*=2.0 浦安市日の出=2.0 印西市美瀬*=2.0 芝山町小池*=2.0 香取市佐原平田=1.9 香取市羽根川*=1.9 我孫子市我孫子*=1.9 香取市岩部*=1.9 千葉中央区都町*=1.9 千葉美浜区ひび野=1.9 旭市南堀之内*=1.9 成田市松子*=1.9 成田市役所*=1.8 多古町多古=1.8 市原市姉崎*=1.8 千葉中央区中央港=1.8 松戸市根本*=1.7 東金市日吉台*=1.7 千葉佐倉市海隣寺町*=1.7 山武市松尾町富士見台=1.7 千葉中央区千葉市役所*=1.7 千葉若葉区小倉台*=1.7 市川市南八幡*=1.7 酒々井町中央台*=1.6 富里市七栄*=1.6 長南町長南*=1.6 千葉美浜区稲毛海岸*=1.6 八街市八街*=1.6 千葉緑区おゆみ野*=1.5 浦安市猫実*=1.5 1 茂原市道表*=1.4 山武市蓮沼二*=1.4 成田市猿山*=1.4 南房総市富浦町青木*=1.4 南房総市谷向*=1.4 匝瑳市八日市場ハ*=1.3 市原市国分寺台中央*=1.3 君津市久留里市場*=1.3 富津市下飯野*=1.3 東金市東新宿=1.3 旭市萩園*=1.3 旭市高生*=1.2 横芝光町宮川*=1.2 横芝光町栗山*=1.2 山武市殿台*=1.2 山武市蓮沼ハ*=1.2 館山市北条*=1.2 木更津市富士見*=1.2 鋸南町下佐久間*=1.2 南房総市岩糸*=1.2 旭市二*=1.1 九十九里町片貝*=1.1 袖ヶ浦市坂戸市場*=1.1 一宮町一宮=1.1 南房総市白浜町白浜*=1.1 山武市松尾町五反田*=1.1 東金市東岩崎*=1.1 館山市長須賀=1.1 東庄町笹川*=1.0 匝瑳市今泉*=1.0 君津市久保*=1.0 大多喜町大多喜*=1.0 いすみ市国府台*=1.0 南房総市千倉町瀬戸*=0.9 長柄町桜谷*=0.9 木更津市太田=0.9 長柄町大津倉=0.8 南房総市上堀=0.8 鴨川市横渚*=0.8 大網白里市大網*=0.8 銚子市川口町=0.7 銚子市若宮町*=0.7 勝浦市墨名=0.6 鴨川市八色=0.6
		東京都				3 東京文京区大塚*=2.6 2 東京千代田区大手町=2.2 東京江戸川区中央=2.2 東京足立区伊興*=2.1 東京北区神谷*=2.0 東京荒川区東尾久*=2.0 東京葛飾区立石*=2.0 東京新宿区上落合*=1.9 東京中野区中野*=1.9 東京中野区江古田*=1.9 東京杉並区高井戸*=1.9 東京北区西ヶ原*=1.9 東京練馬区豊玉北*=1.9 東京足立区神明南*=1.9 東京江戸川区鹿骨*=1.9 調布市西つつじヶ丘*=1.9 小平市小川町*=1.9 東京千代田区富士見*=1.8 東京中央区勝どき*=1.8 東京文京区本郷*=1.8 東京江東区森下*=1.8 東京品川区平塚*=1.8 東京豊島区南池袋*=1.8 東京板橋区相生町*=1.8 東京練馬区光が丘*=1.8 東京江戸川区船堀*=1.8 町田市本町田*=1.8 日野市神明*=1.8 東大和市中央*=1.8 青梅市日向和田*=1.8 東京板橋区高島平*=1.7 東京足立区千住中居町*=1.7 三鷹市野崎*=1.7 清瀬市中里*=1.7 稲城市東長沼*=1.7 東京中央区築地*=1.7 東京港区海岸=1.7 東京文京区スポーツセンタ*=1.7 東京台東区東上野*=1.7 東京品川区北品川*=1.7 東京世田谷区三軒茶屋*=1.7 東京世田谷区成城*=1.7 東京渋谷区本町*=1.7 狛江市和泉本町*=1.6 青梅市東青梅=1.6 東京新宿区百人町*=1.6 東京江東区越中島*=1.6 八王子市堀之内*=1.6 東京国際空港=1.6 調布市小島町*=1.6 東京大田区本羽田*=1.6 町田市忠生*=1.6 東京渋谷区宇田川町*=1.6 東村山市本町*=1.6 東京葛飾区金町*=1.5 東京目黒区中央町*=1.5 東京府中市寿町*=1.5 東京府中市朝日町*=1.5 東京千代田区麴町*=1.5 小金井市本町*=1.5 東京港区白金*=1.5 国分寺市本多*=1.5 西東京市中町*=1.5 瑞穂町箱根ヶ崎*=1.5 東京台東区千束*=1.5 東京墨田区横川=1.5 東京墨田区東向島*=1.5 1 東京中央区日本橋兜町*=1.4 東京江東区東陽*=1.4 東京江東区枝川*=1.4 東京品川区広町*=1.4 東京大田区多摩川*=1.4 東京杉並区桃井*=1.4 東京足立区中央本町*=1.4 町田市森野*=1.4 国分寺市戸倉=1.4 武蔵村山市本町*=1.4 多摩市関戸*=1.4 東京港区芝公園*=1.3 東京墨田区吾妻橋*=1.3 東京練馬区東大泉*=1.3 東京板橋区板橋*=1.2 東京江東区亀戸*=1.2 東京世田谷区世田谷*=1.2 東京世田谷区中町*=1.2 東京杉並区阿佐谷=1.1 八王子市石川町*=1.1 武蔵野市緑町*=1.1 武蔵野市吉祥寺東町*=1.1 多摩市鶴牧*=1.1 東京新宿区西新宿=1.1 東京大田区大森東*=1.1 檜原村本宿*=1.0 羽村市緑ヶ丘*=0.9 伊豆大島町波浮港*=0.9 八王子市大横町=0.9 立川市泉町*=0.9 東京大田区蒲田*=0.9 国立市富士見台*=0.9 清瀬市中清戸*=0.9 日の出町平井*=0.6 福生市福生*=0.6 伊豆大島町差木地=0.5 東京利島村東山=0.5
		宮城県				2 岩沼市桜*=1.5 1 大河原町新南*=1.0 蔵王町円田*=0.9 宮城美里町木間塚*=0.9 亙理町下小路*=0.8

平成31年1月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		山元町浅生原*0.8 大崎市田尻*0.8 石巻市桃生町*0.7 名取市増田*0.7 利府町利府*0.6 石巻市大街道南*0.6 白石市互理町*0.5 神奈川県 2 横浜神奈川区神大寺*2.2 横浜中区山手町=2.0 横浜港北区日吉本町*2.0 横浜旭区川井宿町*1.9 横浜緑区十日市場町*1.9 川崎川崎区宮前町*1.9 川崎中原区小杉町*1.9 三浦市城山町*1.9 相模原緑区大島*1.9 横浜中区山下町*1.8 横浜保土ヶ谷区上菅田町*1.8 横浜青葉区市ケ尾町*1.8 川崎宮前区宮前平*1.8 川崎宮前区野川*1.8 相模原緑区橋本*1.8 横浜鶴見区末広町*1.7 横浜神奈川区広台太田町*1.7 横浜戸塚区鳥が丘*1.7 横浜港南区丸山台東部*1.7 横浜瀬谷区中屋敷*1.7 横浜瀬谷区三ツ境*1.7 横浜青葉区榎が丘*1.7 川崎川崎区千鳥町*1.7 横浜西区みなとみらい*1.6 横浜西区浜松町*1.6 横浜中区山吹町*1.6 横浜磯子区洋光台*1.6 横浜旭区今宿東町*1.6 横浜旭区上白根町*1.6 横浜緑区鴨居*1.6 愛川町角田*1.6 相模原緑区久保沢*1.6 横浜中区日本大通*1.5 横浜磯子区磯子*1.5 川崎川崎区中島*1.5 川崎中原区小杉陣屋町=1.5 川崎多摩区登戸*1.5 厚木市中町*1.5 相模原中央区中央=1.5 相模原中央区水郷田名*1.5 1 横浜港北区綱島西*1.4 横浜旭区大池町*1.4 横浜都筑区池辺町*1.4 川崎幸区戸手本町*1.4 川崎高津区下作延*1.4 大和市下鶴間*1.4 綾瀬市深谷*1.4 中井町比奈窪*1.4 清川村煤ヶ谷*1.4 相模原中央区上溝*1.4 相模原緑区中野*1.4 横浜港北区大倉山*1.3 横浜戸塚区戸塚町*1.3 川崎麻生区片平*1.3 藤沢市大庭*1.3 藤沢市長後*1.3 相模原南区相模大野*1.3 横浜鶴見区鶴見*1.2 横浜鶴見区馬場*1.2 横浜保土ヶ谷区神戸町*1.2 横浜戸塚区平戸町*1.2 横浜港南区丸山台北部*1.2 横浜栄区小菅ヶ谷*1.2 横浜泉区岡津町*1.2 藤沢市辻堂東海岸*1.2 湯河原町中央=1.2 相模原南区磯部*1.2 横浜栄区桂台南*1.1 横浜都筑区茅ヶ崎*1.1 川崎麻生区万福寺*1.1 横須賀市光の丘=1.1 茅ヶ崎市茅ヶ崎=1.1 海老名市大谷*1.1 座間市相武台*1.1 寒川町宮山*1.1 箱根町湯本*1.1 横浜金沢区釜利谷南*1.1 松田町松田惣領*1.0 横浜青葉区美しが丘*1.0 秦野市曾屋=1.0 神奈川大井町金子*1.0 山北町山北*0.9 横須賀市坂本町*0.9 平塚市浅間町*0.9 横浜南区六ツ川*0.9 逗子市桜山*0.8 南足柄市関本*0.8 秦野市平沢*0.7 藤沢市朝日町*0.7 鎌倉市御成町*0.6 大磯町月京*0.6 相模原緑区小淵*0.5 山梨県 2 忍野村忍草*1.5 1 富士川町鯉沢*1.3 富士河口湖町長浜*1.3 大月市御太刀*1.2 笛吹市境川町藤壘*1.1 山梨北杜市長坂町*1.1 上野原市役所*1.1 甲州市塩山上於曾*1.0 大月市大月=1.0 富士河口湖町船津=0.9 甲州市塩山下於曾=0.8 甲府市相生*0.8 富士吉田市上吉田*0.7 小菅村小菅小学校*0.7 甲府市飯田=0.7 丹波山村丹波*0.6 身延町大磯小磯=0.5 静岡県 2 東伊豆町奈良本*1.7 1 伊豆市中伊豆グラウンド=1.2 富士市吉永*1.2 熱海市泉*1.0 伊豆の国市長岡*0.9 富士宮市野中*0.8 富士市大淵*0.8 松崎町江奈*0.7 富士宮市弓沢町=0.7 沼津市戸田*0.6 御殿場市萩原=0.6 熱海市網代=0.5 伊東市大原=0.5 山形県 1 中山町長崎*1.0 山辺町緑ヶ丘*0.5 新潟県 1 南魚沼市六日町=1.4 南魚沼市塩沢庁舎*1.0 南魚沼市塩沢小学校*0.8 長岡市山古志竹沢*0.7 湯沢町神立*0.5 長野県 1 長野南牧村海ノ口*1.3 茅野市葛井公園*1.1 佐久穂町畑*0.8 軽井沢町追分=0.6 御代田町役場*0.5 諏訪市湖岸通り=0.5 佐久市下小田切=0.5 71 14 23 14 岩手県沖 岩手県 39° 38.8' N 142° 06.4' E 48km M: 3.3 1 釜石市只越町=0.6 釜石市中妻町*0.5 72 15 00 53 日向灘 大分県 32° 31.0' N 132° 06.8' E 31km M: 3.9 2 佐伯市蒲江蒲江浦=1.6 豊後大野市清川町*1.6 佐伯市鶴見*1.5 1 佐伯市宇目*1.3 佐伯市上浦*1.3 大分市佐賀関*1.2 佐伯市春日町*1.1 佐伯市弥生*1.1 佐伯市米水津*1.0 臼杵市臼杵*0.9 津久見市宮本町*0.9 津久見市立花町*0.8 佐伯市蒲江猪串浦=0.5 愛媛県 1 愛南町船越*0.9 高知県 1 宿毛市桜町*0.6 熊本県 1 熊本高森町高森*0.9 阿蘇市一の宮町*0.5 熊本美里町永富*0.5 宮崎県 1 延岡市北川町川内名白石*1.1 延岡市北浦町古江*0.9 門川町本町*0.7 高千穂町三田井=0.6 川南町川南*0.5 宮崎都農町役場*0.5 73 15 02 08 宮城県沖 宮城県 38° 41.4' N 141° 57.9' E 52km M: 3.3 1 気仙沼市唐桑町*0.5 74 15 16 38 茨城県沖 茨城県 36° 25.7' N 140° 39.3' E 53km M: 3.6 2 東海村東海*2.0 城里町小勝*1.8 1 日立市助川小学校*1.3 笠間市石井*1.3 水戸市内原町*1.0 常陸大宮市北町*1.0 常陸大宮市上小瀬*1.0 ひたちなか市南神敷台*0.9 ひたちなか市東石川*0.9 小美玉市堅倉*0.9 笠間市下郷*0.8 日立市役所*0.8 桜川市羽田*0.8 笠間市笠間*0.7 土浦市常名=0.7 石岡市若宮*0.7 大子町池田*0.7 石岡市柿岡=0.6 城里町石塚*0.6 筑西市門井*0.6 桜川市岩瀬*0.6 小美玉市小川*0.6 常陸大宮市山方*0.5 常陸太田市高柿町*0.5 常陸大宮市野口*0.5 常陸太田市町屋町=0.5 75 15 21 14 千葉県北東部 茨城県 千葉県 35° 47.6' N 140° 36.1' E 60km M: 3.4 1 笠間市石井*0.7 1 山武市埴谷*0.6 多古町多古=0.5 一宮町一宮=0.5 東金市日吉台*0.5 76 15 23 00 淡路島付近 兵庫県 34° 23.6' N 134° 46.4' E 10km M: 3.1 2 洲本市五色町都志*1.8				

平成31年1月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		1 南あわじ市広田*=0.9 南あわじ市湊*=0.6 南あわじ市市*=0.5				
77	15 23 08	紀伊水道 和歌山県	34° 11.1' N	135° 07.7' E	6km	M: 2.4
		1 和歌山市一番丁*=1.0				
78	16 05 20	宮城県沖 宮城県	38° 42.8' N	142° 14.1' E	38km	M: 3.9
		2 南三陸町志津川=1.6				
		1 気仙沼市笹が陣*=1.0 気仙沼市唐桑町*=0.8 石巻市桃生町*=0.7 気仙沼市赤岩=0.6 石巻市鮎川浜*=0.5 栗原市栗駒=0.5				
		岩手県				
		1 一関市籾沢町*=1.4 一関市千蔵町*=1.1 一関市室根町*=1.0 一関市東山町*=0.6 平泉町平泉*=0.6				
79	16 08 34	根室半島南東沖 北海道	42° 57.6' N	146° 32.1' E	56km	M: 4.1
		1 根室市瑤瑤瑠*=0.9				
80	16 21 11	国後島付近 北海道	44° 28.3' N	146° 30.8' E	173km	M: 4.2
		1 別海町常盤=0.6 根室市牧の内*=0.6 別海町本別海*=0.5 根室市落石東*=0.5				
81	17 11 23	浦河沖 北海道	41° 58.2' N	142° 33.6' E	63km	M: 4.3
		2 浦河町朝見=2.1 浦河町野深=2.0 新冠町北星町*=2.0 新ひだか町三石旭町*=1.8 浦河町築地*=1.8				
		1 えりも町えりも岬*=1.3 幕別町志類錦町*=1.2 新ひだか町静内御幸町*=1.1 様似町栄町*=1.1 安平町追分柏が丘*=1.1 新ひだか町静内山手町=1.1 函館市泊町*=1.0 新ひだか町静内御園=1.0 恵庭市京町*=1.0 広尾町白樺通=1.0 十勝大樹町生花*=0.9 函館市川汲町*=0.9 札幌厚別区もみじ台*=0.8 広尾町並木通=0.8 千歳市若草*=0.8 えりも町目黒*=0.7 江別市緑町*=0.7 札幌東区元町*=0.7 千歳市支笏湖温泉*=0.7 登別市鉱山=0.7 安平町早来北進*=0.7 新千歳空港=0.6 鹿部町宮浜*=0.5 千歳市北栄=0.5 登別市桜木町*=0.5 十勝大樹町東本通*=0.5				
		青森県				
		1 東通村砂子又沢内*=0.7				
82	17 13 41	茨城県沖 茨城県	36° 16.7' N	140° 51.3' E	45km	M: 3.4
		1 日立市助川小学校*=0.7 城里町石塚*=0.6 東海村東海*=0.5 かすみがうら市上土田*=0.5				
83	17 16 04	伊豆大島近海 静岡県	34° 46.1' N	139° 18.9' E	10km	M: 2.9
		2 東伊豆町奈良本*=1.7				
84	17 16 59	薩摩半島西方沖 鹿児島県	31° 10.8' N	130° 20.6' E	150km	M: 4.0
		1 大崎町仮宿*=0.8 錦江町田代支所*=0.8 鹿屋市新栄町=0.6 中種子町野間*=0.6				
85	17 18 32	胆振地方中東部 北海道	42° 43.4' N	141° 53.7' E	14km	M: 1.9
		1 厚真町京町*=0.9				
86	17 18 45	沖縄本島近海 鹿児島県	27° 19.9' N	128° 52.8' E	31km	M: 3.4
		1 和泊町国頭=0.6 伊仙町伊仙*=0.5				
87	17 20 35	胆振地方中東部 北海道	42° 43.8' N	141° 53.8' E	13km	M: 2.5
		2 厚真町京町*=1.7				
		1 安平町早来北進*=0.8 安平町追分柏が丘*=0.6				
88	17 22 49	高知県中部 高知県	33° 44.8' N	133° 33.5' E	6km	M: 2.5
		2 土佐町土居*=1.5				
		1 本山町本山*=0.7 大豊町高須*=0.6				
89	17 23 10	静岡県西部 静岡県	34° 52.5' N	137° 53.4' E	14km	M: 3.1
		2 掛川市長谷*=1.6				
		1 磐田市下野部*=1.2 島田市川根町家山=1.0 浜松天竜区春野町*=0.9 浜松天竜区龍山町*=0.6				
90	18 04 55	熊本県熊本地方 熊本県	32° 48.4' N	130° 37.2' E	14km	M: 3.5
		2 嘉島町上島*=2.0 玉東町木葉*=1.9 熊本北区植木町*=1.8 菊池市泗水町*=1.6 菊池市隈府*=1.6 合志市竹迫*=1.5 熊本西区春日=1.5 菊池市旭志*=1.5				
		1 玉名市横島町*=1.4 大津町引水*=1.4 熊本東区佐土原*=1.4 合志市御代志*=1.3 玉名市岱明町*=1.3 熊本中央区大江*=1.2 菊陽町久保田*=1.2 山鹿市鹿央町*=1.1 熊本美里町永富*=1.1 宇城市豊野町*=1.1 益城町惣領=1.0 御船町御船*=1.0 熊本南区城南町*=1.0 熊本南区富合町*=1.0 菊池市七城町*=0.9 甲佐町豊内*=0.9 山鹿市菊鹿町*=0.8 宇城市松橋町=0.7 山都町浜町*=0.7 西原村小森*=0.7 熊本美里町馬場*=0.7 山鹿市鹿本町*=0.6 玉名市中尾*=0.6 宇城市不知火町*=0.6 上天草市大矢野町=0.5				
		福岡県				
		1 大牟田市昭和町*=0.7				
		宮崎県				
		1 川南町川南*=1.0 宮崎美郷町田代*=0.8				
91	18 06 19	長野県中部 長野県	36° 23.9' N	137° 58.5' E	10km	M: 3.2
		2 筑北村西条*=2.1 安曇野市豊科*=1.7 青木村田沢青木*=1.7 安曇野市明科*=1.5				
		1 筑北村坂井=1.4 筑北村坂北*=1.2 麻績村麻*=1.0 安曇野市穂高支所=1.0 松本市美須々*=1.0 松本市丸の内*=1.0 安曇野市堀金*=0.9 松本市会田*=0.8 安曇野市穂高福祉センター*=0.6 松本市沢村=0.5 上田市上田古戦場公園=0.5 長野池田町池田*=0.5 坂城町坂城*=0.5				

平成31年1月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
92	18 07 00	宮古島近海 沖縄県 1 宮古島市上野支所*0.7	24° 48.0' N	125° 21.8' E	51km	M: 3.7
93	18 09 56	熊本県熊本地方 熊本県 1 玉名市横島町*0.7 嘉島町上島*0.5 熊本西区春日0.5	32° 48.5' N	130° 37.3' E	14km	M: 2.6
94	18 18 22	沖縄本島近海 沖縄県 2 南城市知念久手堅*1.6 1 宜野湾市野嵩*1.4 南城市佐敷字佐敷*1.1 西原町与那城*0.9 与那原町上与那原*0.9 中城村当間*0.9 南城市大里仲間*0.9 八重瀬町東風平*0.5	26° 13.3' N	127° 50.8' E	14km	M: 2.6
95	18 21 46	茨城県南部 茨城県 3 小美玉市上玉里*3.3 笠間市石井*3.2 小美玉市堅倉*3.1 小美玉市小川*3.1 笠間市中央*3.0 石岡市柿岡*3.0 石岡市八郷*3.0 阿見町中央*3.0 稲敷市結佐*3.0 筑西市舟生*3.0 行方市玉造*3.0 鉾田市汲上*3.0 かつみがうら市大和田*2.9 つくばみらい市加藤*2.8 神栖市溝口*2.8 土浦市藤沢*2.8 桜川市真壁*2.8 取手市井野*2.8 鉾田市鉾田*2.7 稲敷市江戸崎甲*2.7 茨城町小堤*2.7 つくばみらい市福田*2.7 笠間市笠間*2.7 かつみがうら市土上土田*2.7 取手市藤代*2.7 牛久市中央*2.7 美浦村受領*2.7 石岡市若宮*2.7 潮来市辻*2.6 行方市山田*2.6 水戸市内原町*2.6 取手市寺田*2.5 常総市新石下*2.5 常総市水海道諏訪町*2.5 笠間市下郷*2.5 土浦市常名*2.5 下妻市鬼怒*2.5 稲敷市役所*2.5 稲敷市伊佐津*2.5 つくば市小基*2.5 稲敷市須賀津*2.5 2 常陸太田市金井町*2.4 土浦市田中*2.4 茨城古河市下大野*2.4 結城市結城*2.4 龍ヶ崎市役所*2.4 下妻市本城町*2.4 つくば市天王台*2.4 つくば市研究学園*2.4 茨城鹿嶋市鉢形*2.4 河内町源清田*2.4 守谷市大柏*2.4 坂東市馬立*2.4 行方市麻生*2.4 水戸市金町*2.3 筑西市海老ヶ島*2.3 日立市助川小学校*2.3 桜川市岩瀬*2.3 茨城鹿嶋市宮中*2.3 潮来市堀之内*2.3 北茨城市中郷町*2.3 東海村東海*2.3 坂東市岩井*2.2 桜川市羽田*2.2 鉾田市造谷*2.2 那珂市福田*2.2 茨城古河市仁連*2.2 筑西市門井*2.2 日立市十王町友部*2.2 筑西市下中山*2.1 城里町石塚*2.1 八千代町菅谷*2.1 境町旭町*2.1 ひたちなか市南神敷台*2.1 高萩市安良川*2.0 坂東市山*2.0 那珂市瓜連*2.0 利根町布川*2.0 五霞町小福田*2.0 坂東市役所*1.9 常陸大宮市野口*1.9 日立市役所*1.9 常陸大宮市山方*1.9 城里町阿波山*1.9 ひたちなか市東石川*1.8 常陸太田市高柿町*1.8 茨城古河市長谷町*1.8 常陸大宮市北町*1.8 北茨城市磯原町*1.7 高萩市本町*1.6 神栖市波崎*1.6 城里町小勝*1.6 常陸大宮市中富町*1.6 大子町池田*1.5 1 常陸太田市町田町*1.4 ひたちなか市山ノ上町*1.4 常陸太田市町屋町*1.3 常陸大宮市高部*1.1 常陸大宮市小瀬*1.1 大洗町磯浜町*1.0 栃木県 3 高根沢町石末*2.8 真岡市石島*2.7 市貝町市塙*2.7 益子町益子*2.6 大田原市湯津上*2.5 真岡市荒町*2.5 2 真岡市田町*2.4 下野市田中*2.4 芳賀町祖母井*2.3 宇都宮市中岡本町*2.2 鹿沼市晃望台*2.2 小山市神鳥谷*2.2 那須烏山市中央*2.2 下野市笹原*2.1 栃木市岩舟町静*2.1 野木町丸林*2.1 栃木市大平町富田*2.0 佐野市葛生東*2.0 足利市大正町*2.0 日光市鬼怒川温泉大原*1.9 小山市中央町*1.9 日光市芹沼*1.9 那須塩原市塩原庁舎*1.9 上三川町しらさぎ*1.8 佐野市田沼町*1.8 宇都宮市明保野町*1.7 茂木町茂木*1.7 鹿沼市今宮町*1.7 日光市今市本町*1.7 栃木那珂川町小川*1.6 栃木市旭町*1.6 佐野市高砂町*1.6 日光市瀬川*1.6 日光市湯元*1.6 日光市藤原庁舎*1.6 那須塩原市あたご町*1.6 日光市足尾町中才*1.5 宇都宮市中里町*1.5 真岡市荒町*1.5 日光市御幸町*1.5 矢板市本町*1.5 栃木市藤岡町藤岡*1.5 茂木町北高岡天矢場*1.5 栃木市万町*1.5 那須町寺子*1.5 壬生町通町*1.5 1 日光市日蔭*1.4 鹿沼市口栗野*1.4 那須烏山市役所*1.4 栃木市都賀町家中*1.3 栃木市西方町本城*1.3 栃木さくら市氏家*1.3 栃木さくら市喜連川*1.3 大田原市黒羽田町*1.3 塩谷町玉生*1.3 那須烏山市大金*1.2 栃木那珂川町馬頭*1.2 大田原市本町*1.2 那須塩原市鍋掛*1.1 那須塩原市中塩原*1.1 宇都宮市塙町*1.1 宇都宮市旭*1.1 佐野市中町*1.1 日光市足尾町通洞*1.0 日光市中宮祠*0.8 那須塩原市墓沼*0.7 群馬県 3 邑楽町中野*2.7 千代田町赤岩*2.5 2 渋川市赤城町*2.3 大泉町日の出*2.2 前橋市富士見町*2.2 桐生市元宿町*2.2 沼田市白沢町*2.1 前橋市鼻毛石町*2.0 前橋市粕川町*1.9 太田市西本町*1.9 吉岡町下野田*1.9 みどり市笠懸町*1.9 太田市粕川町*1.8 館林市城町*1.8 沼田市西倉内町*1.8 前橋市堀越町*1.8 桐生市新里町*1.8 群馬明和町新里*1.7 桐生市織姫町*1.7 伊勢崎市西久保町*1.7 館林市美園町*1.6 渋川市伊香保町*1.6 みどり市大間々町*1.6 桐生市黒保根町*1.6 太田市浜町*1.6 渋川市吹屋*1.5 1 沼田市下久屋町*1.4 沼田市利根町*1.4 伊勢崎市今泉町*1.4 伊勢崎市境*1.4 安中市安中*1.4 板倉町板倉*1.4 前橋市駒形町*1.3 前橋市大手町*1.3 太田市大原町*1.3 甘楽町小幡*1.3 前橋市昭和町*1.2 高崎市足門町*1.2 高崎市新町*1.2 伊勢崎市東町*1.2 太田市新田金井町*1.2 渋川市北橋町*1.2 玉村町下新田*1.2 渋川市有馬*1.1 群馬昭和村糸井*1.1 渋川市石原*1.0 高崎市吉井町吉井川*1.0 みどり市東町*0.9 高崎市箕郷町*0.9 富岡市妙義町*0.9 榛東村新井*0.9 東吾妻町奥田*0.9 富岡市七日市*0.8 安中市松井田町*0.8 中之条町中之条町*0.8 東吾妻町原町*0.7 高崎山下室町*0.7 藤岡市鬼石*0.7 渋川市村上*0.6 群馬高山村中山*0.6 みなかみ町後閑*0.6 川場村谷地*0.5 埼玉県 3 吉川市きよみ野*2.6 春日部市粕壁*2.6 草加市高砂*2.6 春日部市谷原新田*2.5 戸田市上戸田*2.5 宮代町笠原*2.5 さいたま南区別所*2.5 2 加須市大利根*2.4 川口市三ツ和*2.4 戸田市上戸田*2.4 三郷市中央*2.4 さいたま緑区中尾*2.4 久喜市栗橋*2.3 春日部市金崎*2.3 蕨市中央*2.3 八潮市中央*2.3 久喜市下早見*2.2 久喜市青葉*2.2 川口市中青木分室*2.2 さいたま見沼区堀崎*2.2 さいたま中央区下落合*2.2 白岡市千駄野*2.2 幸手市東*2.1 杉戸町清地*2.1				

平成31年1月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>松伏町松伏*2.1 さいたま大宮区天沼町*2.1 さいたま浦和高砂*2.1 富士見市鶴馬*2.0 加須市騎西*2.0 加須市北川辺*2.0 久喜市菖蒲*2.0 行田市南河原*2.0 久喜市鷲宮*1.9 志木市中宗岡*1.9 和光市広沢*1.9 熊谷市大里*1.9 加須市三俣*1.9 川島町下八ツ林*1.9 さいたま西区指扇*1.9 さいたま北区宮原*1.9 さいたま大宮区大門*1.9 鴻巣市吹上富士見*1.8 さいたま岩槻区本丸*1.8 川口市青木*1.8 行田市本丸*1.7 吉見町下細谷*1.7 羽生市東*1.7 さいたま桜区道場*1.7 鴻巣市中央*1.7 鴻巣市川里*1.7 埼玉美里町木部*1.6 上尾市本町*1.6 朝霞市本町*1.6 熊谷市妻沼*1.6 桶川市泉*1.6 蓮田市黒浜*1.6 本庄市児玉町*1.6 埼玉三芳町藤久保*1.5 所沢市北有楽町*1.5 深谷市岡部*1.5 さいたま浦和区常盤*1.5 新座市野火止*1.5</p>				
		<p>1 伊奈町小室*1.4 熊谷市宮町*1.3 深谷市仲町*1.3 深谷市川本*1.3 上里町七本木*1.3 狭山市入間川*1.3 坂戸市千代田*1.3 鶴ヶ島市三ツ木*1.3 ふじみ野市福岡*1.3 本庄市本庄*1.2 川越市新宿町*1.2 北本市本町*1.2 毛呂山町中央*1.2 熊谷市桜町*1.2 熊谷市江南*1.2 川越市旭町*1.0 所沢市並木*1.0 東松山市市ノ川*1.0 ふじみ野市大井*1.0 深谷市花園*1.0 皆野町皆野*0.9 滑川町福田*0.9 ときがわ町桃木*0.9 越生町越生*0.8 嵐山町杉山*0.8 秩父市上町*0.8 秩父市近戸町*0.8 鳩山町大豆戸*0.8 日高市南平沢*0.7 東秩父村御堂*0.6 長瀨町野上下郷*0.6 秩父市熊木町*0.5 横瀬町横瀬*0.5 飯能市征矢町*0.5 長瀨町本野上*0.5 埼玉神川町下阿久原*0.5 小川町大塚*0.5</p>	千葉県			
		<p>3 香取市役所*3.0 香取市羽根川*2.9 野田市鶴奉*2.9 松戸市西馬橋*2.8 柏市柏*2.7 香取市仁良*2.6 印西市大森*2.6 印西市笠神*2.6 柏市大島田*2.5 八千代市大和田新田*2.5 浦安市日の出*2.5</p>				
		<p>2 旭市南堀之内*2.4 神崎町神崎本宿*2.4 多古町多古*2.4 香取市佐原平田*2.4 千葉美浜区ひび野*2.4 船橋市湊町*2.4 成田市役所*2.4 流山市平和台*2.4 山武市埴谷*2.3 千葉中央区都町*2.3 成田国際空港*2.3 成田市中台*2.3 柏市旭町*2.3 白井市復*2.3 習志野市鷺沼*2.2 市原市姉崎*2.2 浦安市猫実*2.2 九十九里町片貝*2.2 香取市佐原諏訪台*2.2 東金市日吉台*2.1 我孫子市我孫子*2.1 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*2.1 印西市美瀬*2.1 栄町安食台*2.1 白子町関*2.1 千葉中央区中央港*2.1 千葉花見川区花島町*2.1 野田市東宝珠花*2.1 成田市名古屋*2.1 成田市松子*2.1 千葉佐倉市海隣寺町*2.1 芝山町小池*2.0 香取市岩部*2.0 山武市蓮沼二*2.0 山武市蓮沼ハ*2.0 八街道八街*2.0 千葉中央区千葉市役所*2.0 いすみ市岬町長者*2.0 いすみ市国府台*2.0 千葉若葉区小倉台*2.0 市川市南八幡*2.0 千葉美浜区稲毛海岸*1.9 東金市東新橋*1.9 東金市東岩崎*1.9 成田市猿山*1.9 旭市萩園*1.9 東庄町笹川*1.9 長南町長南*1.9 匝瑳市八日市場ハ*1.9 君津市久留里市場*1.9 横芝光町宮川*1.9 横芝光町栗山*1.9 匝瑳市今泉*1.8 山武市松尾町富士見台*1.8 旭市高生*1.8 市原市国分寺台中央*1.8 山武市殿台*1.8 山武市松尾町五反田*1.8 旭市二*1.8 四街道市鹿渡*1.8 千葉稲毛区園生町*1.8 富里市七栄*1.8 陸沢町下之郷*1.8 長生村本郷*1.8 千葉緑区おゆみ野*1.7 君津市久保*1.7 鋸南町下佐久間*1.7 一宮町一宮*1.7 大網白里市大網*1.7 酒々井町中央*1.6 銚子市若宮町*1.6 茂原市道表*1.6 館山市北条*1.6 木更津市太田*1.6 南房総市岩糸*1.6 長柄町大津倉*1.5 長柄町桜谷*1.5 松戸市根本*1.5 木更津市富士見*1.5</p>				
		<p>1 鴨川市横渚*1.4 富津市下飯野*1.4 袖ヶ浦市坂戸市場*1.4 銚子市川口町*1.3 南房総市谷向*1.3 大多喜町大多喜*1.2 館山市長須賀*1.1 鴨川市八色*1.1 南房総市富浦町青木*1.1 勝浦市墨名*1.0 勝浦市新官*0.9 南房総市上堀*0.8</p>	神奈川県			
		<p>3 横浜神奈川区神大寺*2.9 横浜港北区日吉本町*2.6 寒川町富山*2.5 厚木市中町*2.5 2 横浜神奈川区広台太田町*2.4 横浜中区山吹町*2.4 横浜緑区鴨居*2.4 横浜西区浜松町*2.3 横浜中区山下町*2.3 横浜戸塚区鳥が丘*2.3 川崎川崎区宮前町*2.3 藤沢市辻堂東海岸*2.3 厚木市下津古久*2.3 横浜中区山手町*2.2 横浜保土ヶ谷区上菅田町*2.2 茅ヶ崎市茅ヶ崎*2.2 横浜鶴見区末広町*2.1 横浜緑区十日市場町*2.1 大和市下鶴間*2.1 二宮町中里*2.1 伊勢原市伊勢原*2.1 湯河原町中央*2.1 清川村煤ヶ谷*2.1 横浜鶴見区馬場*2.0 横浜西区みなとみらい*2.0 横浜港南区丸山台東部*2.0 横浜青葉区榎が丘*2.0 横浜都筑区池辺町*2.0 川崎中原区小杉町*2.0 藤沢市打戻*2.0 海老名市大谷*2.0 横浜戸塚区平戸町*1.9 横浜旭区川井宿町*1.9 横浜瀬谷区三ツ境*1.9 横浜青葉区市ヶ尾町*1.9 川崎川崎区中島*1.9 座間市相武台*1.9 小田原市荻窪*1.9 中井町比奈窪*1.9 愛川町角田*1.9 横浜中区日本大通*1.8 横浜磯子区磯子*1.8 横浜戸塚区戸塚町*1.8 横浜瀬谷区中屋敷*1.8 横浜栄区小菅ヶ谷*1.8 川崎川崎区千鳥町*1.8 川崎幸区戸手本町*1.8 川崎宮前区野川*1.8 藤沢市大庭*1.8 相模原中央区上溝*1.8 藤沢市長後*1.7 綾瀬市深谷*1.7 横浜港南区丸山台北部*1.7 相模原南区相模大野*1.7 横浜旭区今宿東町*1.7 横浜旭区上白根町*1.7 川崎宮前区宮前平*1.6 平塚市浅間町*1.6 三浦市城山町*1.6 神奈川大井町金子*1.6 箱根町湯本*1.6 横浜保土ヶ谷区神戸町*1.6 横浜港北区綱島西*1.6 川崎中原区小杉陣屋町*1.5 川崎高津区下作延*1.5 横浜磯子区洋光台*1.5 横浜港北区大倉山*1.5 秦野市菅屋*1.5 横浜旭区大池町*1.5 松田町松田惣領*1.5 山北町山北*1.5 相模原中央区水郷田名*1.5 相模原南区磯部*1.5 相模原緑区久保沢*1.5 相模原緑区橋本*1.5 横浜泉区岡津町*1.5</p>				
		<p>1 横浜鶴見区鶴見*1.4 横浜金沢区益利谷南*1.4 横浜栄区桂台南*1.4 横浜泉区和泉町*1.4 横須賀市光の丘*1.4 藤沢市朝日町*1.4 相模原緑区大島*1.4 相模原緑区中野*1.4 大磯町月京*1.3 横浜南区六ツ川*1.2 横浜青葉区美しが丘*1.2 川崎麻生区片平*1.2 横浜都筑区茅ヶ崎*1.1 川崎多摩区登戸*1.1 秦野市平沢*1.1 南足柄市関本*1.1 真鶴町岩*1.1 横浜金沢区寺前*1.1 川崎麻生区万福寺*1.0 逗子市桜山*1.0 小田原市久野*0.9 鎌倉市御成町*0.8 相模原緑区若柳*0.5</p>	福島県			
		<p>2 田村市大越町*2.3 白河市東*2.1 玉川村小高*2.1 白河市表郷*1.9 須賀川市八幡山*1.8 古殿町松川新桑原*1.7 泉崎村泉崎*1.7 田村市滝根町*1.6 いわき市錦町*1.6 石川町長久保*1.6 鏡石町不時沼*1.6 浅川町浅川*1.6 須賀川市八幡町*1.6 矢祭町東館*1.6 郡山市湖南町*1.5 白河市新白河*1.5 二本松市針道*1.5</p>				
		<p>1 白河市大信*1.4 須賀川市岩瀬支所*1.4 二本松市油井*1.4 国見町藤田*1.4 西郷村熊倉*1.4</p>				

平成31年1月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>矢吹町一本木*1.4 棚倉町棚倉中居野=1.4 いわき市平梅本*1.4 双葉町両竹*1.4 南会津町田島=1.4 天栄村下松本*1.3 白河市郭内=1.3 白河市八幡小路*1.3 郡山市開成*1.3 いわき市小浜=1.3 いわき市三和町=1.3 浪江町幾世橋=1.2 平田村永田*1.2 郡山市朝日=1.2 川内村上川内早渡*1.2 矢祭町戸塚*1.2 小野町中通*1.1 小野町小野新町*1.1 本宮市白岩*1.1 福島市五老内町*1.1 相馬市中村*1.1 田村市常葉町*1.0 本宮市本宮*1.0 川俣町五百田*1.0 川内村上川内小山平*0.9 大玉村南小屋=0.9 福島市松木町=0.9 福島市桜木町*0.9 南相馬市鹿島区西町*0.9 福島広野町下北迫大谷地原*0.9 檜葉町北田*0.9 田村市船引町=0.8 只見町黒谷*0.8 猪苗代町城南=0.8 古殿町松川横川=0.8 天栄村湯本支所*0.8 棚倉町棚倉館ヶ丘*0.8 田村市都路町*0.7 福島広野町下北迫苗代替*0.7 福島伊達市霊山町*0.7 いわき市平四ツ波*0.7 葛尾村落合落合*0.6 南相馬市原町区高見町*0.6 大熊町野上*0.6 南会津町界*0.5 南相馬市原町区三島町=0.5</p> <p>2 東京江東区越中島*2.4 東京荒川区東尾久*2.4 東京北区神谷*2.3 東京中央区勝どき*2.2 東京江東区森下*2.2 東京渋谷区本町*2.2 東京江戸川区中央=2.2 東京江戸川区船堀*2.2 東京千代田区大手町=2.1 東京江東区東陽*2.1 東京品川区北品川*2.1 東京板橋区高島平*2.1 東京足立区神明南*2.1 東京足立区千住中居町*2.1 東京足立区伊興*2.1 東京板橋区相生町*2.0 東京千代田区富士見*2.0 東京文京区本郷*2.0 東京品川区平塚*2.0 東京大田区本羽田*1.9 東京大田区多摩川*1.9 東京北区西ヶ原*1.9 東京江戸川区鹿骨*1.9 調布市西つつじヶ丘*1.9 東京港区海岸=1.9 東京文京区スポーツセンタ*1.9 東京文京区大塚*1.9 東京墨田区東向島*1.9 東京江東区枝川*1.9 東京千代田区麹町*1.8 東京港区南青山*1.8 東京台東区千束*1.8 東京江東区戸戸*1.8 東京大田区大森東*1.8 東京世田谷区成城*1.8 東京杉並区高井戸*1.8 東京葛飾区立石*1.8 東京葛飾区金町*1.8 町田市本町田*1.8 小平市小川町*1.8 東京港区白金*1.7 東京墨田区横川=1.7 東京墨田区吾妻橋*1.7 東大和市中央*1.7 東京品川区広町*1.7 東京目黒区中央町*1.7 東京国際空港=1.7 東京杉並区桃井*1.7 東京中央区築地*1.7 東京中野区中野*1.6 東京板橋区板橋*1.6 東京練馬区豊玉北*1.6 東京練馬区光が丘*1.6 東京中央区日本橋兜町*1.6 東京港区芝公園*1.6 町田市忠生*1.6 町田市森野*1.6 東京台東区東上野*1.6 東京中野区中央*1.5 東京新宿区百人町*1.5 東京練馬区東大泉*1.5 東京足立区中央本町*1.5 八王子市堀之内*1.5 小金井市本町*1.5 東京世田谷区三軒茶屋*1.5 国分寺市戸倉=1.5</p> <p>1 東京新宿区西新宿=1.4 東京大田区蒲田*1.4 東京世田谷区世田谷*1.4 東京世田谷区中町*1.4 東京中野区江古田*1.4 東京豊島区南池袋*1.4 三鷹市野崎*1.4 日野市神明*1.4 東村山市本町*1.4 西東京市中町*1.4 清瀬市中里*1.4 国分寺市本多*1.3 武蔵村山市本町*1.3 多摩市関戸*1.3 稲城市東長沼*1.3 武蔵野市緑町*1.2 武蔵野市吉祥寺東町*1.2 八王子市石川町*1.2 立川市泉町*1.2 東京杉並区阿佐谷=1.1 東京府中市朝日町*1.1 狛江市和泉本町*1.1 調布市小島町*1.0 多摩市鶴牧*1.0 八王子市大横町=1.0 昭島市田中町*0.9 清瀬市中清戸*0.9 青梅市日向和田*0.9 伊豆大島町波浮港*0.7 羽村市緑ヶ丘*0.7 伊豆大島町元町=0.5</p>				
		<p>2 南魚沼市六日町=1.8</p> <p>1 刈羽村割町新田*1.1 長岡市小島谷*0.9 南魚沼市塩沢庁舎*0.9 長岡市山古志竹沢*0.8 南魚沼市塩沢小学校*0.8 魚沼市須原*0.5</p>				
		<p>2 富士川町鯉沢*1.7 忍野村忍草*1.7 富士河口湖町長浜*1.6 山中湖村山中*1.5</p> <p>1 南アルプス市寺部*1.4 笛吹市境川町藤壘*1.3 山梨北杜市長坂町*1.3 笛吹市役所*1.2 甲府市飯田=1.1 甲府市相生*1.1 大月市御太刀*1.1 上野原市役所*1.1 甲州市塩山上於曾*1.0 富士河口湖町船津=1.0 甲斐市下今井*0.9 笛吹市八代町南*0.8 甲州市塩山下於曾*0.8 富士吉田市上吉田*0.8 大月市大月=0.7 横浜泉区岡津町*0.5 身延町大磯小磯=0.5 山梨北杜市健康ランド須玉*0.5</p>				
		<p>2 茅野市葛井公園*1.7 佐久市中込*1.5 長野南牧村海ノ口*1.5</p> <p>1 諏訪市高島*1.2 佐久穂町畑*1.1 諏訪市湖岸通り=1.0 軽井沢町追分=0.9 御代田町役場*0.9 飯島町飯島=0.8 木曾町開田高原西野*0.8 上田市上田古戦場公園=0.6 長野川上村大深山*0.6 飯田市高羽町=0.6 松川町元大島*0.6</p>				
		<p>2 伊豆の国市長岡*2.0 伊豆市中伊豆グラウンド=1.9 熱海市網代=1.6 西伊豆町字久須*1.6 東伊豆町奈良本*1.5 富士市吉永*1.5</p> <p>1 藤枝市岡部町岡部*1.4 静岡葵区駒形通*1.4 沼津市戸田*1.3 富士宮市野中*1.3 静岡駿河区曲金=1.3 伊豆の国市四日町*1.2 御殿場市萩原=1.2 静岡葵区追手町市役所*1.2 函南町平井*1.1 伊豆の国市田京*1.1 富士宮市弓沢町=1.1 静岡葵区追手町県庁*1.1 河津町田中*1.0 三島市東本町=1.0 富士市大淵*1.0 長泉町中土狩*1.0 西伊豆町仁科*0.9 静岡菊川市赤土*0.9 松崎町江奈*0.8 三島市大社町*0.8 御殿場市茱萸沢*0.8 静岡清水町堂庭*0.8 沼津市高島本町*0.7 熱海市泉*0.7 伊東市大原=0.7 東伊豆町稲取*0.7 南伊豆町下賀茂*0.7 牧之原市静波*0.7 伊豆市八幡*0.6 静岡清水区蒲原新栄*0.6</p>				
		<p>1 岩沼市桜*1.2 丸森町鳥屋*1.2 大河原町新南*1.1 宮城美里町木間塚*1.0 石巻市大街道南*1.0 蔵王町円田*0.9 石巻市桃生町*0.8 山元町浅生原*0.8 松島町高城=0.7 大崎市田尻*0.7 大崎市古川三日町=0.6 大崎市松山*0.6 利府町利府*0.5</p>				
		<p>1 中山町長崎*1.1</p>				
96	19 04 00	<p>秋田県内陸北部 秋田県</p> <p>2 大館市早口*1.7 北秋田市花園町=1.7 北秋田市新田目*1.7 1 北秋田市米内沢*1.3 大館市比内町扇田*0.7 鹿角市花輪*0.5</p>	40° 14.7' N	140° 24.2' E	9km	M: 3.1
97	19 05 04	<p>青森県東方沖 岩手県</p> <p>3 盛岡市藪川*2.5 1 普代村銅屋*1.3 盛岡市山王町=1.3 盛岡市洪民*1.3 二戸市浄法寺町*1.3 八幡平市田頭*1.2 軽米町軽米*1.2 矢巾町南矢幅*1.2 滝沢市鶴飼*1.1 九戸村伊保内*1.0 岩手洋野町種市=1.0 二戸市福岡=0.8 花巻市石鳥谷町*0.7 二戸市石切所*0.7 八幡平市大更=0.7 久慈市川崎町=0.6 北上市相去町*0.6 久慈市枝成沢=0.6 盛岡市馬場町*0.5 遠野市青笹町*0.5 宮古市区界*0.5</p>	40° 44.3' N	142° 33.8' E	29km	M: 4.9

平成31年1月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		北海道 2 函館市泊町*1.8 函館市新浜町*1.5 1 様似町栄町*1.1 浦河町築地*0.7 厚真町鹿沼=0.7 標津町北2条*0.7 浦河町潮見=0.7 えりも町えりも岬*0.6 根室市瑤瑤瑠*0.5 根室市落石東*0.5				
		青森県 2 八戸市南郷*1.7 五戸町古館=1.7 東北町上北南*1.6 野辺地町野辺地*1.6 階上町道仏*1.6 五戸町倉石中市*1.5 おいらせ町中下田*1.5 東通村砂子又沢内*1.5				
		1 十和田市西十二番町*1.4 七戸町森ノ上*1.4 六戸町犬落瀬*1.4 十和田市西二番町*1.3 七戸町七戸*1.3 青森南部町苫米地*1.3 八戸市内丸*1.2 おいらせ町上明堂*1.2 むつ市金曲=1.1 三戸町在府小路町*1.1 三沢市桜町*1.1 青森南部町沖田面*1.0 むつ市金谷*1.0 むつ市大畑町中島*1.0 平内町東田沢*1.0 八戸市湊町=1.0 むつ市川内町*0.9 東通村砂子又蒲谷地=0.9 東北町塔ノ沢山*0.9 外ヶ浜町蟹田*0.9 田子町田子*0.8 青森市花園=0.8 六ヶ所村尾駈=0.7 青森市中央*0.7 東通村白糠*0.7 佐井村長後*0.5				
		宮城県 1 登米市南方町*0.9 登米市米山町*0.8 登米市迫町*0.8 石巻市桃生町*0.8 登米市登米町*0.6 丸森町鳥屋*0.5				
		秋田県 1 井川町北川尻*0.8 鹿角市花輪*0.7				
98	19 05 29	熊本県熊本地方 熊本県 1 八代市坂本町*1.2	32° 27.3' N	130° 36.7' E	11km	M: 2.7
99	19 11 36	福島県沖 福島県 1 檜葉町北田*0.9 いわき市錦町*0.8 いわき市小名浜=0.8 いわき市三和町=0.5 福島県 1 日立市助川小学校*0.8	36° 52.8' N	141° 18.9' E	33km	M: 4.0
100	19 14 22	茨城県北部 福島県 2 浅川町浅川*1.9 1 白河市東*1.4 矢祭町戸塚*1.4 矢祭町東館*1.3 玉川村小高*1.3 白河市新白河*1.1 棚倉町棚倉中居野=1.0 古殿町松川横川=0.7 鏡石町不時沼*0.7 田村市都路町*0.6 いわき市三和町=0.5	36° 31.3' N	140° 34.3' E	58km	M: 3.9
		茨城県 2 日立市助川小学校*2.4 笠間市石井*2.3 ひたちなか市東石川*2.1 城里町小勝*2.1 常陸大宮市山方*2.0 大子町池田*1.9 常陸大宮市北町*1.9 日立市役所*1.9 常陸大宮市上小瀬*1.9 水戸市内原町*1.9 城里町石塚*1.7 日立市十王町友部*1.7 高萩市安良川*1.6 東海村東海*1.6 常陸太田市大中町*1.6 笠間市下郷*1.6 笠間市笠間*1.5 小美玉市堅倉*1.5 石岡市柿岡=1.5				
		1 小美玉市小川*1.4 土浦市常名=1.4 筑西市門井*1.4 桜川市羽田*1.4 ひたちなか市南神敷台*1.3 常陸太田市町屋町=1.3 笠間市中央*1.3 那珂市福田*1.2 石岡市若宮*1.2 城里町阿波山*1.2 桜川市岩瀬*1.2 常陸太田市金井町*1.2 北茨城市中郷町*1.1 常陸太田市高柿町*1.1 小美玉市上玉里*1.1 鉾田市汲上*1.1 常陸大宮市高部*1.1 桜川市真壁*1.0 那珂市瓜連*1.0 大洗町磯浜町*1.0 高萩市本町*1.0 かすみがうら市上土田*1.0 かすみがうら市大和田*0.9 行方市麻生*0.9 美浦村受領*0.9 常陸大宮市野口*0.9 北茨城市磯原町*0.9 稲敷市江戸崎甲*0.8 石岡市八郷*0.8 茨城鹿嶋市鉢形=0.8 茨城鹿嶋市宮中*0.8 土浦市藤沢*0.8 ひたちなか市山ノ上町=0.7 常陸大宮市中富町=0.7 常陸太田市町田町*0.7 取手市寺田*0.7 土浦市田中*0.6 鉾田市造谷*0.6 茨城町小堤*0.6 稲敷市伊佐津*0.6 筑西市海老ヶ島*0.6 潮来市堀之内=0.5 行方市玉造*0.5 筑西市下中山*0.5 阿見町中央*0.5 つくば市小茎*0.5				
		栃木県 2 茂木町茂木*1.5 1 真岡市石島*1.2 真岡市田町*1.1 栃木那珂川町馬頭*1.1 宇都宮市明保野町=1.0 大田原市湯津上*0.9 那須烏山市中央=0.9 益子町益子=0.7 宇都宮市中里町*0.6 真岡市荒町*0.6 芳賀町祖母井*0.6 日光市鬼怒川温泉大原*0.5 市貝町市塙*0.5 那須烏山市大金*0.5 栃木那珂川町小川*0.5				
		千葉県 1 白井市復*0.7 野田市鶴奉*0.5				
101	21 01 33	熊本県熊本地方 熊本県 1 熊本西区春日=0.6	32° 46.2' N	130° 42.3' E	6km	M: 1.1
102	21 09 24	青森県東方沖 岩手県 2 盛岡市藪川*1.5 1 軽米町軽米*0.8 八幡平市田頭*0.6 盛岡市山王町=0.5	40° 41.9' N	142° 36.5' E	28km	M: 4.5
		北海道 1 函館市泊町*1.2				
		青森県 1 八戸市湊町=1.4 八戸市南郷*1.3 野辺地町野辺地*1.3 八戸市内丸*1.1 五戸町古館=1.1 青森南部町苫米地*1.1 階上町道仏*1.1 三沢市桜町*1.0 東北町上北南*0.9 六戸町犬落瀬*0.9 おいらせ町中下田*0.9 東通村砂子又沢内*0.9 七戸町森ノ上*0.8 五戸町倉石中市*0.8 三戸町在府小路町*0.8 東通村白糠*0.6 平内町東田沢*0.6 むつ市金谷*0.6				
103	21 19 32	熊本県熊本地方 福岡県 2 大牟田市昭和町*1.8 みやま市高田町*1.6 1 八女市黒木町今*1.1 八女市矢部村*1.1 みやま市山川町*1.1 柳川市三橋町*0.9 八女市黒木町北木屋=0.9 柳川市大和町*0.8 大牟田市笹林=0.6 みやま市瀬高町*0.6 大牟田市有明町*0.6	33° 01.5' N	130° 33.0' E	10km	M: 3.5
		熊本県 2 和水町江田*2.4 玉東町木葉*1.9 和水町板橋*1.9 南関町関町*1.8 玉名市築地=1.8 山鹿市鹿北町*1.7 玉名市中尾*1.5 1 熊本北区植木町*1.4 玉名市岱明町*1.3 玉名市横島町*1.2 山鹿市老人福祉センター*1.2 山鹿市鹿央町*1.2 荒尾市宮内出目*1.2 合志市御代志*1.0 菊池市隈府*0.9 菊池市旭志*0.9				

平成31年1月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
104	21 23 17	山鹿市菊鹿町*=0.7 池田市七城町*=0.6 長洲町長洲*=0.6 山鹿市鹿本町*=0.6 佐賀県 1 佐賀市三瀬*=0.8 長崎県 1 雲仙市国見町=1.3 島原市有明町*=1.1 島原市下折橋町*=0.8 南島原市深江町*=0.6 大分県 1 日田市前津江町*=0.7	32° 52.3' N	132° 19.9' E	33km	M: 4.4
		豊後水道 愛媛県 3 西予市明浜町*=2.9 2 宇和島市丸穂*=2.1 松野町松丸*=2.1 愛南町一本松*=2.1 愛南町船越*=2.0 愛南町柏*=2.0 宇和島市三間町*=2.0 内子町平岡*=1.9 宇和島市吉田町*=1.9 宇和島市津島町*=1.8 宇和島市住吉町=1.7 八幡浜市保内町*=1.7 愛南町城辺*=1.7 西予市宇和町*=1.7 大洲市大洲*=1.7 大洲市肱川町*=1.6 高知県 1 八幡浜市五反田*=1.4 内子町内子*=1.4 伊方町湊浦*=1.4 愛南町御荘*=1.4 愛媛鬼北町近永*=1.4 西予市三瓶町*=1.3 西予市城川町*=1.1 西予市野村町=1.1 愛媛鬼北町下鍵山*=1.0 久万高原町久万*=1.0 大洲市長浜*=0.9 愛媛鬼北町成川=0.8 伊予市下吾川*=0.8 砥部町総津*=0.7 内子町小田*=0.6 八幡浜市広瀬=0.6 西条市丹原町鞆瀬=0.5 大洲市河辺町*=0.5 2 宿毛市桜町*=2.0 黒潮町佐賀*=1.9 四万十町大正*=1.7 中土佐町久礼*=1.5 1 宿毛市片島=1.4 大月町弘見*=1.3 四万十町十川*=1.2 梶原町広野*=1.0 高知市池*=1.0 高知香南市夜須町坪井*=0.9 梶原町梶原*=0.9 四万十市古津賀*=0.9 四万十市西土佐江川崎*=0.9 中土佐町大野見吉野*=0.9 高知市高須東町*=0.8 黒潮町入野=0.8 高知市本町=0.7 須崎市西糺町*=0.7 佐川町役場*=0.7 高知津野町力石*=0.7 高知市丸ノ内*=0.7 香美市土佐山田町室町=0.6 四万十町窪川中津川=0.6 四万十町琴平町*=0.6 大分県 2 佐伯市鶴見*=1.5 1 佐伯市米水津*=1.3 津久見市宮本町*=1.2 佐伯市蒲江蒲江浦=1.2 佐伯市上浦*=1.1 臼杵市臼杵*=1.0 津久見市立花町*=0.8 佐伯市本匠*=0.6 国東市田深*=0.5 佐伯市蒲江猪串浦=0.5 広島県 1 尾道市向島町*=0.5 徳島県 1 徳島三好市池田総合体育館=0.5 宮崎県 1 延岡市北川町川内名白石*=1.0 延岡市北浦町古江*=0.9 延岡市天神小路=0.6				
105	22 07 04	茨城県沖 茨城県 2 東海村東海*=2.0 ひたちなか市南神敷台*=1.7 笠間市石井*=1.5 1 那珂市福田*=1.4 那珂市瓜連*=1.2 常陸大宮市北町*=1.1 筑西市門井*=1.1 常陸大宮市山方*=1.0 小美玉市小川*=1.0 水戸市内原町*=1.0 鉾田市造谷*=1.0 鉾田市汲上*=1.0 日立市助川小学校*=0.9 桜川市岩瀬*=0.9 桜川市羽田*=0.9 土浦市常名=0.9 茨城鹿嶋市宮中*=0.9 城里町石塚*=0.8 笠間市笠間*=0.7 石岡市柿岡=0.7 ひたちなか市東石川*=0.7 小美玉市上玉里*=0.6 かすみがうら市上土田*=0.6 茨城鹿嶋市鉢形=0.6 常陸大宮市中富町=0.6 小美玉市堅倉*=0.5 城里町小勝*=0.5 潮来市堀之内=0.5 栃木県 1 那須烏山市中央=0.7 千葉県 1 香取市役所*=0.9 香取市佐原平田=0.6 香取市佐原諏訪台*=0.6 香取市仁良*=0.6 成田市名古屋=0.6	35° 58.8' N	140° 48.2' E	55km	M: 4.0
106	22 07 50	青森県東方沖 青森県 1 階上町道仏*=1.3 八戸市内丸*=1.0 八戸市湊町=1.0 八戸市南郷*=0.6	40° 54.5' N	142° 06.4' E	54km	M: 3.7
107	22 09 18	奄美大島近海 鹿児島県 1 奄美市名瀬港町=0.8 奄美市住用町西仲間*=0.8 奄美市名瀬幸町*=0.6	28° 17.7' N	129° 35.0' E	32km	M: 3.1
108	22 15 29	奄美大島近海 鹿児島県 1 喜界町滝川=1.0 奄美市笠利町里*=1.0 奄美市名瀬港町=0.7	28° 48.7' N	129° 54.3' E	28km	M: 3.8
109	22 17 01	浦河沖 北海道 1 浦河町野深=0.6	42° 02.4' N	142° 45.4' E	51km	M: 3.6
110	22 18 26	奄美大島近海 鹿児島県 1 喜界町滝川=0.8 奄美市名瀬港町=0.7 奄美市笠利町里*=0.7	28° 48.5' N	129° 54.3' E	31km	M: 4.0
111 (注)	23 00 01 23 00 00	千葉県東方沖 千葉県 2 茨城鹿嶋市鉢形=1.9 1 茨城鹿嶋市宮中*=1.4 ひたちなか市南神敷台*=0.9 潮来市辻*=0.9 神栖市溝口*=0.8 神栖市波崎*=0.6 水戸市内原町*=0.5 千葉県 1 香取市仁良*=1.1 香取市役所*=1.0 旭市南堀之内*=1.0 銚子市川口町=0.9 香取市佐原諏訪台*=0.8 旭市萩園*=0.7 多古町多古=0.7 香取市佐原平田=0.7 銚子市若宮町*=0.6 旭市二*=0.5	35° 50.8' N	140° 56.4' E	33km	M: 3.5
		茨城県 千葉県 1 香取市仁良*=0.9 旭市南堀之内*=0.8 香取市役所*=0.6	35° 51.2' N	140° 56.2' E	33km	M: 3.4
112	23 00 06	千葉県東方沖 茨城県 2 茨城鹿嶋市鉢形=1.6 1 茨城鹿嶋市宮中*=1.4 潮来市辻*=0.9 神栖市溝口*=0.8 ひたちなか市南神敷台*=0.8 潮来市堀之内=0.7 水戸市内原町*=0.6 小美玉市上玉里*=0.5 千葉県 1 香取市仁良*=0.9 旭市南堀之内*=0.8 香取市役所*=0.6	35° 51.4' N	140° 55.9' E	33km	M: 3.4
113	23 00 09	千葉県東方沖 茨城県 1 茨城鹿嶋市鉢形=0.8	35° 51.3' N	140° 56.6' E	33km	M: 2.9
114	23 13 43	茨城県沖 茨城県 2 ひたちなか市南神敷台*=2.0 東海村東海*=1.7 日立市助川小学校*=1.6	36° 27.3' N	140° 39.3' E	18km	M: 3.3

平成31年1月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		1 日立市役所*=1.2 ひたちなか市東石川*=1.0 かすみがうら市上土田*=0.8 水戸市内原町*=0.6 鉾田市汲上*=0.6 水戸市金町=0.5 小美玉市小川*=0.5				
115	24 03 59	西表島付近 沖縄県	24° 15.0' N	123° 48.9' E	17km	M: 2.7
		1 竹富町大原=0.5				
116	24 05 04	福島県沖 福島県	37° 04.1' N	141° 11.1' E	49km	M: 3.5
		2 川内村上川内早渡*=1.9 1 福島広野町下北迫大谷地原*=1.1 田村市都路町*=1.0 川内村下川内=0.9 檜葉町北田*=0.8 川内村上川内小山平*=0.8 いわき市三和町=0.7 浪江町幾世橋=0.5				
117	24 06 34	岩手県沿岸南部 青森県 岩手県 宮城県	39° 08.0' N	141° 33.3' E	109km	M: 3.8
		1 階上町道仏*=0.7 1 釜石市中妻町*=1.0 釜石市只越町=0.8 大船渡市猪川町=0.7 1 大崎市古川大崎=1.0 名取市増田*=0.8 石巻市桃生町*=0.7 南三陸町志津川=0.6 岩沼市桜*=0.5				
118	24 13 48	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 32.2' N	141° 43.2' E	53km	M: 3.7
		1 一関市室根町*=1.0 一関市藤沢町*=0.7 住田町世田米*=0.6 一関市千厩町*=0.6 大船渡市大船渡町=0.6 1 涌谷町新町裏=0.9 気仙沼市笹が陣*=0.8 南三陸町歌津*=0.8 石巻市桃生町*=0.8 気仙沼市赤岩=0.7 南三陸町志津川=0.6				
119	24 14 39	岐阜県飛騨地方 岐阜県	36° 03.3' N	137° 32.8' E	8km	M: 2.1
		1 高山市高根町*=0.5				
120	24 15 44	富山県西部 富山県	36° 43.4' N	136° 59.8' E	8km	M: 2.2
		1 射水市二口*=1.1 高岡市広小路*=0.5				
121	24 20 36	薩摩半島西方沖 鹿児島県 鹿児島県 長崎県	31° 51.4' N	129° 09.0' E	9km	M: 4.5
		2 南さつま市大浦町*=1.5 1 鹿児島市喜入町*=1.4 鹿児島市上谷口*=1.2 南さつま市金峰町尾下*=1.2 薩摩川内市東郷町*=1.1 薩摩川内市入来町*=1.1 薩摩川内市祁答院町*=1.0 薩摩川内市上館町*=1.0 いちき串木野市緑町*=0.8 鹿児島市東郡元=0.7 薩摩川内市下館町青瀬=0.7 鹿児島市下福元=0.7 さつま町宮之城保健センター*=0.6 薩摩川内市中郷=0.6 枕崎市高見町=0.5 南九州市穎娃町牧之内*=0.5 薩摩川内市下館町手打*=0.5 1 五島市岐宿町*=0.6				
122	24 21 15	沖縄本島近海 沖縄県 鹿児島県	26° 50.1' N	128° 12.6' E	45km	M: 4.1
		2 国頭村辺土名*=2.3 恩納村恩納*=2.0 今帰仁村仲宗根*=1.8 国頭村奥=1.8 1 名護市豊原=1.3 名護市港*=1.1 伊平屋村我喜屋=1.1 本部町役場*=1.0 東村平良*=1.0 沖縄市美里*=1.0 うるま市石川石崎*=1.0 伊平屋村役場*=0.9 金武町金武*=0.9 中城村当間*=0.9 座間味村座間味*=0.9 宜野座村宜野座*=0.9 伊是名村仲田*=0.7 宜野湾市野嵩*=0.7 うるま市与那城平安座*=0.7 大宜味村大兼久*=0.6 伊江村東江前*=0.5 1 与論町茶花*=1.1 知名町瀬利覚=0.6				
123	25 00 13	茨城県北部 茨城県	36° 40.8' N	140° 39.5' E	11km	M: 2.9
		1 日立市助川小学校*=1.2 高萩市安良川*=1.0 常陸太田市町屋町=0.7				
124	25 04 10	滋賀県北部 滋賀県 福井県	35° 27.1' N	135° 59.0' E	14km	M: 2.9
		2 高島市朽木柏*=1.5 1 長浜市西浅井町大浦*=1.1 高島市マキノ町*=0.7 高島市朽木市場*=0.7 長浜市木之本町木之本*=0.5 高島市今津町日置前*=0.5 1 福井若狭町市場*=0.9				
125	25 07 48	紀伊水道 和歌山県	34° 02.8' N	135° 09.3' E	6km	M: 2.4
		1 湯浅町青木*=1.4 有田市初島町*=0.7				
126	25 08 32	茨城県沖 茨城県	36° 32.7' N	140° 51.8' E	16km	M: 3.1
		1 日立市助川小学校*=1.2				
127	25 13 48	種子島南東沖 鹿児島県	29° 57.5' N	131° 25.3' E	33km	M: 4.9
		1 南種子町中之上*=1.4 南種子町西之*=1.1 中種子町野間*=0.9 南種子町中之下=0.8 錦江町田代支所*=0.6				
128	25 13 53	種子島南東沖 鹿児島県	29° 56.7' N	131° 24.1' E	28km	M: 3.7
		1 南大隅町根占*=0.7				
129	25 14 41	薩摩半島西方沖 鹿児島県	31° 51.0' N	129° 10.7' E	7km	M: 4.6
		2 南さつま市大浦町*=1.9 薩摩川内市入来町*=1.7 鹿児島市喜入町*=1.7 南さつま市金峰町尾下*=1.6 薩摩川内市上館町*=1.6 1 鹿児島市上谷口*=1.2 薩摩川内市東郷町*=1.2 薩摩川内市神田町*=1.1 鹿児島市東郡元=1.1 さつま町宮之城保健センター*=1.1 さつま町神子*=1.1 薩摩川内市里町*=1.1 いちき串木野市緑町*=1.0 鹿児島市下福元=1.0 薩摩川内市鹿島町*=1.0 薩摩川内市中郷=0.9				

平成31年1月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
130	25 21 10	南さつま市加世田川畑*0.9 薩摩川内市下甌町青瀬=0.9 南九州市頰娃町牧之内*0.8 枕崎市高見町=0.8 薩摩川内市下甌町手打*0.7 鹿児島出水市緑町*0.7 始良市蒲生町上久徳*0.6 阿久根市鶴見町*0.6 霧島市横川町中ノ*0.5 佐賀県 1 白石町有明*0.9 長崎県 1 五島市岐宿町*0.9 時津町浦*0.7 長崎市神浦江川町*0.6 熊本県 1 天草市天草町*0.9 菊池市限府*0.5 岐阜県飛騨地方 36° 03.3' N 137° 35.2' E 8km M: 3.5 長野県 2 松本市奈川*2.2 木曾町日義*1.7 木曾町新開*1.7 木曾町開田高原西野*1.5 1 木曾町三岳*1.3 松本市安曇*0.9 山形村役場*0.9 朝日村役場*0.9 上松町駅前通り*0.6 岐阜県 2 高山市高根町*1.9 1 下呂市小坂町*1.2 高山市上宝町本郷*1.0 飛騨市神岡町東町*0.8 下呂市萩原町*0.8 下呂市馬瀬*0.6				
131	26 06 22	種子島南東沖 30° 16.1' N 131° 23.8' E 22km M: 4.5 鹿児島県 2 中種子町野間*1.6 1 南種子町中之上*1.2 西之表市住吉=1.1 西之表市西之表=0.9 錦江町田代支所*0.9 西之表市役所*0.8 鹿屋市新栄町=0.7 南種子町西之*0.6 南種子町中之下=0.6				
132	26 09 31	栃木県南部 36° 22.1' N 139° 57.5' E 110km M: 4.0 福島県 2 白河市東*1.5 1 棚倉町棚倉中居野=1.2 矢祭町東館*1.1 浪江町幾世橋=1.0 矢祭町戸塚*0.9 玉川村小高*0.9 浅川町浅川*0.9 いわき市三和町=0.9 田村市大越町*0.8 白河市新白河*0.7 いわき市錦町*0.7 檜葉町北田*0.7 田村市都路町*0.7 いわき市平四ツ波*0.5 田村市船引町=0.5 茨城県 2 笠間市石井*1.5 城里町石塚*1.5 桜川市羽田*1.5 1 日立市助川小学校*1.2 ひたちなか市南神敷台*1.2 ひたちなか市東石川*1.2 常陸大宮市野口*1.2 常総市新石下*1.2 日立市十王町友部*1.1 城里町小勝*1.1 小美玉市小川*1.1 土浦市常名=1.1 笠間市中央*1.1 笠間市笠間*1.1 水戸市内原町*1.1 常陸大宮市山方*1.0 筑西市舟生=1.0 かすみがうら市上土田*1.0 桜川市岩瀬*1.0 高萩市安良川*1.0 常陸大宮市北町*1.0 小美玉市堅倉*1.0 小美玉市上玉里*1.0 石岡市柿岡=0.9 石岡市若宮*0.9 つくば市研究学園*0.9 筑西市下中山*0.9 水戸市金町=0.9 笠間市下郷*0.9 東海村東海*0.9 大子町池田*0.9 筑西市門井*0.8 茨城古河市下大野*0.8 常陸太田市町屋町=0.8 常総市水海道諏訪町*0.8 下妻市本城町*0.8 城里町阿波山*0.8 つくば市小莖*0.8 茨城町小堤*0.8 土浦市藤沢*0.8 北茨城市中郷町*0.7 つくば市天王台*0.7 かすみがうら市大和田*0.6 北茨城市磯原町*0.6 坂東市岩井=0.6 取手市寺田*0.5 日立市役所*0.5 常陸大宮市上小瀬*0.5 栃木県 2 那須烏山市中央=1.5 1 宇都宮市明保野町=1.2 下野市笹原*1.2 真岡市石島*0.9 大田原市湯津上*0.8 栃木市岩舟町静*0.8 芳賀町祖母井*0.8 栃木那珂川町馬頭*0.8 延岡市北浦町古江*0.7 宇都宮市中里町*0.6 日光市芹沼*0.6 茂木町茂木*0.5 栃木那珂川町小川*0.5 群馬県 1 邑楽町中野*0.6 埼玉県 1 久喜市下早見=1.1 春日部市粕壁*0.7 千葉県 1 野田市鶴泰*1.2				
133	26 14 08	根室半島南東沖 43° 06.9' N 146° 07.1' E 51km M: 3.9 北海道 2 根室市落石東*1.6 1 根室市瑠瑠瑠*1.0 根室市牧の内*0.8				
134	26 14 16	熊本県熊本地方 33° 00.9' N 130° 34.2' E 10km M: 4.3 熊本県 5弱 和水町江田*4.5 4 玉東町木葉*3.6 山鹿市鹿北町*3.5 3 玉名市中尾*3.4 熊本北区植木町*3.4 山鹿市鹿央町*3.3 和水町板橋*3.2 玉名市岱明町*3.1 荒尾市宮内出目*3.0 長洲町長洲*3.0 合志市御代志*2.8 南関町関町*2.8 合志市竹迫*2.6 山鹿市老人福祉センター*2.5 菊池市旭志*2.5 玉名市横島町*2.5 2 菊池市七城町*2.4 西原村小森*2.4 玉名市築地=2.3 山鹿市菊鹿町*2.3 菊池市限府*2.3 菊池市泗水町*2.2 菊陽町久保田*2.2 山鹿市鹿本町*2.2 上天草市大矢野町=2.2 天草市五和町*2.2 嘉島町上島*2.1 益城町惣領=2.1 熊本西区春日=2.0 宇城市豊野町*1.9 上天草市松島町*1.9 天草市有明町*1.9 山鹿市山鹿*1.8 南阿蘇村河陰*1.8 熊本中央区大江*1.7 大津町引水*1.7 八代市松江城町*1.7 宇城市松橋町=1.7 熊本美里町永富*1.6 熊本東区佐土原*1.6 水上村岩野*1.6 宇土市浦田町*1.6 南阿蘇村河陽*1.5 八代市坂本町*1.5 上天草市姫戸町*1.5 宇城市不知火町*1.5 産山村山鹿*1.5 山都町浜町*1.5 1 南小国町赤馬場*1.4 南阿蘇村中松=1.4 天草市倉岳町*1.4 天草市河浦町*1.4 阿蘇市波野*1.3 阿蘇市内牧*1.3 八代市平山新町=1.3 八代市鏡町*1.3 熊本美里町馬場*1.3 宇城市三角町*1.3 熊本南区城南町*1.3 熊本南区富合町*1.3 熊本小国町宮原*1.3 八代市泉支所*1.2 宇城市小川町*1.2 芦北町芦北=1.2 熊本高森町高森*1.2 あさぎり町須恵*1.1 球磨村渡*1.1 天草市牛深町=1.1 天草市栖本町*1.1 南阿蘇村吉田*1.1 八代市千丁町*1.1 甲佐町豊内*1.0 山都町大平*1.0 山都町今*1.0 氷川町宮原*1.0 五木村甲*1.0 氷川町島地*0.9 阿蘇市一の宮町*0.9 御船町御船*0.9 人吉市蟹作町*0.9 あさぎり町兎田東*0.8 あさぎり町岡原*0.8 水俣市牧ノ内*0.8 芦北町田浦町*0.8 苓北町志岐*0.8 多良木町上球磨消防署*0.7 天草市天草町*0.7 錦町一武*0.7 上天草市龍ヶ岳町*0.6 天草市本町=0.6 天草市新和町*0.6 人吉市西間下町=0.6 天草市本渡町本渡*0.5 八代市泉町=0.5 八代市東陽町*0.5				

平成31年1月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模	
135	26 17 23	福岡県	3	みやま市高田町*3.3 大牟田市昭和町*3.1 柳川市三橋町*3.1 柳川市本町*2.8 みやま市山川町*2.7 柳川市大和町*2.6 大牟田市笹林*2.6			
		2	大牟田市有明町*2.4 大川市酒見*2.4 大木町八町*2.4 みやま市瀬高町*2.3 八女市矢部村*2.3 久留米市城島町*2.3 八女市黒木町今*2.3 久留米市津福本町*2.1 八女市黒木町北木屋*2.1 朝倉市杷木池田*2.0 八女市本町*1.9 八女市上陽町*1.9 久留米市三潞町*1.9 筑後市山ノ井*1.8 福岡広川町新代*1.8 八女市吉田*1.8 久留米市小森野町*1.7 福岡早良区板屋*1.6 糸島市二丈深江*1.6 八女市立花町*1.6 久留米市北野町*1.5				
		1	福岡中央区大濠*1.4 佐野市田沼町*1.4 福岡空港*1.3 糸島市志摩初*1.3 うきは市浮羽町*1.2 朝倉市堤*1.2 福岡西区今宿*1.2 久留米市田主丸町*1.2 大刀洗町富多*1.1 うきは市吉井町*1.1 赤村内田*1.1 上毛町垂水*1.1 朝倉市宮野*1.1 八女市星野村*1.1 小郡市小郡*1.1 朝倉市菩提寺*1.0 太宰府市観世音寺*1.0 糸島市前原東*1.0 みやこ町犀川本庄*1.0 筑前町下高場*1.0 筑前町篠隈*1.0 福岡川崎町田原*1.0 春日市原町*0.9 東峰村小石原*0.9 行橋市今井*0.8 大任町大行事*0.8 添田町添田*0.8 筑前町新町*0.7 飯塚市長尾*0.7 みやこ町豊津*0.6 東峰村宝珠山*0.6 福岡城南区神松寺*0.5 吉富町広津*0.5 上毛町東下*0.5				
		佐賀県	3	佐賀市三瀬*2.5 上峰町坊所*2.5			
		2	佐賀市駅前中央*2.4 佐賀市川副*2.3 神埼市神埼*2.3 神埼市千代田*2.3 佐賀市栄町*2.1 みやき町三根*2.1 みやき町中原*1.9 佐賀市諸富*1.8 武雄市武雄町武雄*1.8 小城市芦刈*1.8 吉野ヶ里町三田川*1.7 佐賀市東与賀*1.7 佐賀市久保田*1.6 小城市牛津*1.6 白石町有明*1.6 唐津市七山*1.5 佐賀市大和*1.5 白石町福富*1.5 太良町多良*1.5 唐津市浜玉*1.5				
		1	唐津市相知*1.4 唐津市北波多*1.4 江北町山口*1.4 白石町福田*1.4 みやき町北茂安*1.4 小城市小城*1.4 多久市北多久町*1.3 小城市三日月*1.3 唐津市肥前*1.2 吉野ヶ里町東脊振*1.2 佐賀市富士町*1.2 唐津市竹木場*1.2 嬉野市塩田*1.1 武雄市山内*1.1 嬉野市下宿乙*1.0 武雄市武雄町昭和*1.0 唐津市西城内*1.0 唐津市敵木町*0.9 武雄市北方*0.9 鳥栖市宿町*0.9 伊万里市立花町*0.8 基山町宮浦*0.7 佐賀鹿島市納富分*0.6				
		長崎県	3	島原市有明町*2.7			
		2	島原市下折橋町*2.3 雲仙市国見町*2.3 南島原市深江町*2.3 南島原市口之津町*2.1 雲仙市小浜町雲仙*2.0 諫早市多良見町*1.9 雲仙市小浜町北本町*1.9 南島原市西有家町*1.9 雲仙市瑞穂町*1.7 雲仙市吾妻町*1.6 南島原市北有馬町*1.6 南島原市加津佐町*1.6 雲仙市愛野町*1.6 諫早市森山町*1.5				
		1	雲仙市雲仙出張所*1.4 南島原市布津町*1.4 南島原市有家町*1.4 佐世保市鹿町町*1.2 諫早市堂崎町*1.2 諫早市高来町*1.2 雲仙市千々石町*1.2 諫早市東小路町*1.1 諫早市飯盛町*1.1 大村市玖島*1.1 諫早市小長井町*1.0 松浦市志佐町*0.9 南島原市南有馬町*0.9 川棚町中組*0.7 時津町浦*0.6 佐世保市吉井町*0.6 長崎市元町*0.5 平戸市鏡川町*0.5				
		大分県	3	日田市前津江町*2.6			
		2	日田市中津江村栃野*1.9 日田市田島*1.7 日田市上津江町*1.6 日田市大山町*1.5 九重町後野上*1.5				
		1	日田市三本松*1.2 中津市上宮永*1.1 中津市豊田町*1.1 中津市本耶馬溪町*1.1 日田市中津江村合瀬*1.1 中津市植野*1.0 竹田市会々*1.0 竹田市荻町*1.0 中津市三光*0.9 豊後高田市御玉*0.9 別府市天間*0.9 佐伯市春日町*0.9 中津市耶馬溪町*0.8 玖珠町帆足*0.8 宇佐市上田*0.7 豊後大野市三重町*0.6 佐伯市蒲江蒲江浦*0.6 竹田市竹田小学校*0.5				
		宮崎県	2	宮崎美郷町田代*1.5			
1	延岡市北方町卯*1.4 椎葉村下福良*1.4 西都市上の宮*1.2 川南町川南*1.2 延岡市北川町川内名白石*1.1 国富町本庄*1.1 高千穂町三田井*1.0 小林市真方*1.0 椎葉村総合運動公園*0.9 高鍋町上江*0.8 宮崎都農町役場*0.6 高千穂町寺迫*0.6 小林市中原*0.6 宮崎市霧島*0.5						
鹿児島県	2	長島町伊唐島*1.6					
1	長島町鷹巣*1.3 長島町獅子島*1.2 伊佐市大口山野*1.0 伊佐市大口鳥巢*1.0 阿久根市鶴見町*0.9 霧島市横川町中ノ*0.7 薩摩川内市上甌町*0.6						
岩手県 青森県		40° 16.8' N 142° 19.6' E 38km M: 5.6					
4	八戸市南郷*3.8 陸上町道仏*3.6 青森南部町苦米地*3.6 東北町上北南*3.5						
3	八戸市内丸*3.4 五戸町古館*3.4 おいらせ町中下田*3.3 野辺地町田狭沢*3.2 八戸市湊町*3.2 三戸町在府小路町*3.0 野辺地町野辺地*3.0 七戸町森ノ上*3.0 三沢市桜町*2.9 十和田市西十二番町*2.9 六戸町犬落瀬*2.9 おいらせ町上明堂*2.9 七戸町七戸*2.8 むつ市金谷*2.8 東通村砂子又沢内*2.8 青森市花園*2.8 五戸町倉石中市*2.8 平内町小湊*2.8 東北町塔ノ沢山*2.7 田子町田子*2.7 青森南部町沖田面*2.7 むつ市金曲*2.6 十和田市西二番町*2.6 むつ市川内町*2.6 十和田市奥瀬*2.6 横浜町寺下*2.5 外ヶ浜町蟹田*2.5 横浜町林ノ脇*2.5 東通村砂子又蒲谷地*2.5						
2	青森市中央*2.4 六ヶ所村尾駈*2.3 むつ市大畑町中島*2.3 むつ市脇野沢*2.2 東通村白糠*2.2 平内町東田沢*2.2 八戸市島守*2.2 六ヶ所村出戸*2.2 新郷村戸来*2.1 佐井村長後*2.0 中泊町中里*1.9 つがる市稲垣町*1.9 今別町今別*1.7 蓬田村蓬田*1.7 東通村尻屋*1.7 青森市浪岡*1.7 五所川原市柴町*1.6 五所川原市金木町*1.6 藤崎町西豊田*1.5 藤崎町水木*1.5						
1	つがる市木造*1.4 つがる市柏*1.4 つがる市車力町*1.4 外ヶ浜町平館*1.4 平川市猿賀*1.4 中泊町小泊*1.3 七戸町北天間館*1.3 五所川原市太田*1.3 板柳町板柳*1.3 鶴田町鶴田*1.3 むつ市大畑町奥薬研*1.2 熊本高森町高森*1.2 佐井村佐井*1.2 外ヶ浜町三厩*1.2 田舎館村田舎館*1.2 五所川原市相内*1.2 黒石市市ノ町*1.1 平川市柏木町*1.1 つがる市森田町*1.0 平川市碓ヶ関*1.0 風間浦村易国間*1.0 弘前市弥生*0.9 弘前市賀田*0.9						

平成31年1月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		岩手県 鯉ヶ沢町本町=0.8 西目屋村田代*=0.8 鯉ヶ沢町舞戸町*=0.7 弘前市和田町=0.7 弘前市五所*=0.6 4 盛岡市藪川*=3.8 普代村銅屋*=3.6 3 盛岡市渋民*=3.4 二戸市浄法寺町*=3.3 八幡平市田頭*=3.3 一戸町高善寺*=3.2 岩手町五日市*=3.1 野田村野田*=3.1 岩手洋野町大野*=3.1 軽米町軽米*=3.1 滝沢市鶴飼*=3.1 紫波町紫波中央駅前*=2.9 葛巻町葛巻元木*=2.9 久慈市川崎町*=2.8 八幡平市大更*=2.8 八幡平市叭田*=2.8 八幡平市野駄*=2.8 矢巾町南矢幅*=2.8 盛岡市山王町*=2.8 盛岡市馬場町*=2.6 久慈市枝成沢=2.6 久慈市長内町*=2.6 九戸村伊保内*=2.6 岩手洋野町種子=2.5 2 宮古市区界*=2.4 二戸市石切所*=2.4 花巻市東和町*=2.4 北上市相去町*=2.4 一関市千厩町*=2.4 宮古市田老*=2.3 住田町世田米*=2.3 二戸市福岡=2.3 葛巻町役場*=2.3 宮古市鯉ヶ崎=2.3 宮古市五月町*=2.3 宮古市川井*=2.3 奥州市江刺*=2.3 奥州市胆沢*=2.3 葛巻町消防分署*=2.2 花巻市石鳥谷町*=2.2 遠野市青笹町*=2.2 遠野市宮守町*=2.2 山田町大沢*=2.2 奥州市前沢*=2.2 岩泉町岩泉*=2.2 花巻市大迫町=2.1 釜石市中妻町*=2.1 一関市室根町*=2.1 花巻市材木町*=2.1 雫石町千刈田=2.1 奥州市衣川*=2.1 大船渡市大船渡町=2.0 金ヶ崎町西根*=2.0 平泉町平泉*=2.0 花巻市大迫総合支所*=2.0 田野畑村役場*=2.0 宮古市茂市*=1.9 一関市藤沢町*=1.9 釜石市只越町=1.9 北上市柳原町=1.9 西和賀町沢内川舟*=1.9 奥州市水沢大鐘町=1.9 奥州市水沢佐倉河*=1.9 山田町八幡町=1.9 久慈市山形町*=1.8 一関市花泉町*=1.8 雫石町西根上駒木野=1.8 一関市東山町*=1.8 一関市大東町=1.7 田野畑村田野畑=1.7 岩泉町大川*=1.7 西和賀町沢内太田*=1.5 1 大船渡市猪川町=1.4 陸前高田市高田町*=1.4 大槌町小槌*=1.4 宮古市長沢=1.3 一関市竹山町*=1.3 西和賀町川尻*=1.3 大船渡市盛町*=1.2 一関市川崎町*=0.9 3 函館市新浜町*=2.5 2 函館市泊町*=2.4 様似町栄町*=2.2 新冠町北星町*=2.2 新ひだか町静内山手町=2.1 むかわ町松風*=1.9 厚真町鹿沼=1.8 浦河町潮見=1.8 函館市日ノ浜町*=1.8 室蘭市寿町*=1.8 安平町早来北進*=1.7 長沼町中央*=1.6 浦河町築地*=1.6 新ひだか町静内御幸町*=1.6 帯広市東4条=1.5 十勝大樹町東本通*=1.5 新篠津村第47線*=1.5 千歳市北栄=1.5 浦河町野深=1.5 新千歳空港=1.5 むかわ町穂別*=1.5 函館市大森町*=1.5 1 千歳市若草*=1.4 渡島北斗市中央*=1.4 南幌町栄町*=1.4 苫小牧市旭町*=1.4 厚真町京町*=1.4 日高地方日高町門別*=1.4 新ひだか町三石旭町*=1.4 幕別町忠類錦町*=1.4 函館市美原=1.3 江別市緑町*=1.3 知内町重内*=1.3 鹿追町東町*=1.3 帯広市東6条*=1.3 芽室町東2条*=1.3 札幌東区元町*=1.3 壮瞥町滝之町*=1.3 苫小牧市末広町=1.3 恵庭市京町*=1.3 函館市尾札部町=1.2 洞爺湖町洞爺町*=1.2 札幌清田区平岡*=1.2 登別市桜木町*=1.1 十勝清水町南4条=1.1 白老町大町=1.1 千歳市支笏湖温泉*=1.1 安平町追分柏が丘*=1.1 福島町福島*=1.1 函館市川汲町*=1.1 えりも町えりも岬*=1.1 七飯町桜町=1.1 新得町2条*=1.1 中札内村東2条*=1.0 札幌北区太平*=1.0 北広島市共栄*=1.0 胆振伊達市梅本=1.0 札幌厚別区もみじ台*=1.0 札幌北区篠路*=1.0 新ひだか町静内御園=0.9 土幌町土幌*=0.9 七飯町本町*=0.9 鹿部町宮浜*=0.9 札幌北区新琴似*=0.9 札幌手稲区前田*=0.9 白糠町西1条*=0.8 白老町緑丘*=0.8 江別市高砂町=0.8 夕張市若菜=0.8 広尾町並木通=0.8 当別町白樺*=0.7 渡島森町御幸町=0.7 豊浦町大岸*=0.7 岩見沢市5条=0.7 十勝大樹町生花*=0.7 厚沢部町木間内*=0.6 札幌南区石山*=0.6 標津町北2条*=0.6 月形町円山公園*=0.6 別海町常盤=0.5 根室市落石東*=0.5 根室市瑤瑤瑠*=0.5 室蘭市山手町=0.5 2 登米市迫町*=2.2 涌谷町新町裏=2.1 登米市南方町*=2.1 石巻市桃生町*=2.1 気仙沼市赤岩=2.0 気仙沼市笹が陣*=2.0 栗原市栗駒=2.0 気仙沼市唐桑町*=1.9 栗原市若柳*=1.9 栗原市一迫*=1.9 登米市米山町*=1.9 登米市中田町=1.8 登米市豊里町*=1.8 大崎市田尻*=1.8 南三陸町志津川=1.7 大崎市古川三日町=1.7 栗原市志波姫*=1.7 登米市登米町*=1.7 大崎市松山*=1.6 大崎市鹿島台*=1.6 栗原市築館*=1.6 石巻市前谷地*=1.6 松島町高城=1.6 宮城美里町木間塚*=1.6 大崎市古川北町*=1.6 東松島市矢本*=1.5 登米市東和町*=1.5 石巻市大街道南*=1.5 1 栗原市高清水*=1.4 岩沼市桜*=1.4 仙台青葉区作並*=1.4 塩竈市旭町*=1.4 宮城加美町中新田*=1.3 色麻町四竈*=1.3 栗原市花山*=1.3 栗原市金成*=1.3 宮城美里町北浦*=1.3 大崎市古川大崎=1.3 名取市増田*=1.3 石巻市北上町*=1.3 石巻市相野谷*=1.3 栗原市鶯沢*=1.2 登米市石越町*=1.2 角田市角田*=1.2 丸森町鳥屋*=1.2 亶理町下小路*=1.2 大衡村大衡*=1.1 大崎市鳴子*=1.1 大河原町新南*=1.1 石巻市泉町=1.1 栗原市瀬峰*=1.1 利府町利府*=1.1 蔵王町円田*=1.0 宮城加美町小野田*=1.0 気仙沼市本吉町津谷*=0.9 東松島市小野*=0.9 大崎市岩出山*=0.9 大郷町粕川*=0.9 宮城川崎町前川*=0.9 山元町浅生原*=0.9 仙台宮城野区苦竹*=0.9 南三陸町歌津*=0.9 気仙沼市本吉町西川内=0.9 登米市津山町*=0.8 仙台若林区遠見塚*=0.8 仙台区区将監*=0.8 仙台宮城野区五輪=0.7 宮城加美町宮崎*=0.7 仙台青葉区大倉=0.6 2 北秋田市花園町=2.1 大館市比内町扇田*=2.0 大館市桜町*=1.9 鹿角市花輪*=1.9 小坂町小坂砂森*=1.8 大仙市高梨*=1.7 能代市二ツ井町上台*=1.6 大館市早口*=1.6 北秋田市米内沢*=1.6 北秋田市新田目*=1.6 大館市比内町味噌内=1.5 横手市大雄*=1.5 仙北市角館町小勝田*=1.5 1 藤里町藤里*=1.4 三種町豊岡*=1.4 秋田美郷町六郷東根=1.4 仙北市角館町東勝桑丁=1.4 井川町北川尻*=1.3 由利本荘市前郷*=1.3 羽後町西馬音内*=1.3 大仙市刈和野*=1.3 大仙市北長野*=1.3 大仙市大曲花園町*=1.3 能代市常盤山谷=1.2 上小阿仁村小沢田*=1.2 湯沢市沖鶴=1.2 仙北市田沢湖生保内上清水*=1.2 能代市上町*=1.1 秋田市河辺和田*=1.1 由利本荘市西目町沼田*=1.1 横手市中央町*=1.1 横手市山内土淵*=1.1 東成瀬村田子内*=1.1 横手市雄物川町今宿=1.0 横手市大森町*=1.0 能代市追分町*=1.0 大仙市太田町太田*=1.0 秋田市雄和新波*=1.0 仙北市田沢湖生保内宮ノ後*=1.0 仙北市西木町上荒井*=1.0 由利本荘市矢島町矢島町*=1.0 横手市平鹿町浅舞*=0.9 湯沢市寺沢*=0.9 湯沢市川連町*=0.9 東成瀬村椿川*=0.9 能代市緑町=0.9 大仙市南外*=0.9 大仙市神宮寺*=0.9 三種町鶴川*=0.9 秋田市雄和女米木=0.9 にかほ市平沢*=0.9 横手市十文字町*=0.8 仙北市西木町上松木内*=0.8 由利本荘市鳥海町伏見*=0.8 由利本荘市岩谷町*=0.8 にかほ市象潟町浜ノ田*=0.8 秋田美郷町土崎*=0.8 由利本荘市石脇=0.7 湯上市昭和久保*=0.7 五城目町西磯ノ目=0.6 北秋田市阿仁水無*=0.6 湯沢市佐竹町*=0.6 横手市安田柳堤地内*=0.6 湯上市天王*=0.6				

平成31年1月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
136	26 22 46	山形県 大仙市協和唐松岳*0.5 1 中山町長崎*1.3 酒田市飛鳥*1.2 酒田市亀ヶ崎=1.0 酒田市山田*1.0 三川町横山*1.0 鶴岡市藤島*0.9 庄内町狩川*0.9 庄内町余目*0.9 村山市中央*0.8 大蔵村清水*0.7 河北町谷地=0.7 河北町役場*0.6 福島県 1 双葉町両竹*1.2 郡山市朝日=0.5 須賀川市八幡山*0.5 浪江町幾世橋=0.5	29° 13.7' N	130° 26.9' E	60km	M: 4.8
		奄美大島北東沖 鹿児島県 2 鹿児島十島村悉石島*1.6 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*1.1 鹿児島十島村中之島徳之尾=0.8				
137	27 12 43	宮古島近海 沖繩県 1 宮古島市城辺福北=1.0 宮古島市下地*1.0 宮古島市城辺福西*0.6	24° 17.6' N	125° 16.7' E	44km	M: 4.6
138	27 14 21	宮城県沖 宮城県 2 涌谷町新町裏=1.6 気仙沼市唐桑町*1.5 1 石巻市桃生町*1.4 仙台宮城野区苦竹*1.3 登米市中田町=1.2 登米市迫町*1.2 宮城美里町木間塚*1.1 登米市南方町*1.1 塩竈市旭町*1.1 東松島市矢本*1.1 東松島市小野*1.1 大崎市鳴子*1.0 登米市東和町*0.9 岩沼市桜*0.9 南三陸町歌津*0.9 宮城美里町北浦*0.8 栗原市一迫*0.8 登米市石越町*0.8 大崎市松山*0.8 気仙沼市赤岩=0.7 石巻市北上町*0.7 石巻市雄勝町*0.7 大崎市古川大崎=0.7 柴田町船岡=0.7 仙台青葉区大倉=0.7 栗原市栗駒=0.6 栗原市鶯沢*0.6 栗原市若柳*0.6 石巻市泉町=0.6 石巻市大街道南*0.6 大崎市古川三日町=0.6 登米市米山町*0.6 気仙沼市笹か陣*0.6 大崎市鹿島台*0.6 松島町高城=0.6 大衡村大衡*0.6 栗原市瀬峰*0.5 石巻市鮎川浜*0.5 大崎市古川北町*0.5 岩手県 1 一関市室根町*1.1 一関市千厩町*1.1 一関市東山町*1.0 住田町世田米*0.9 一関市花泉町*0.8 一関市藤沢町*0.7 陸前高田市高田町*0.6 奥州市衣川*0.6 一関市大東町=0.6 奥州市前沢*0.5	38° 29.3' N	141° 37.6' E	63km	M: 3.9
139	27 16 27	栃木県北部 栃木県 群馬県 1 日光市足尾町中才*1.1 日光市足尾町通洞*1.0 1 沼田市利根町*1.2	36° 38.5' N	139° 30.9' E	6km	M: 3.1
140	27 21 20	宮古島近海 沖繩県 1 宮古島市下地*1.0 宮古島市城辺福北=0.9 宮古島市城辺福西*0.6	24° 20.2' N	125° 13.9' E	41km	M: 4.6
141	27 22 55	長野県南部 長野県 1 壳木村役場*0.6	35° 16.5' N	137° 47.3' E	6km	M: 2.2
142	27 23 01	千葉県北西部 千葉県 1 千葉中央区中央港=0.6	35° 38.3' N	140° 05.3' E	67km	M: 3.2
143	28 13 02	和歌山県北部 和歌山県 1 御坊市菌=1.4 由良町里*1.1 湯浅町青木*0.9 日高川町土生*0.8	33° 54.6' N	135° 12.8' E	8km	M: 3.0
144	29 03 22	徳島県北部 岡山県 2 玉野市宇野*1.5 1 岡山南区片岡*0.9 倉敷市下津井*0.5 徳島県 2 美馬市木屋平*2.0 牟岐町中村*1.9 那賀町木頭和無田*1.9 那賀町和食*1.7 石井町高川原*1.6 吉野川市川島町*1.5 那賀町延野*1.5 1 美馬市穴吹町*1.4 阿波市吉野町*1.4 勝浦町久国*1.4 那賀町横石=1.4 海陽町大里*1.4 佐那河内村下*1.3 美波町奥河内*1.2 藍住町奥野*1.2 吉野川市鴨島町=1.2 徳島三好市池田総合体育館=1.2 吉野川市山川町*1.2 上勝町旭*1.2 美馬市穴吹ふれそ公園=1.2 美波町西の地*1.2 海陽町穴喰浦*1.1 那賀町木沢*1.1 鳴門市撫養町=1.1 徳島市大和町=1.1 徳島市新蔵町*1.1 小松島市横須町*1.0 阿南市羽ノ浦町*1.0 板野町大寺*0.9 吉野川市美郷*0.9 海陽町奥浦*0.9 阿南市富岡町=0.9 阿南市山口町*0.9 徳島三好市東祖谷*0.8 神山町神領*0.8 鳴門市鳴門町*0.8 美馬市美馬町*0.7 上板町七條*0.7 つるぎ町半田*0.7 徳島三好市西祖谷山村*0.7 つるぎ町一字*0.7 阿波市土成町*0.7 阿南市那賀川町*0.7 美馬市脇町=0.6 つるぎ町貞光*0.6 阿波市市場町*0.6 香川県 2 東かがわ市西村=1.6 土庄町甲=1.6 さぬき市長尾総合公園*1.5 小豆島町池田*1.5 1 さぬき市寒川町*1.4 綾川町山田下*1.4 丸亀市飯山町*1.3 三豊市三野町*1.3 高松市国分寺町*1.3 東かがわ市湊*1.2 さぬき市志度*1.2 さぬき市津田町*1.2 さぬき市大川町*1.2 丸亀市綾歌町*1.1 坂出市久米町*1.1 三木町氷上*1.1 三豊市高瀬町*1.0 さぬき市長尾東*1.0 宇多津町役場*0.9 多度津町栄町*0.9 三豊市詫間町*0.9 高松市香川町*0.9 高松市扇町*0.8 丸亀市新田町*0.8 高松市塩江町*0.8 観音寺市坂本町=0.8 観音寺市瀬戸町*0.8 多度津町家中=0.7 高松市伏石町=0.6 三豊市豊中町*0.6 まんのう町吉野下*0.5 高松空港=0.5 観音寺市豊浜町*0.5 高松市香南町*0.5 琴平町榎井*0.5 高知県 2 東洋町生見*1.9 1 香美市物部町大柄*1.3 土佐町土居*0.9 馬路村馬路*0.8 高知市池*0.7 本山町本山*0.7 香美市土佐山田町宝町=0.7 芸西村和食*0.6 高知香南市夜須町坪井*0.6 香美市物部町神池=0.6 香美市香北町美良布*0.6	33° 55.7' N	134° 09.2' E	37km	M: 3.9
145	29 03 24	岩手県沖 岩手県 1 釜石市只越町=0.5	39° 20.3' N	142° 03.8' E	48km	M: 3.1

平成31年1月 地震・火山月報(防災編)

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
146	29 10 05	岐阜県美濃東部 長野県 岐阜県	35° 46.8' N	137° 24.4' E	12km	M: 2.9
		1 王滝村鈴ヶ沢*=1.3 王滝村役場*=1.2 南木曾町読書小学校*=0.6 1 中津川市加子母*=1.4 中津川市付知町*=0.9				
147	29 12 19	福島県沖 福島県	37° 31.4' N	141° 22.2' E	50km	M: 3.2
		1 川内村下川内=0.6				
148	29 12 42	千葉県東方沖 千葉県	35° 00.3' N	141° 07.3' E	50km	M: 5.2
		2 勝浦市新官*=1.7 鴨川市横渚*=1.7 南房総市谷向*=1.7 睦沢町下之郷*=1.6 館山市北条*=1.6 鋸南町下佐久間*=1.6 いすみ市国府台*=1.6 勝浦市墨名=1.6 長南町長南*=1.5 南房総市上堀=1.5 1 白子町関*=1.4 館山市長須賀=1.4 いすみ市岬町長者*=1.4 長生村本郷*=1.3 市原市姉崎*=1.3 鴨川市八色=1.2 君津市久留里市場*=1.2 大多喜町大多喜*=1.2 東金市日吉台*=1.2 南房総市岩糸*=1.2 千葉中央区都町*=1.1 一宮町一宮=1.1 南房総市千倉町瀬戸*=1.1 いすみ市大原*=1.0 大網白里市大網*=1.0 鴨川市内浦=1.0 千葉中央区中央港=0.9 山武市蓮沼ニ*=0.9 多古町多古=0.8 東金市東新宿=0.8 千葉美浜区ひび野=0.7 香取市佐原平田=0.6 長柄町大津倉=0.6 山武市松尾町富士見台=0.5 木更津市太田=0.5				
		静岡県 2 東伊豆町奈良本*=1.6 1 伊豆市中伊豆グラウンド=1.1 河津町田中*=0.9 伊豆の国市四日町*=0.8 富士市吉永*=0.6				
		埼玉県 1 春日部市谷原新田*=1.0 宮代町笠原*=1.0 さいたま緑区中尾*=1.0 加須市大利根*=0.8 草加市高砂*=0.6				
		東京都 1 三宅村神着=0.8 伊豆大島町波浮港*=0.6 東京利島村東山=0.5 三宅村坪田=0.5 東京千代田区大手町=0.5				
		神奈川県 1 横浜中区山手町=1.1 湯河原町中央=0.9 横須賀市光の丘=0.5 三浦市城山町*=0.5				
149	29 14 58	佐渡付近 新潟県	38° 08.1' N	138° 12.9' E	17km	M: 3.1
		1 佐渡市相川栄町*=0.6 佐渡市相川三町目=0.5				
150	29 22 47	紀伊水道 徳島県	33° 54.4' N	134° 42.5' E	13km	M: 2.6
		1 那賀町和食*=0.7				
151	29 23 45	岐阜県飛騨地方 岐阜県	36° 12.7' N	137° 31.2' E	3km	M: 2.5
		1 高山市奥飛騨温泉郷栃尾*=1.1				
152	30 06 23	和歌山県北部 和歌山県	34° 01.9' N	135° 15.1' E	4km	M: 1.8
		1 湯浅町青木*=0.9				
153	30 08 44	岐阜県飛騨地方 岐阜県	36° 12.8' N	137° 31.1' E	3km	M: 3.0
		2 高山市奥飛騨温泉郷栃尾*=2.2 1 高山市上宝町本郷*=1.0 飛騨市神岡町殿=1.0 高山市消防署*=0.6 飛騨市神岡町東町*=0.5				
154	30 11 21	沖縄本島近海 鹿児島県	27° 19.5' N	128° 56.8' E	25km	M: 3.8
		1 知名町瀬利覚=0.8 与論町茶花*=0.5				
155	30 14 21	台湾付近 沖縄県	23° 41.6' N	122° 22.3' E	29km	M: 5.6
		2 与那国町久部良=1.6 与那国町役場*=1.6 1 与那国町祖納=1.2 竹富町船浮=1.1 竹富町大原=0.5 石垣市平久保=0.5 竹富町上原*=0.5				
156	31 03 45	秋田県内陸北部 秋田県	39° 57.0' N	140° 36.5' E	4km	M: 2.8
		1 仙北市西木町上桧木内*=0.9				
157	31 06 04	島根県西部 島根県	34° 21.6' N	131° 47.7' E	17km	M: 3.3
		1 吉賀町六日市*=0.5 吉賀町柿木村柿木*=0.5				
158	31 11 40	鳥取県中部 岡山県	35° 21.5' N	133° 37.5' E	10km	M: 2.5
		1 真庭市禾津*=0.5				

● 付録2 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数
 <平成30年(2018年)2月~平成31年(2019年)1月>

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
平成30年(2018年)											
2月	72	24	8	3						107	「平成28年(2016年)熊本地震」の地震活動(震度1以上合計:11回)
3月	108	46	12	2	1					169	1日 西表島付近(震度5弱) 地震活動(震度5弱:1回、震度3:3回、震度2:8回、震度1:29回)
4月	111	48	14	6	1	1				181	9日 島根県西部(震度5強) 地震活動(震度5強:1回、震度4:4回、震度3:4回、震度2:14回、震度1:24回) 14日 根室半島南東沖(震度5弱) トカラ列島近海の地震活動(震度1以上合計:19回)
5月	100	42	12	5	1	1				161	「平成28年(2016年)熊本地震」の地震活動(震度4:1回、震度2:3回、震度1:10回) 12日 長野県北部(震度5弱) 地震活動(震度5弱:1回、震度3:3回、震度2:2回、震度1:5回) 25日 長野県北部(震度5強) 地震活動(震度5強:1回、震度3:1回、震度2:6回、震度1:10回)
6月	127	49	17	5	1		1			200	「平成28年(2016年)熊本地震」の地震活動(震度1以上合計:12回) 千葉県東方沖から千葉県北東部及び南部付近にかけての地震活動(震度4:2回、震度3:6回、震度2:8回、震度1:10回) 17日 群馬県南部(震度5弱) 18日 大阪府北部(震度6弱)※1 地震活動(震度6弱:1回、震度4:1回、震度3:4回、震度2:11回、震度1:25回)
7月	109	34	10	5	1					159	大阪府北部の地震活動(※1の周辺)(震度3:1回、震度2:3回、震度1:9回) 7日 千葉県東方沖(震度5弱) 地震活動(震度5弱:1回、震度2:3回、震度1:7回)
8月	89	29	11	2						131	
9月	229	113	46	19	1				1	409	「平成30年北海道胆振東部地震」の地震活動(震度7:1回、震度5弱:1回、震度4:16回、震度3:33回、震度2:75回、震度1:151回)
10月	106	51	16	10	1					184	「平成30年北海道胆振東部地震」の地震活動(震度5弱:1回、震度4:4回、震度3:2回、震度2:6回、震度1:22回)
11月	148	38	10	5						201	「平成30年北海道胆振東部地震」の地震活動(震度4:1回、震度2:4回、震度1:8回) 岐阜県飛騨地方(長野・岐阜県境付近)の地震活動(震度2:6回、震度1:43回)
12月	100	33	11	2						146	
平成31年(2019年)											
1月	100	48	4	4	1		1			158	3日 熊本県熊本地方(震度6弱) 26日 熊本県熊本地方(震度5弱)
平成31年計	100	48	4	4	1	0	1	0	0	158	
過去1年計	1399	555	171	68	8	2	2	0	1	2206	(平成30年2月~平成31年1月)

注) 「記事」の欄には主に震度5弱以上を観測した地震、または震度1以上を10回以上観測した地震活動について記載した。

● 付録3 日本及びその周辺におけるマグニチュード(M)別の月別地震回数
 <平成30年(2018年)2月～平成31年(2019年)1月>

	M3.0 ～ M3.9	M4.0 ～ M4.9	M5.0 ～ M5.9	M6.0 ～ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0 以上	計 M4.0 以上	記事
平成30年(2018年)								
2月	436	85	18	4		543	107	4日 台湾付近(M6.5) 7日 台湾付近(M6.7) 7日 台湾付近(M6.1) 8日 台湾付近(M6.2)
3月	344	63	11			418	74	
4月	349	72	11	1		433	84	9日 島根県西部(M6.1)
5月	339	56	11			406	67	
6月	357	68	5	1		431	74	18日 大阪府北部(M6.1)
7月	328	73	14	1		416	88	7日 千葉県東方沖(M6.0)
8月	365	96	11	2		474	109	17日03時21分 硫黄島近海(M6.3) 17日03時23分 硫黄島近海(M6.6)
9月	586	120	14	3		723	137	「平成30年北海道胆振東部地震」の地震活動 6日 胆振地方中東部(M6.7) 15日 沖縄本島近海(M6.2) 16日 沖縄本島近海(M6.0)
10月	410	80	14	2		506	96	23日 与那国島近海(M6.1) 24日 与那国島近海(M6.3)
11月	362	77	9	2		450	88	2日 オホーツク海南部(M6.1) 5日 国後島付近(M6.3)
12月	308	66	13			387	79	
平成31年(2019年)								
1月	324	65	10	1		400	76	8日 種子島近海(M6.0)
平成31年計	324	65	10	1	0	400	76	
過去1年計	4508	921	141	17	0	5587	1079	(平成30年2月～平成31年1月)

注) 日本及びその周辺: 原則、北緯20～49度、東経120～154度の範囲。「記事」の欄には主にM6.0以上の地震を記載した。

●付録4. 緊急地震速報の提供状況

平成31年1月に緊急地震速報(警報)を発表した回数は1回であった。また、緊急地震速報(予報)を発表した回数は66回であった。1月3日の熊本県熊本地方の地震に関連する緊急地震速報(警報)の内容についてはp80を参照。

平成31年1月に発表した緊急地震速報(警報)

地震発生日時	震央地名	マグニチュード(M)	最大震度	予想最大震度	警報発表までの経過時間(秒)
平成31年01月03日18時10分	熊本県熊本地方	5.1	6弱	5強	6.0

※表中の「予想最大震度」は緊急地震速報(警報)で発表した予想震度の最大値、「警報発表までの経過時間(秒)」は地震検知から緊急地震速報(警報)第1報発表までの経過時間(秒)を示す。

震度5弱以上を観測し、緊急地震速報(警報)を発表しなかった地震

地震発生日時	震央地名	マグニチュード(M)	最大震度	予想最大震度
平成31年01月26日14時16分	熊本県熊本地方	4.3	5弱	4

※表中の「予想最大震度」は緊急地震速報(予報)の最終報で発表した予想震度の最大値を示す。

平成19年10月～平成31年1月に発表した緊急地震速報の月別回数

年\月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成19年(2007年)										0(48)	0(33)	0(39)	0(120)
平成20年(2008年)	0(35)	0(41)	0(48)	1(42)	1(70)	3(75)	2(63)	0(47)	1(58)	0(46)	1(40)	0(57)	9(622)
平成21年(2009年)	0(44)	0(39)	0(34)	0(34)	0(24)	0(54)	0(36)	2(65)	0(47)	1(44)	0(39)	0(47)	3(507)
平成22年(2010年)	0(53)	1(44)	1(50)	0(36)	0(27)	0(35)	0(47)	0(51)	1(40)	1(50)	0(40)	1(34)	5(507)
平成23年(2011年)	0(50)	0(74)	45(1191)	26(770)	5(425)	5(304)	5(248)	3(239)	4(188)	1(163)	2(135)	1(136)	97(3923)
平成24年(2012年)	2(149)	3(141)	3(142)	2(128)	1(129)	3(118)	0(102)	1(107)	0(70)	0(109)	0(77)	1(134)	16(1406)
平成25年(2013年)	0(81)	2(99)	0(53)	3(103)	0(91)	0(83)	0(102)	2(97)	1(61)	0(80)	0(93)	1(67)	9(1010)
平成26年(2014年)	0(70)	0(70)	1(68)	0(62)	0(53)	0(57)	2(97)	1(96)	1(68)	0(84)	1(87)	0(75)	6(887)
平成27年(2015年)	0(67)	1(88)	0(90)	1(77)	3(71)	0(84)	1(74)	0(88)	0(81)	0(92)	1(86)	0(75)	7(973)
平成28年(2016年)	1(76)	0(71)	0(65)	20(228)	1(101)	2(89)	0(95)	0(71)	1(80)	3(92)	2(124)	1(86)	31(1178)
平成29年(2017年)	0(77)	0(72)	0(61)	0(60)	0(52)	1(55)	1(79)	1(73)	2(52)	1(53)	0(57)	1(77)	7(768)
平成30年(2018年)	2(64)	0(61)	1(76)	2(80)	1(52)	2(70)	1(55)	0(58)	2(158)	4(97)	1(68)	0(69)	16(908)
平成31年(2019年)	1(66)												1(66)

※ 表中の数字は緊急地震速報(警報)の発表回数、()内の数字は緊急地震速報(予報)の発表回数を示す。

緊急地震速報(警報及び予報)の提供には、気象庁の地震計の観測データに加え、国立研究開発法人防災科学技術研究所の地震観測データを利用している。

●付録5. 長周期地震動階級1以上を観測した地震

平成31年1月に、長周期地震動階級※1以上を観測した地震は1回であった。

平成25年3月～平成31年1月に長周期地震動階級1以上を観測した地震の月別回数
(平成25年3月28日の長周期地震動に関する観測情報(試行)※※の提供開始以降)

年\月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成25年 (2013年)			1	4	1	0	0	1	1	1	1	1	11
平成26年 (2014年)	0	1	1	0	1	1	3	0	1	1	1	0	10
平成27年 (2015年)	0	3	0	1	2	0	2	0	0	0	1	0	9
平成28年 (2016年)	1	0	0	13	1	1	0	2	0	2	4	1	25
平成29年 (2017年)	1	2	0	0	0	1	2	0	1	1	0	1	9
平成30年 (2018年)	1	0	1	1	1	2	2	0	2	2	0	0	12
平成31年 (2019年)	1												1

長周期地震動階級関連解説表

長周期地震動階級	人の体感・行動	室内の状況	備考
長周期地震動階級1	室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。	ブラインドなど吊り下げもの大きく揺れる。	—
長周期地震動階級2	室内で大きな揺れを感じ、物につかまりたいと感じる。物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。	—
長周期地震動階級3	立っていることが困難になる。	キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が入ることがある。
長周期地震動階級4	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされる。	キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。

※ 長周期地震動階級に関する詳細は、平成30年12月号「付録10. 長周期地震動階級関連解説表」を参照。

※※ 長周期地震動に関する観測情報(試行)に関する詳細は、地震・火山月報(防災編)平成25年4月号「特集3. 長周期地震動に関する観測情報(試行)について」を参照。

1. 平成31年1月8日21時39分 種子島近海の地震

長周期地震動階級1以上を観測した地域・観測点

2019年1月8日21時39分 種子島近海 北緯30度34.3分 東経131度09.8分 深さ30km M6.0			
都道府県	地域	地点	長周期地震動階級
鹿児島県	鹿児島県薩摩	指宿市山川新生町	1

長周期地震動階級1以上が観測された地域

